



又 3
4695



門 2
流 4695
卷

味侯氏曰流書

序

叙字彙曰織紋也凡綿綺黼繡
之文皆曰紋唐人多用物之
てかたはる率と紋とを平朝衣服より
備品皆家の紋ありて是と云はれ
衣服に製して定式の孔に
夜とては、の画に軍陣粘場
大倉行時、自中是にて
は、に、と号と多わは、の
を、たて幸い、を、法
遠、由、中、部、段、撰、述、甚
秘、と、類、を、得、梅、本、の、

鳥飼辭雅子書



うろこのろい 甲三。割形見。甲八

うちいぬろい 甲二。羽うちハセテ。度ちハ十三

うまのろい 甲四

うんむん とうんのみきう

くぎぬろのろい 甲三。卒九

九よろのろい 甲三

此のろい 甲五。卒九

くつこのろい 甲四

車のろい 卒九
○その他は車ハ十の処甲八なる車ハ人
との処甲八なる車ハ十の処甲八なる車ハ人

矢のろい 甲五

公割やうのろい 卒三

ま松のろい 甲六

松びーのろい 甲六。六十三

まんトのろい 甲七。まんトは甲六。割形百十六

井のろい 甲七

まりのろい 甲八。甲八。甲八

浦さうろのろい 甲八

浦りり田ろい 甲九。甲九

丸のろい 甲九

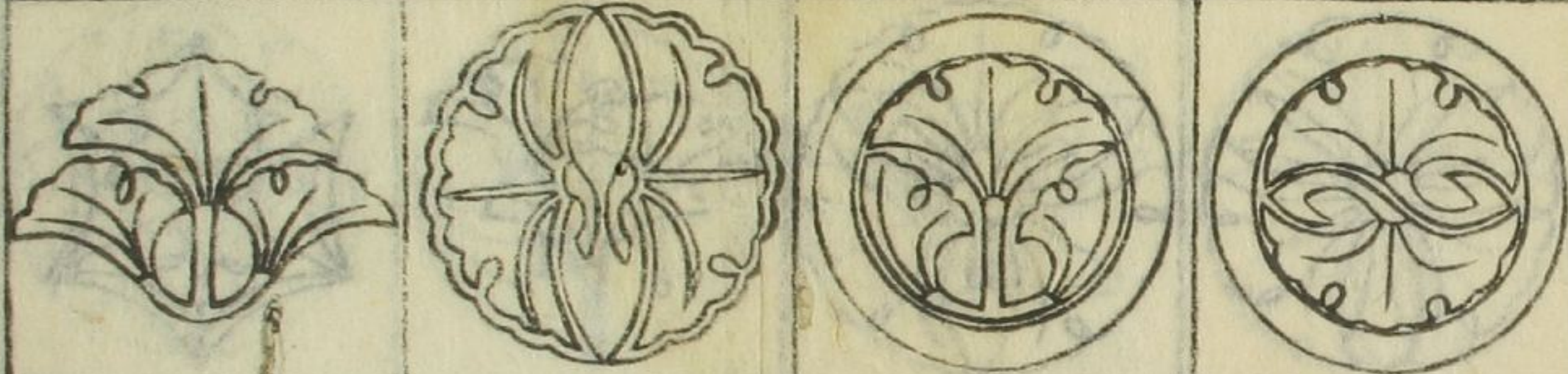
夜のろい 甲十

ふんごうのろい 甲十

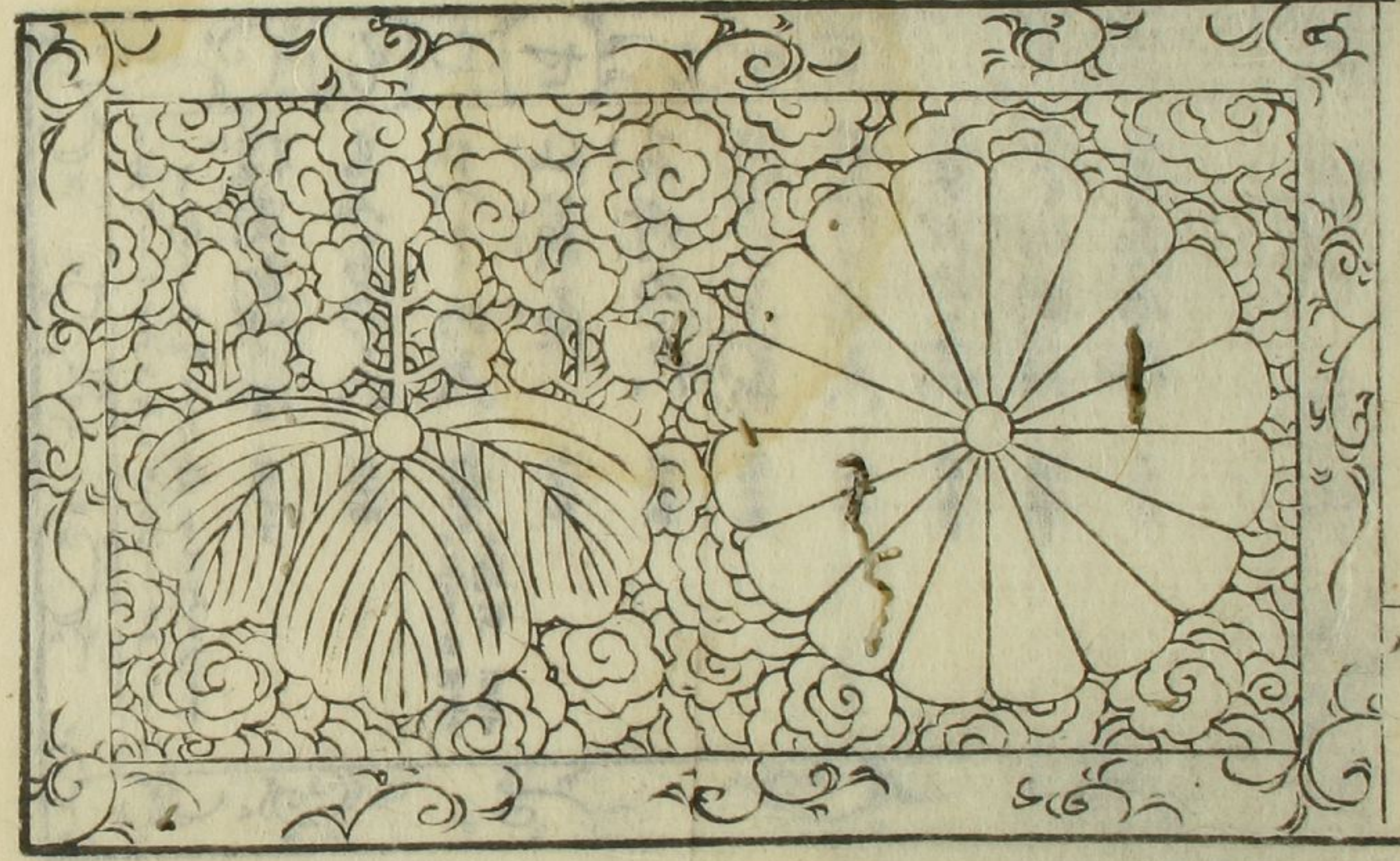
二割きろい 甲十

二引割法 甲十

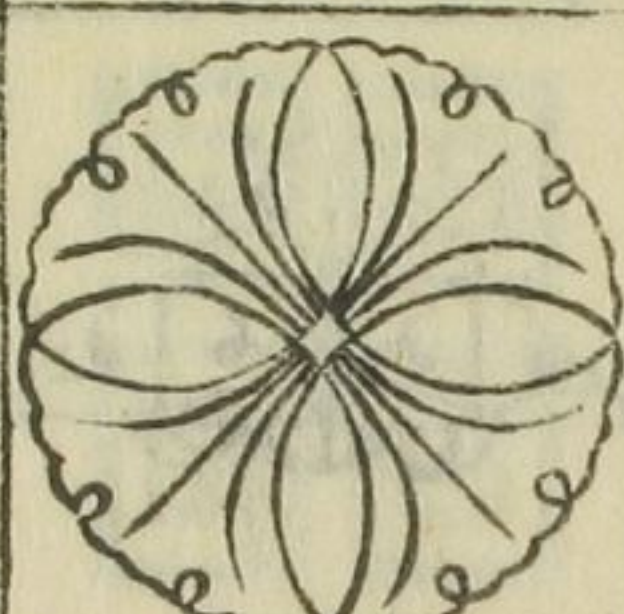
うてい表之 うていひらむ うてい表三丸 うてい村中



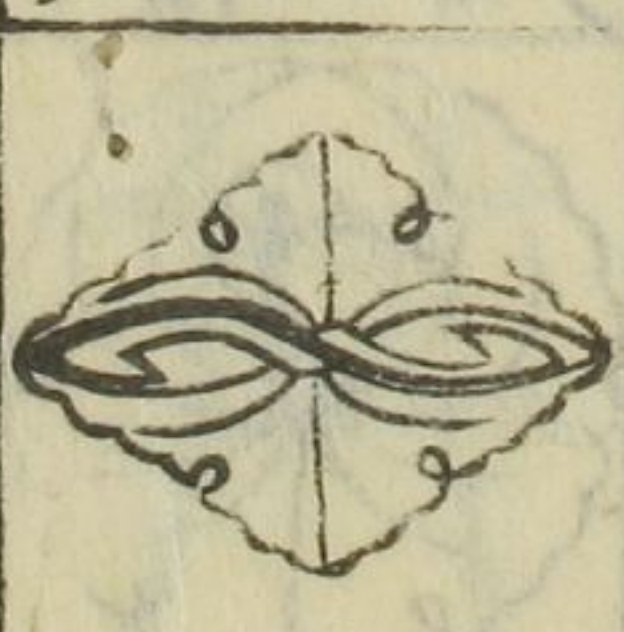
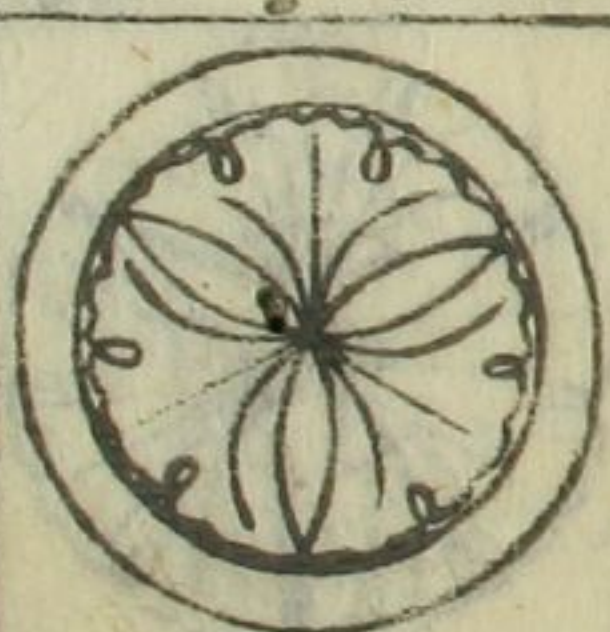
うていむらと うてい三響 うてい三三三 うてい三丸



うていんせふ うてい割号 うていひがち うてい号



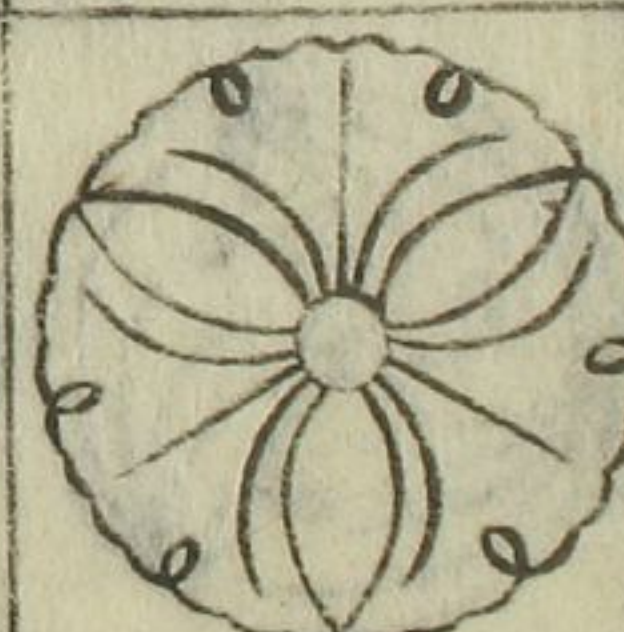
うてい割号丸 うてい号丸 うてい廿三 うていしん



うてい号細丸 うてい号丸 うてい廿三 うてい廿三



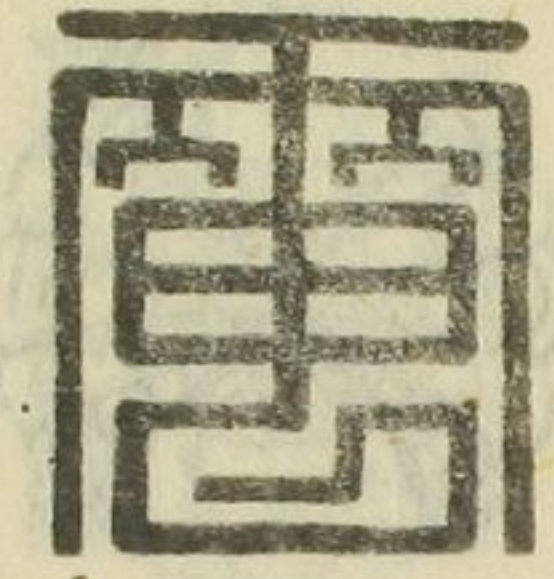
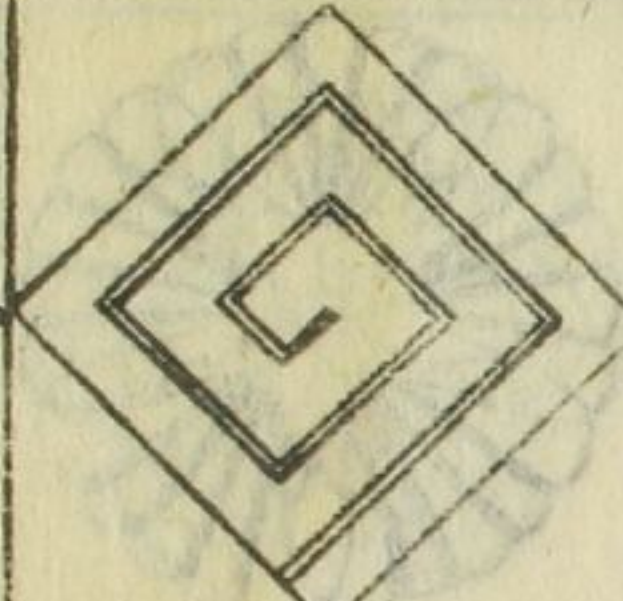
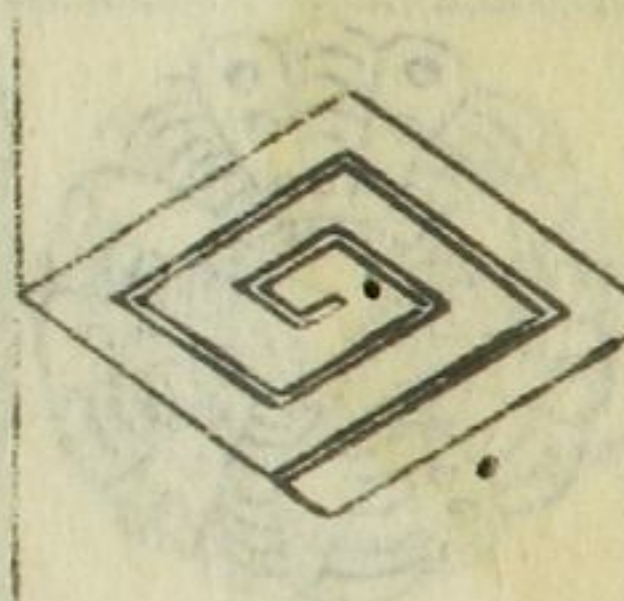
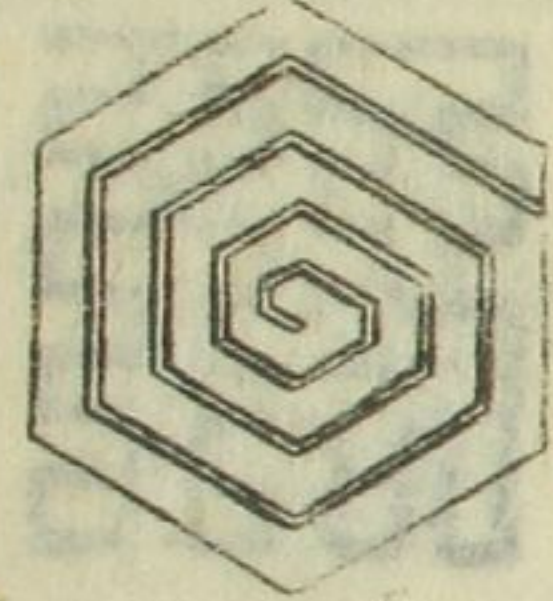
うてい号丸 うてい号丸 うてい廿三 うてい廿三



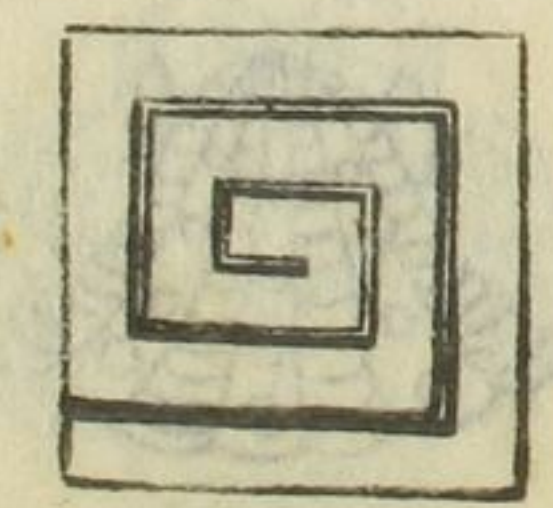
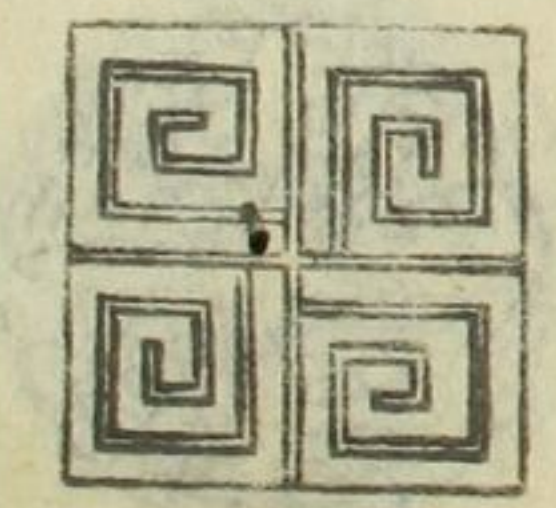
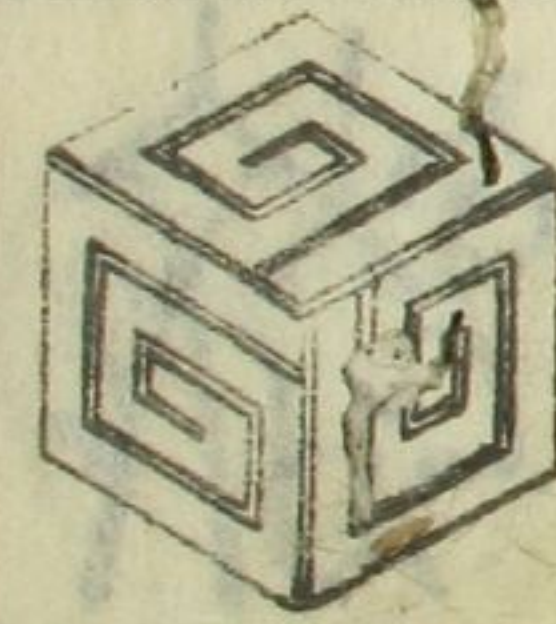
づめのつ	解井 鼓献	此づい	井字
とげい	づい 甲子	づ井 和彩	井篆

うてい 東切	杏 銀	うてい いく	うてい 甲子
うてい 和之	字 篆	うてい 藤	うてい 子

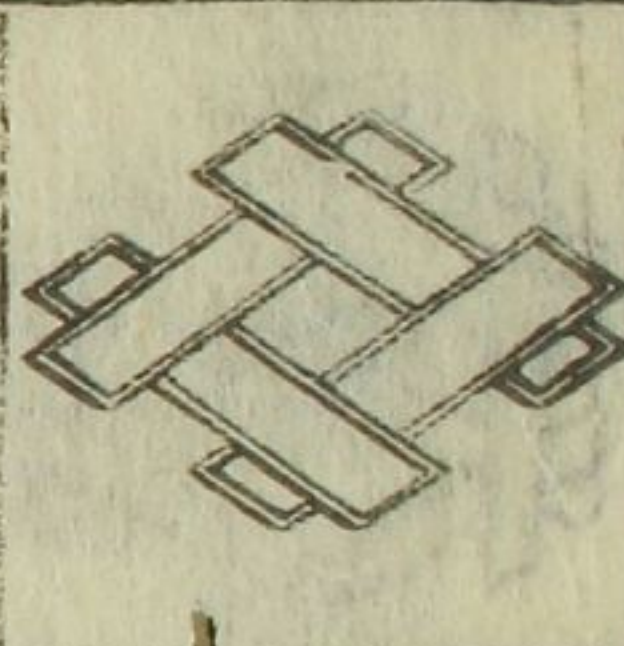
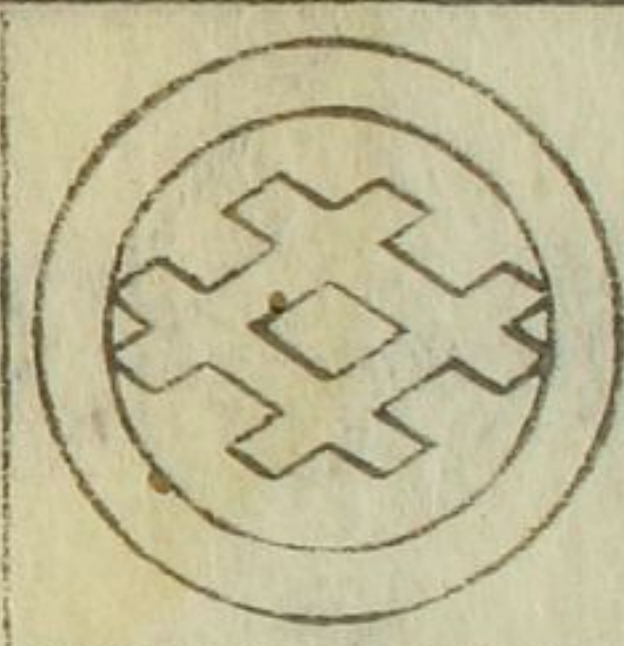
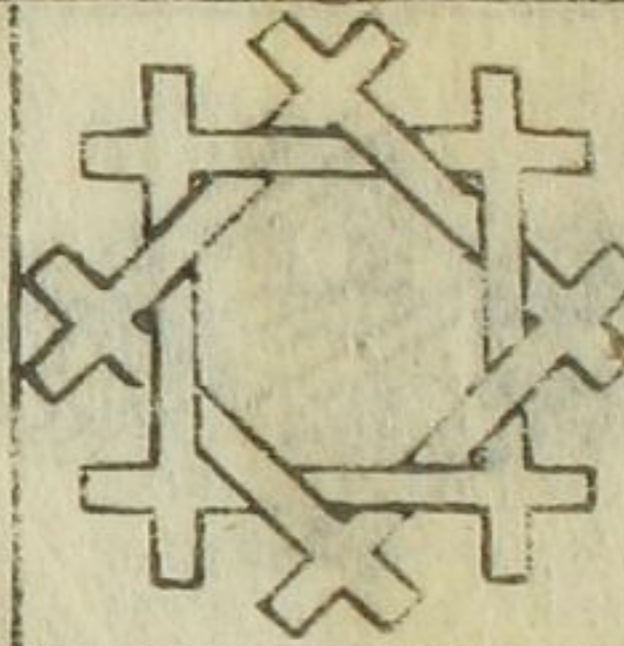
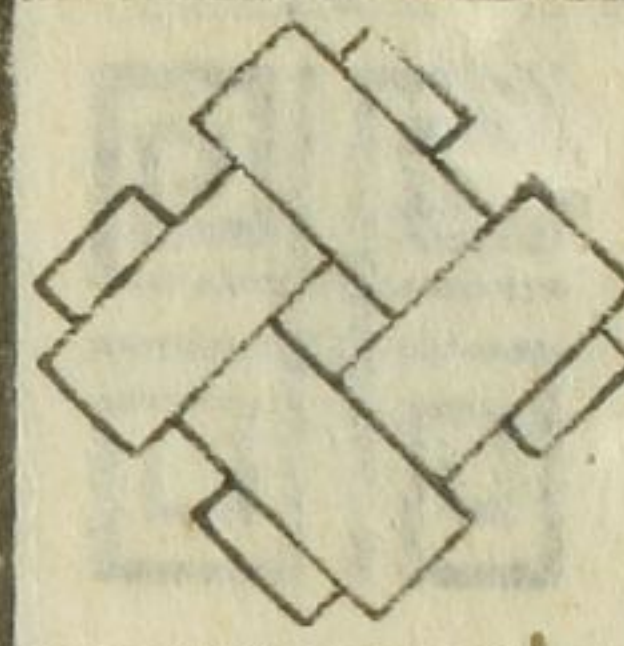
まつまの甲 まつまの蓋 まつまの蓋 電



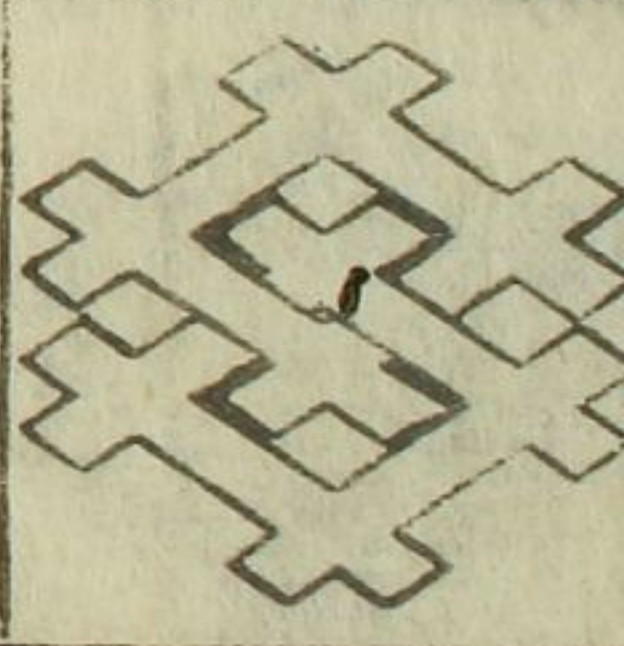
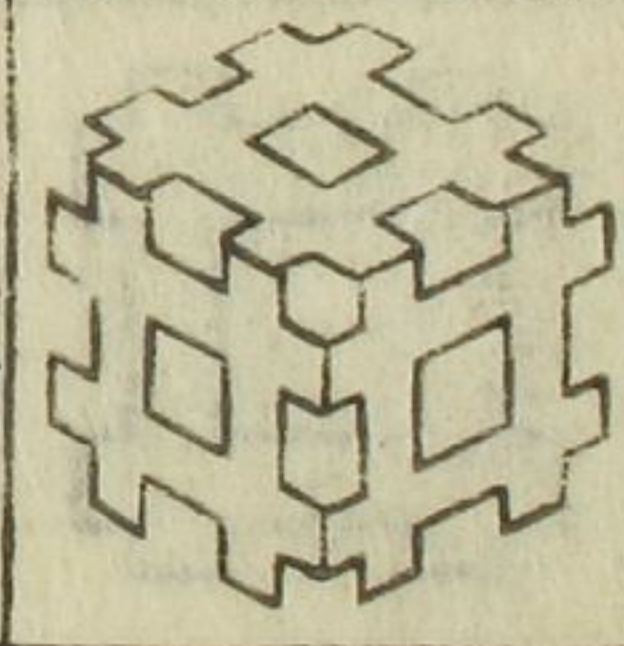
まつまの口 まつまの写 まつまの平 字篆



づ井 づ井 づ井 づ井

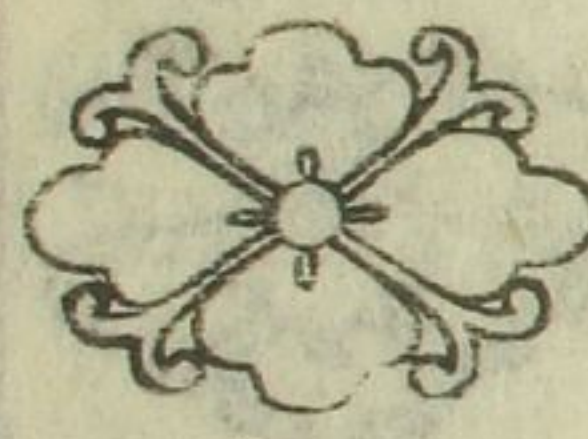
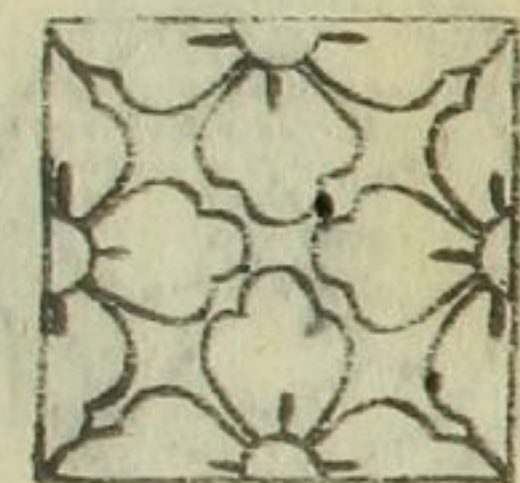
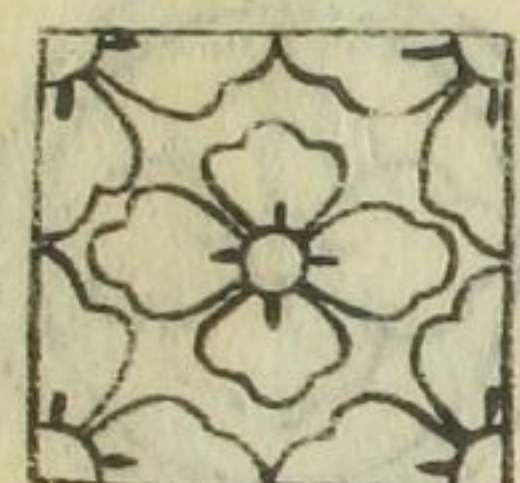







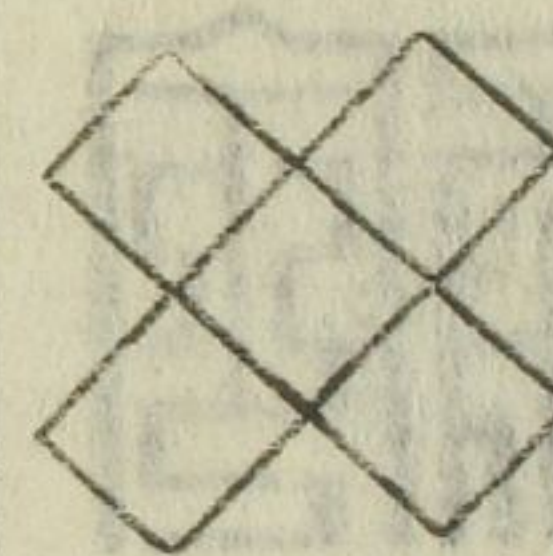
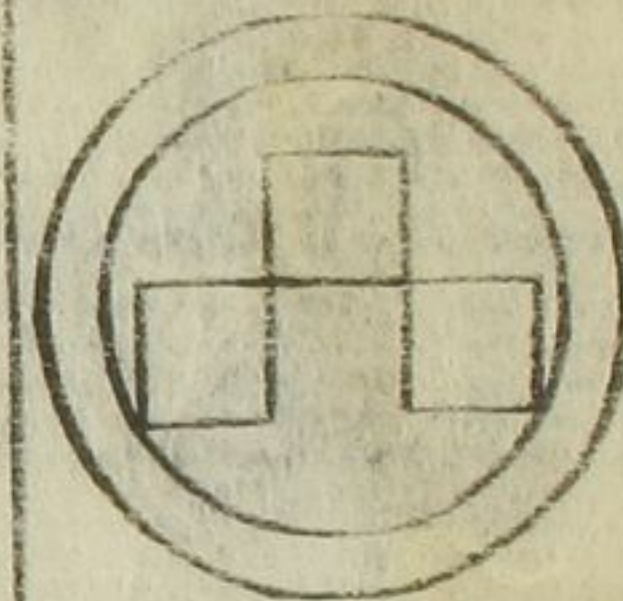
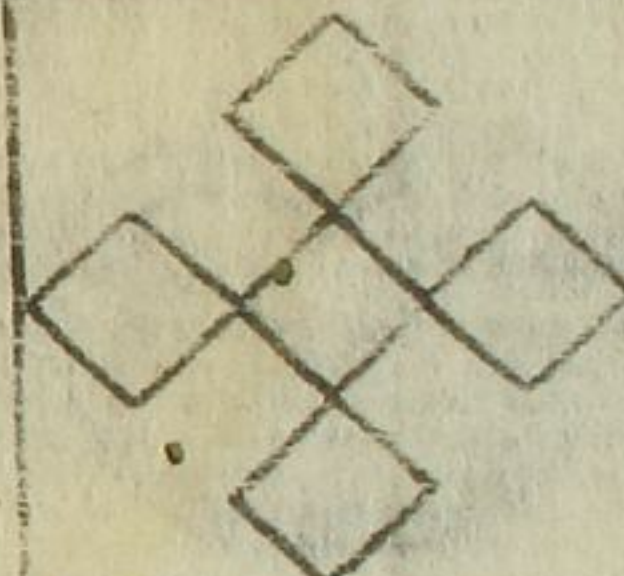

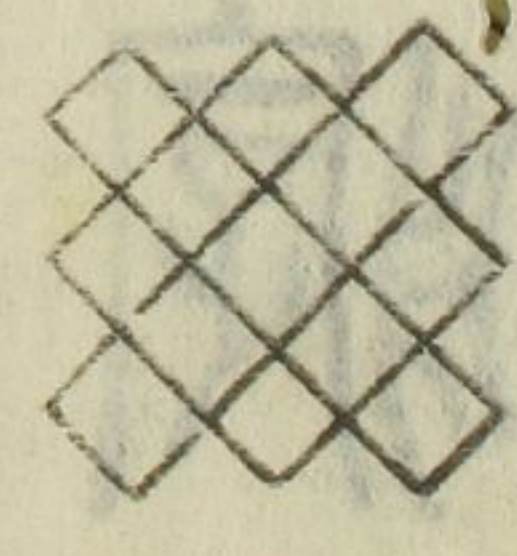

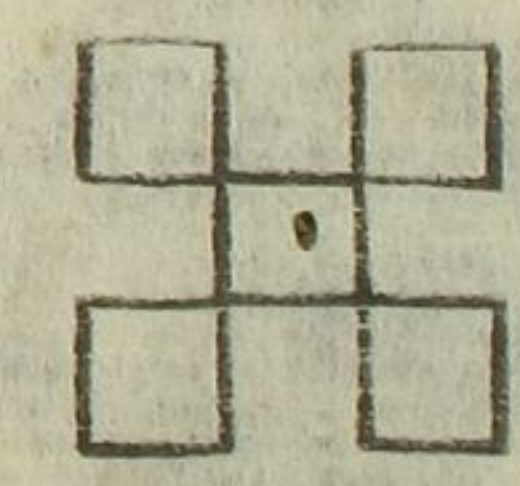

づ井 づ井 づ井 づ井



アウいのま	アウいんせ大	アウいを形	旋 <small>マ</small>
			𠄎
アウいのち	アウい子つ	アウい写	字篆
			𠄎

貝らといひ向 <small>ガ</small>	貝らといり	貝らとい云	蛤 <small>ガ</small> 文 <small>マ</small>
			𠄎
貝らとい丸	貝らとい	貝らとい写	字篆
			𠄎

しひある	しひあんせふ	しひあんせふ	花子 菱
			
しひある	しひある	しひある	字 篆
			

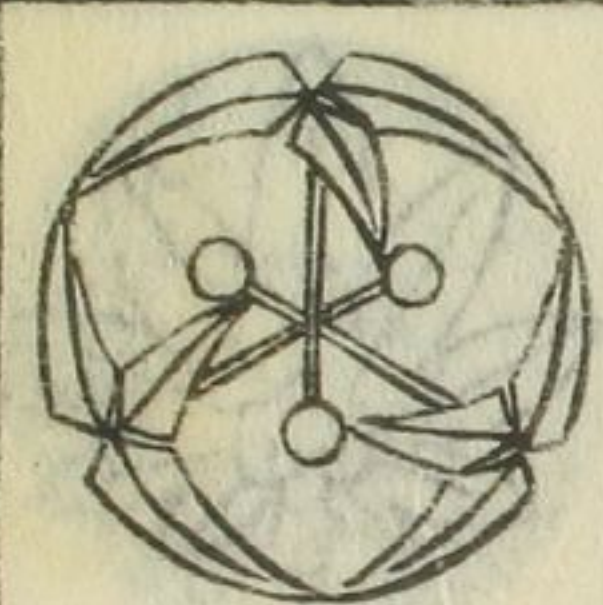
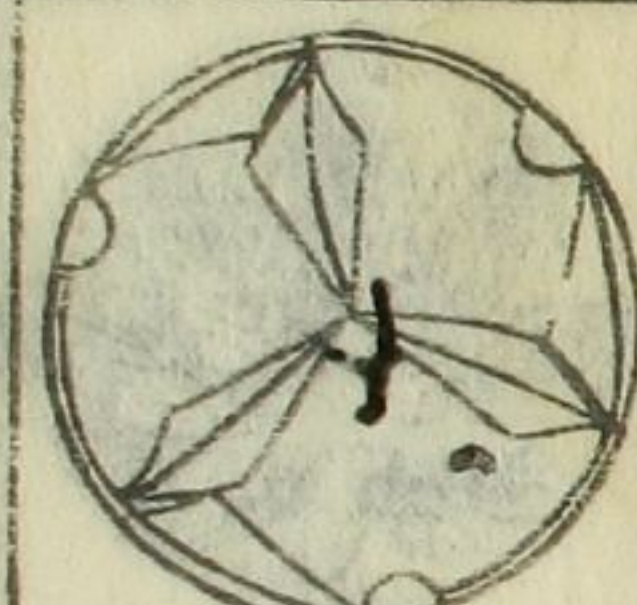
とがふ	とがふ	とがふ	菱
			
とがふ	とがふ	とがふ	菱
			

ねはち丸

ねえま三

ねえ三

羽

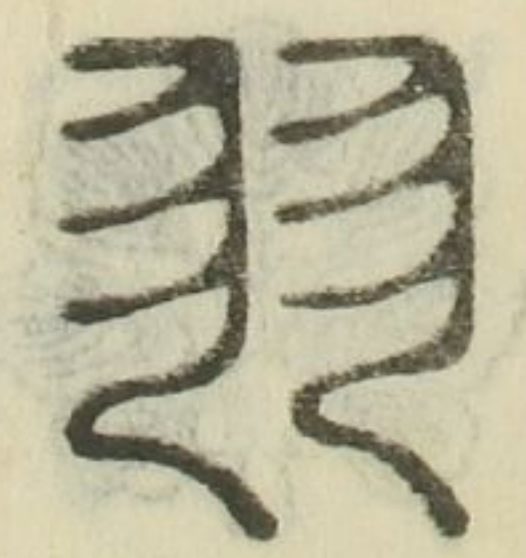


ねは写丸

白は丸

ねハ口

字篆

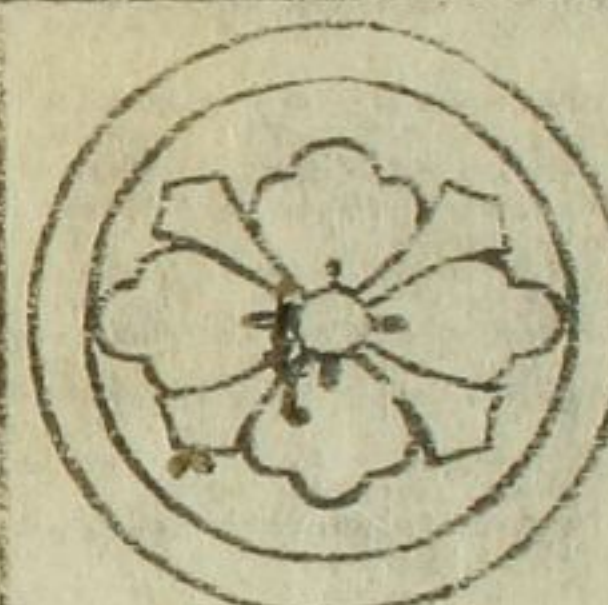
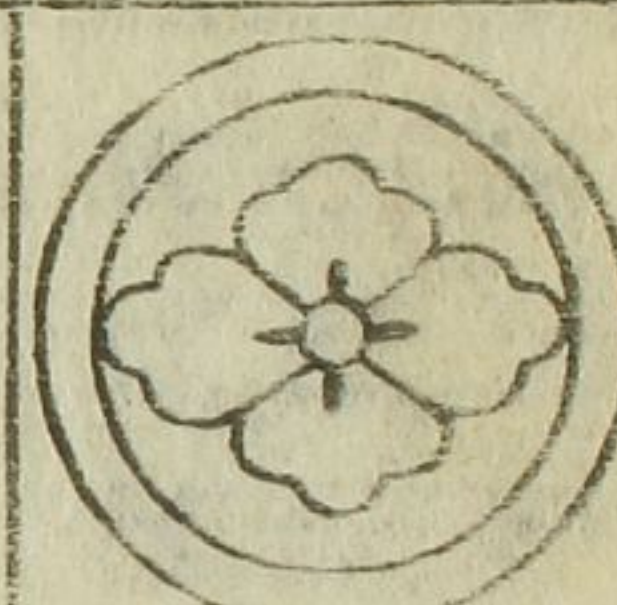
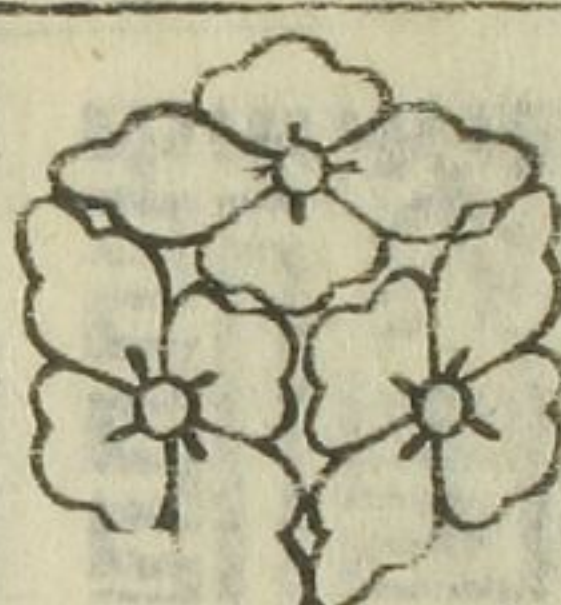


しむ丸三

しむ丸

しむ丸

しむ丸

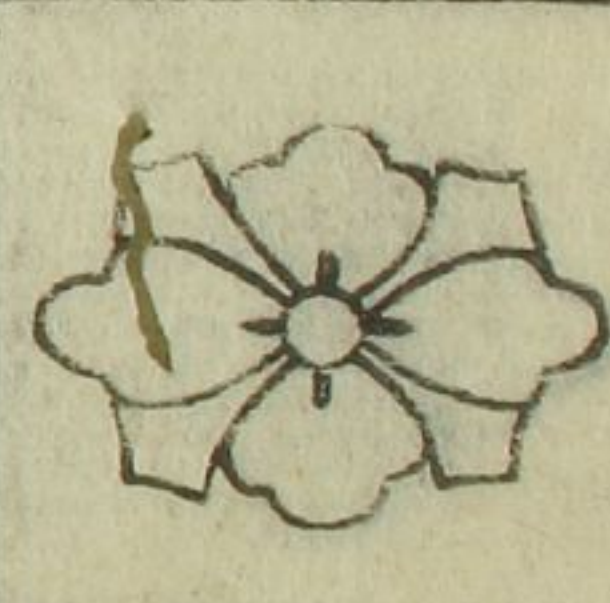
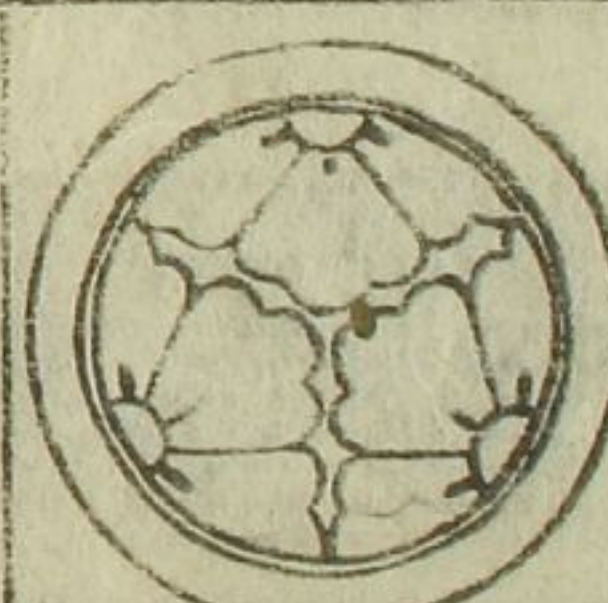
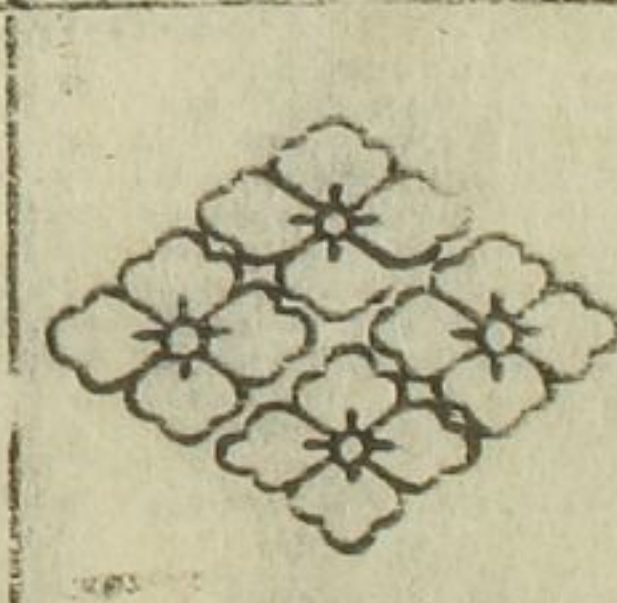


しむ丸

しむ丸

しむ丸

しむ丸



とせと抱 与せと久と可 与せとり魚 蕪芭



蕪芭

成せと巴ラ

与せと折

与せと巴ニ

字篆



蕪芭

ハちうとのそ ハちうちとちも ハちうハシ 團 羽



團 羽

ハちうとのそ

ハちう葉

ハちう花子

字篆



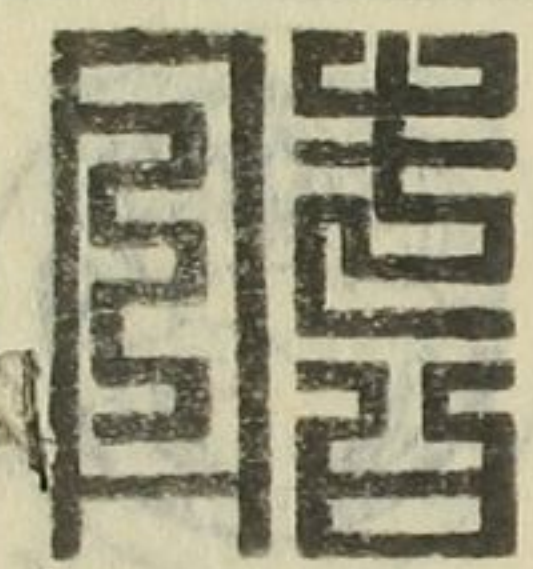
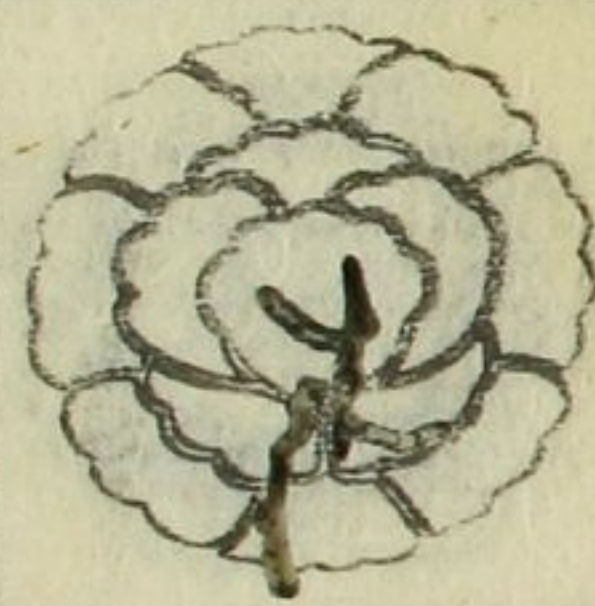
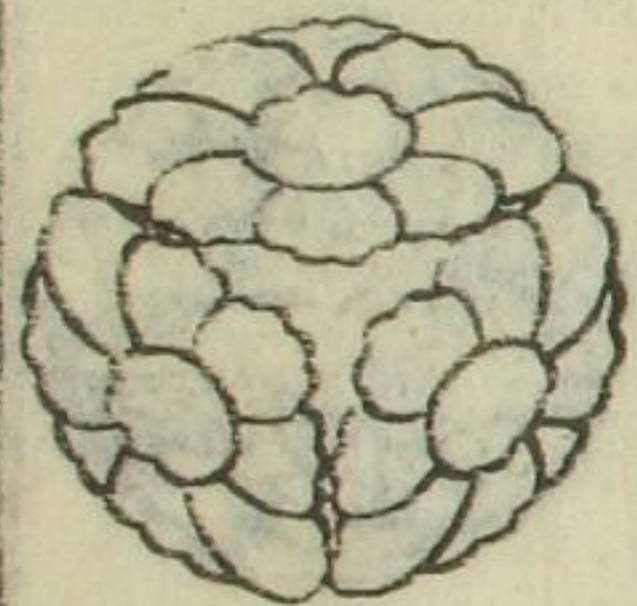
團 羽

三不心

三不心

三不心

不狂丹



心不心

心不心

心不心

篆字



三不心

三不心

三不心

蛤

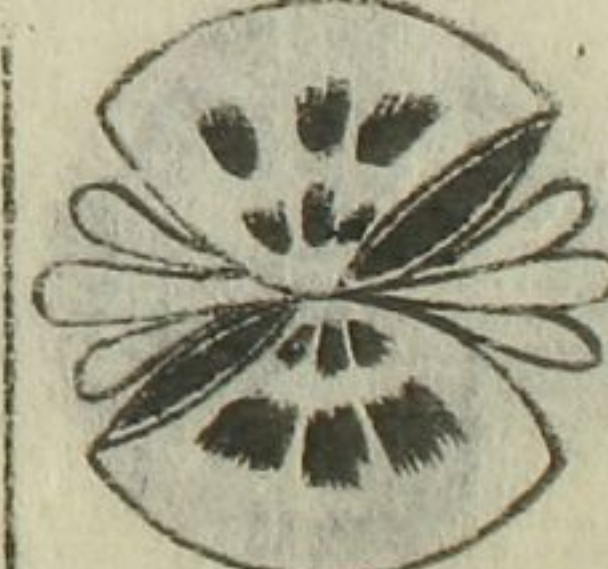


三不心

三不心

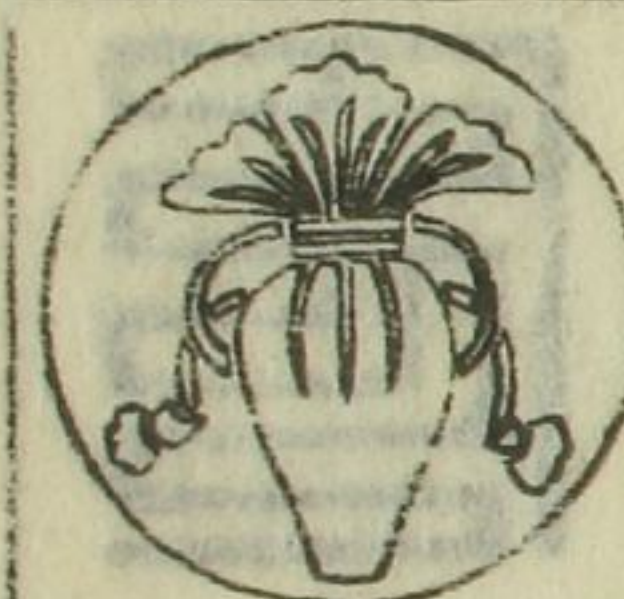
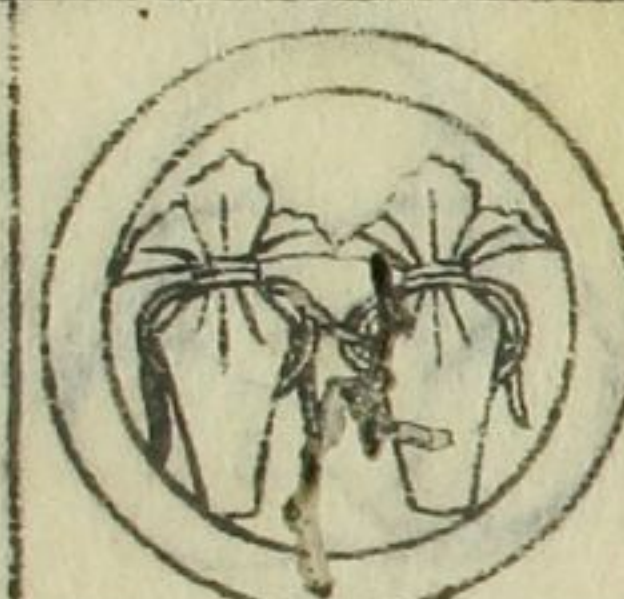
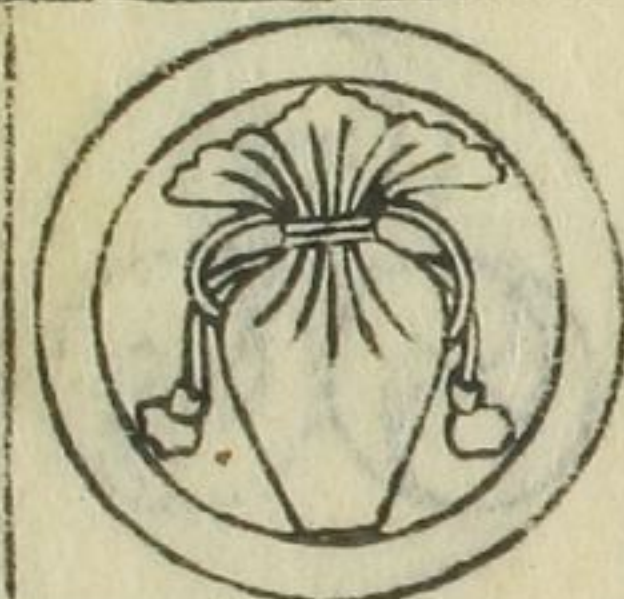



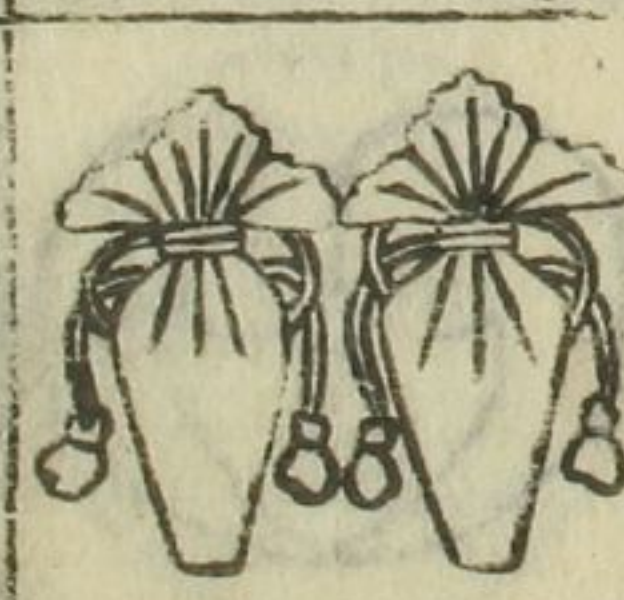

三不心

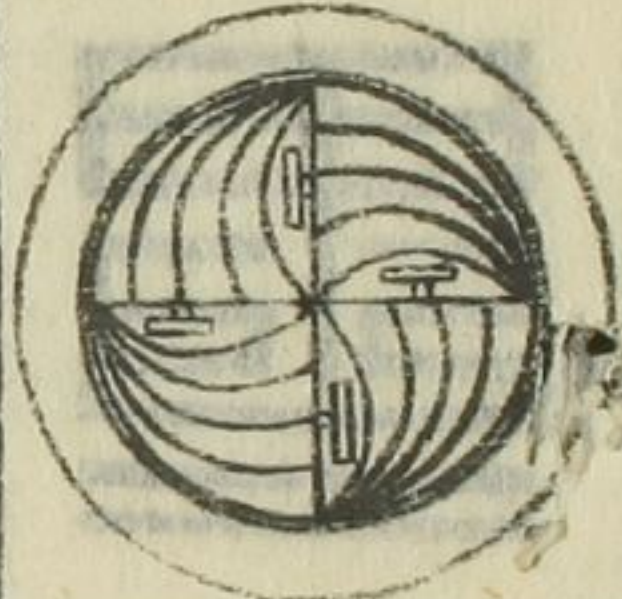
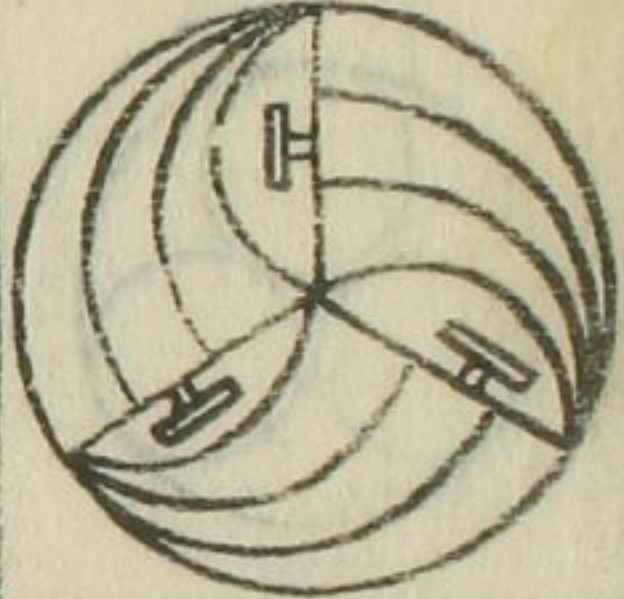
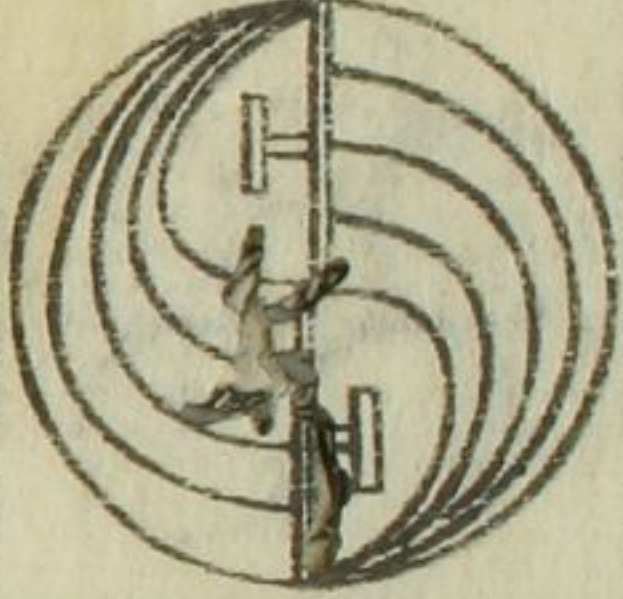

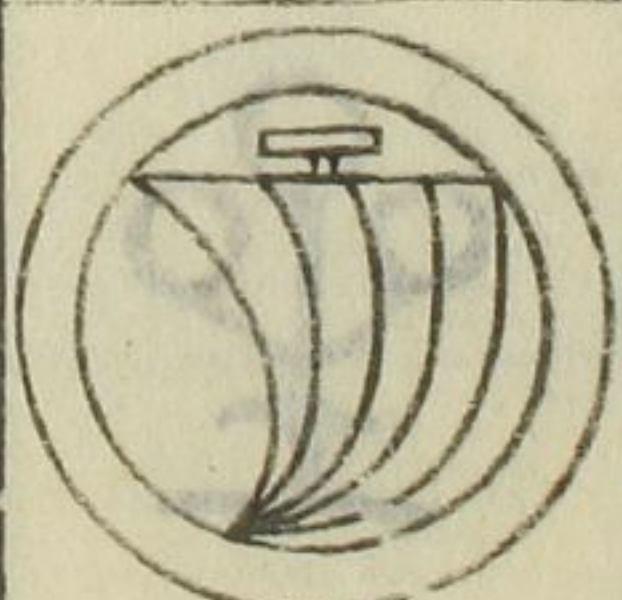
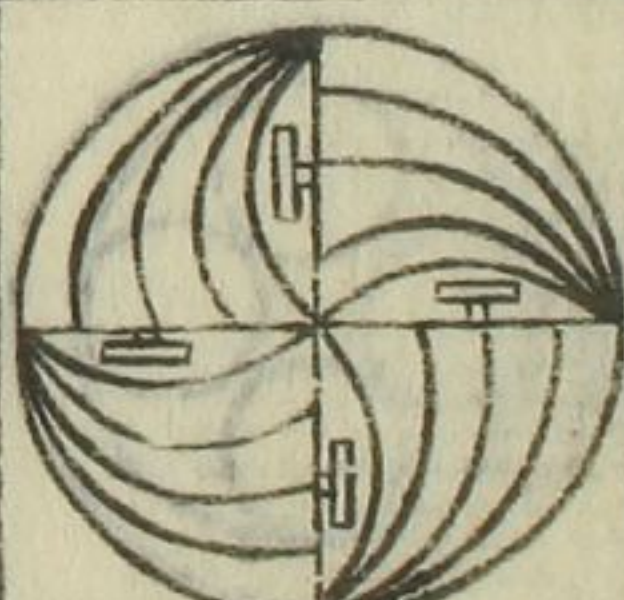


篆字



し不七	しほ六	し不三丸	星
し不ツハ	しほ五丸	し不四丸	字篆

鳥新象一丸	んた不丸	んた不	丸のん不
んた不鬼	んた不鳥	え不と子ひ	んた不きつ

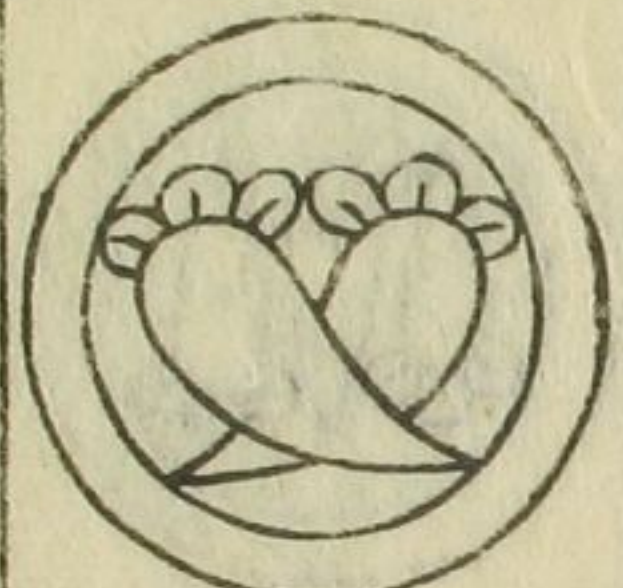
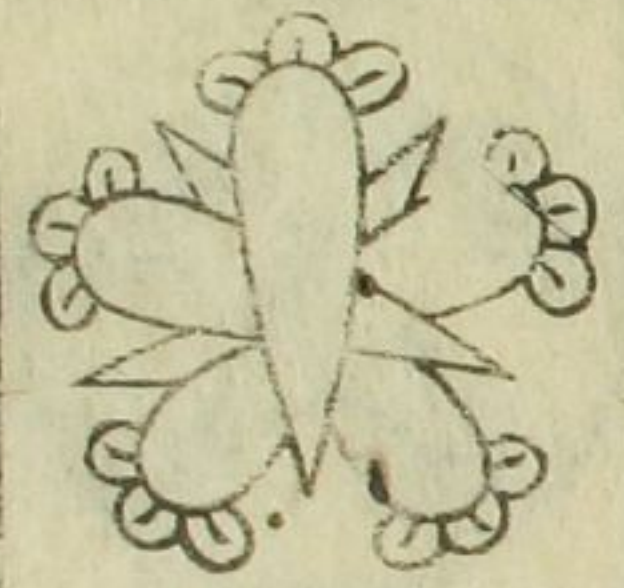
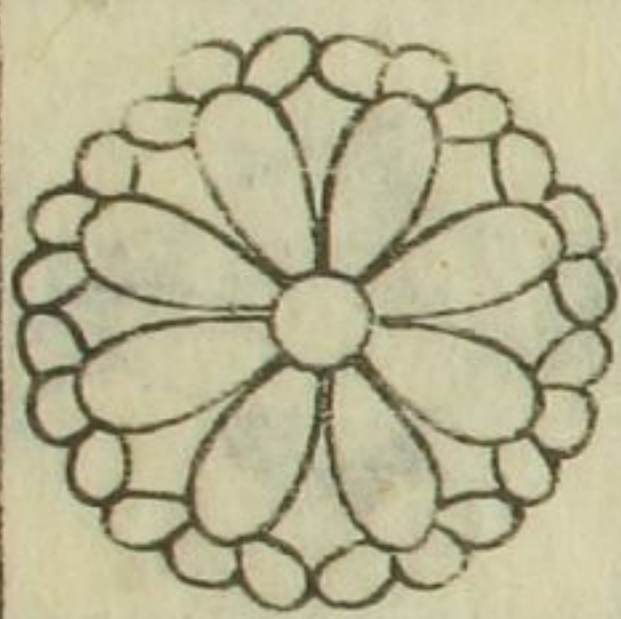
しへろくに	しへろくに	しへろくに	子 瓶
			
しへろくに	しへろくに	しへろくに	字 篆
			

帆 号 丸	帆 号 三	不 久 正	帆 不
			
帆 丸	不 久 正	帆 不	字 篆
			

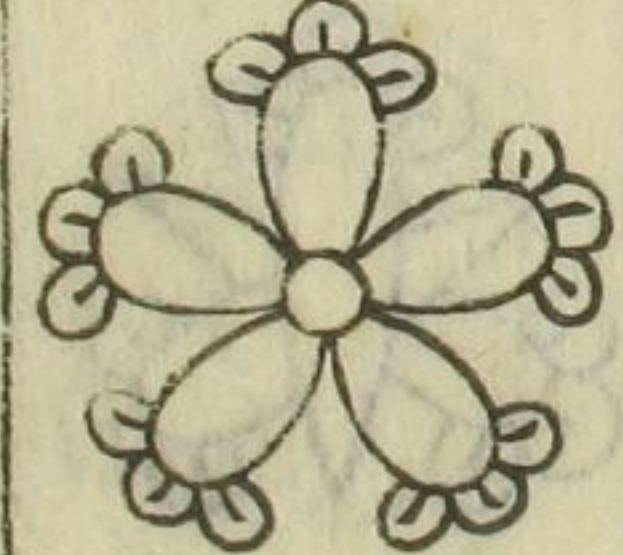
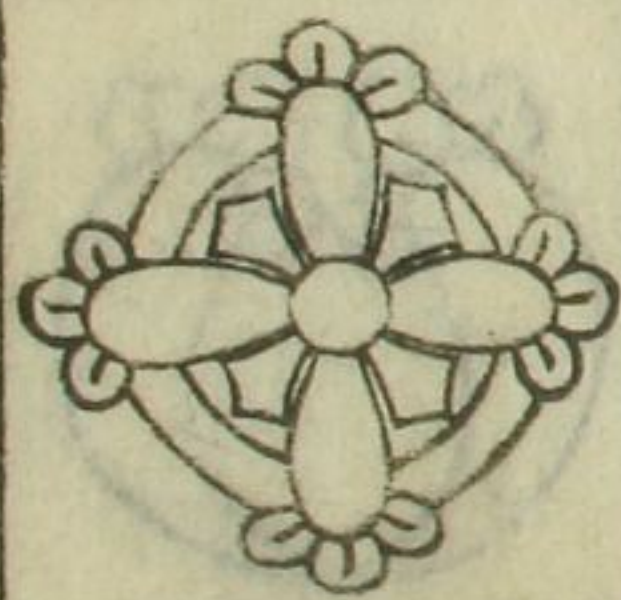
巴三太九	又と弓太	巴弓太	又弓と弓太
又弓と弓	へ弓と太九	又と弓太	又弓と太

又弓と弓	又と太三	へ弓と八弓	巴
へ弓と弓や九	へ弓とん世大	又弓と弓	字篆

丸子丁今 子丁み 子丁公ち丸 子丁



子丁弓綴 子丁いがち 丸子丁み 字篆



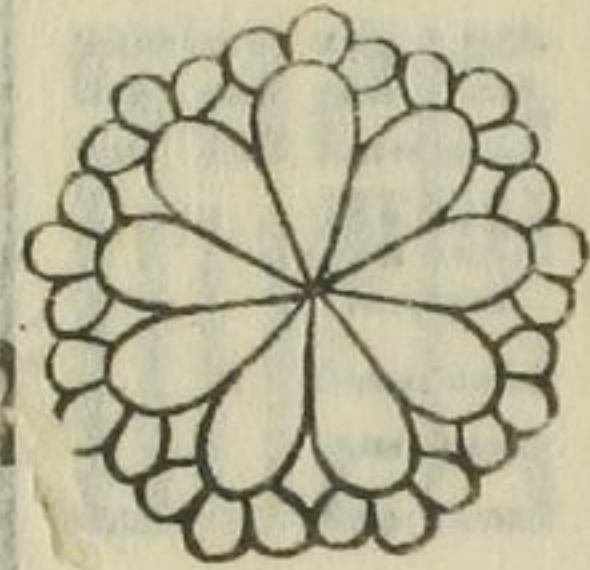
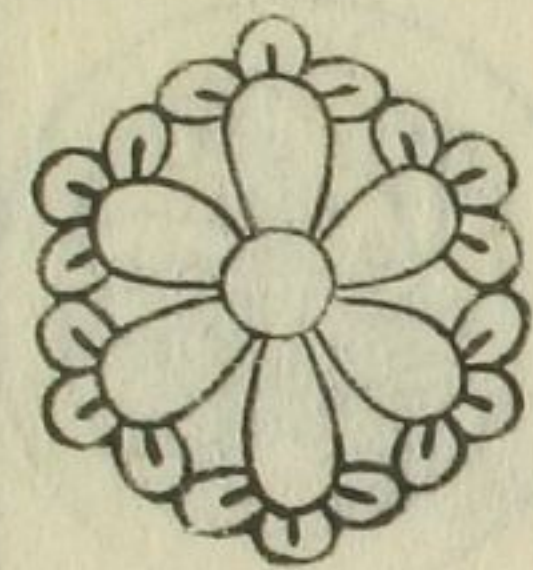
ハちう老玄 八ちう老龍 八ちう老丸 圓唐



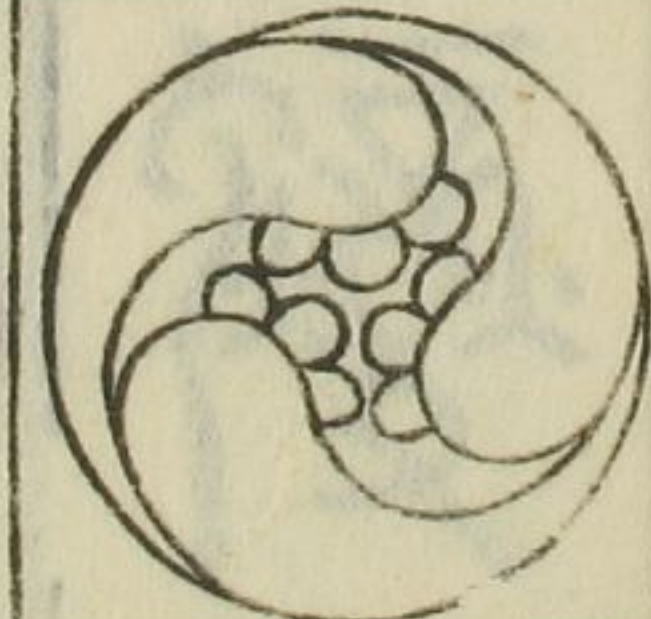
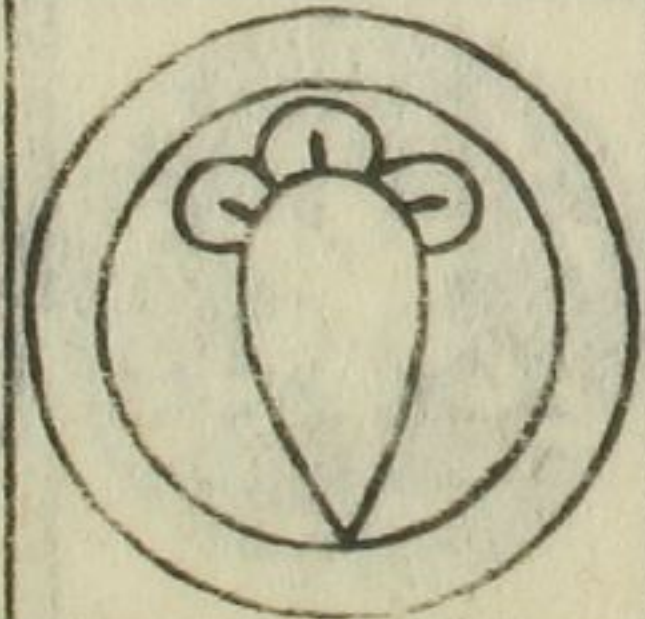
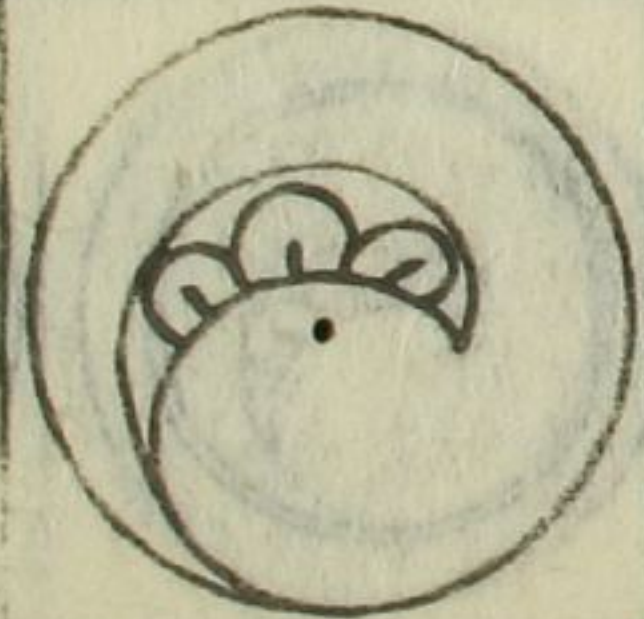
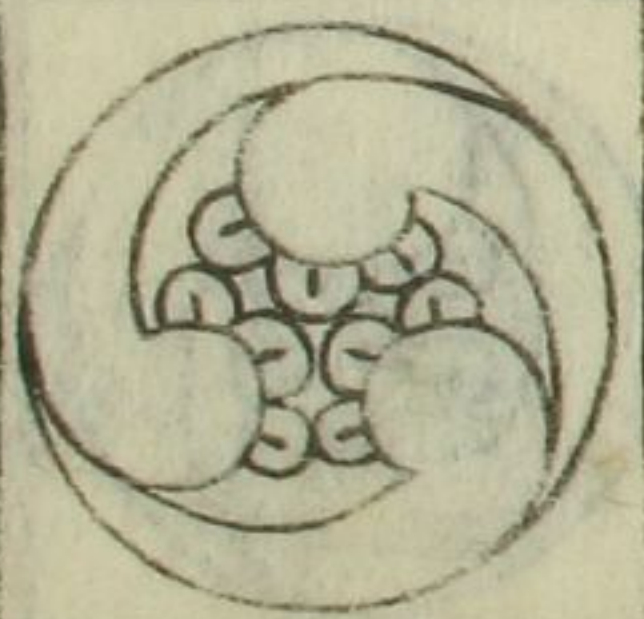
ハちう老主ラ 八ちう唐三 八ちう老主丸 字篆



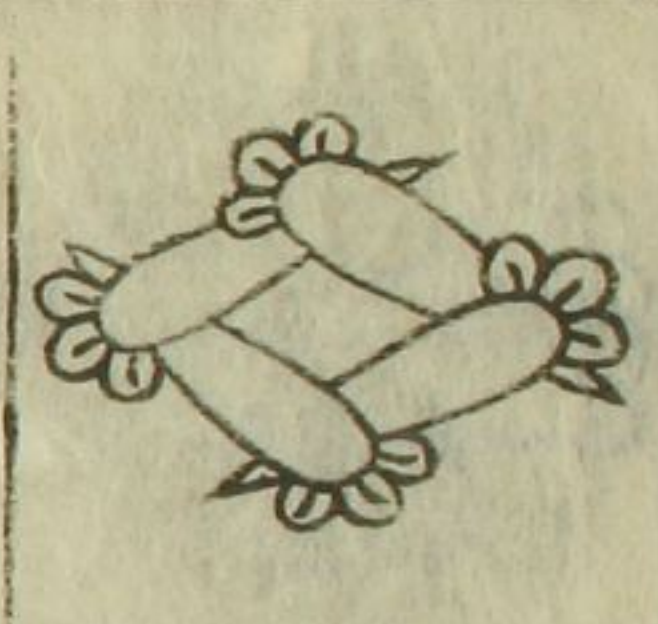
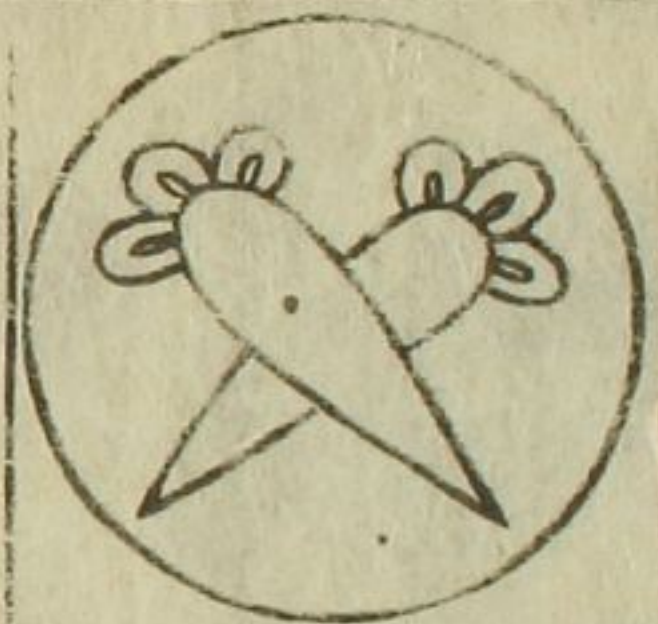
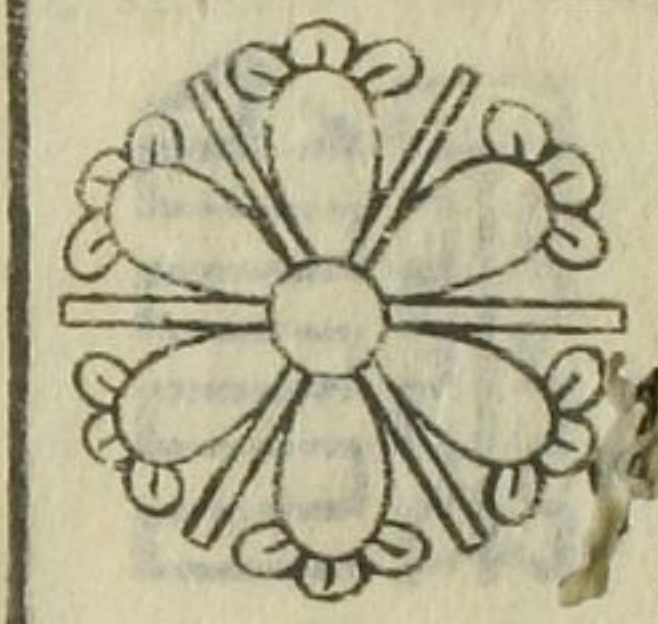
えもと子丁右 巴子丁三 車子丁六 車子丁九



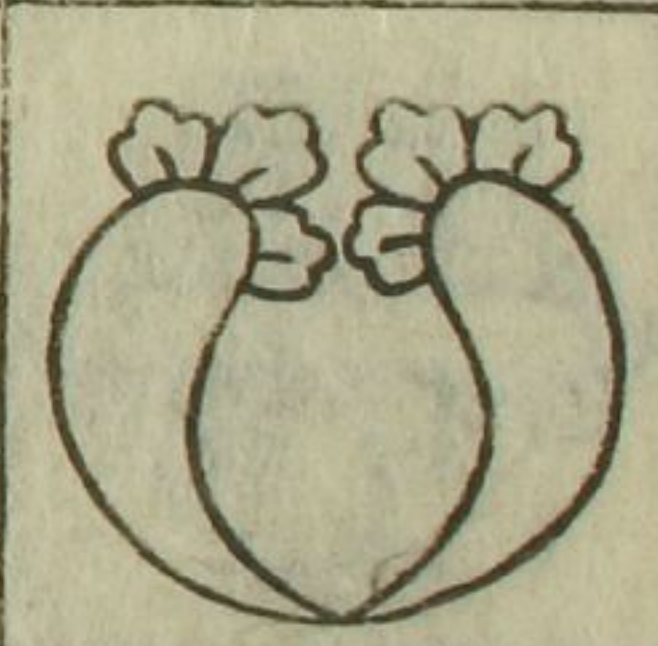
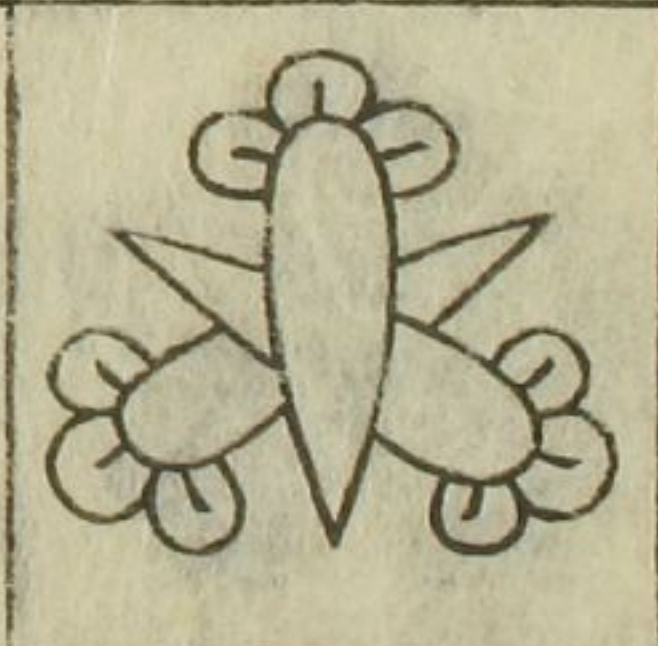
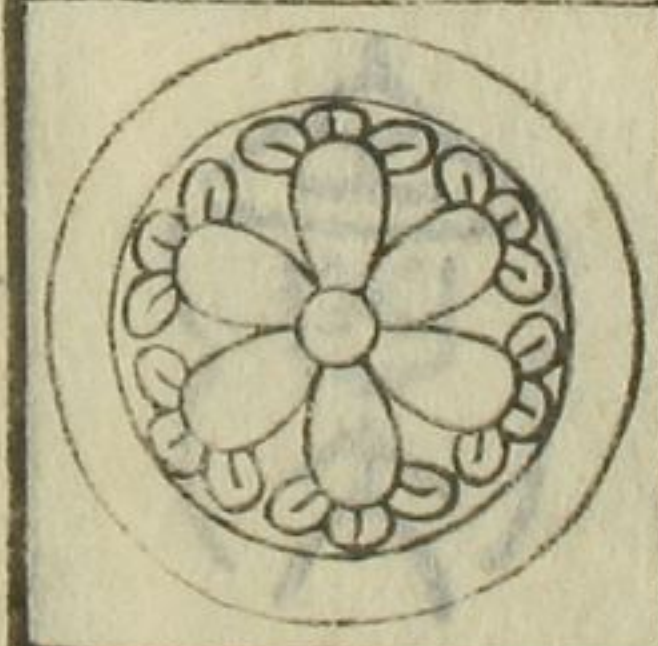
巴子丁三右 巴子丁左 子丁ラ丸 えもと子丁三右











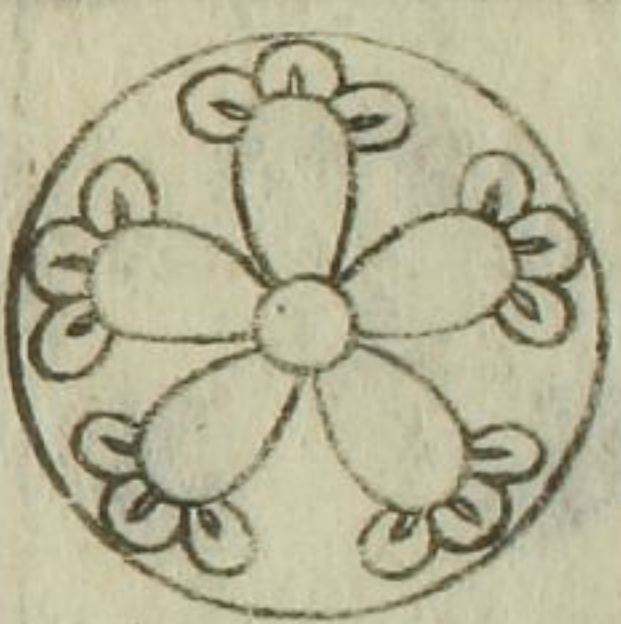





車子丁六 子丁遠丸 子丁ちも丸 子丁で井






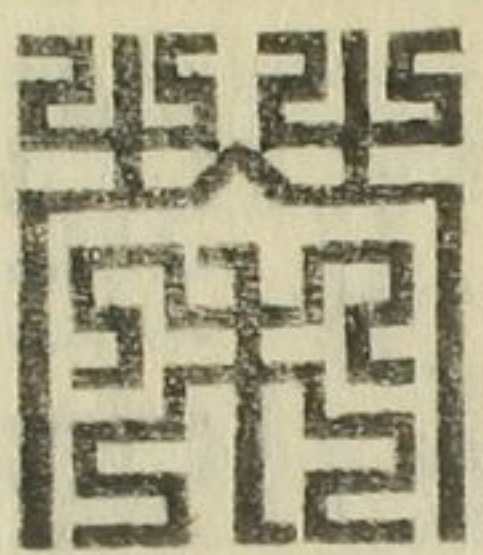


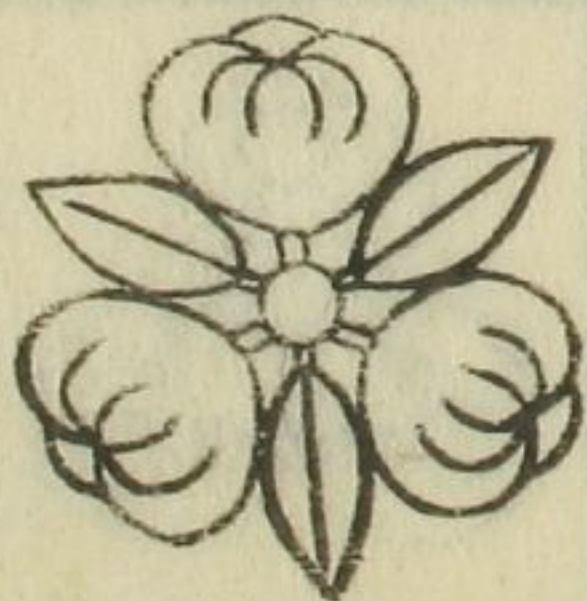
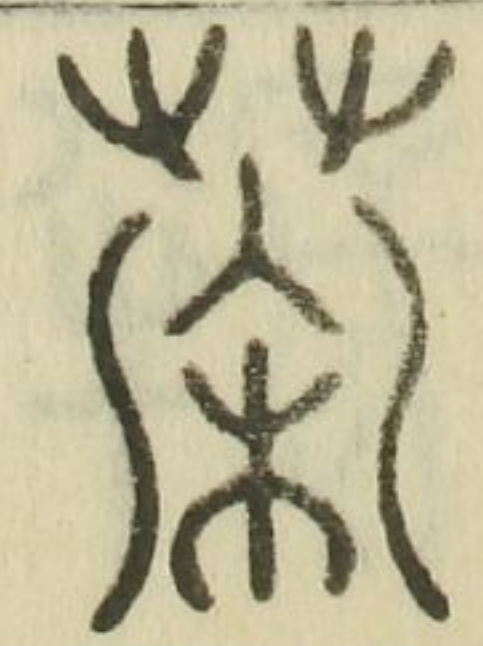
車子丁六丸 子丁ぐち三 子丁三の丸 子丁抱











うてんせふ	うて甲	うてねと丸	蝶字
			
うてねと丸	蝶んせふ白	うてんせふ三	字篆
			

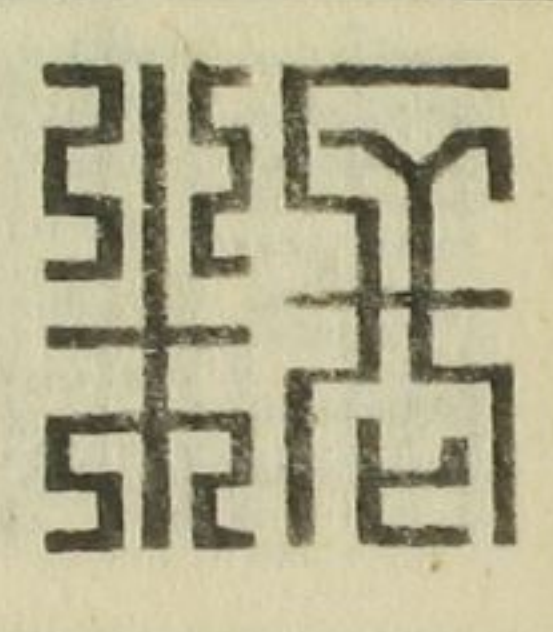
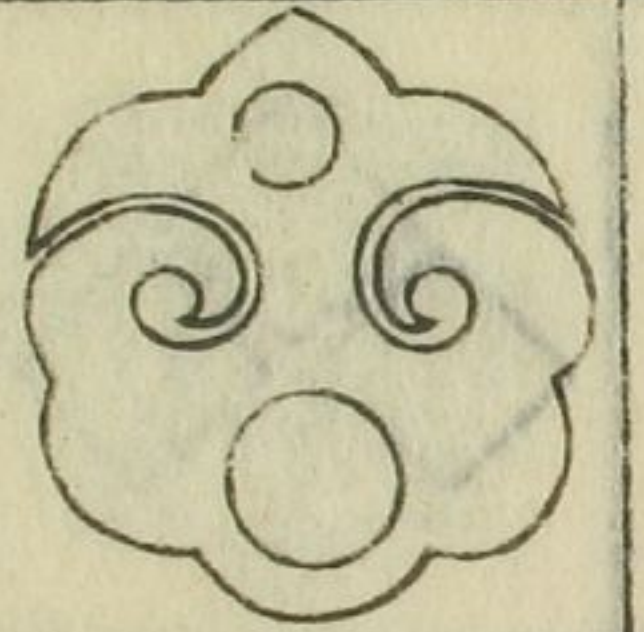
うてんせふ	うて甲	うてねと丸	うてへ三
			
うてねと丸	蝶んせふ白	うてんせふ三	巴子丁三
			

十

この茶花標	この茶三羽丸	この茶三	茶字
			
この茶へ	この茶ラ	この茶系三	字篆
			

茶	うて表三	うて扇	うてよお
			
茶	茶	うてひろよ	うてひろし
			

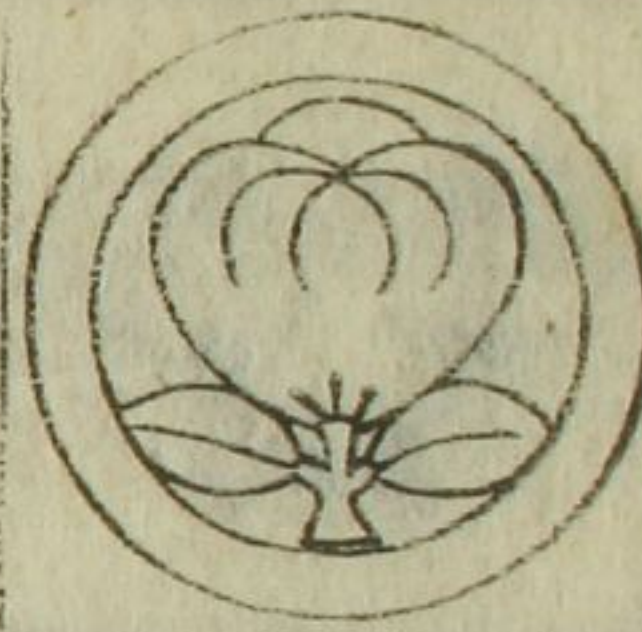
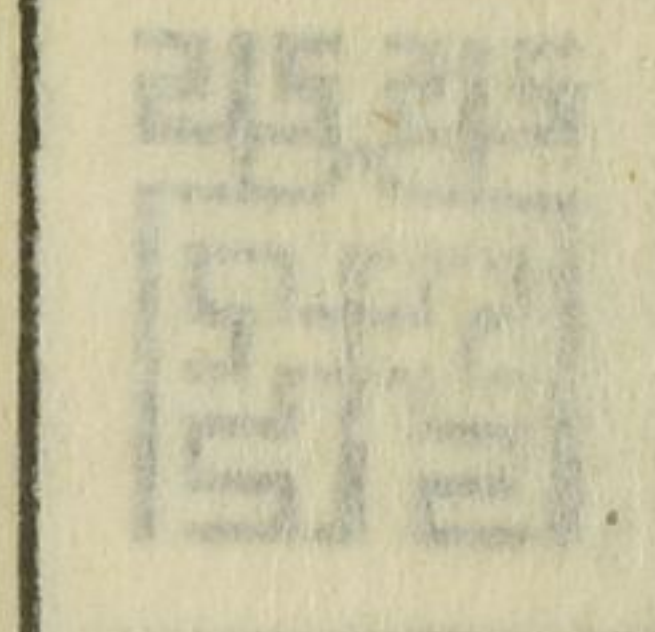
んそ虫丸 んそ虫げつ んそ虫う 半見長



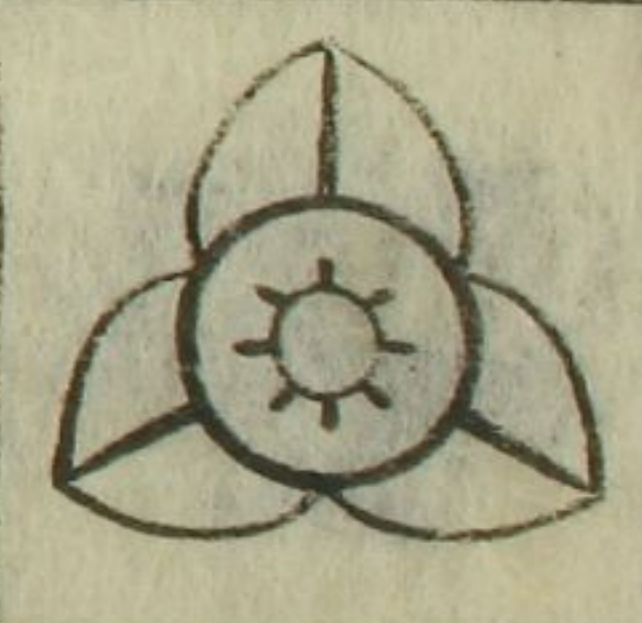
んそ虫表三 半虫ともろ んそ虫号 字篆

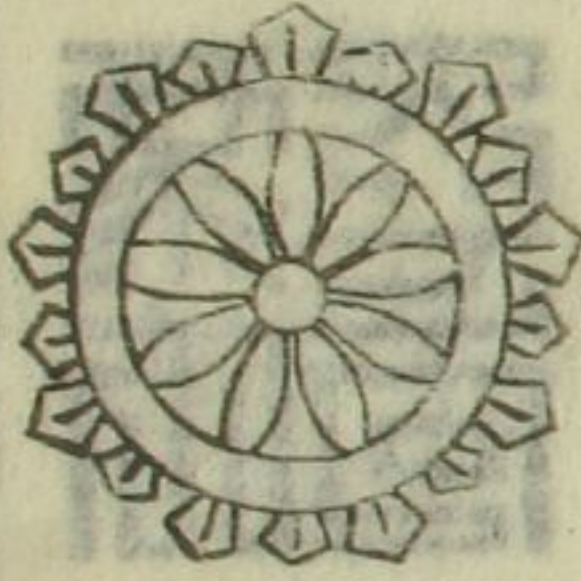
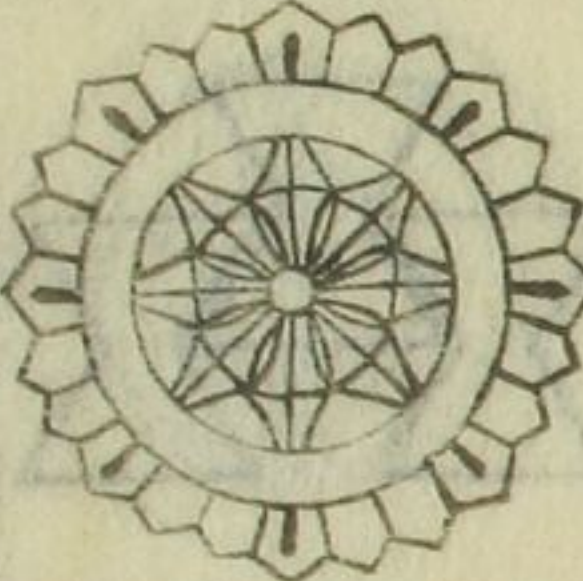
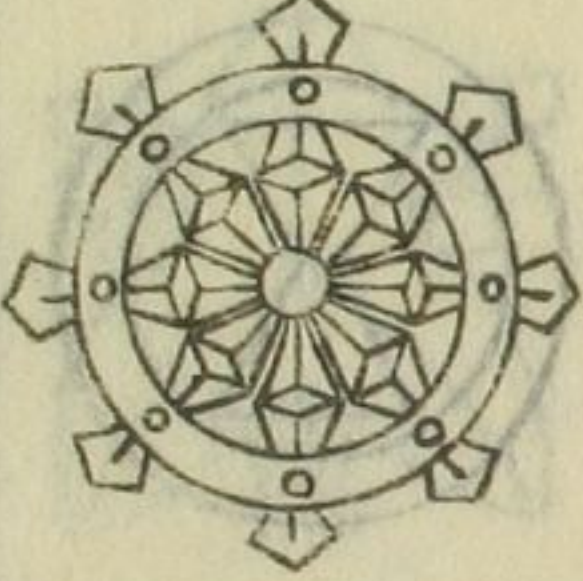
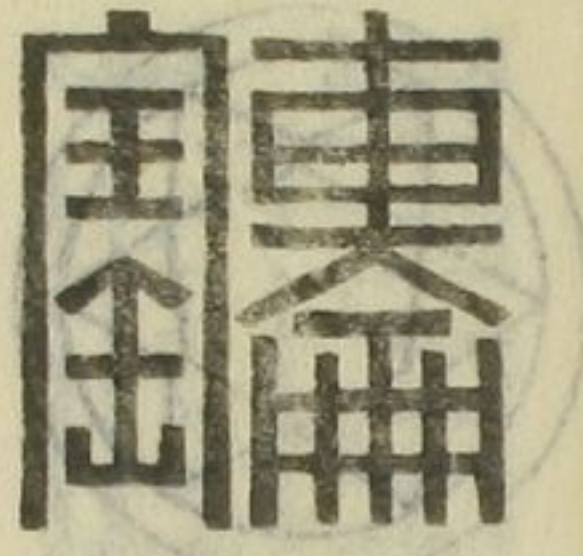

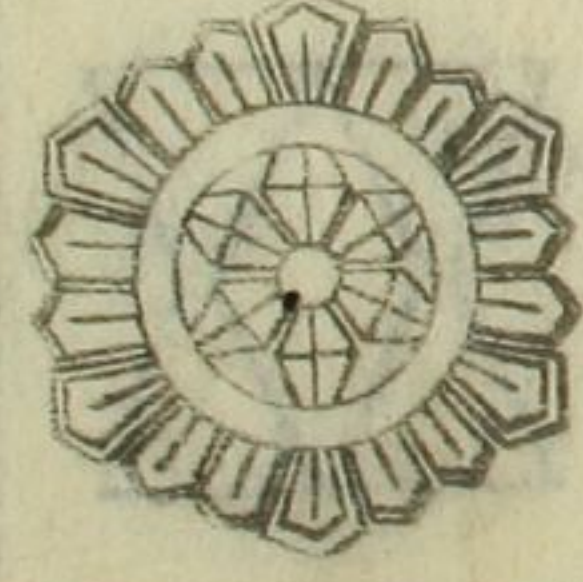
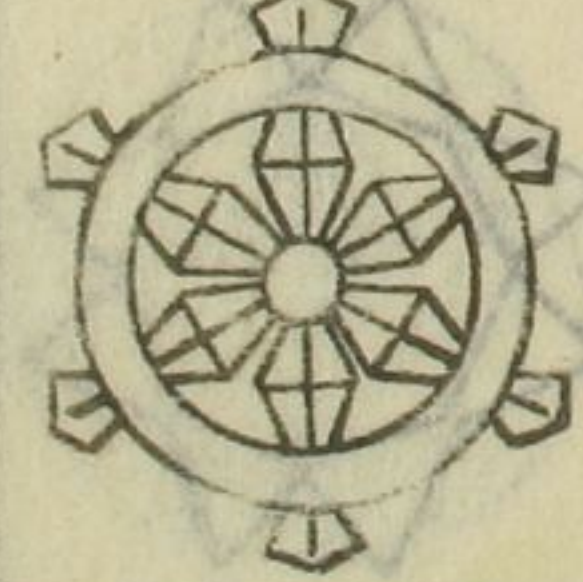




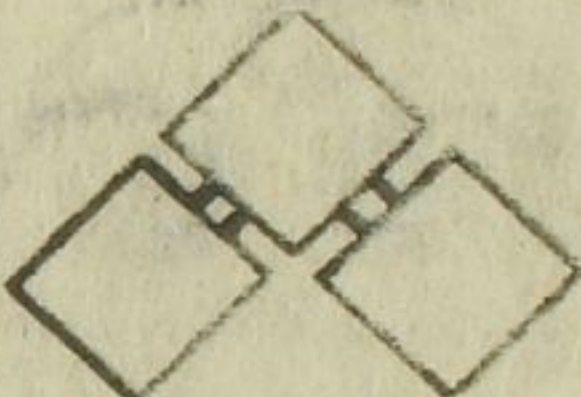
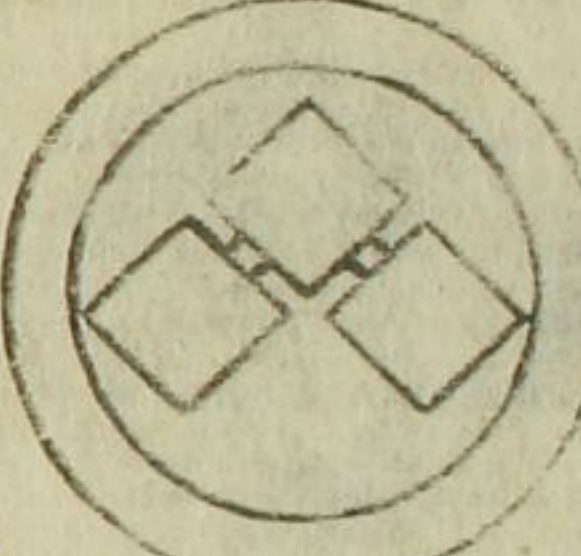

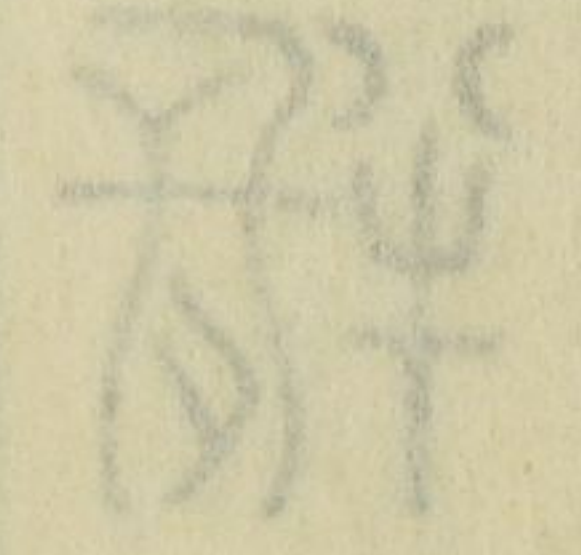
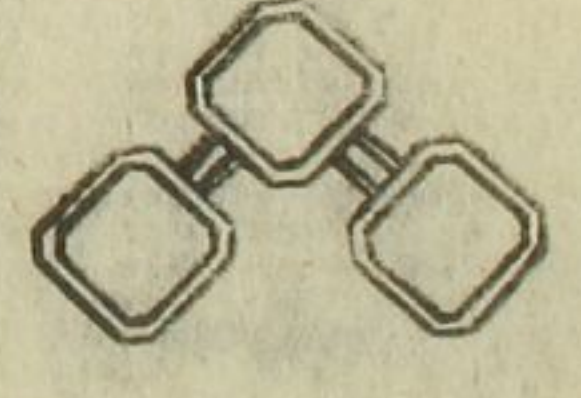
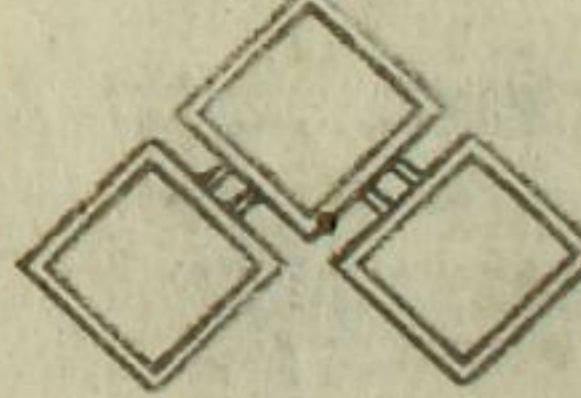

この字ころい この葉しひ この葉う丸



この葉葉おろ この葉きむま

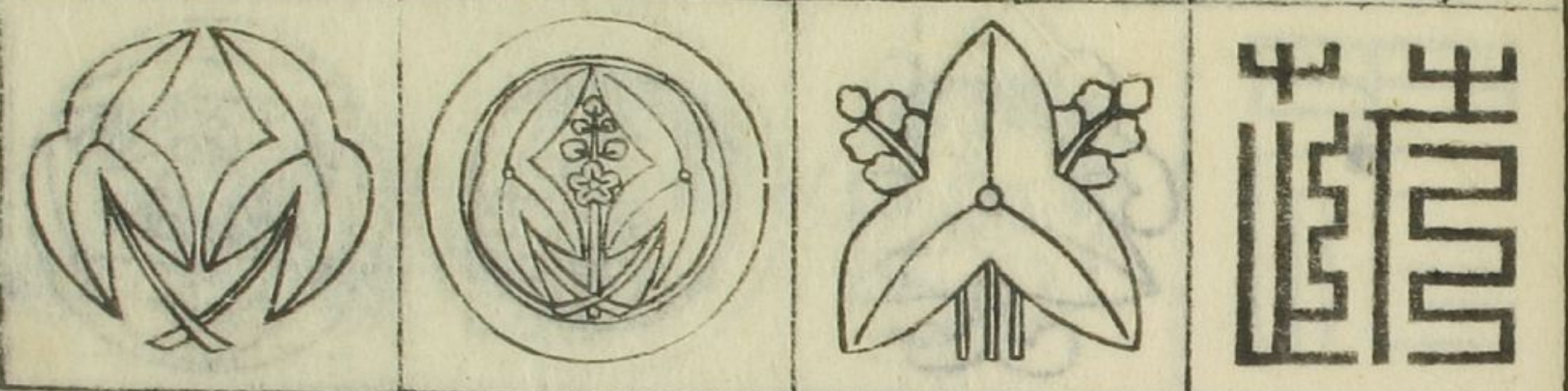


字人王初	字人王くさ	字人王	寶輪
			
字人王あ	字人王のあ	字人王あ	字篆
			

	切千しあ丸	字きち丸	標
			
	字きち角でか	字きちのあ	字篆
			

十七

かかえりぶ かかえりぶ かかえりぶ 此



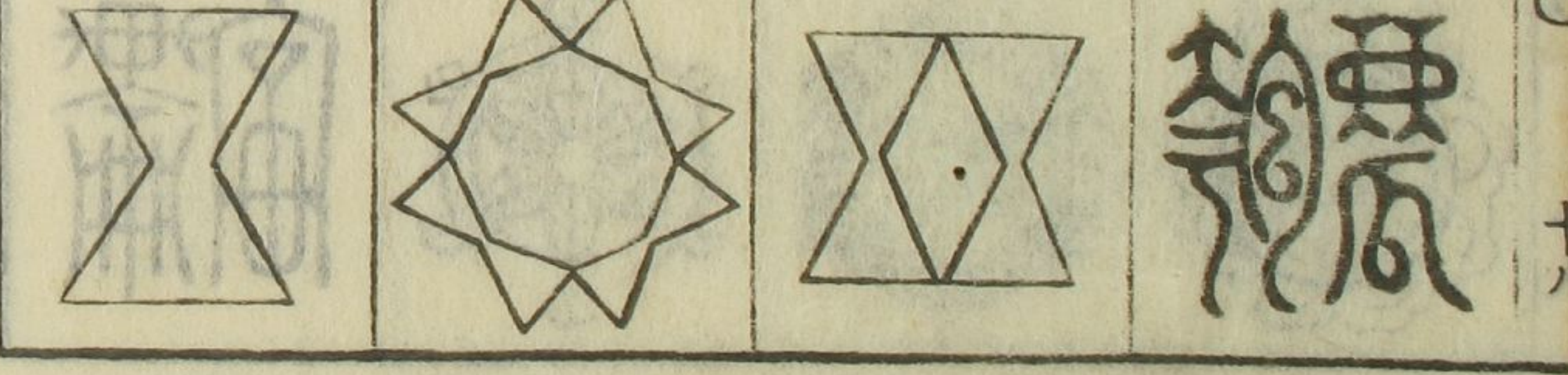
かかえりぶ かかえりぶ かかえりぶ 字篆



こころ丸 ころ丸 ころ丸 瓢



ころ丸 ころ丸 ころ丸 字篆



らハク にと



にと 人め



やにん 毛



鬼とら



にと さり



よか 人起く



まな まさ

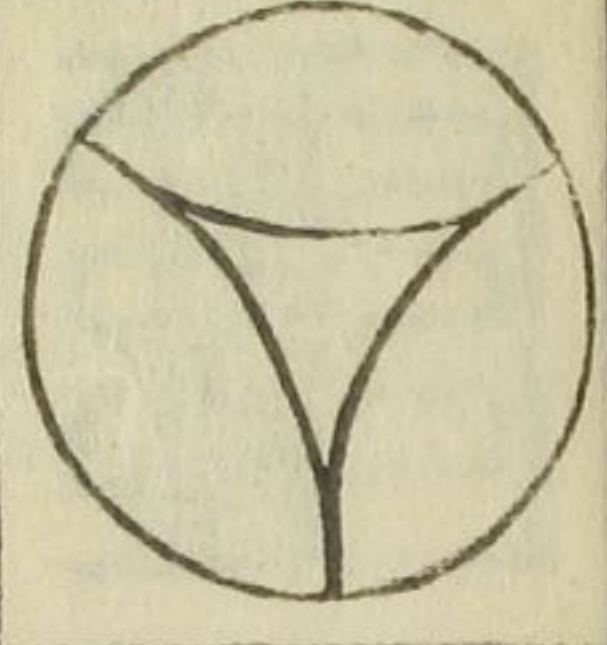
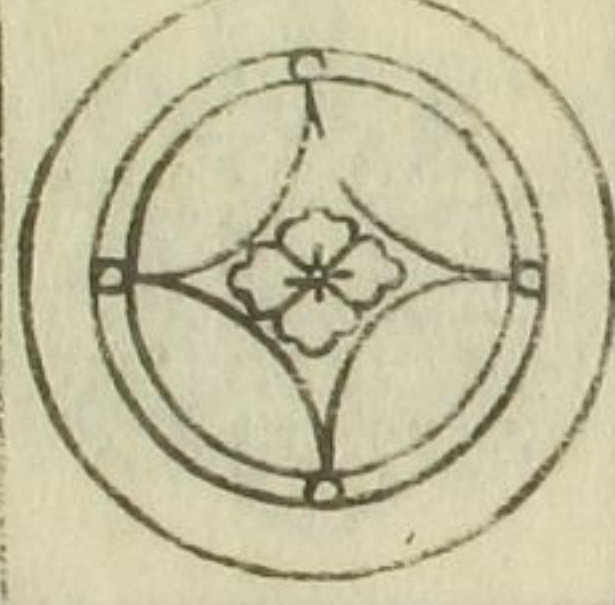
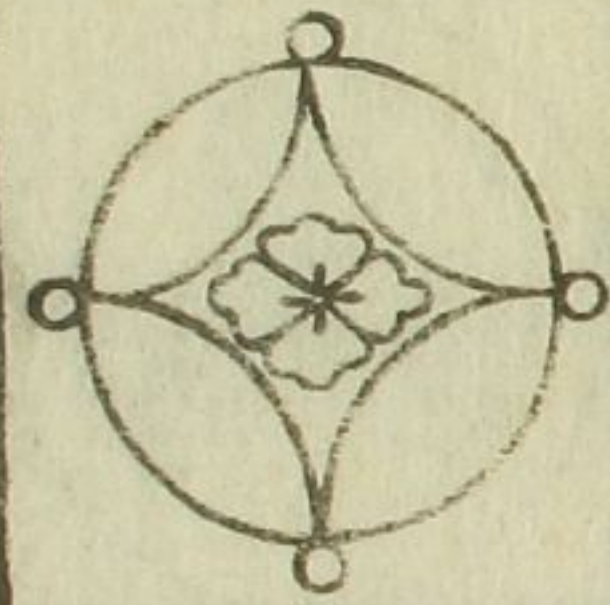


字篆

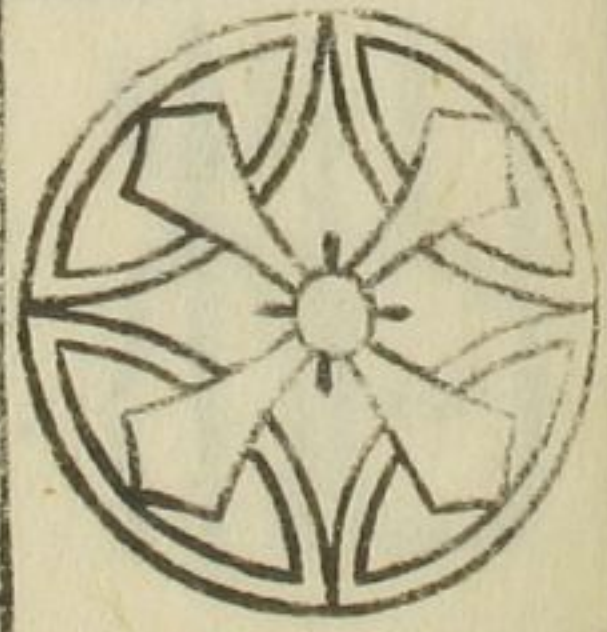
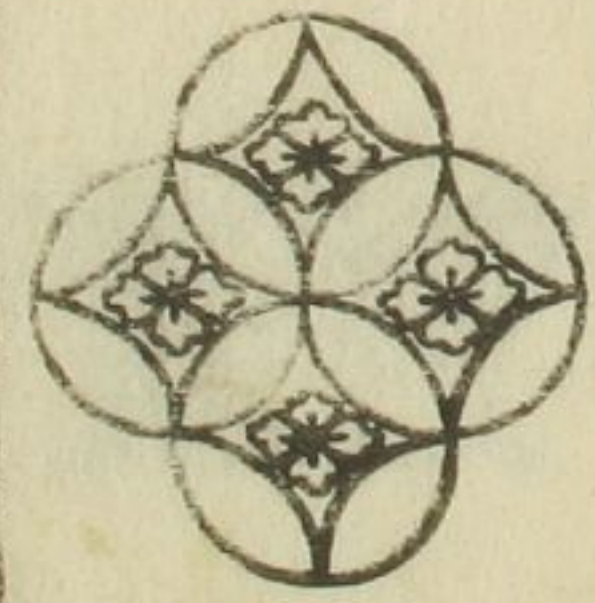


鬼	丸のこに	丸のこに	丸のこに
丸のこに	丸のこに	丸のこに	丸のこに

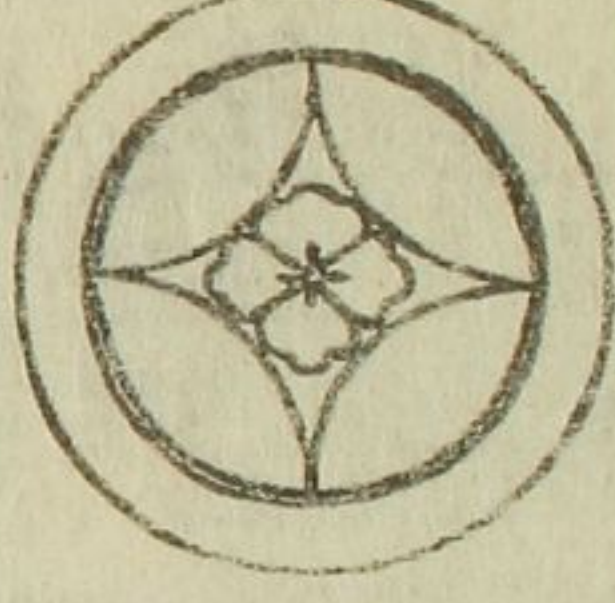
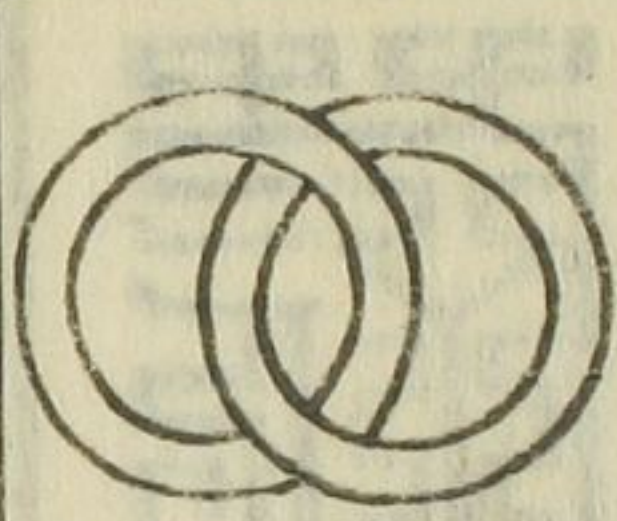
三行の丸 四方の丸 表つ不う歸



細の丸 写むの丸 号の丸

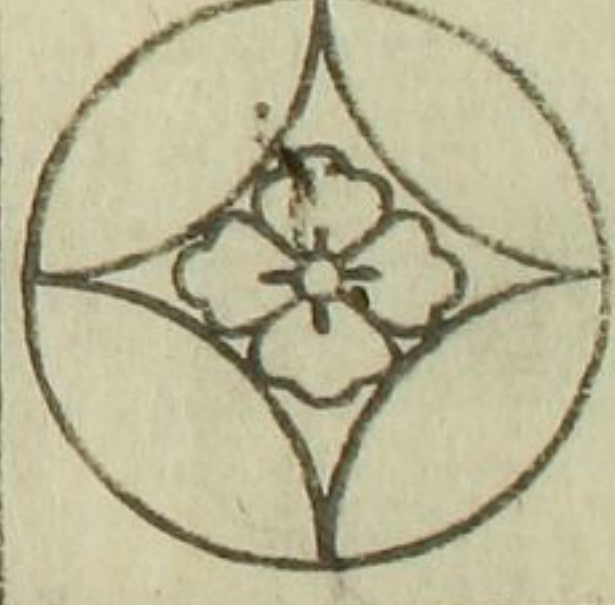
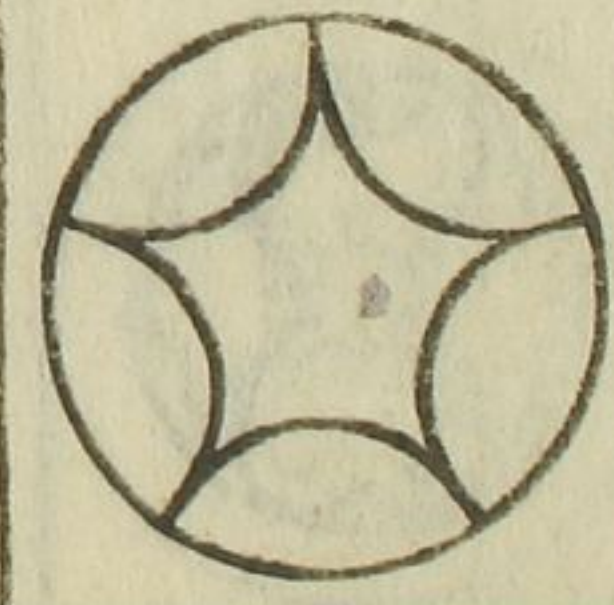
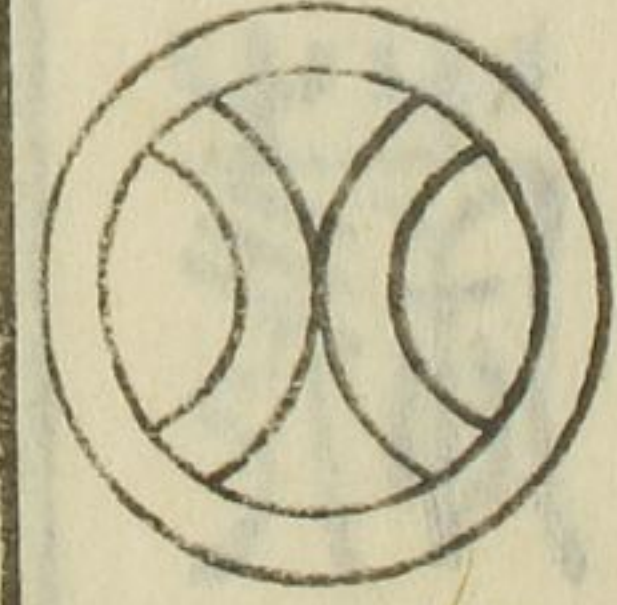


あ 輪の違 丸玉のちのち 世ふ輪のちのち ちのち



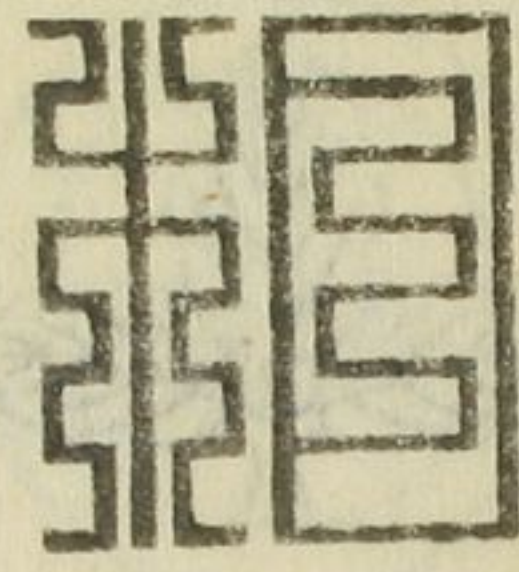
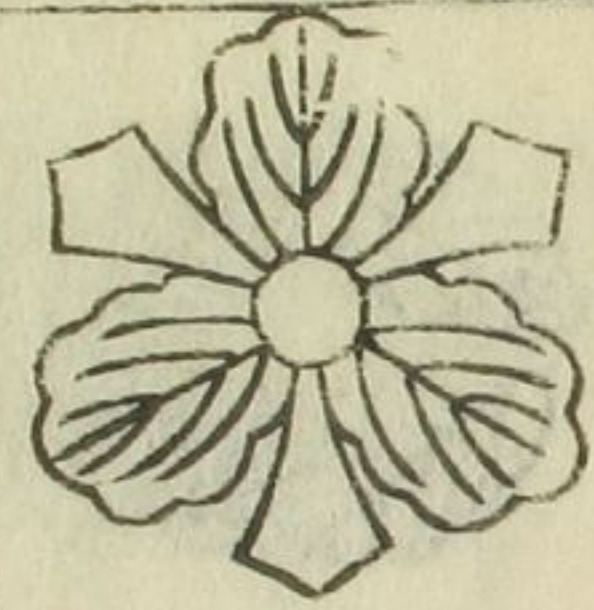
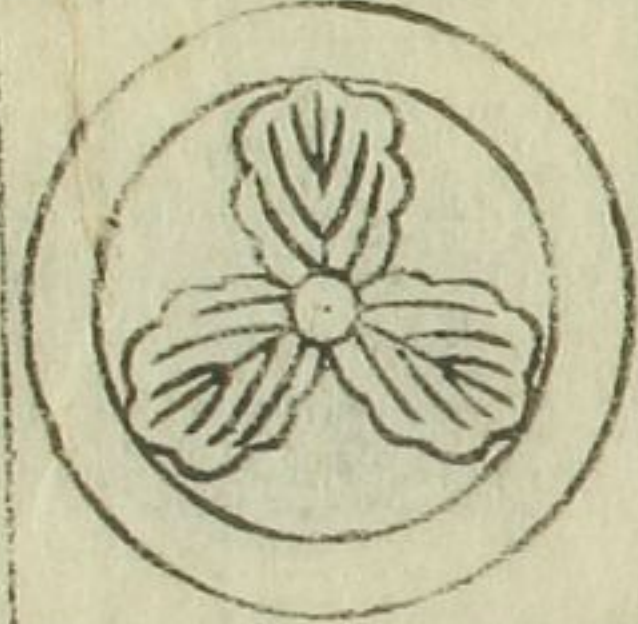
篆字 輪

玉の輪の丸 又のちのち 玉の輪の丸



篆字 輪

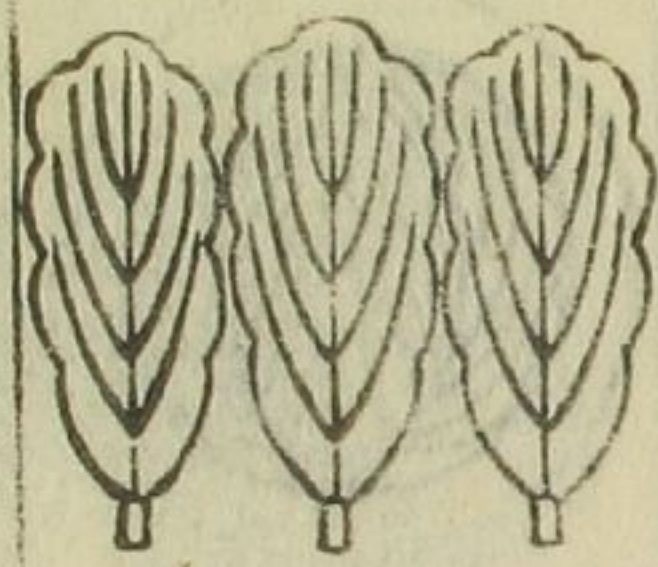
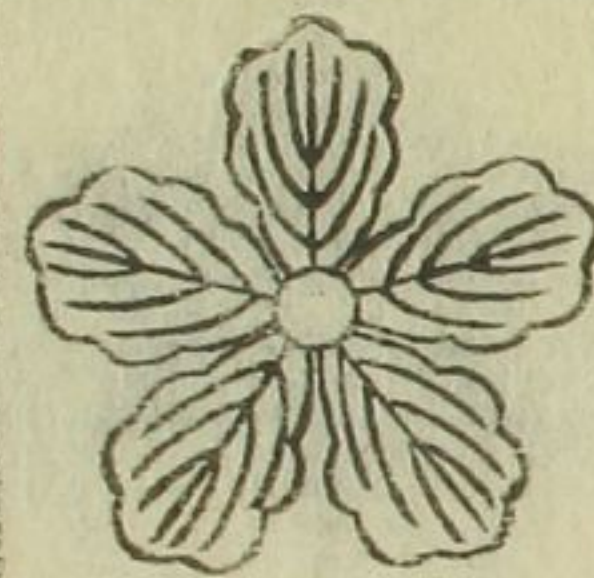
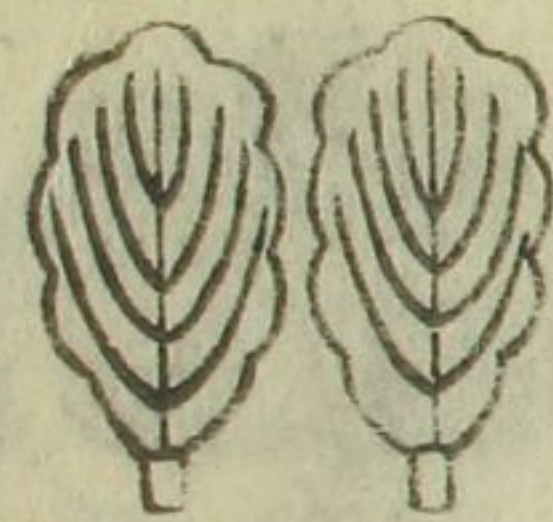
丸ハシラ 栢つと丸 栢つと綴 栢?



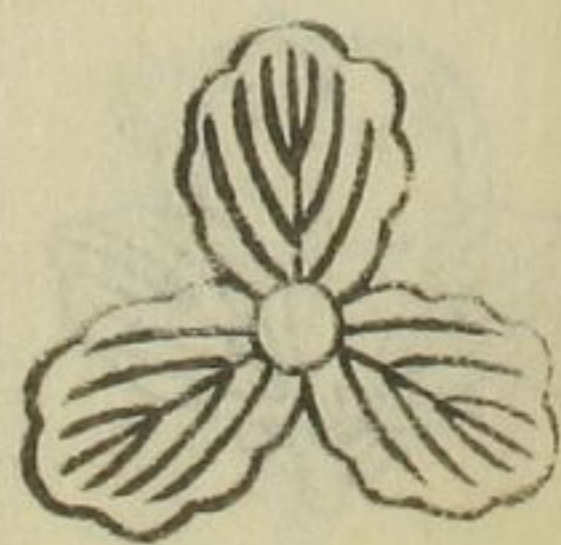
栢つと四 栢つとの鼓 ハシラひらち 字篆



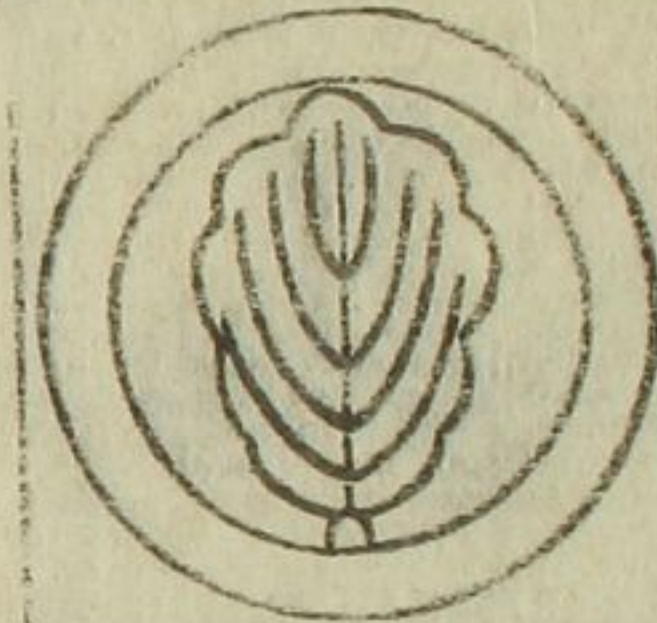
ハシ本ニ ハシの又 ハシ本三 栢依は丸



栢ひそむの形 まろく 栢 ハシ多あ丸 ハシつみ



ハシ多ど丸 ハシ葉丸 ハシつに丸 栢ろつ多丸



ハシひそむ ハシ丸多 ハシころう ハシ丸多



めうちり子 丸のめう 丸にむ上



龜多



巻之ハ之 丸ひらち 丸ひらむ



字篆



ハシ丸 丸ハシ 物之ハシ 丸ハシ



ハシ之丸 丸ハシ 丸ハシ 丸ハシ



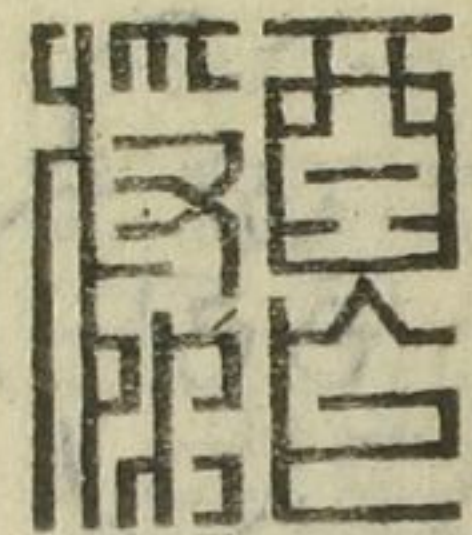
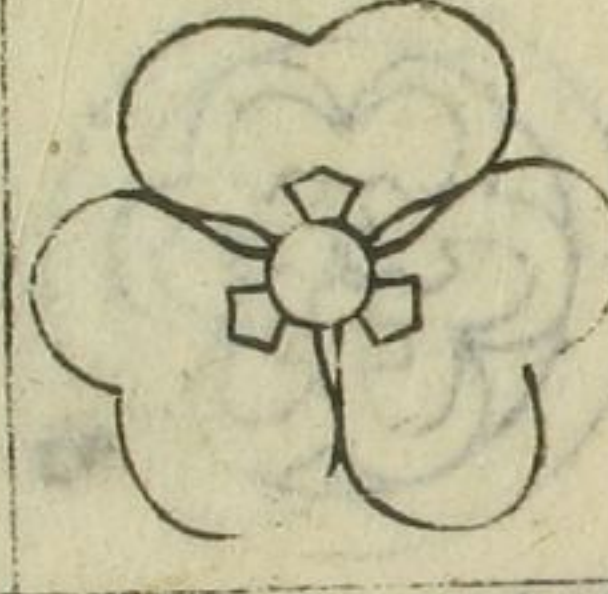
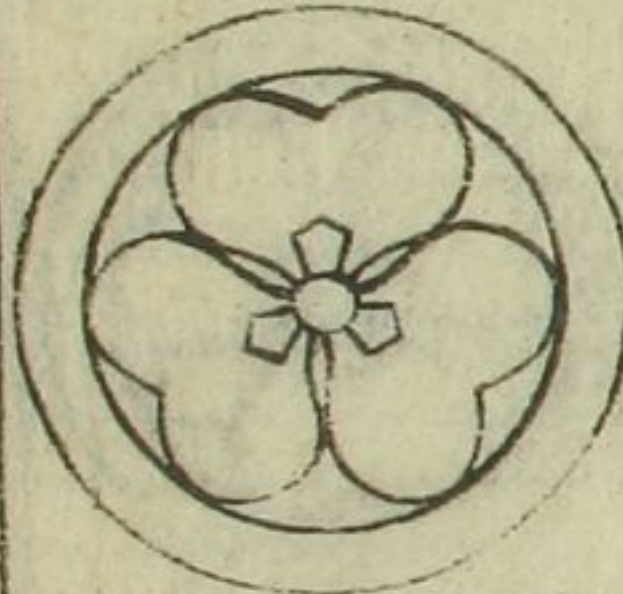
二日

みそさう知

ととひそむ

みそさう

漿 酢



ととさハシ

ととさハシ

ととさハシ

字 篆



ととさハシ

ととさハシ

ととさハシ

甲



ととさハシ

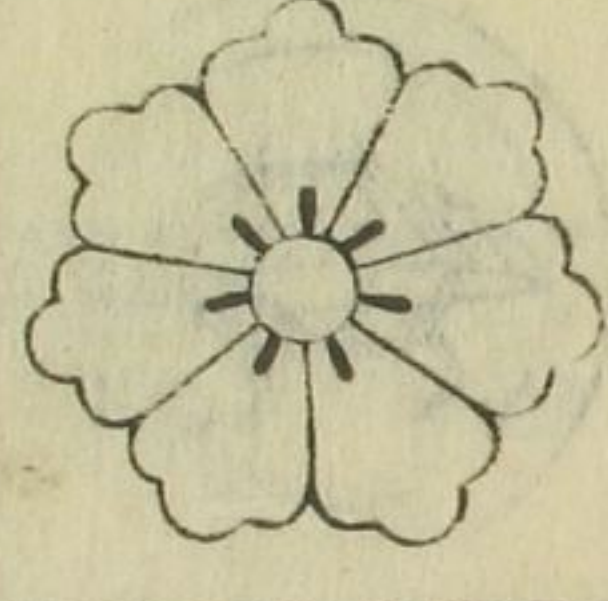
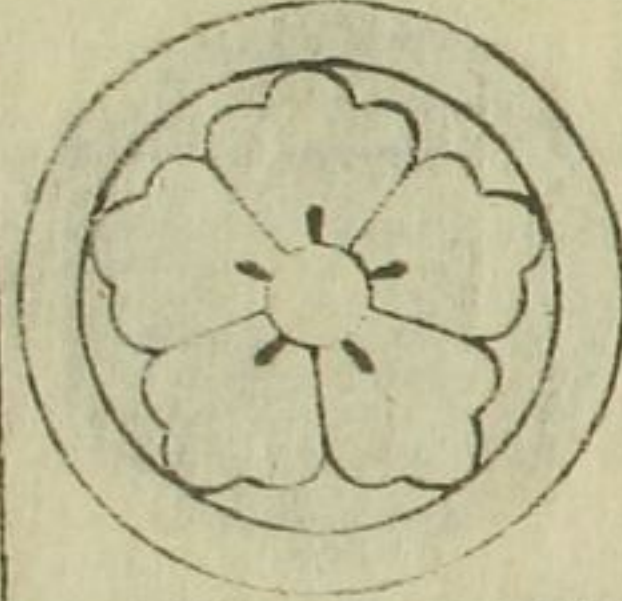
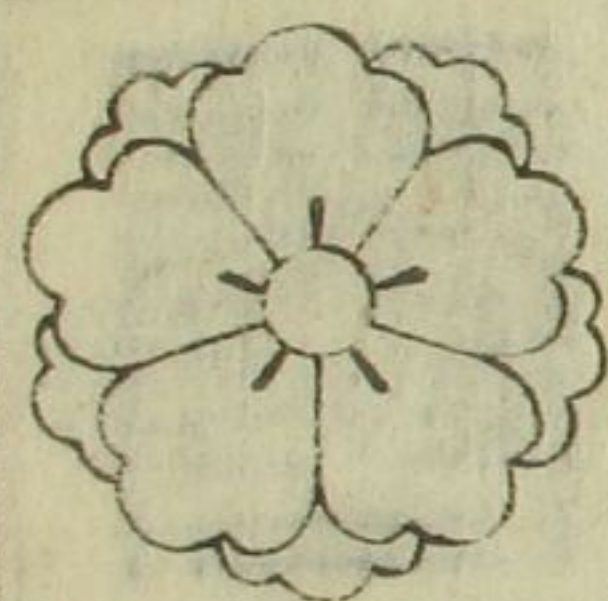
ととさハシ

ととさハシ

字 篆



むらゝ二 むらゝに丸 花の縁さゝ七 華唐



華唐

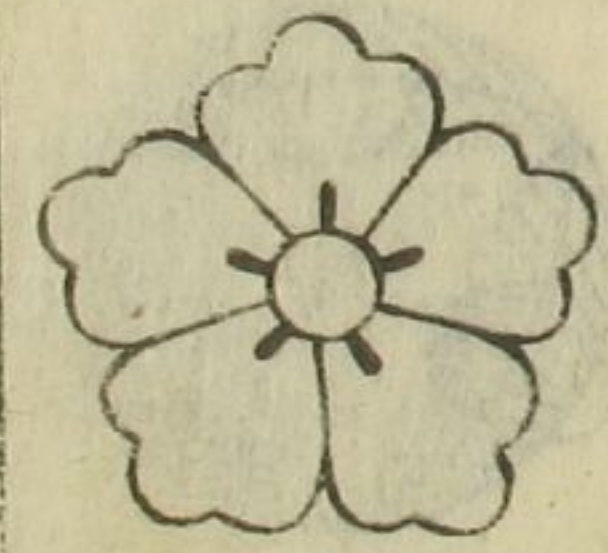
むらゝつ



むらゝ



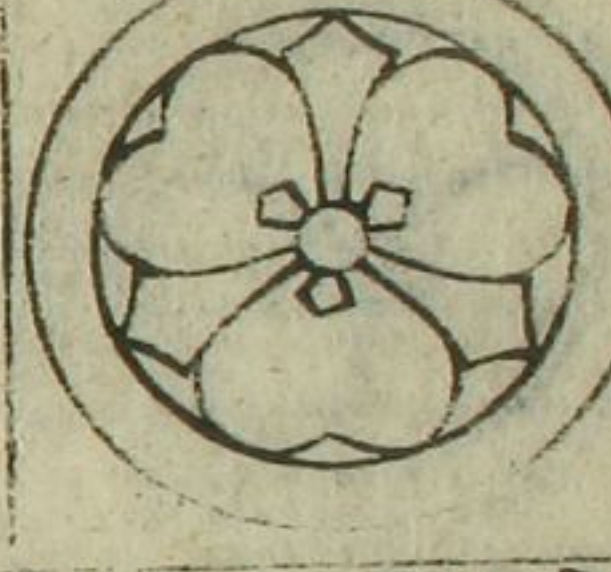
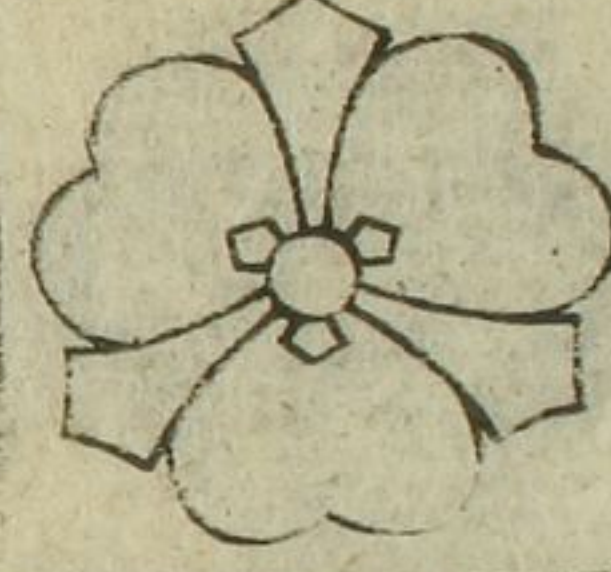
かはらゝ



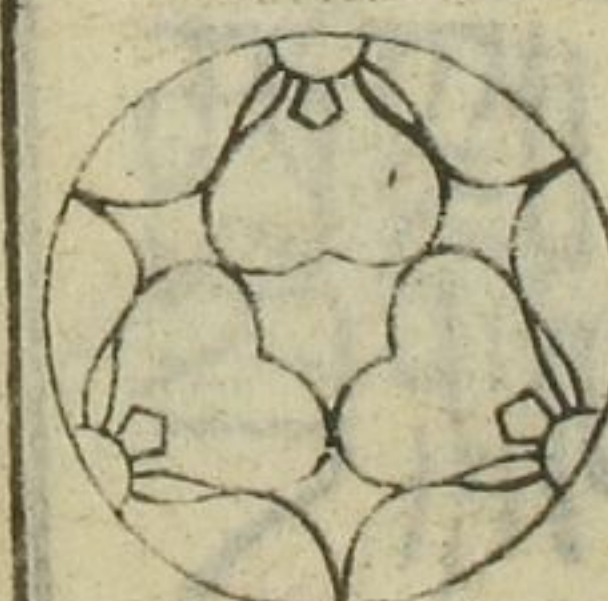
字篆

華唐

むらゝとふ 丸の大の字 丸の二の字 丸の三の字



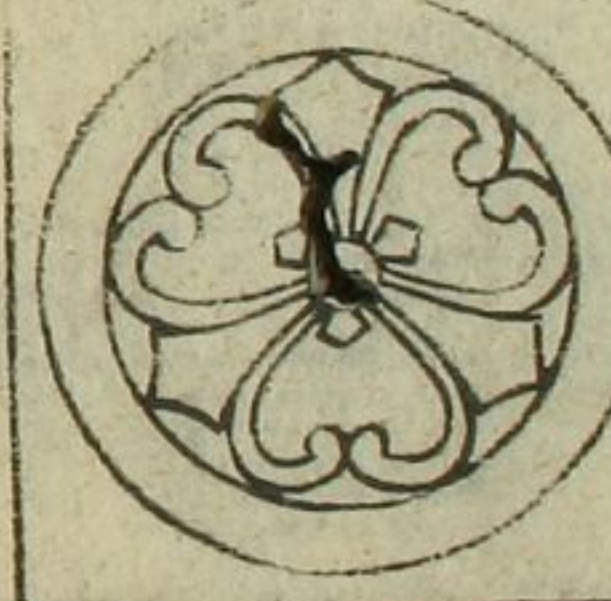
むらゝ



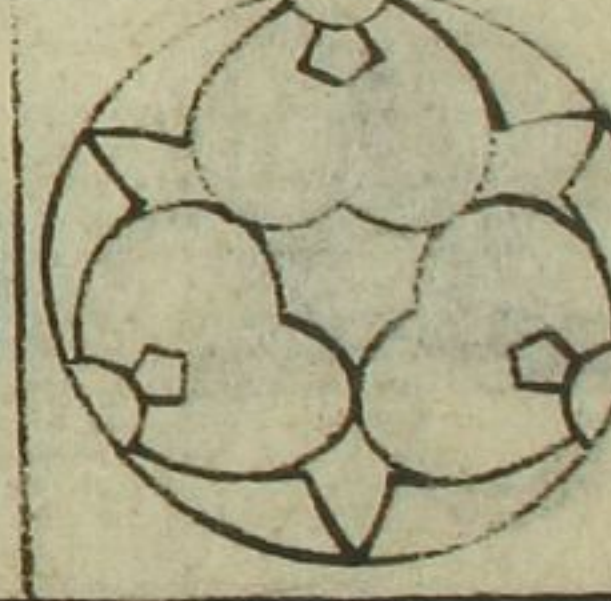
むらゝ



むらゝ



むらゝ



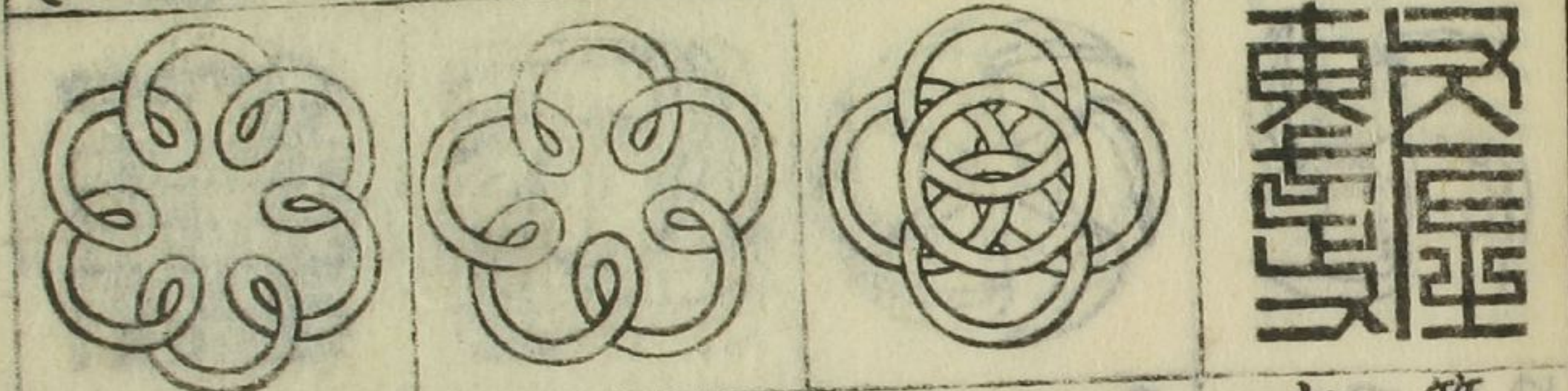
葉のちかき	はのちか丸	葉のちうき	梶
			福
葉のちかき	車	葉のちうき	字 象
			福

さかべのそ	さか丸	丸さかき	笠
			笠
さか丸	笠	笠	笠
			笠

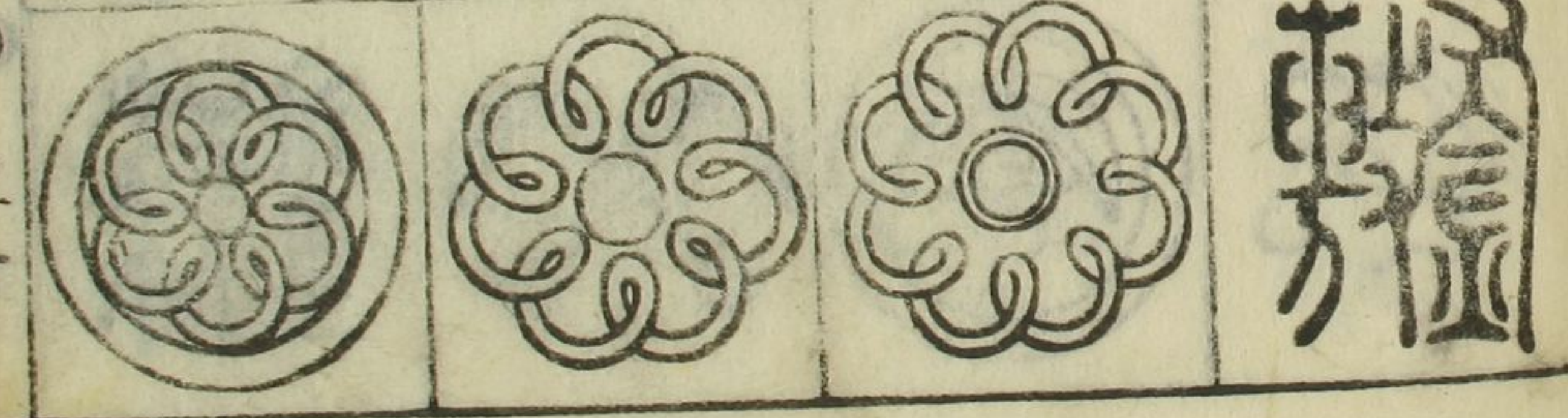
りりつえ	かか	かに丸	雁
かか丸	かしひ	かきひりむ	字篆

かき丸	かきひり	かき丸	若 杜
かき丸	かき丸	かき丸	字篆

さしあ つち さしまかつみ さしまかぢ二 敷金



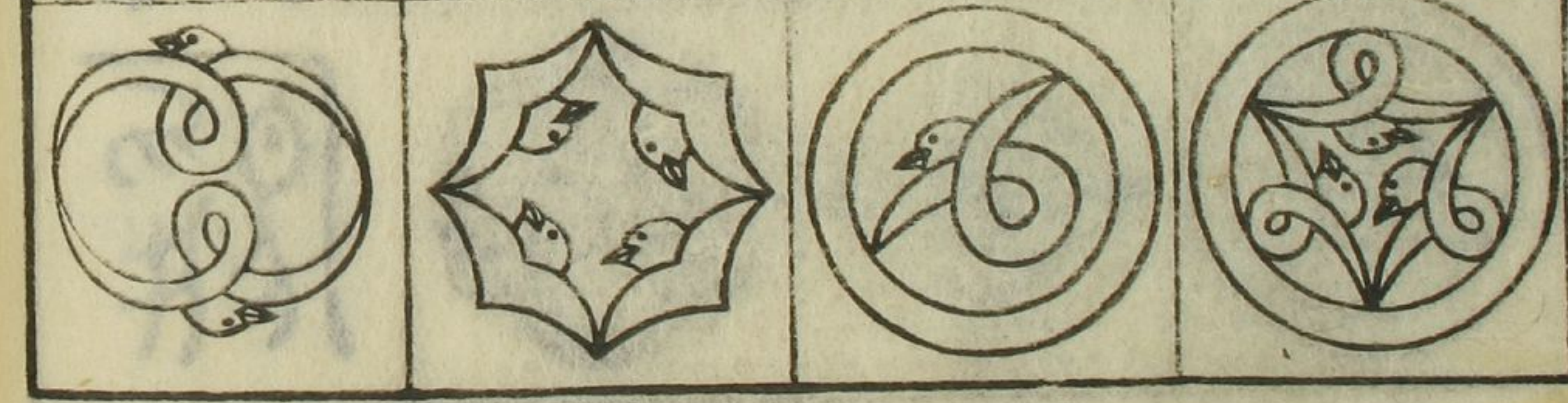
さしあ 丸 さしまかつ七 さしまかつ八 字 篆



さうびと三 さふむひそむ さう龍ひつむ さうひつむ



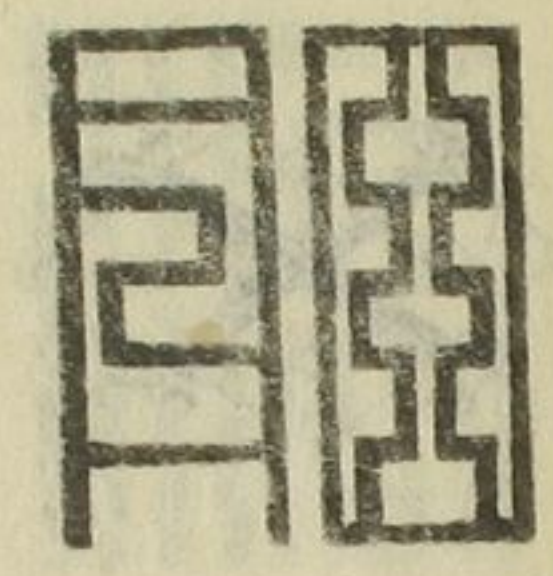
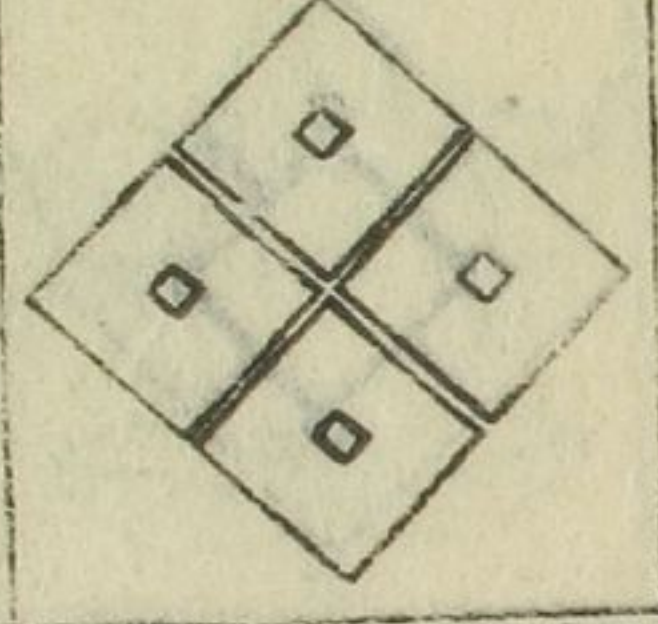
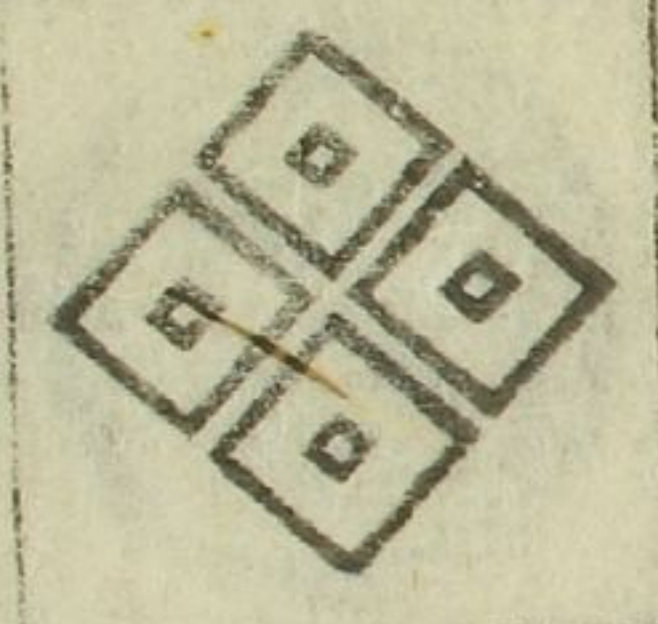
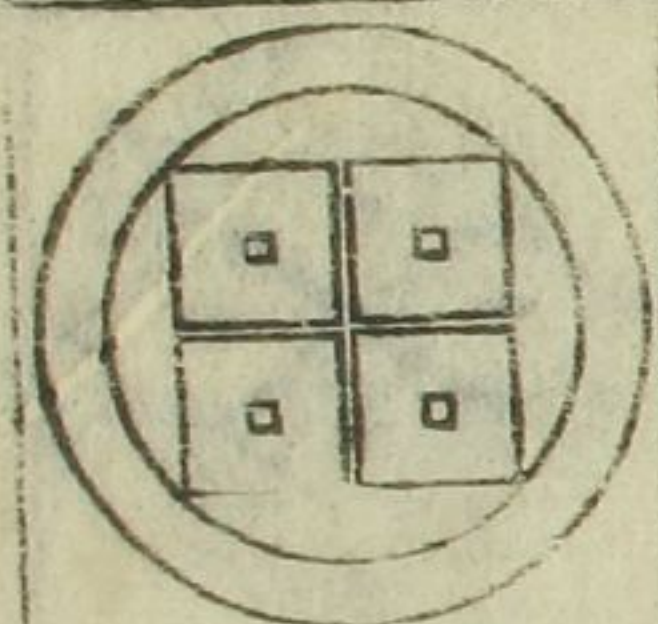
さう越いた さうくかつ さうひそむ丸 さう之丸



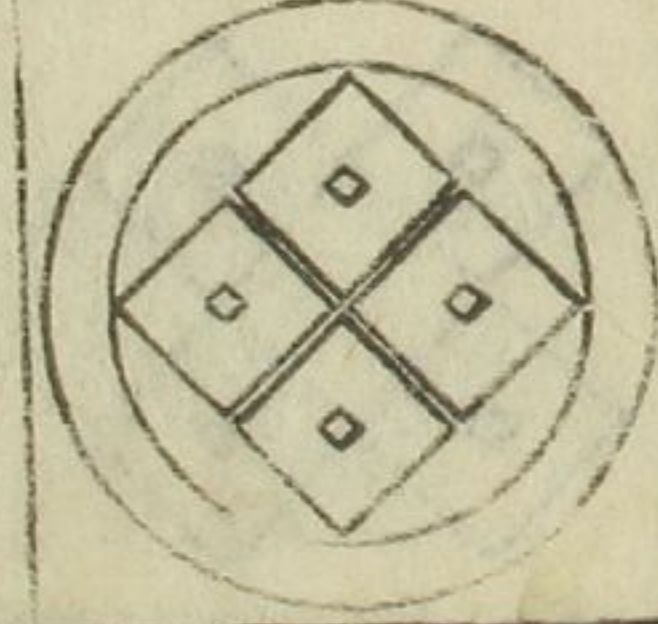
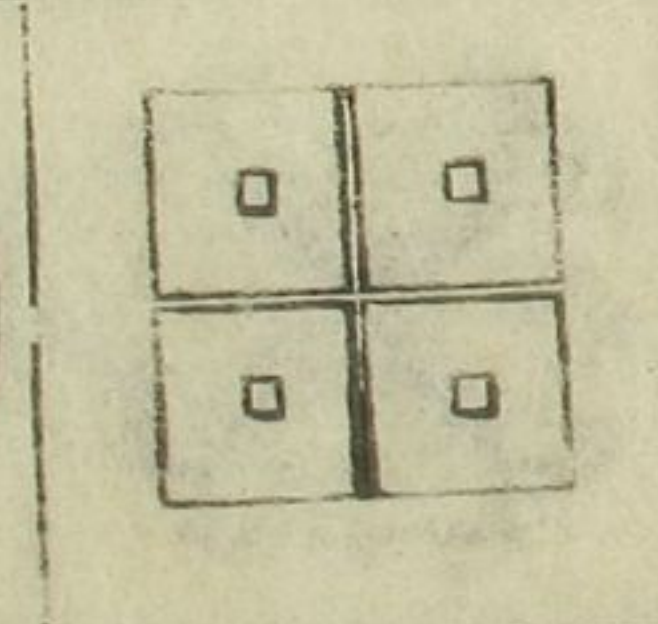
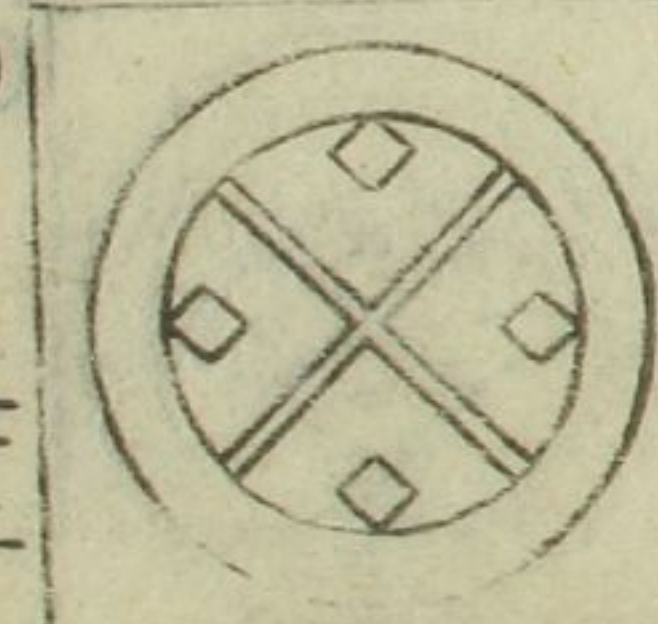
まがしちか	まがしつえ	まがしひち	輪金
			東 京 正 堂
まがしちか	まがしつみ	まがしひち	字 篆
			世 宗 正 堂

まがしちか	まがしつみ	まがしひち	鎌
			鎌 正 堂
まがしちか	まがしつみ	まがしひち	字 篆
			鎌 正 堂

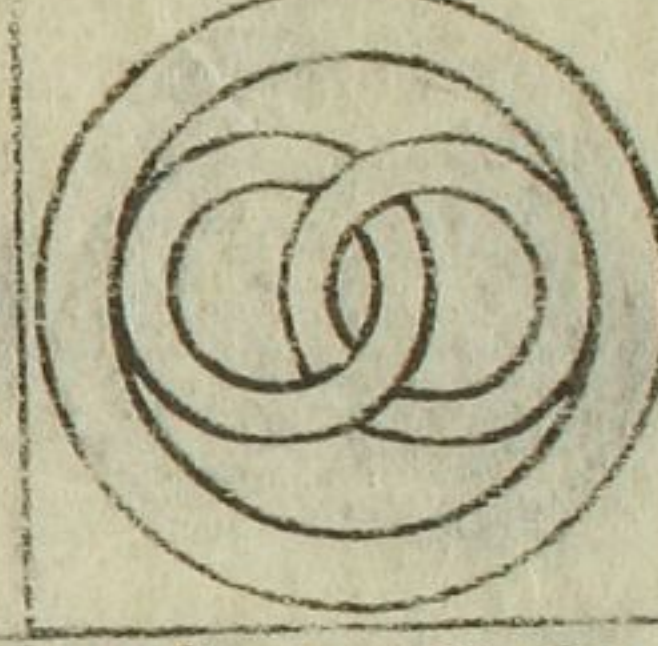
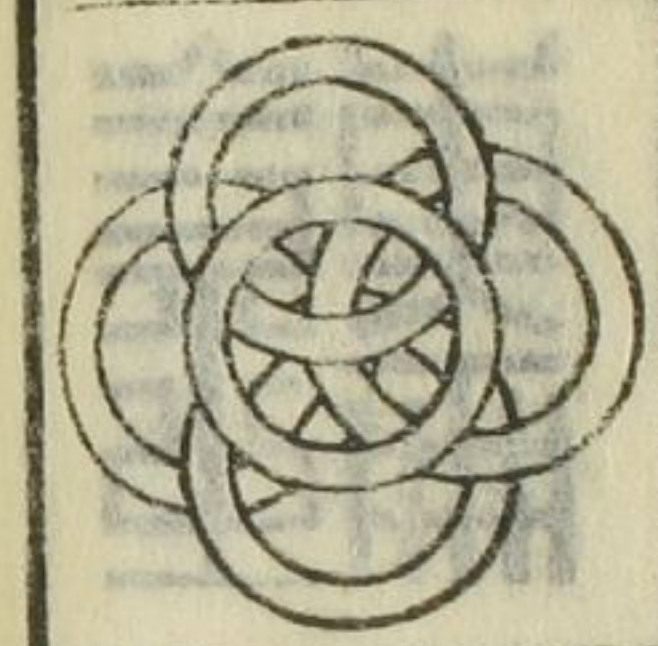
めつよ 平丸 丸 ねえそのけか めつよ 並みと 目め 四



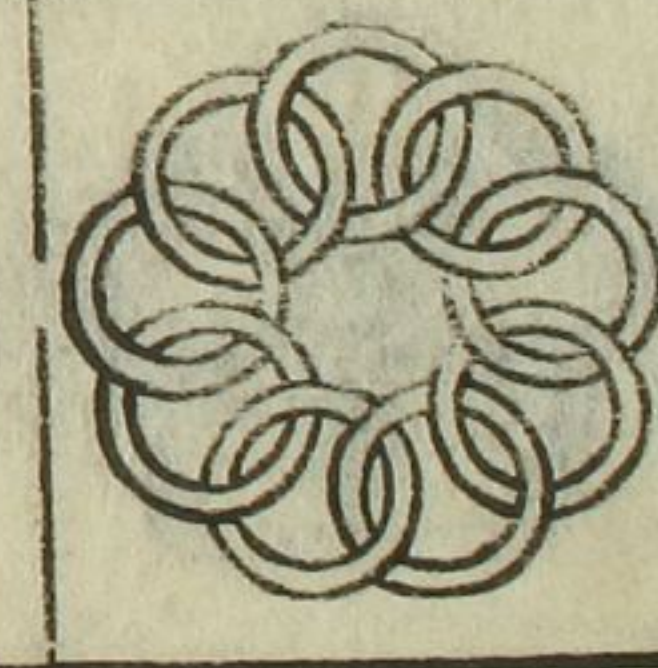
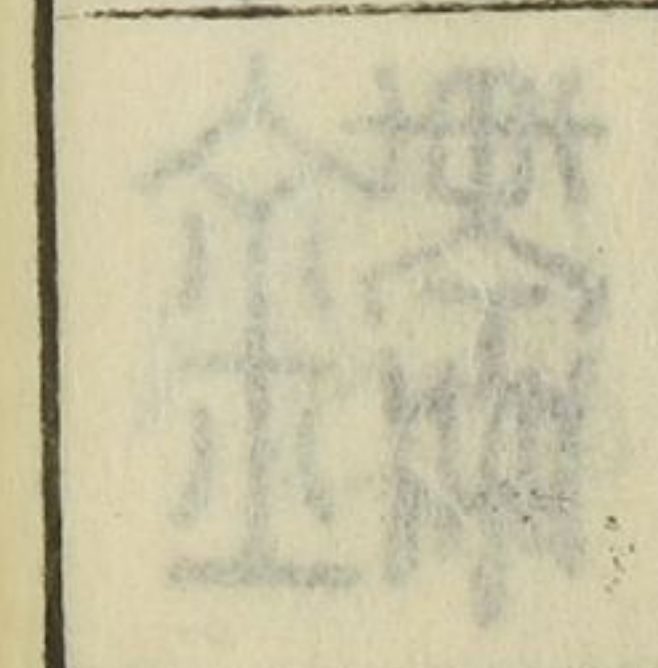
めつよ 平丸 丸 めつよ らむ めつよ 並みと丸 字 篆



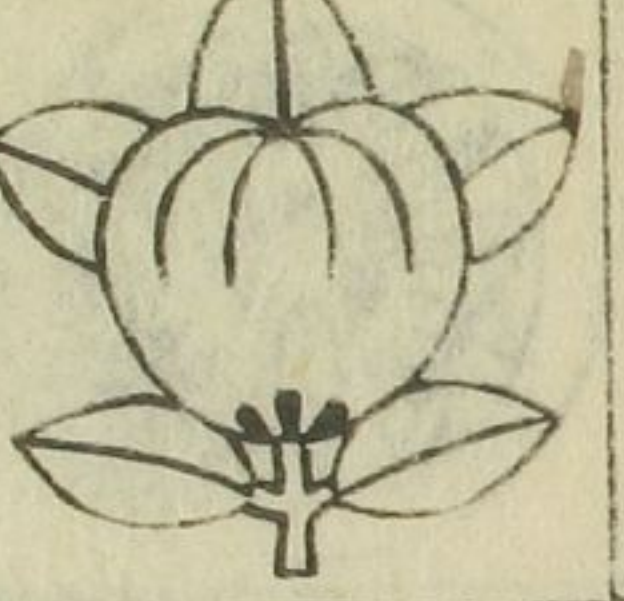






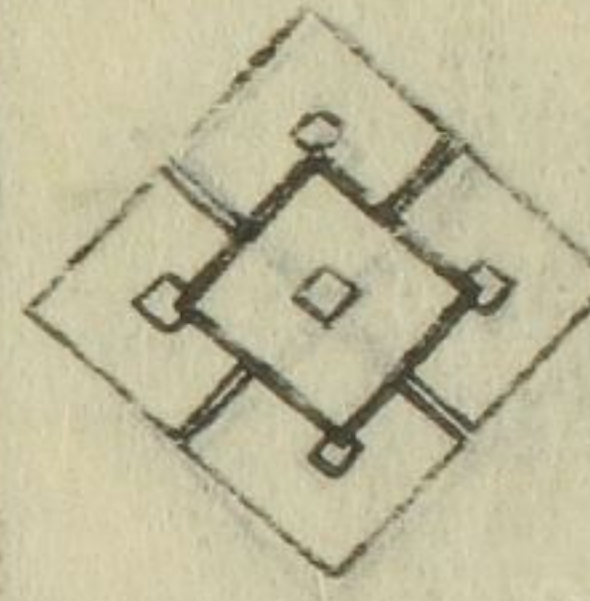
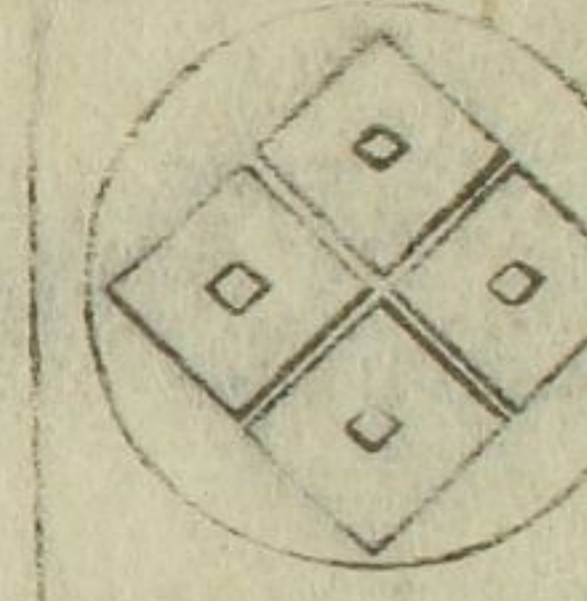
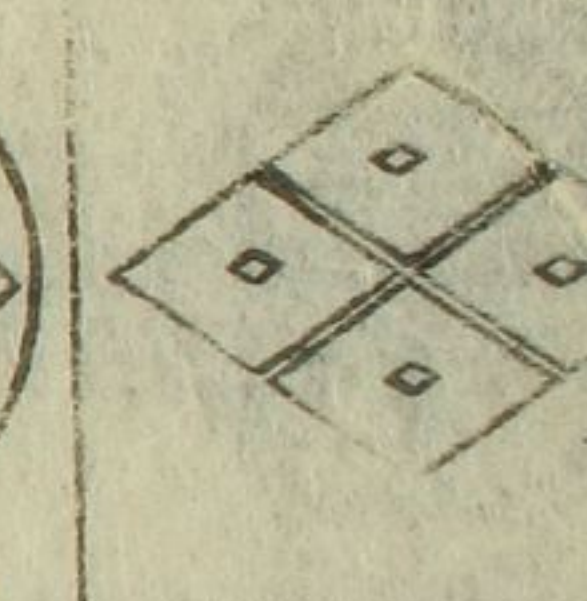
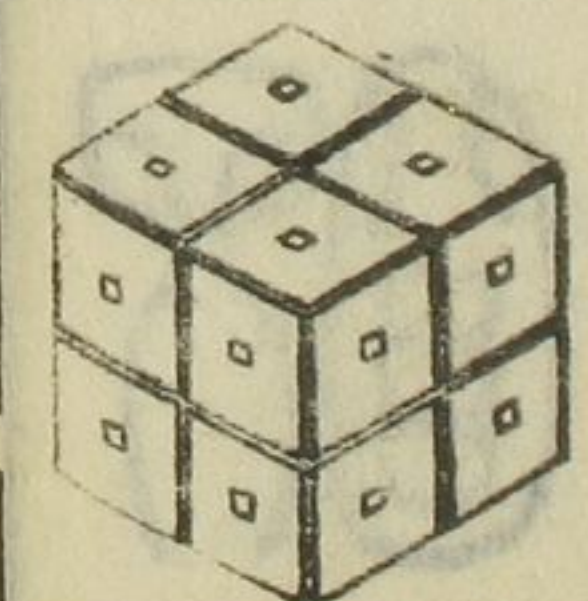
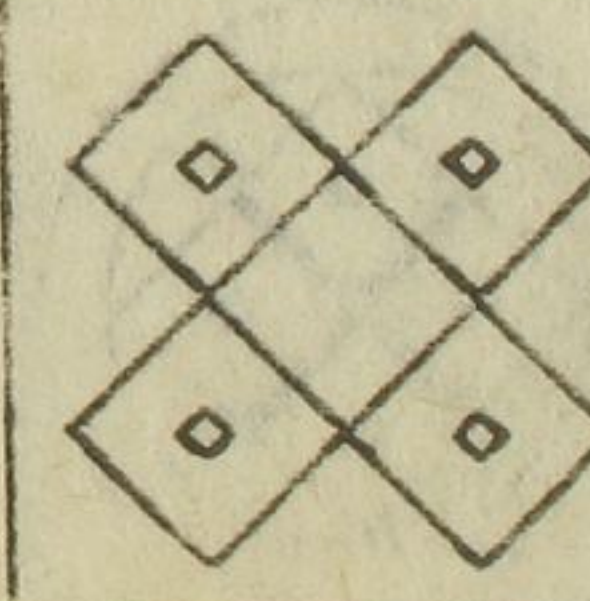
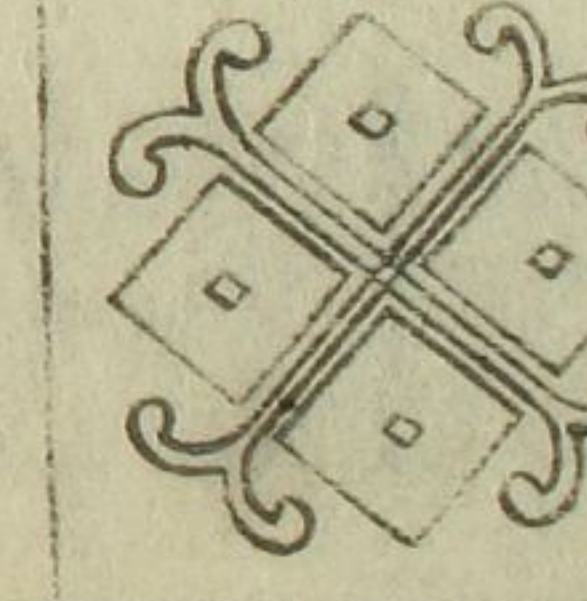
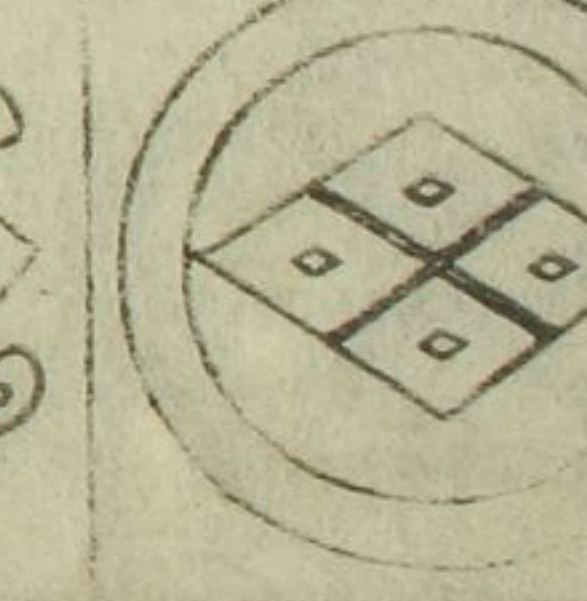
二 八 九 七



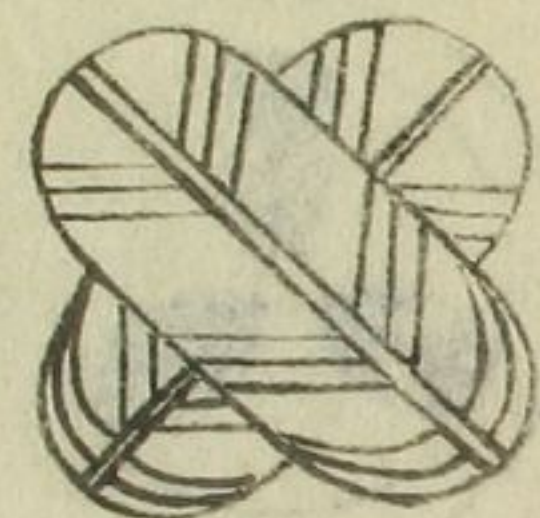
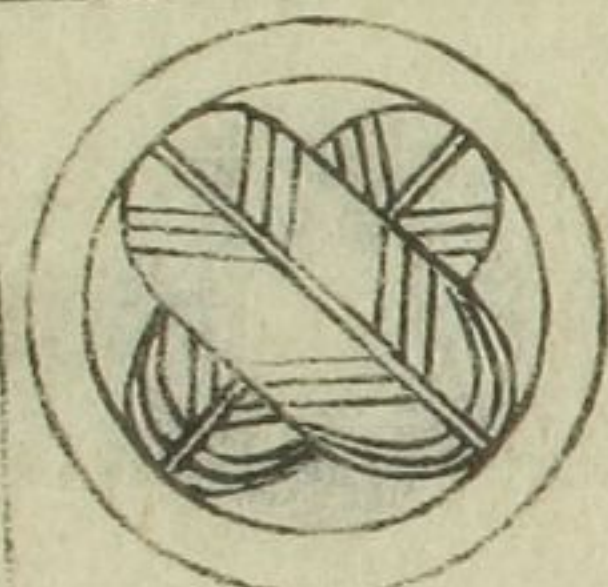
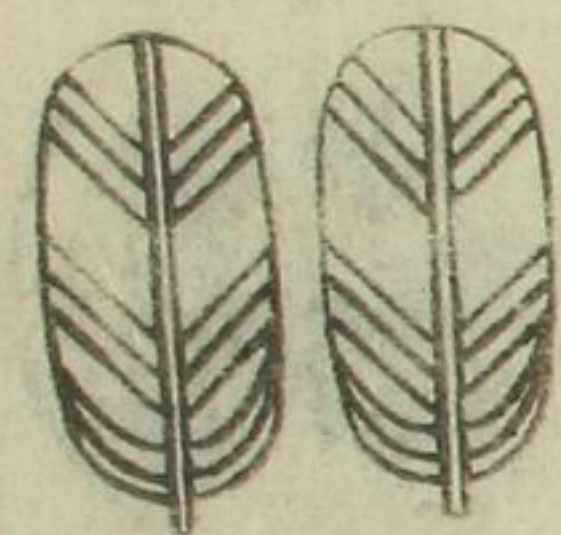
九 七



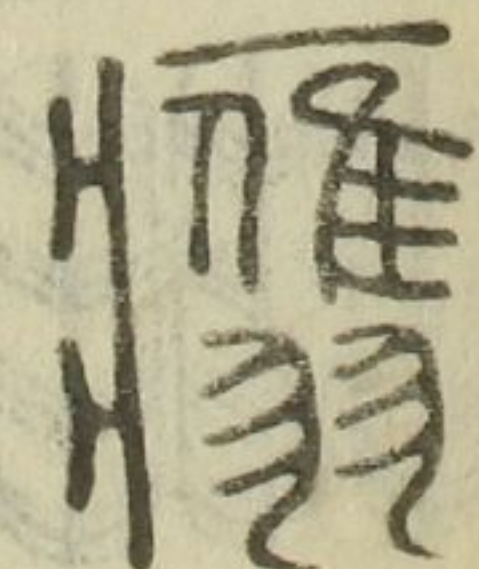
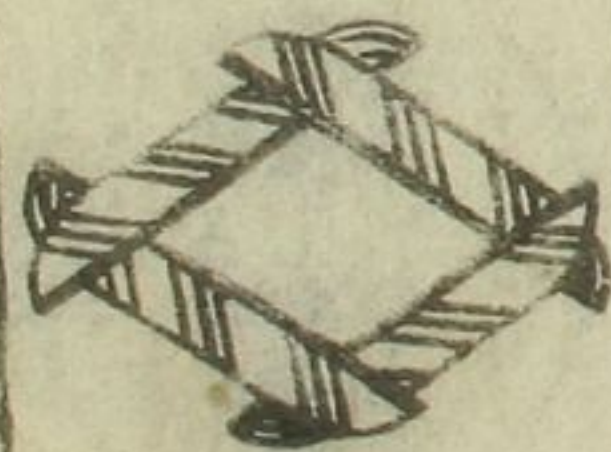
ちちたん	ちちたん	ちちたん	福
			福 字象
ちちたん	ちちたん	ちちたん	
			福

めつよつ	目四角	器	めつよし
			
めつよし	めつよし	めつよし	目四角
			

そのりさ本二 | そのめさむあ丸 | そのりさひあ | 羽 鷹たか



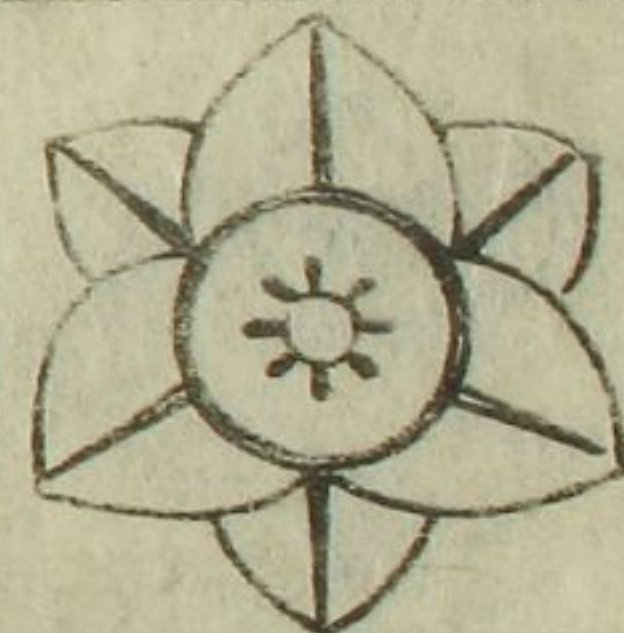
そのあにら丸 | そのあつ井 | そのあさ本一 | 字 篆



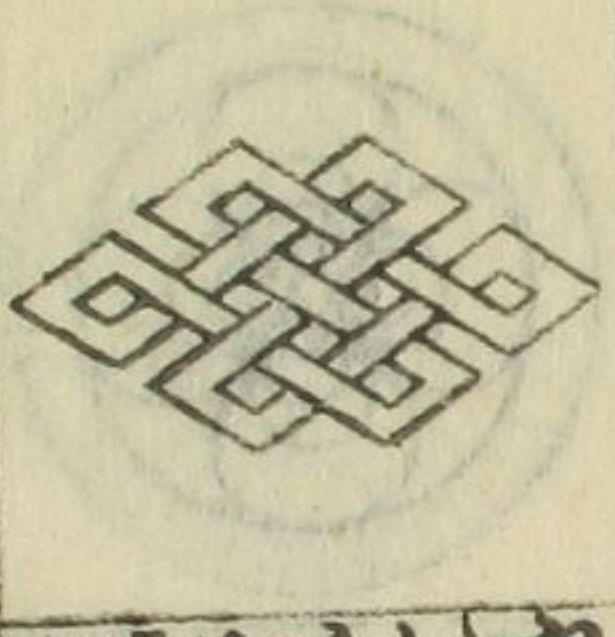
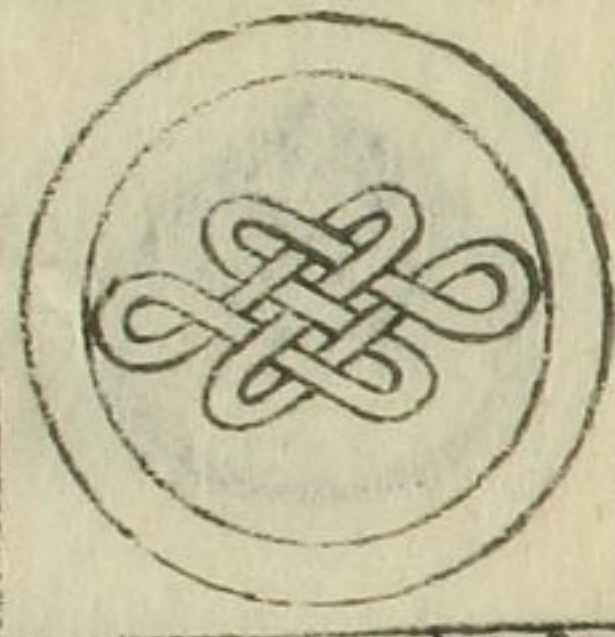
そのりさ三 | むきりさ丸 | むきりさもに | ちりさ三丸 | た



むりたつ丸 | むらま丸 | むらま丸 | むらま丸

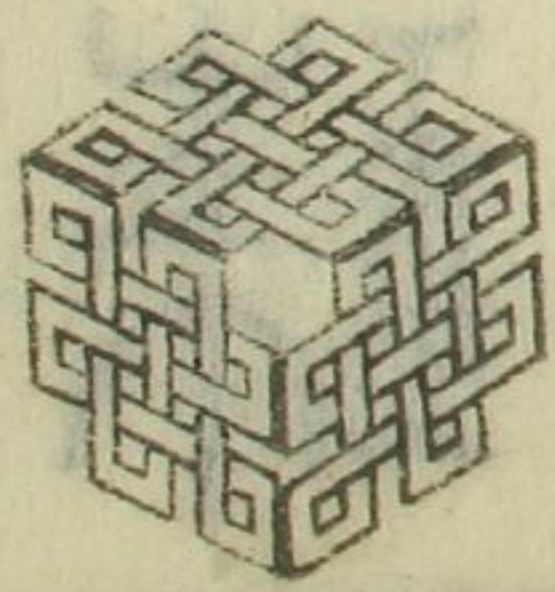


ひとむらびにちがひにひとむらびにひとむらびに 結実寶



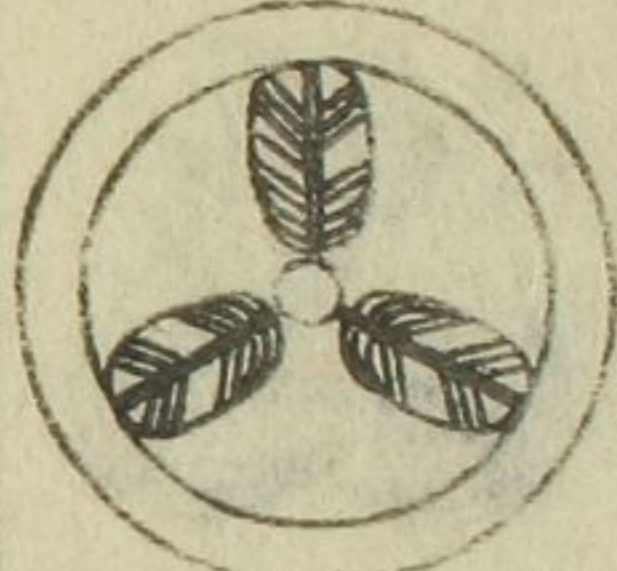
結実寶

ひとむらびにちがひにひとむらびにちがひにひとむらびにちがひに

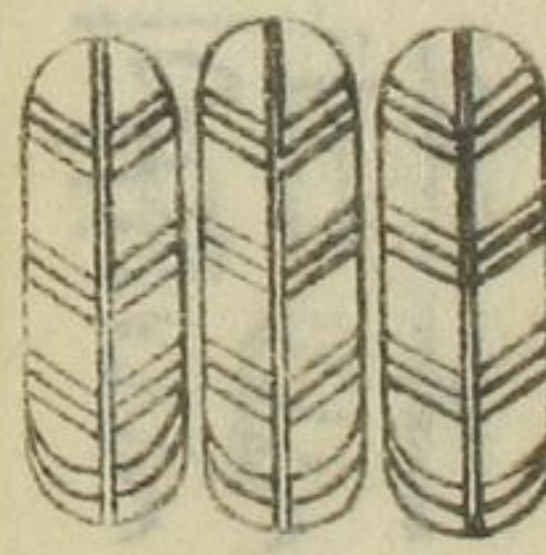


字篆

そのりよ本丸 そのりよ三丸 そのりよ五丸 そのりよ七丸



そのりよ本丸 そのりよ三丸 そのりよ五丸 そのりよ七丸



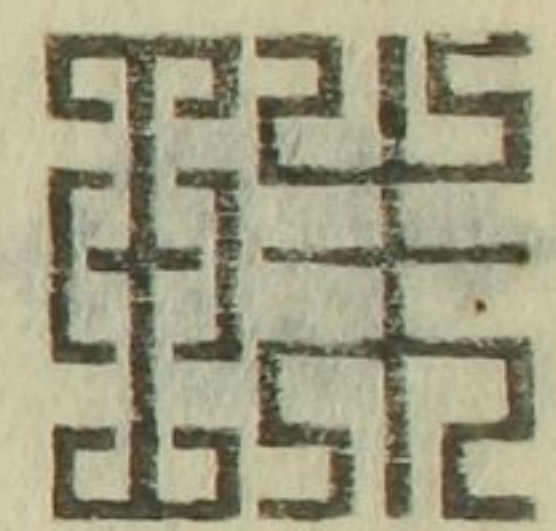
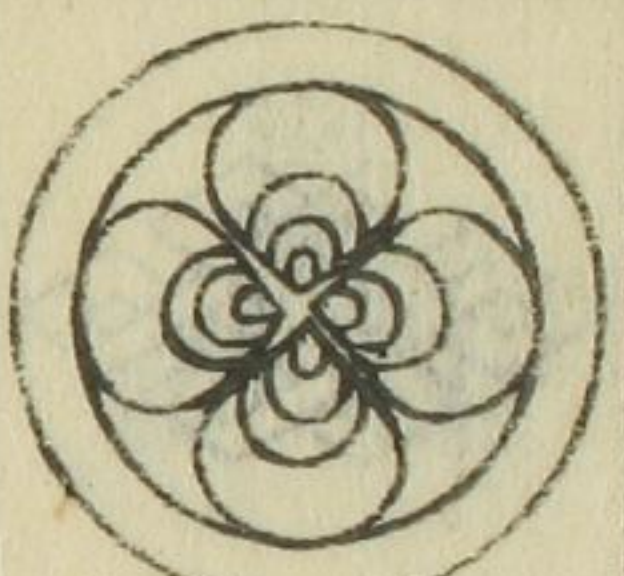
鳥のついでに 鳥のついでに 鳥のついでに 鶴



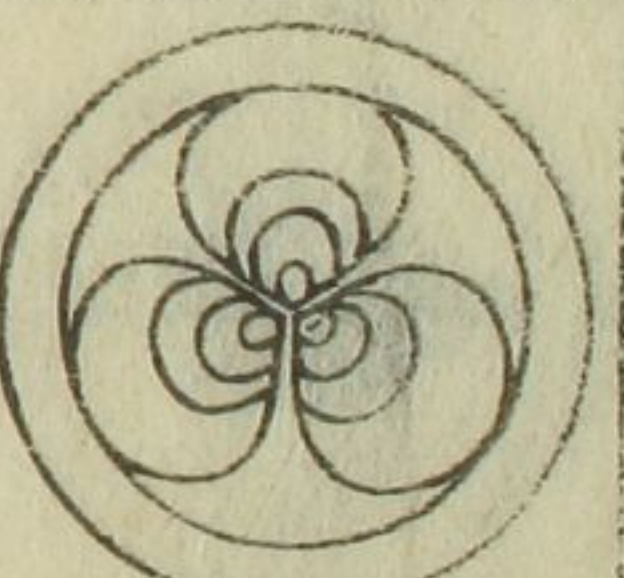
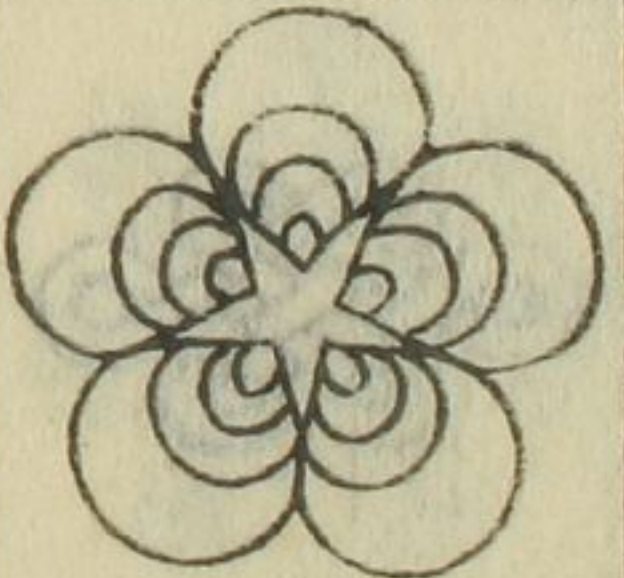
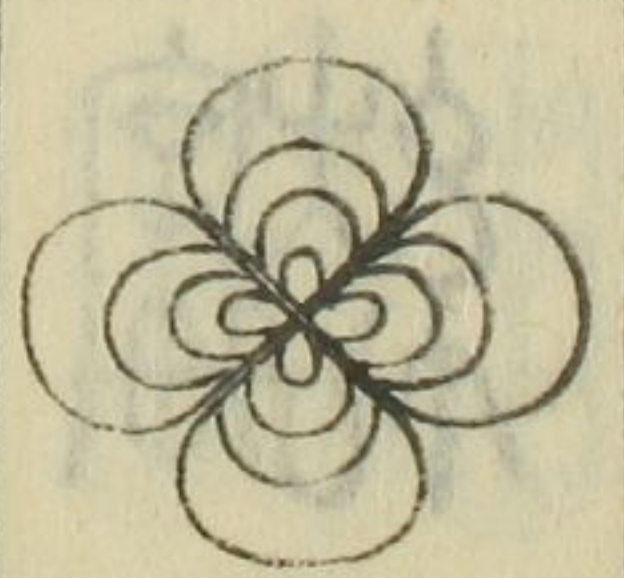
しむるは 鳥のついでに 鳥のついでに 字篆




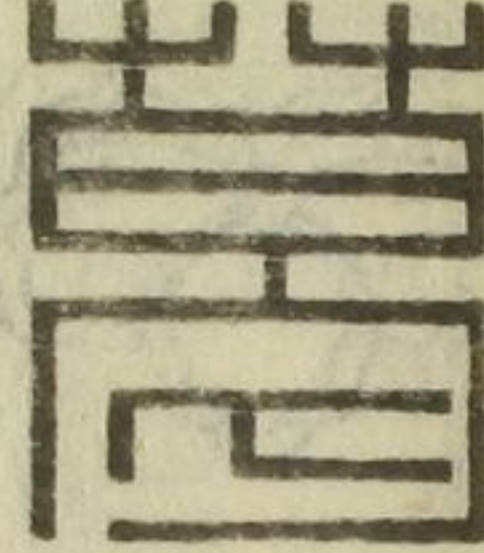






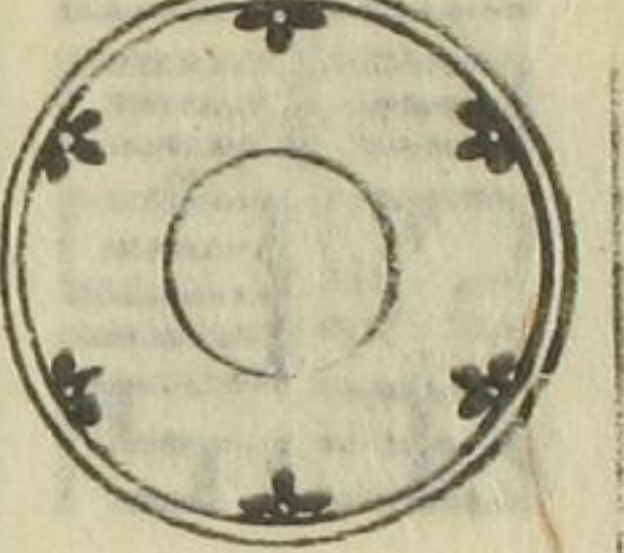
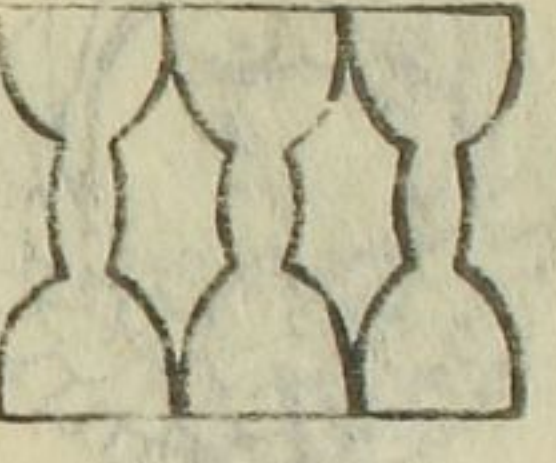
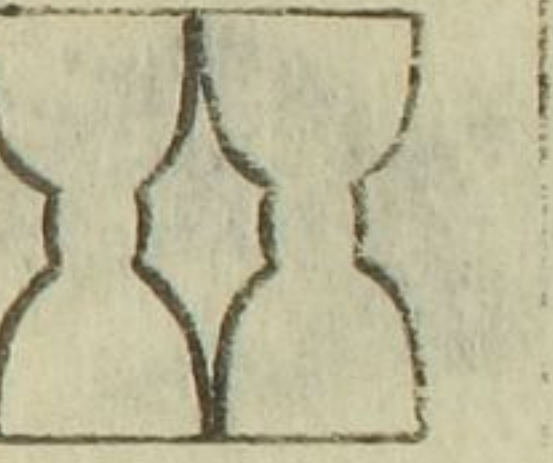
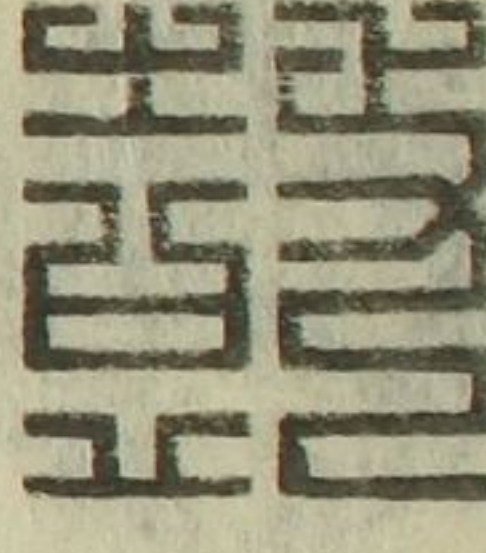

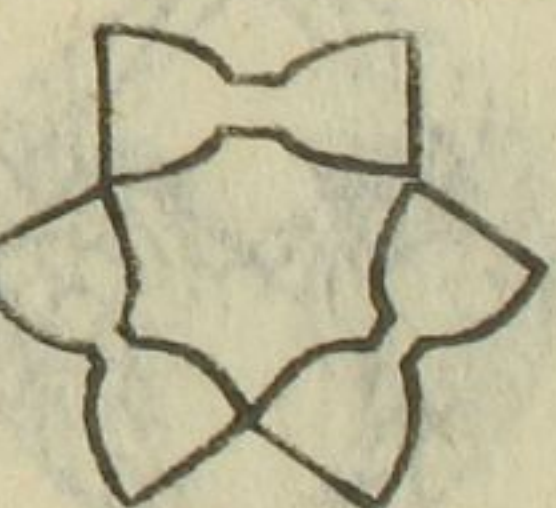
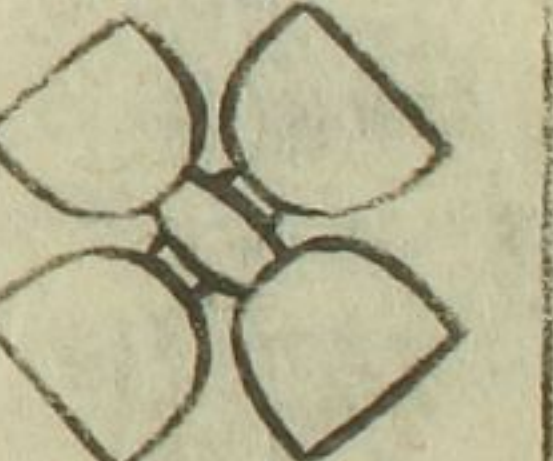

玉のついでに 玉のついでに 玉のついでに 珠



玉のついでに 玉のついでに 玉のついでに 字篆


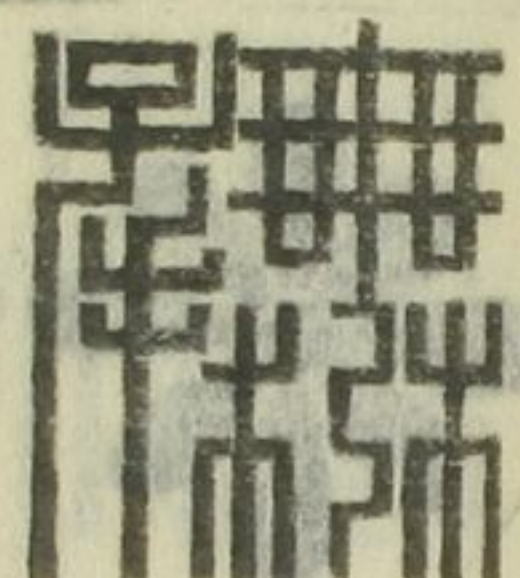






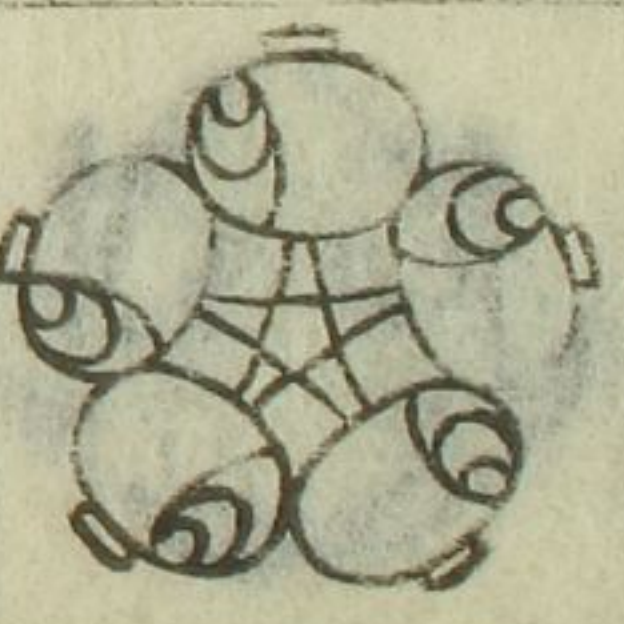
よつねを	よつ之	よは	葛?
			
よつねを	よはを	よは之丸	字象
			









み	よはを	よは之丸	鼓?
			
よつへら	よはを	よはを	字象
			



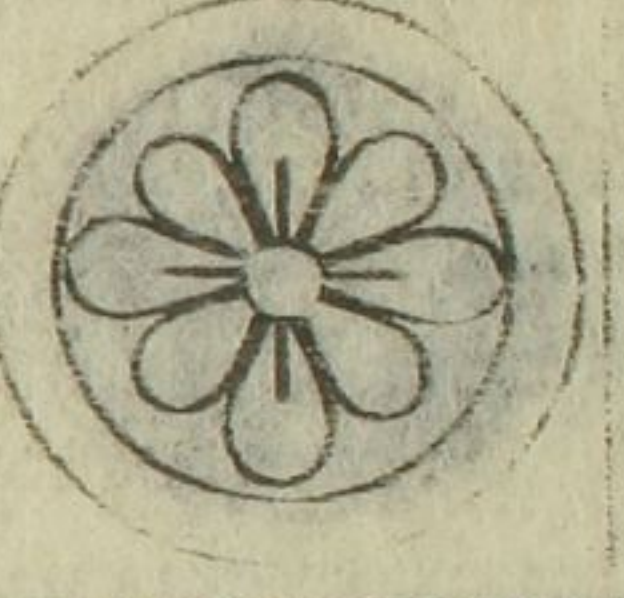
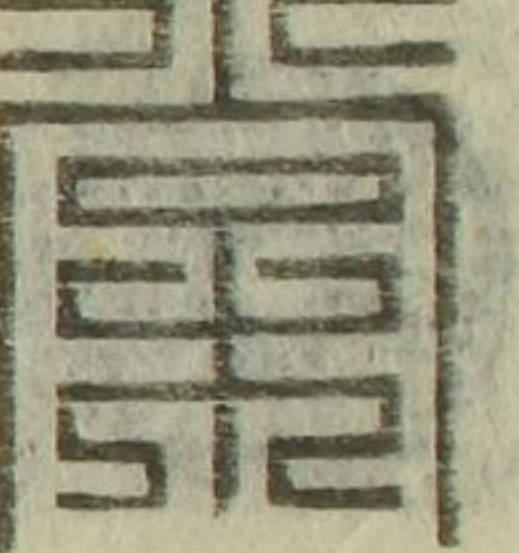


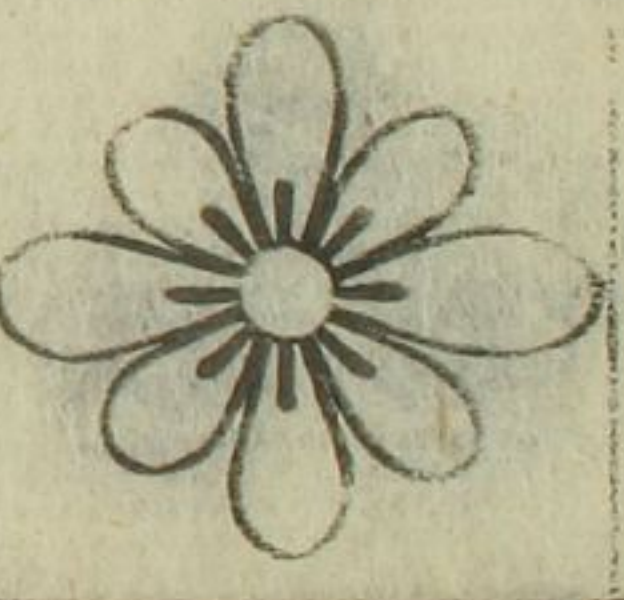

のつきと花	のれとし不	のうれさ	角
のれとあはれ	のれとのけ	のしそ一	字篆

のれとあはれ	のれとあはれ	のれとあはれ	のれとあはれ
のれとあはれ	のれとあはれ	のれとあはれ	のれとあはれ

あしてあ丸	あしてあせふ	あしてあ	子之撫
			
あしてあるえ	あしてああき	あしてああはく	字篆
			

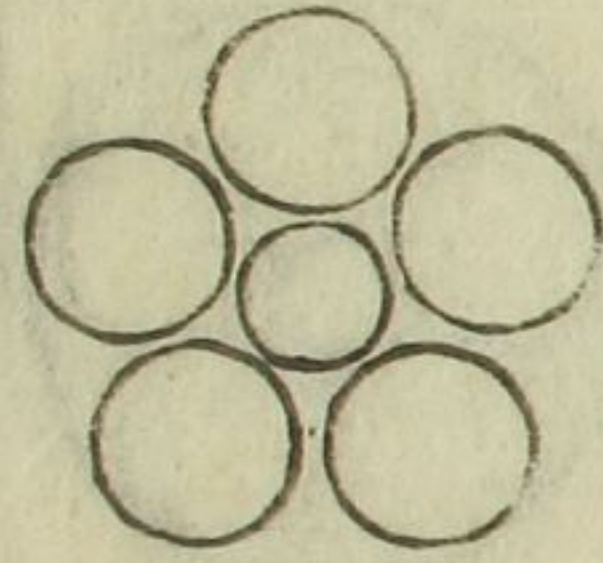
ちつこよ	ちつちあに	ちつれ丸	種々
			
ちつえ	ちつあ	ちつあ	字篆
			

丸のころ	えもとこ	とまれと	波
			
れさうれと	とまれと丸	えもとこ	字篆
			

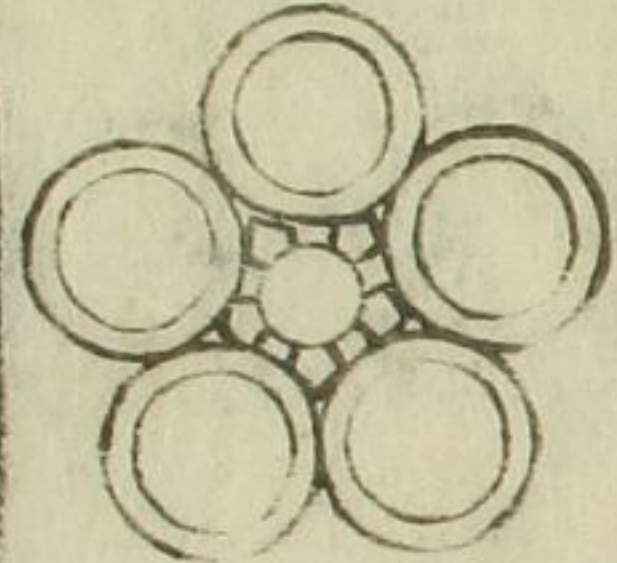
口如ちもく	口如ちもく	口如ちもく	棠
			
ちくさ	ちくち	ちくち	字篆
			

三十九

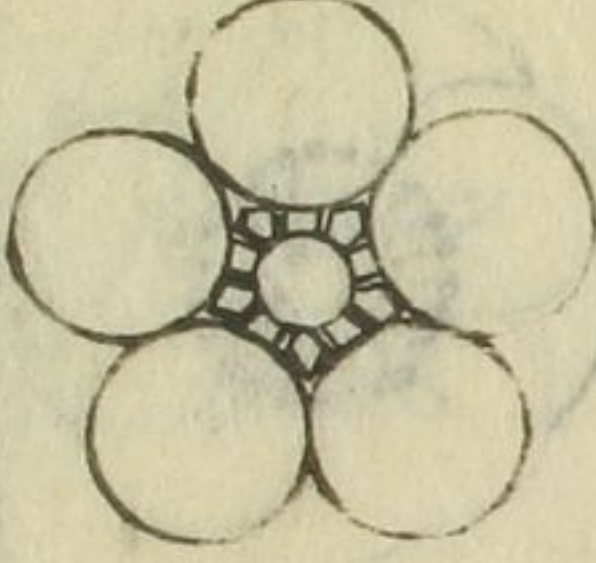
ちとめむす



八めびのけり



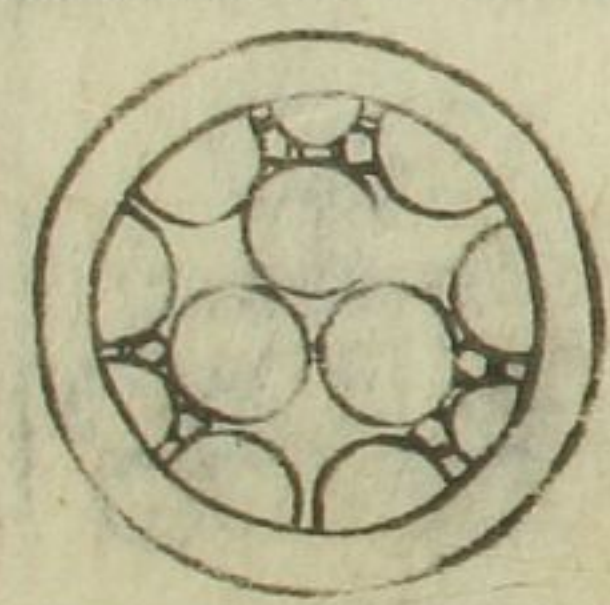
ちとめむ



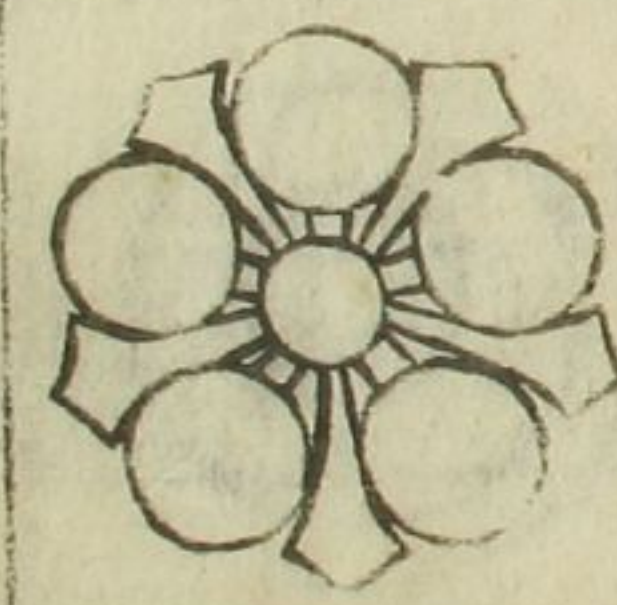
梅むら



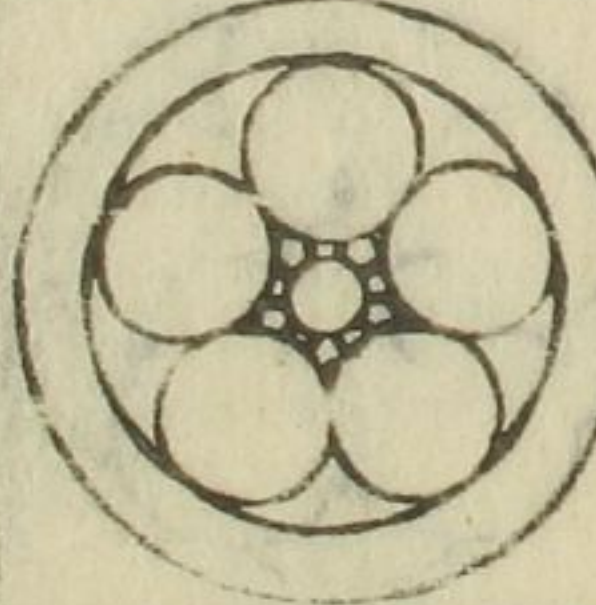
八梅むらのけり



ちとめむむら



ちとめむむら



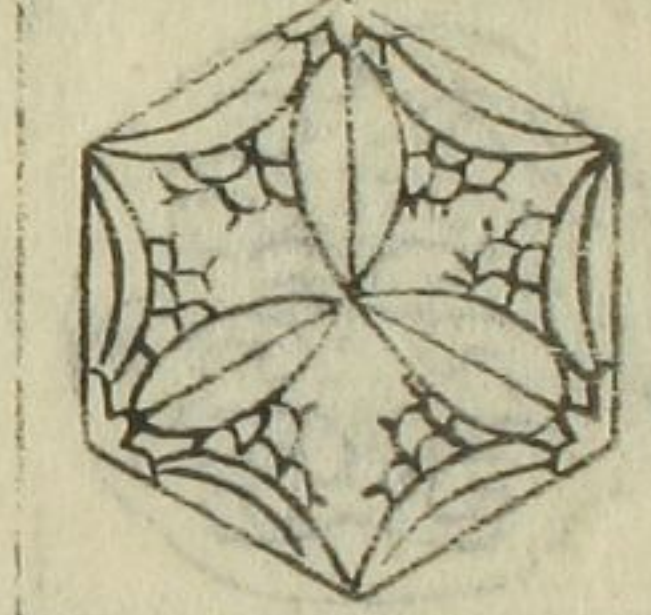
字篆



はつさひむ



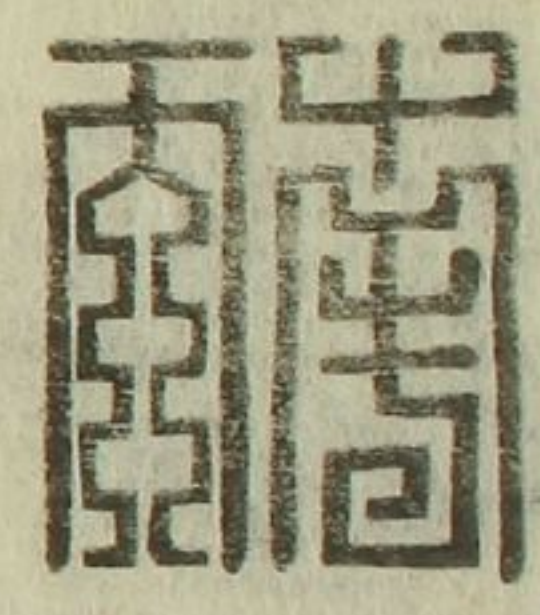
はつさくか



はつさどえ



天てん南なん



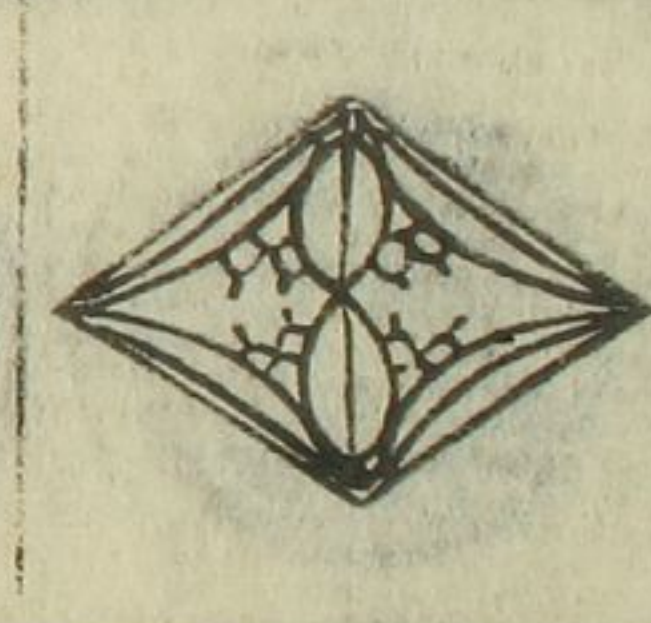
はつさむらむ



はつさむらむ



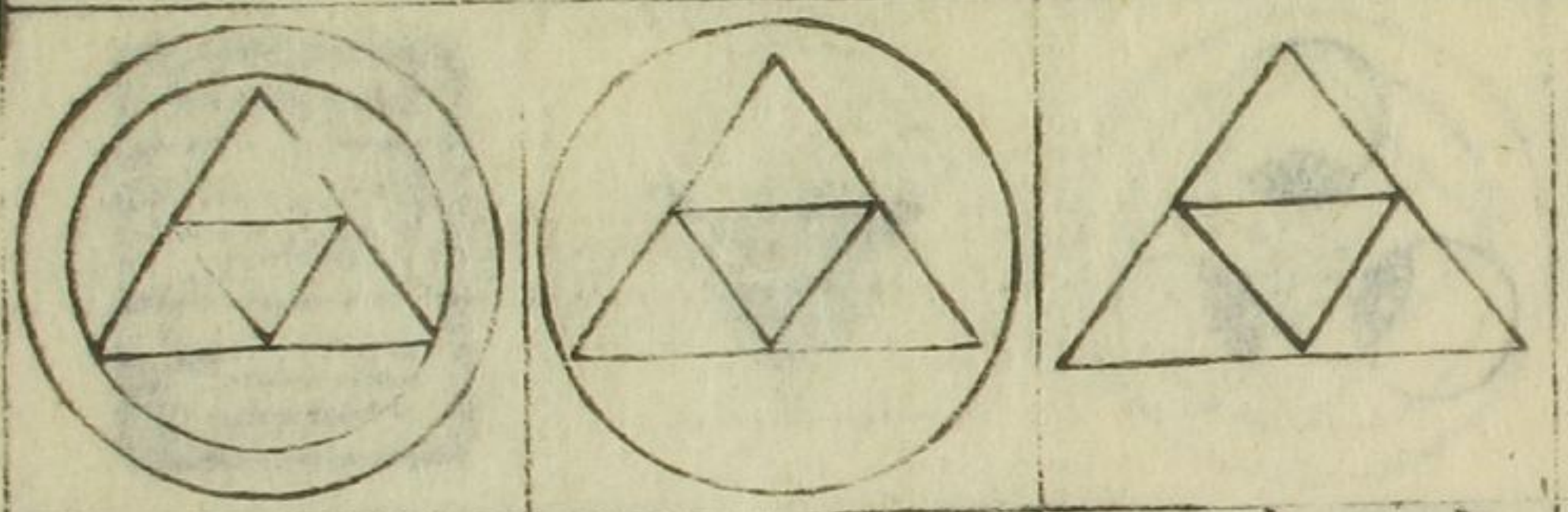
はつさむらむ



字篆

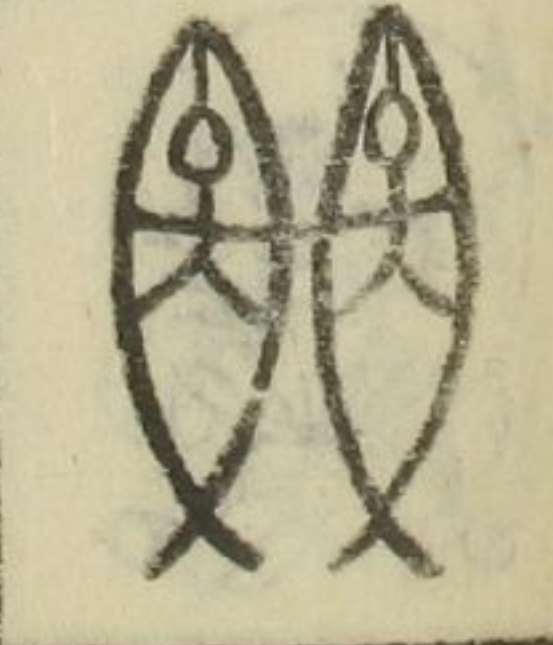
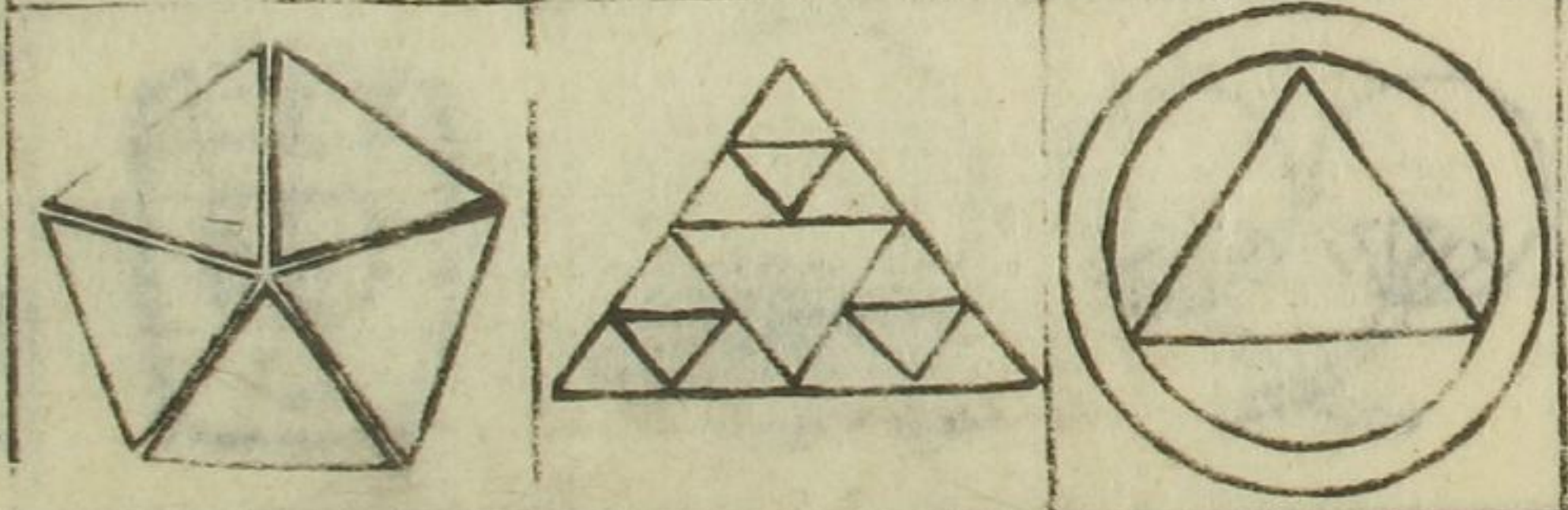


ころう云丸 ころう奇よりく ころう云 鱗

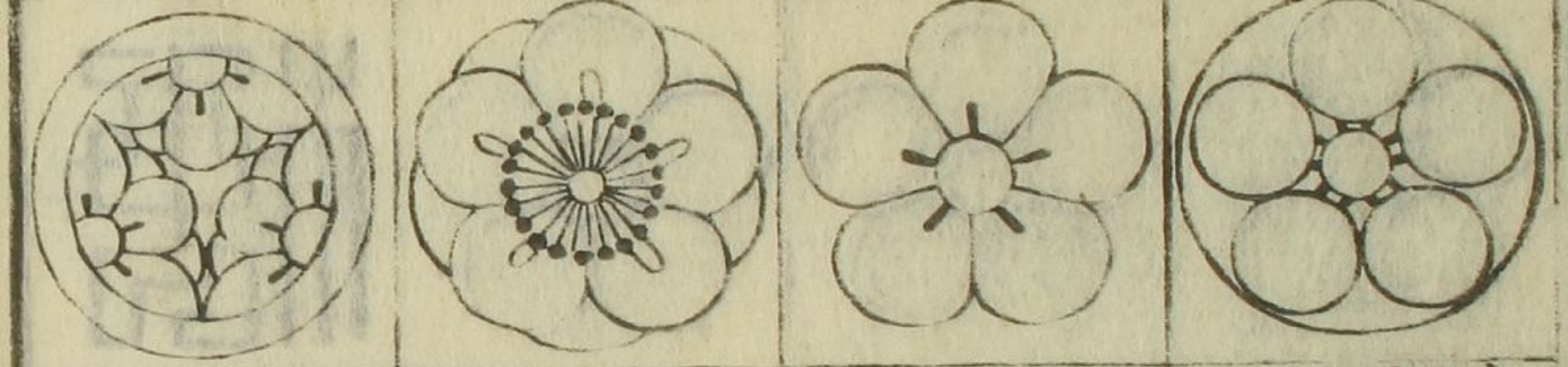


𩺰 𩺱 𩺲

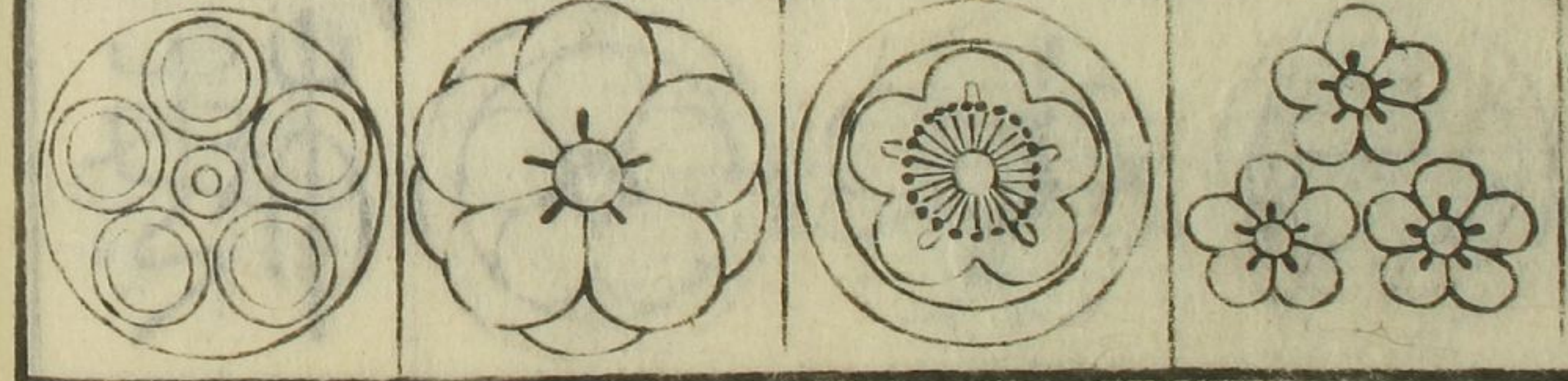
ころうつみ ころう表之 ころう云丸 字篆



梅之丸 ぬむふらむ ちのぬむ ちえ梅にちもにむ

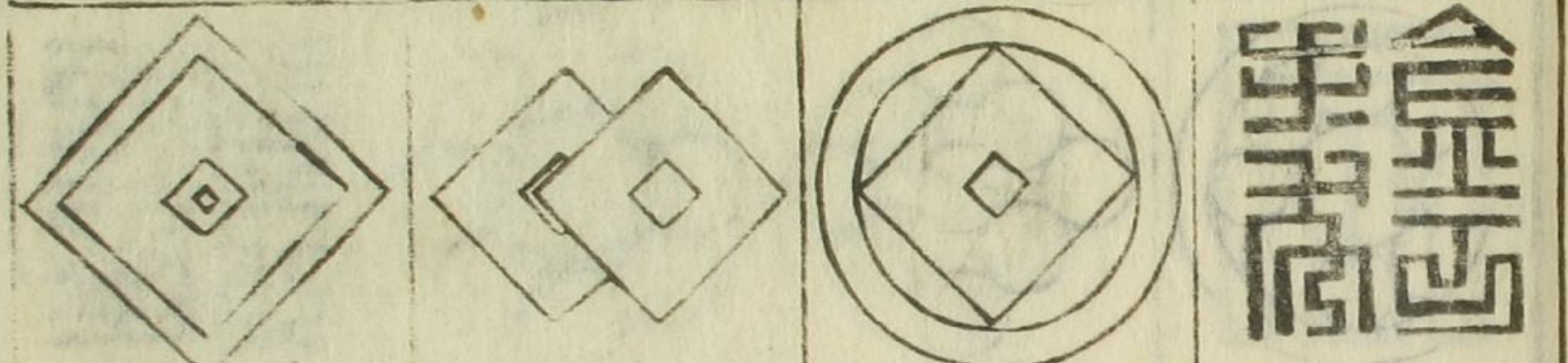


梅すちもく 梅まハ ぬむふ丸 ちぬむ 𩺱



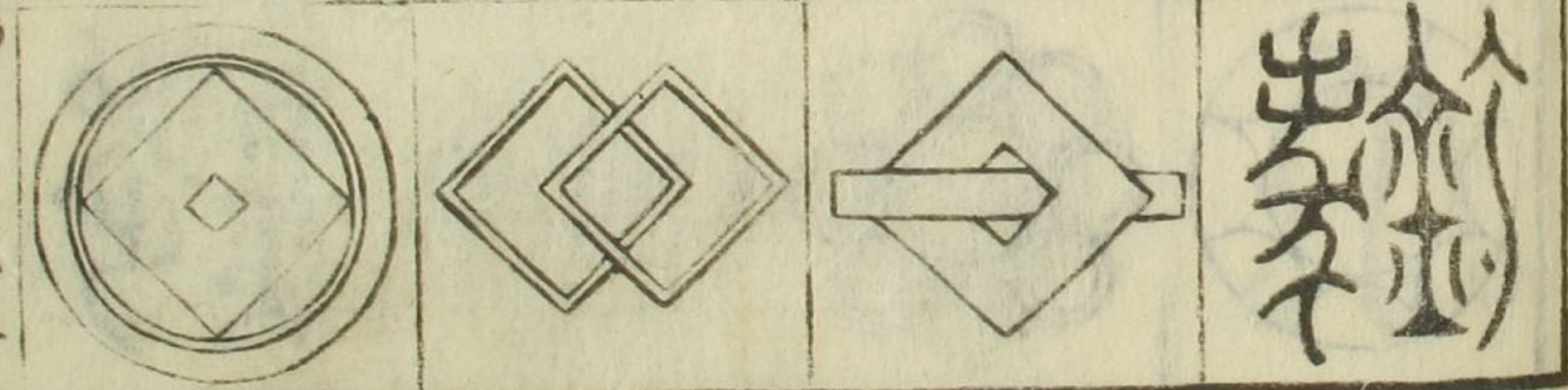
一

きぬれくのけか きぬきひろち きぬれくは元 接釘



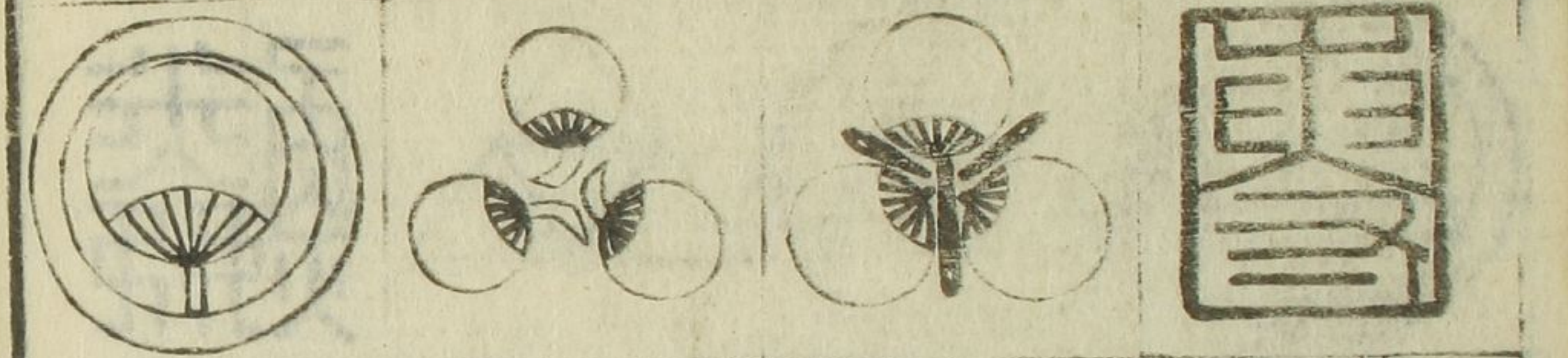
篆字

きぬれくは元 元はきぬれく 字篆



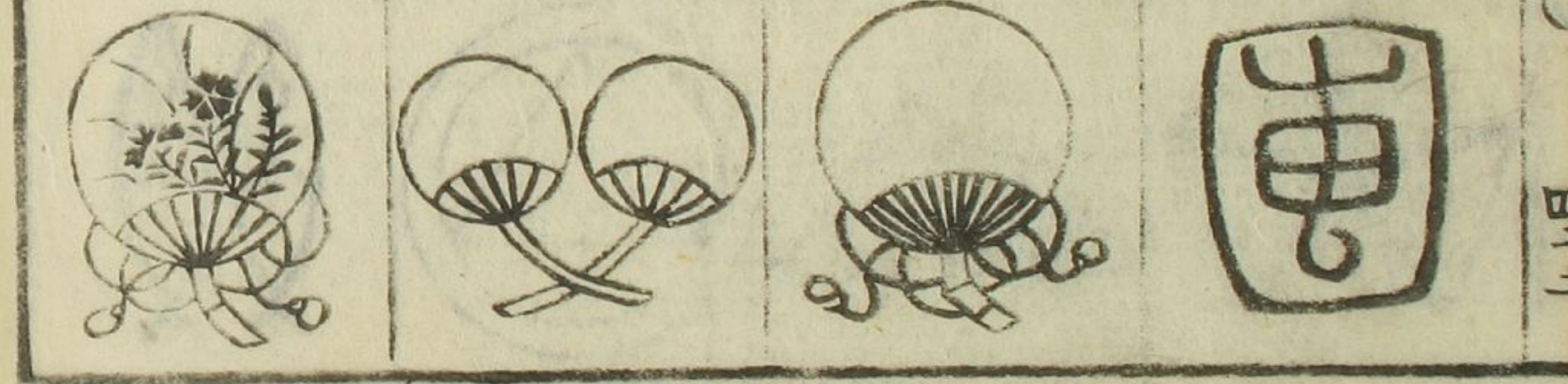
篆字

ハチウヒモ丸 ハチウ表之 ハチウひちり云 團



篆字

ハチウ 表 ハチウひちり 云 字篆



篆字

三十四

三十一

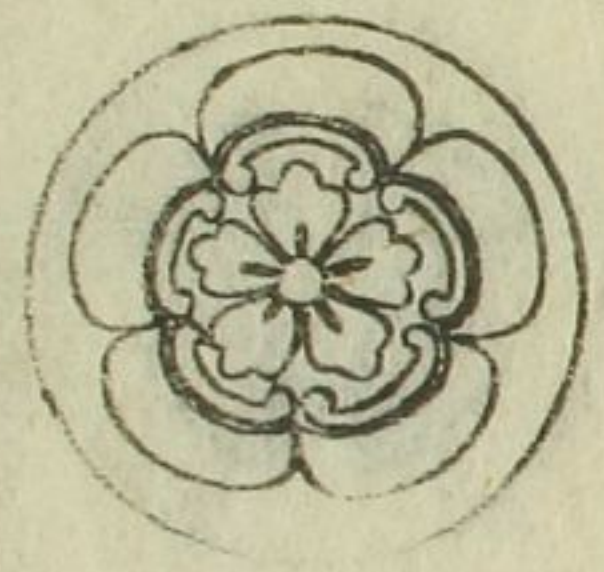
りふりふに丸



りふりふに丸



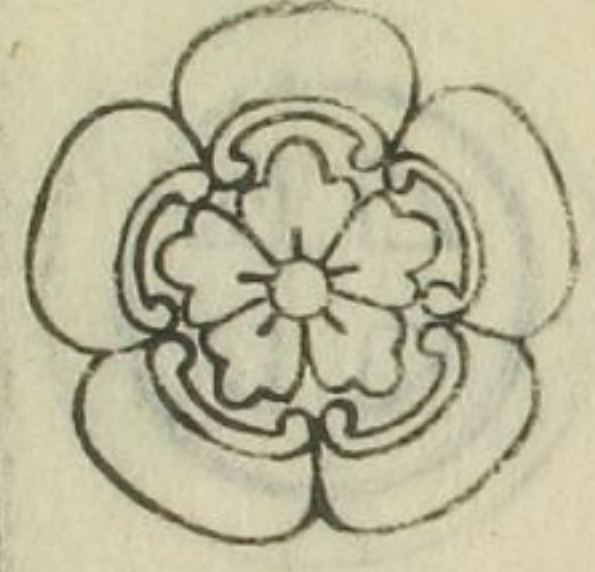
りふりふと



りふりふの丸



りふ



りふのけり



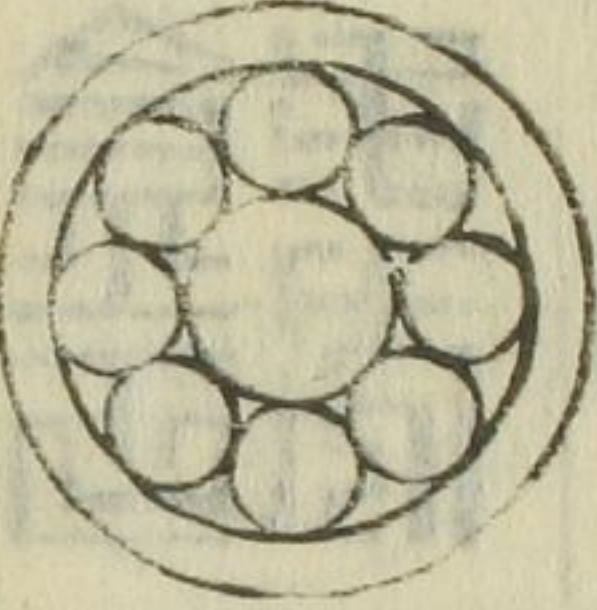
瓜



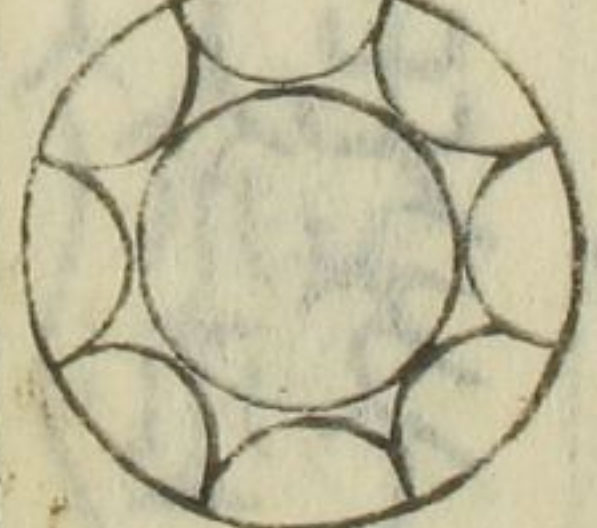
字篆



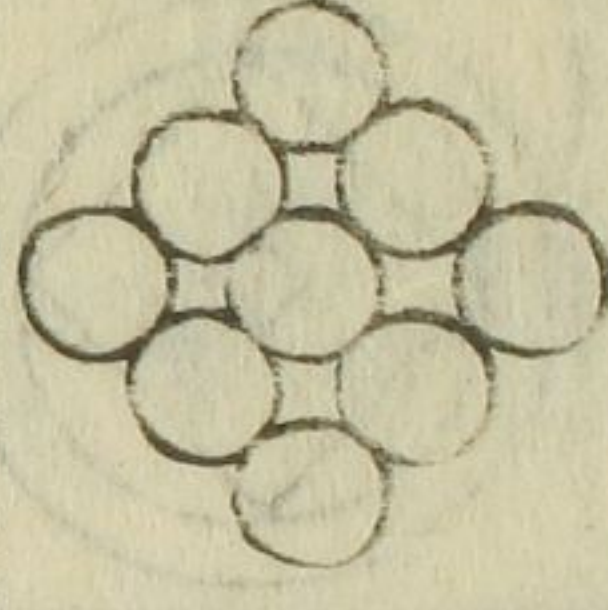
りふ丸



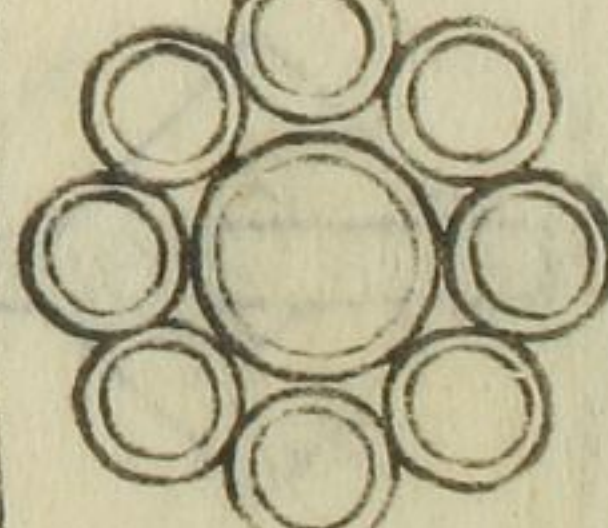
りふ丸



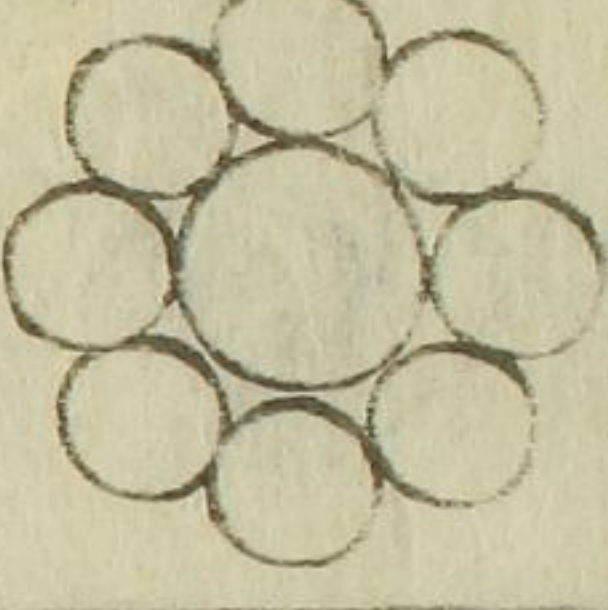
りふ丸くか



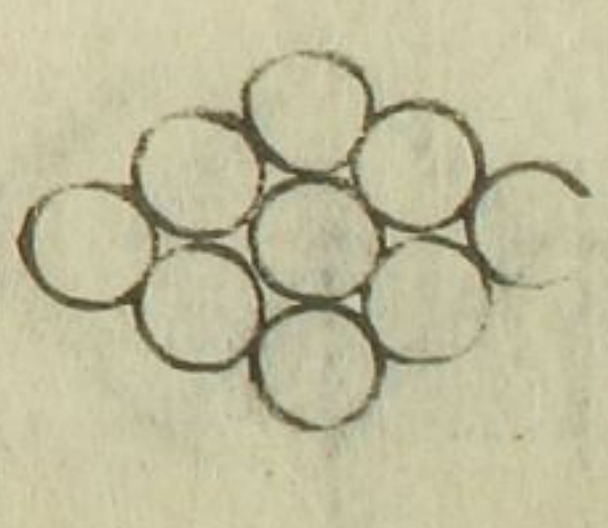
りふ丸のあか



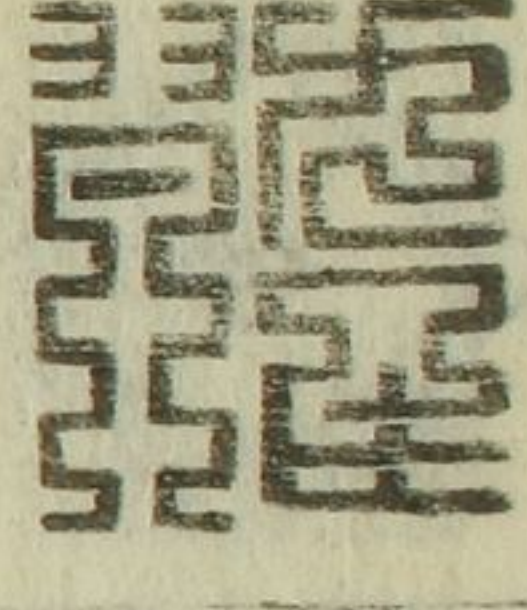
りふ丸



りふ丸しひ



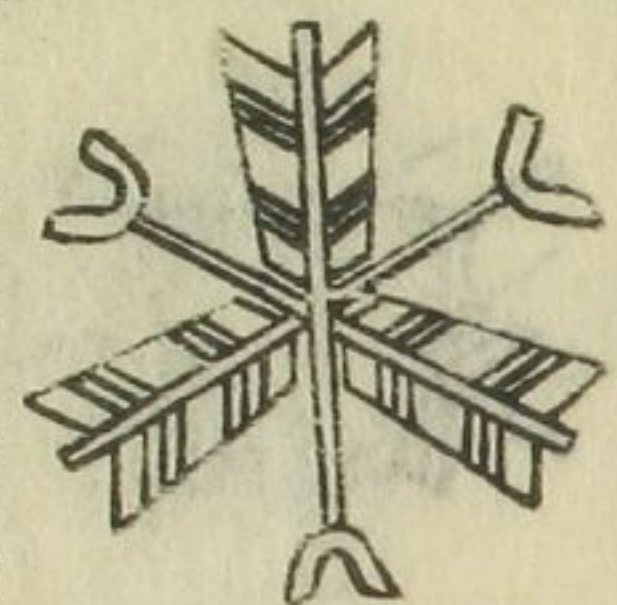
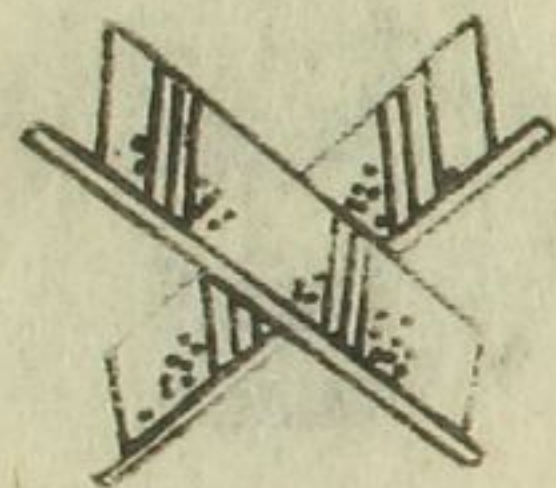
曜丸



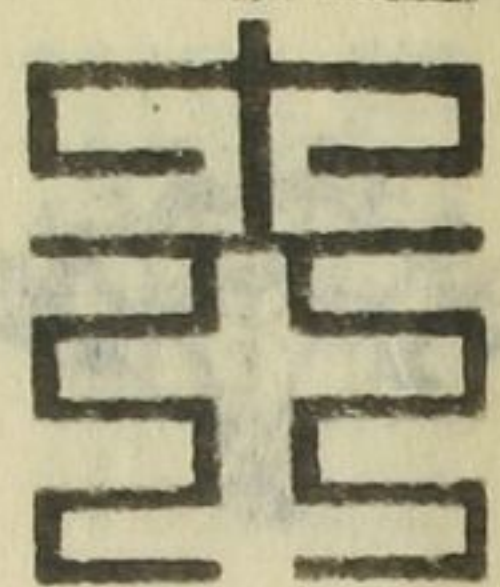
字篆



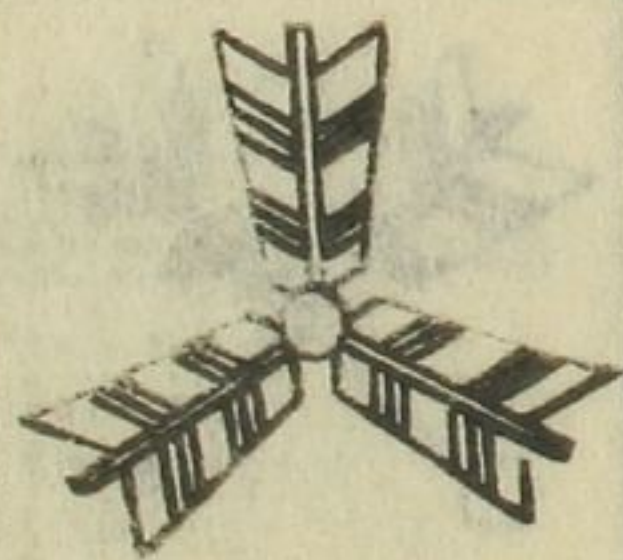
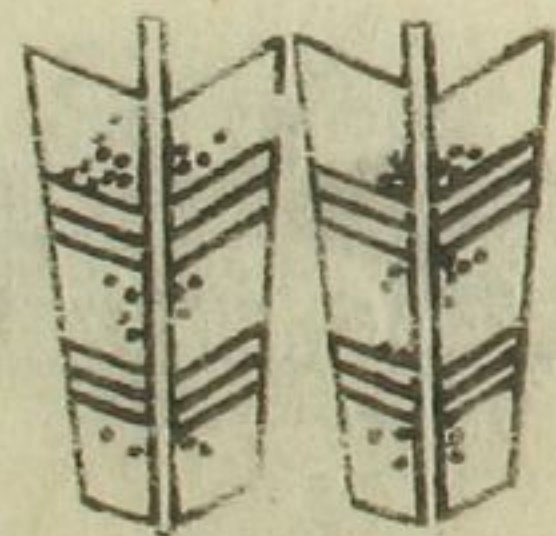
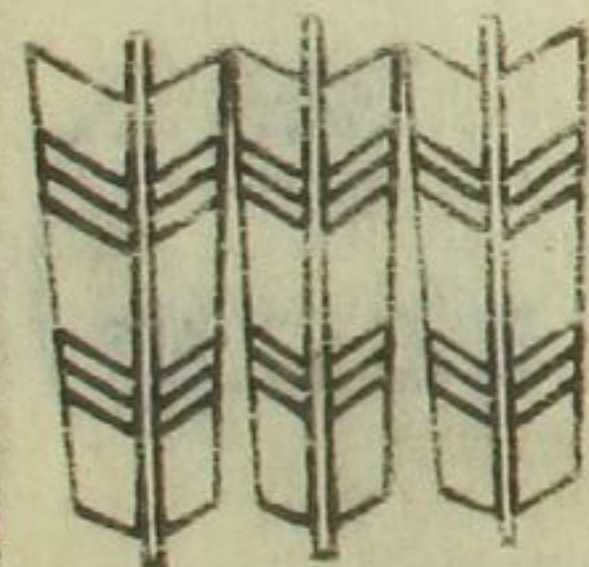
和ひがち 和むらり 和ほりか



知



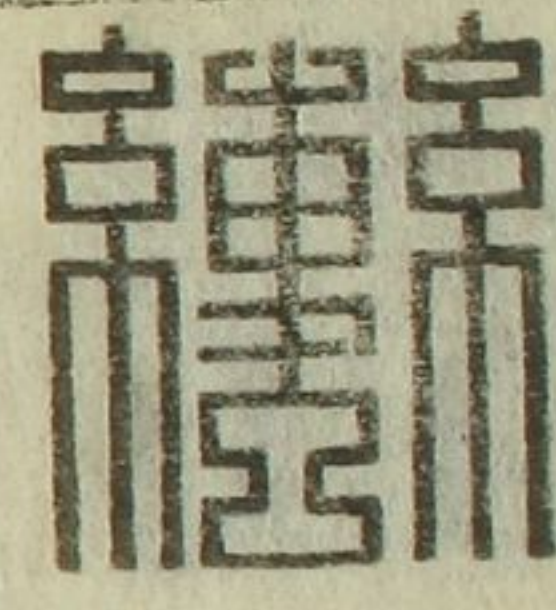
和のてしち之 和のてしち二 知つ之



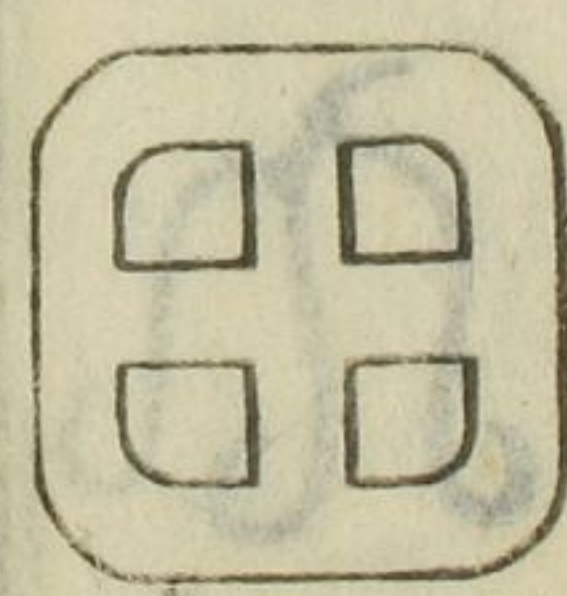
字篆



つくちちち につく につく 纏



つく つか につく につく につくのつか 字篆



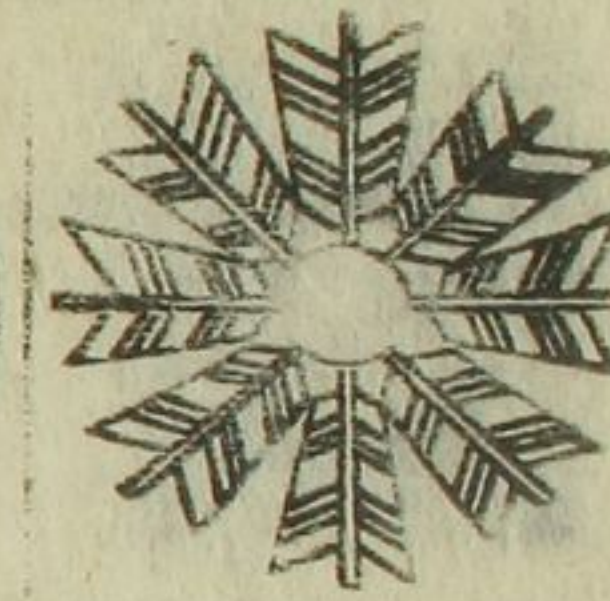
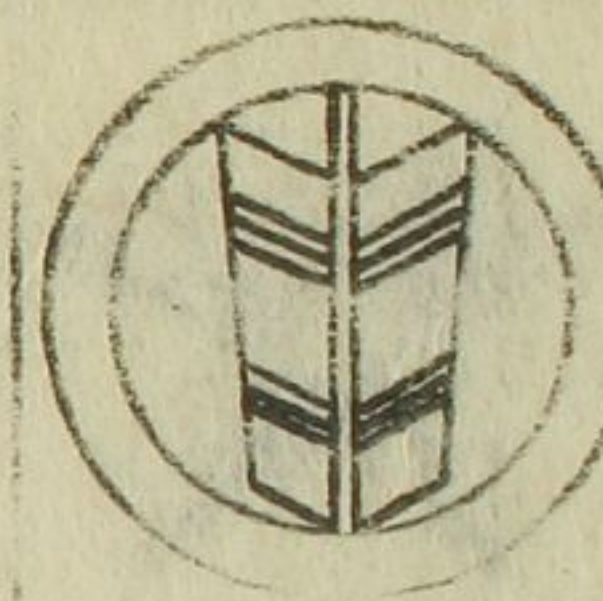
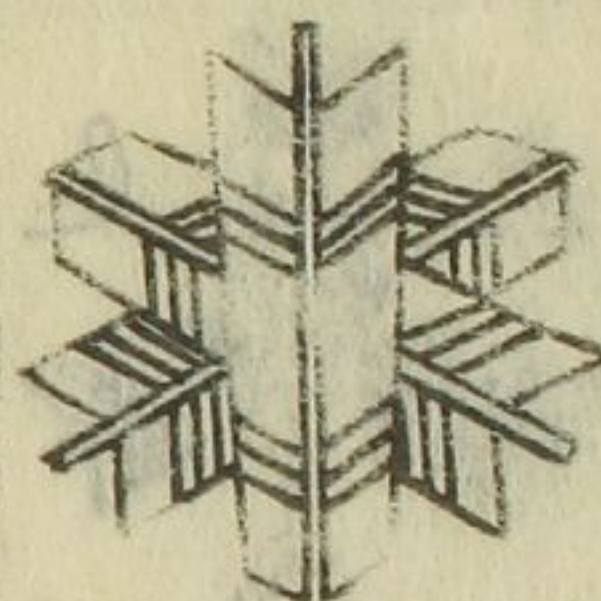
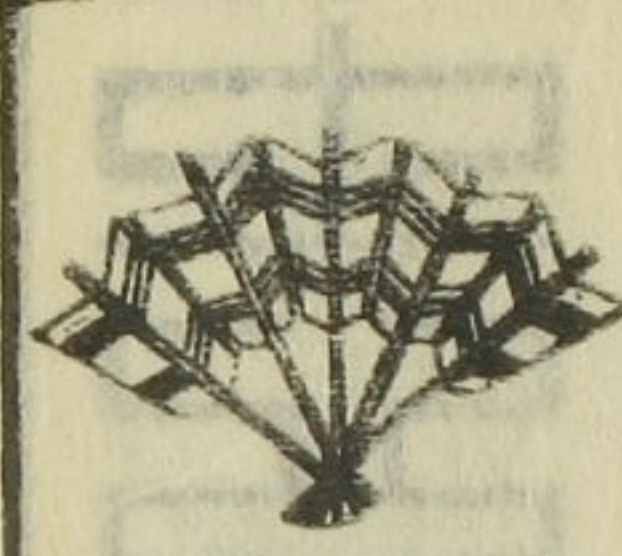
つましむ 舟つと 松いろ之丸 松



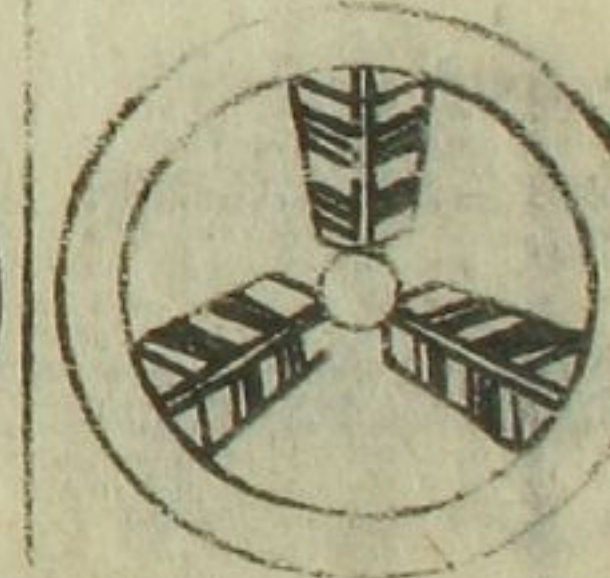
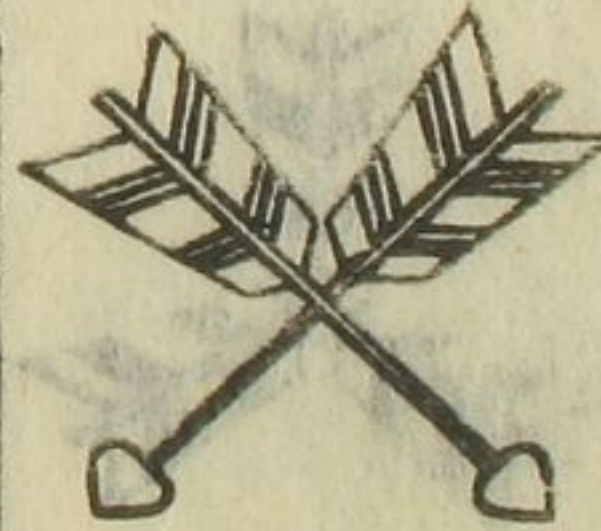
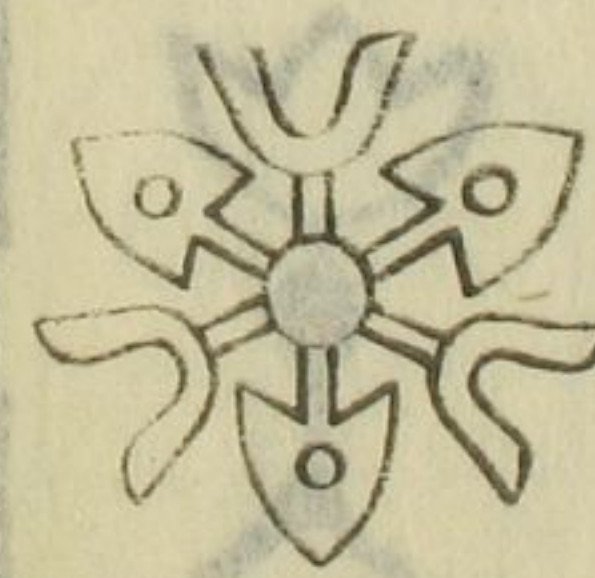
めま くわ 舟つと 舟いろおめ 字 象



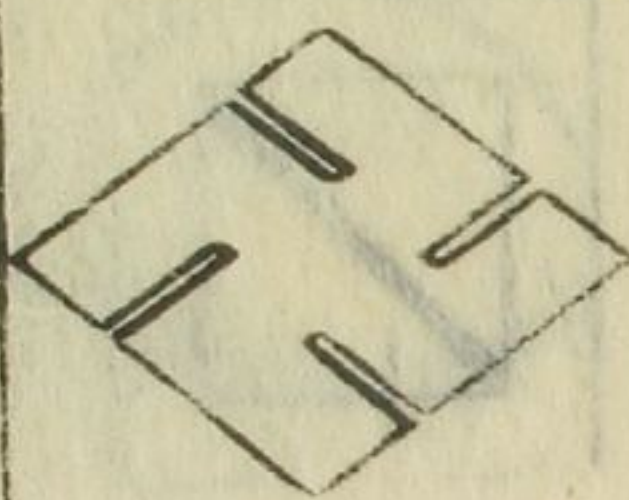
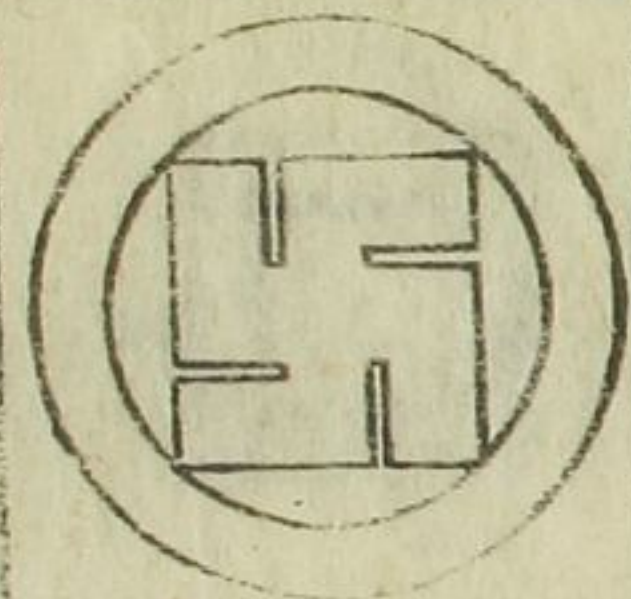
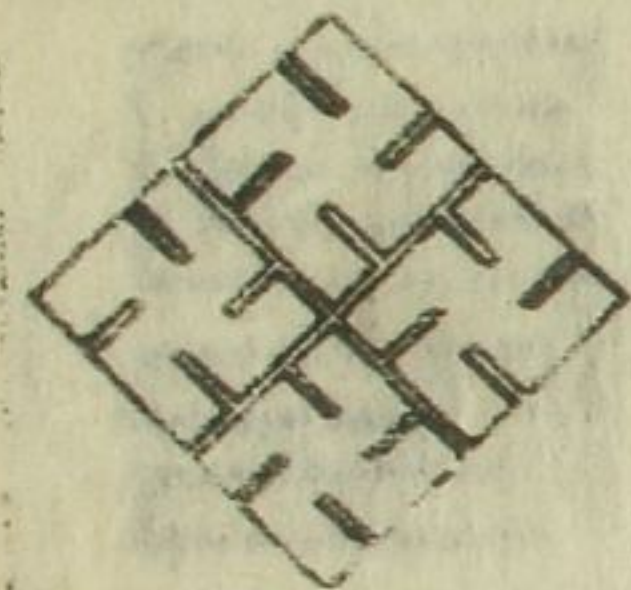
舟 丸おめ 矢つと 舟一丸 舟 矢



舟おめ 舟いろおめ 舟おめ丸 舟つと丸

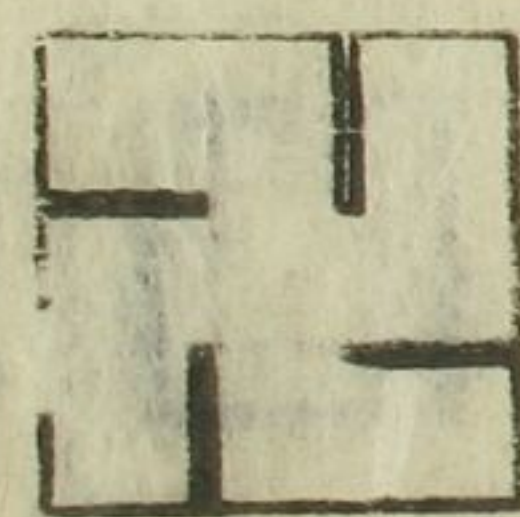


しんまつね しんまつね しんまつね 字一萬

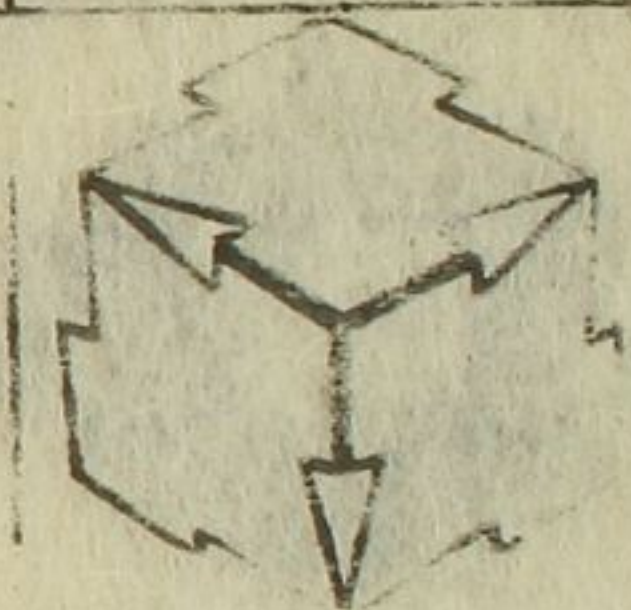


しんまつねに じんまつね じんまつね

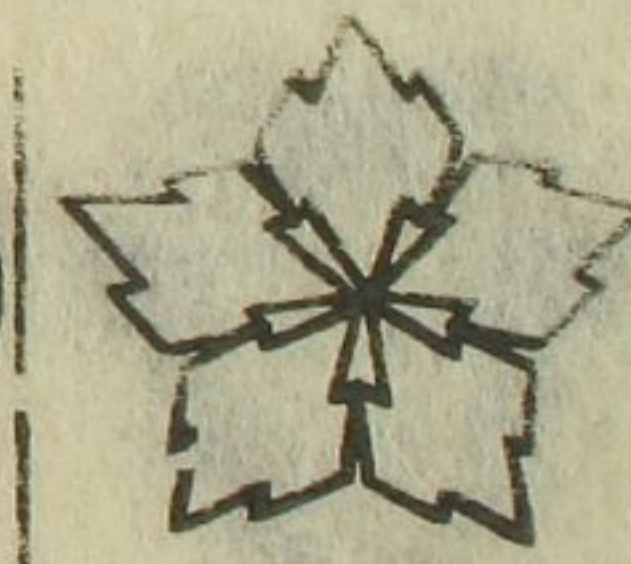
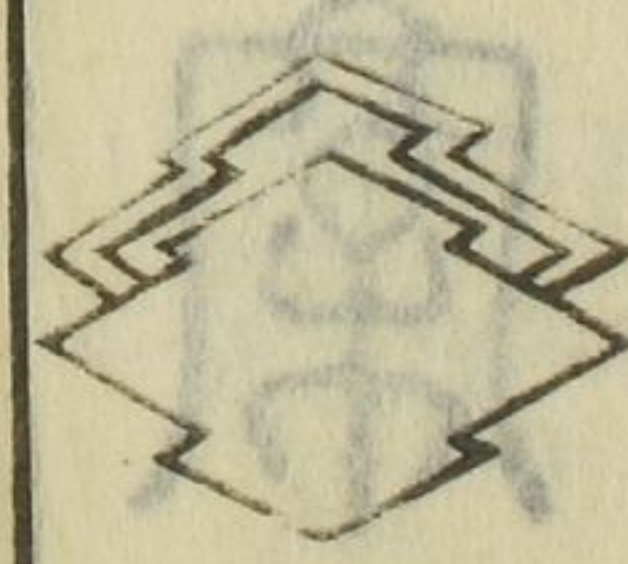
字一萬



しんまつねに じんまつねに じんまつねに 新皮松



しんまつねに じんまつねに じんまつねに 字一萬

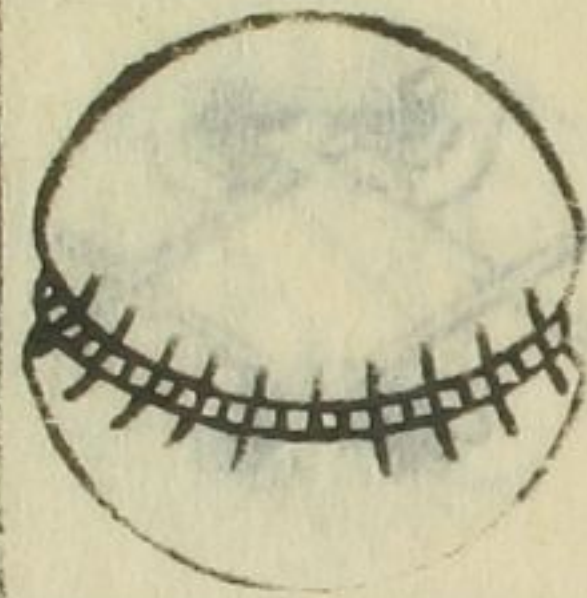
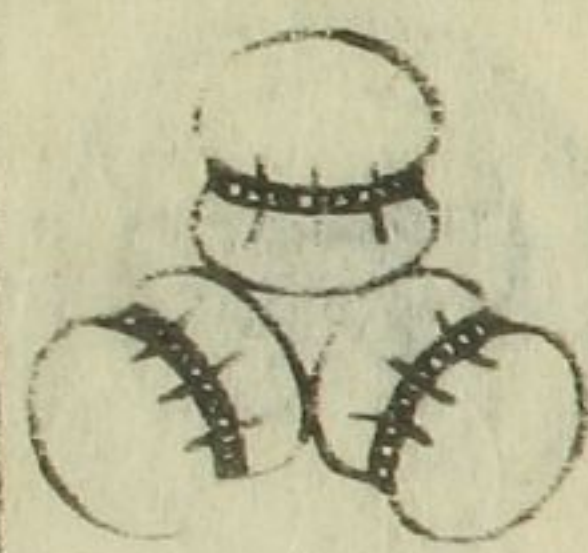
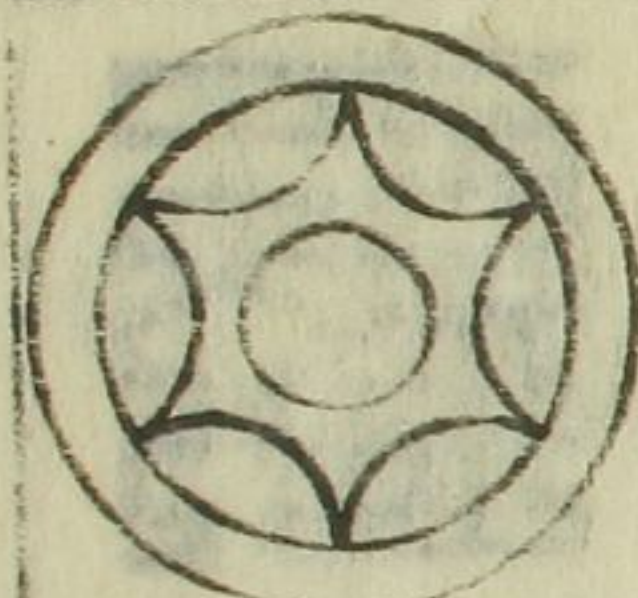


ミサヒツク

ツクミツク

ツク

鞆

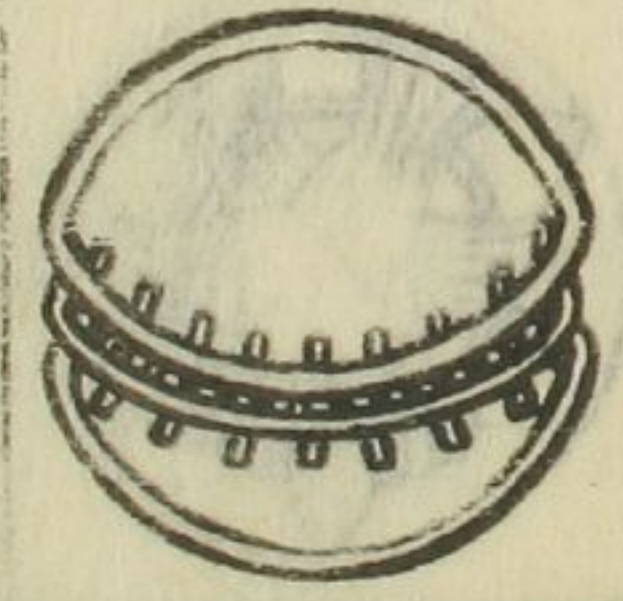


ミサヒツク

ツクミツク

ツク

字篆

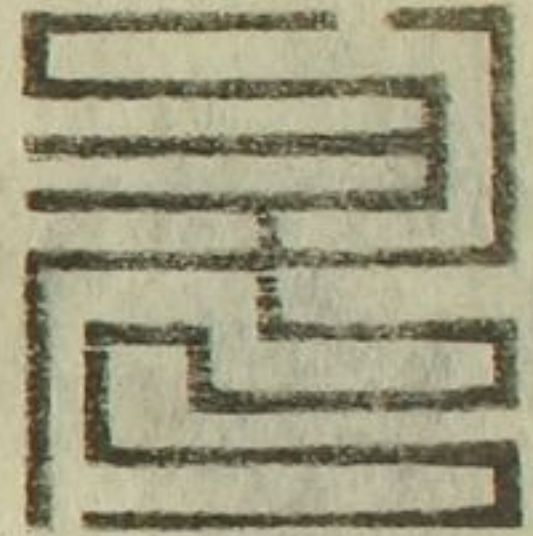
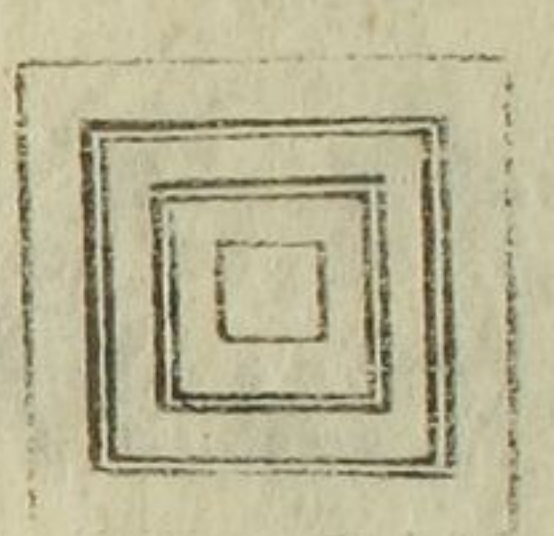
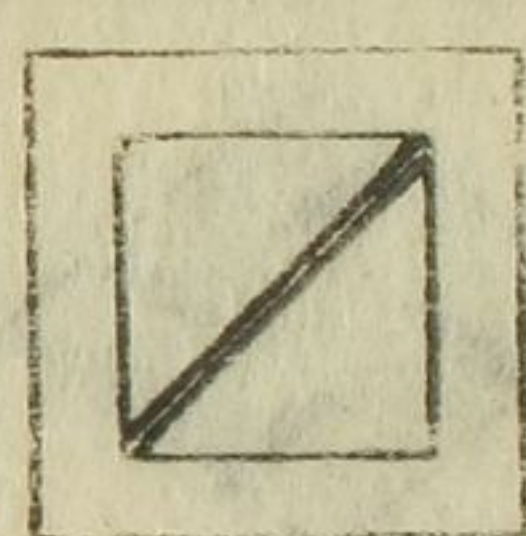
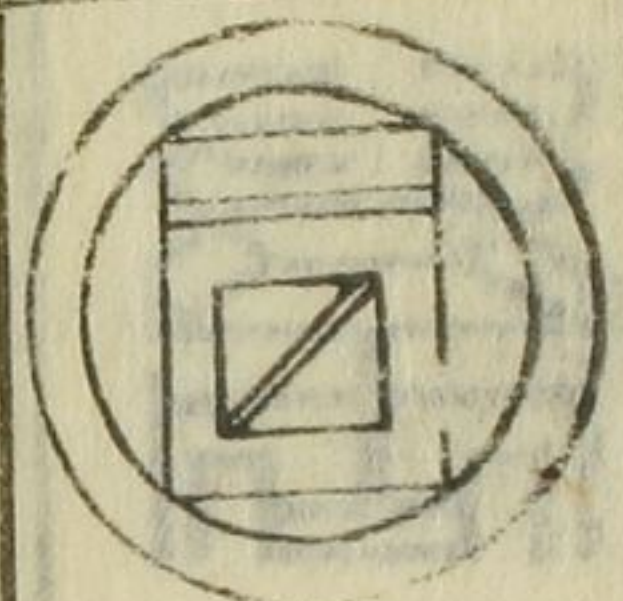


ツクミツク

ツク

ツク

針

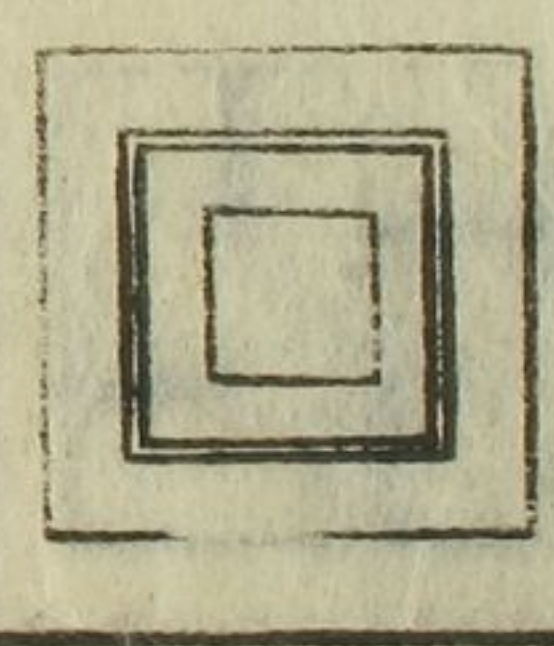
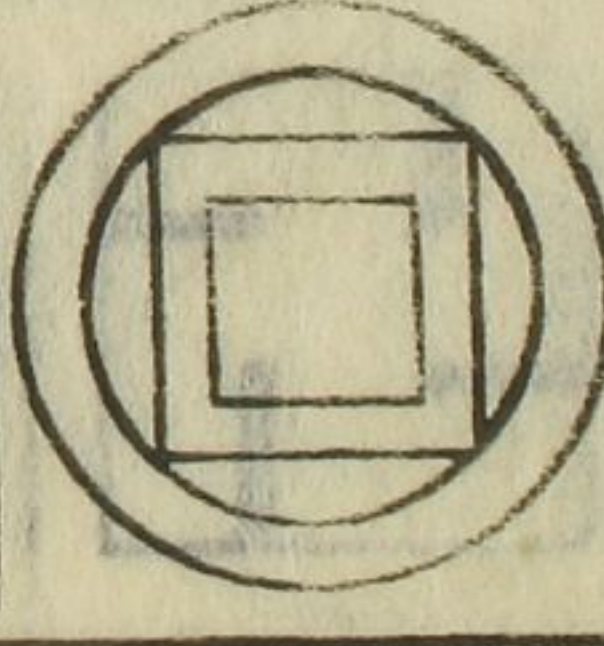
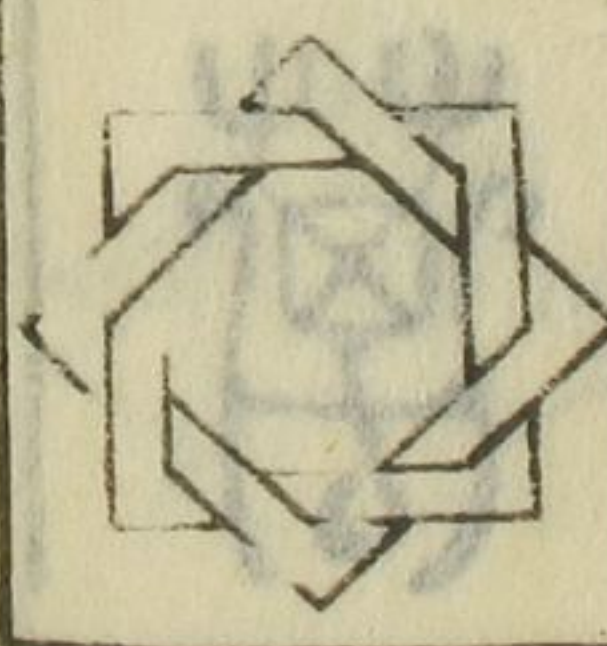


ツクミツク

ツク

ツク

字篆

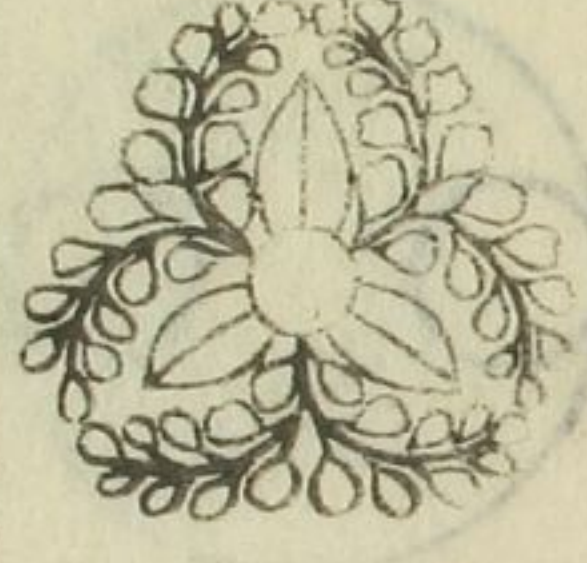
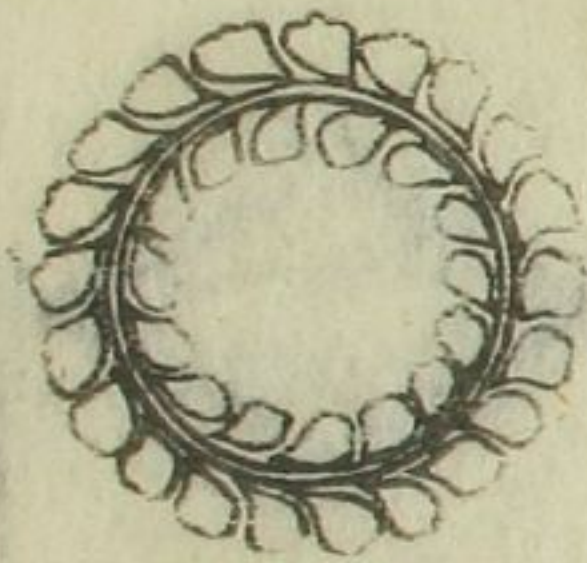


守	守	守	守
守	守	守	守
守	守	守	守
守	守	守	守

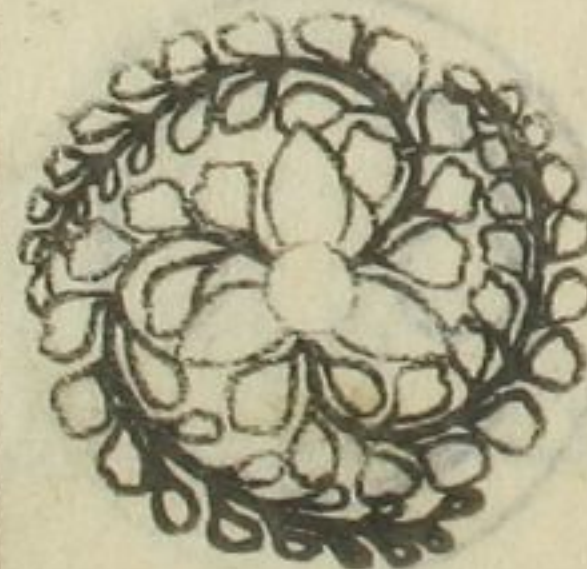
鉄	鉄	鉄	鉄
鉄	鉄	鉄	鉄
鉄	鉄	鉄	鉄
鉄	鉄	鉄	鉄

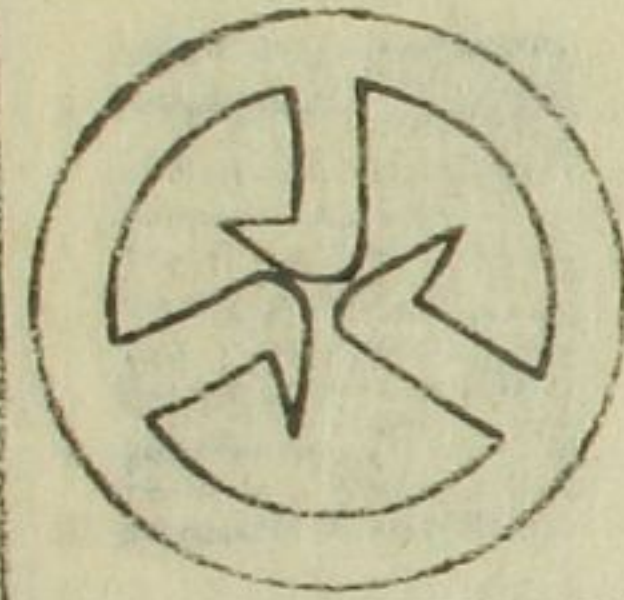





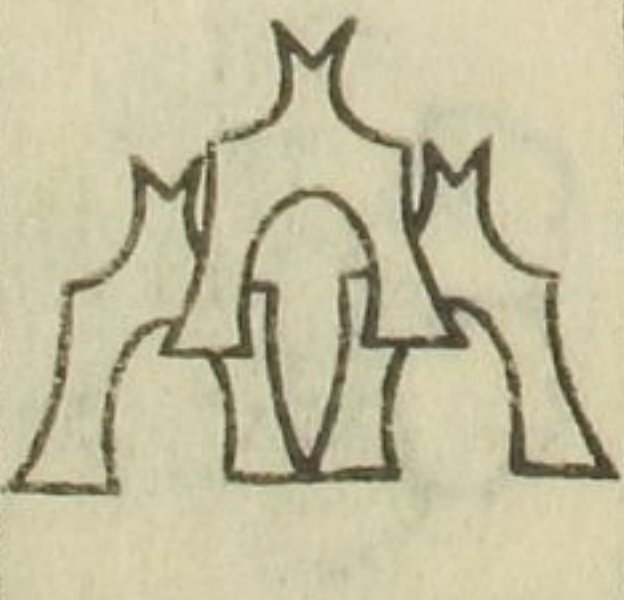

守
鉄

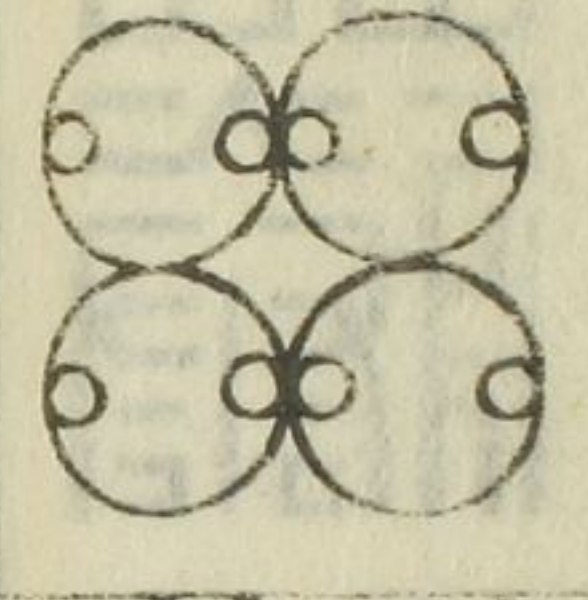
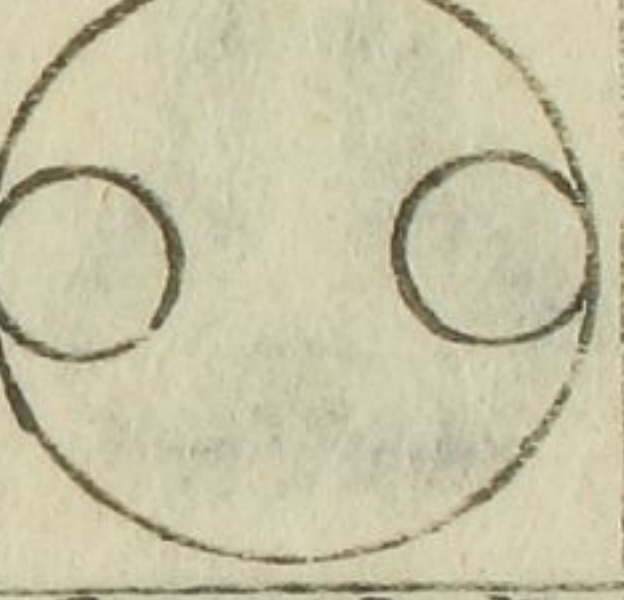
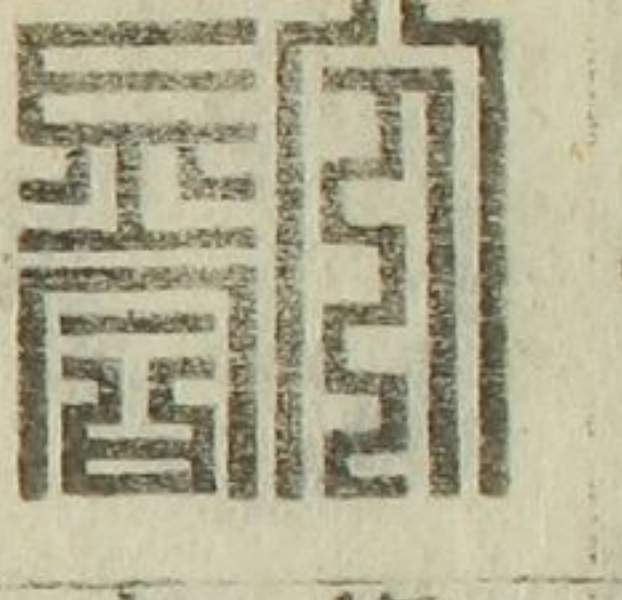
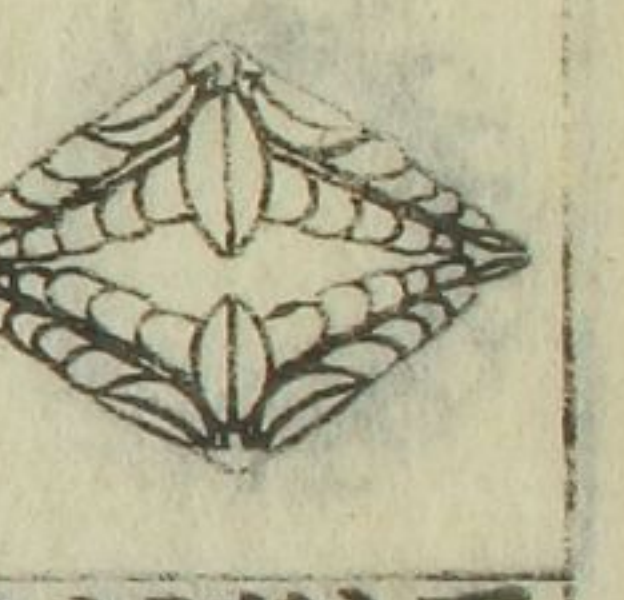
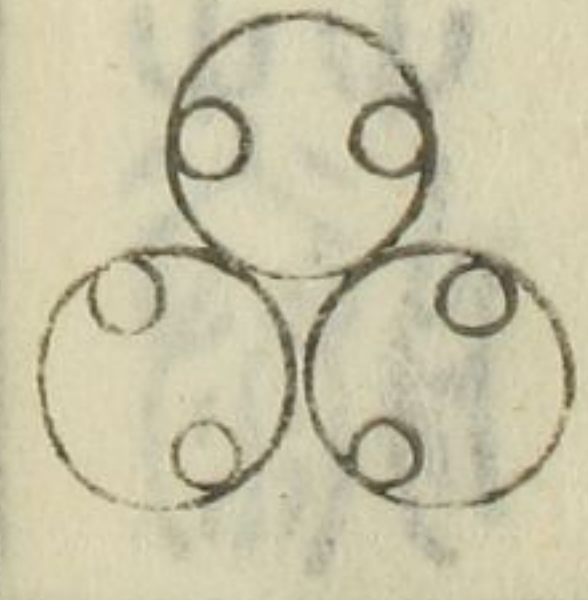
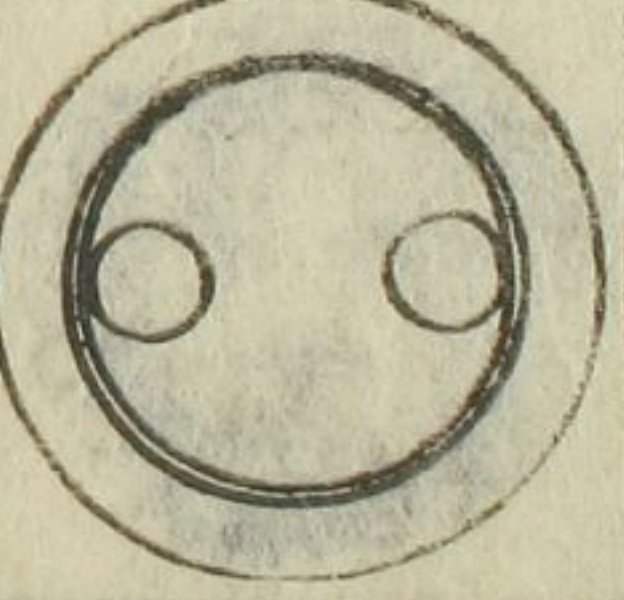
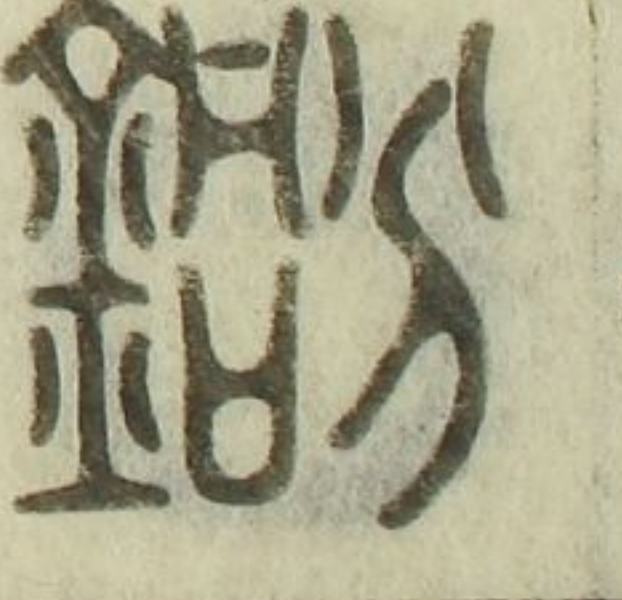

こ ちふ かのちふの ちふつえ 藤



ちふの ちふかさ えちちふ 字 篆

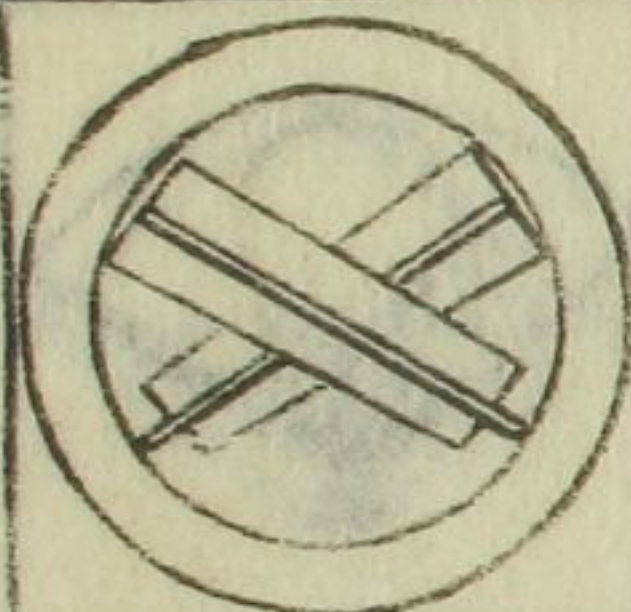


くまごまごま	徳五と	ちとこひち	桂
			
くまごまごま	字篆	ちとこひち	字篆
			

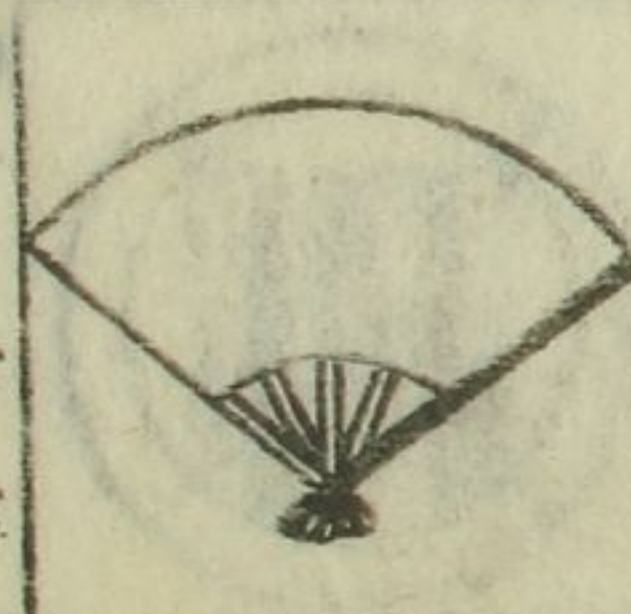
うとんふち	うとんふ	銅分元	しひぢふ
			
うとんふち	うとんふ	字篆	えとちふ
			

士十

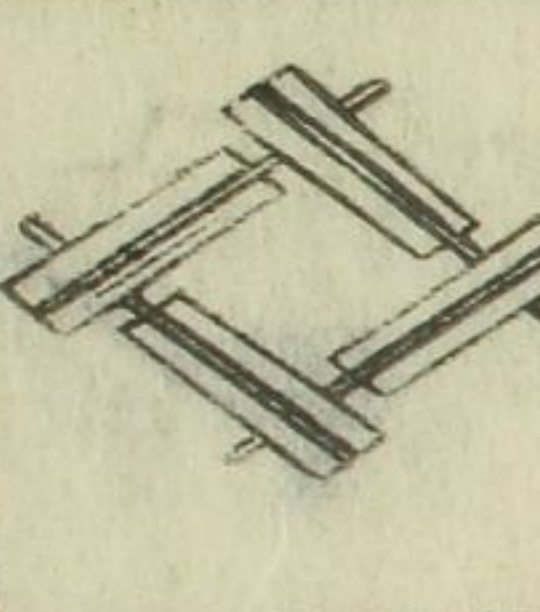
扇みぐら丸



ぎくあね下平八



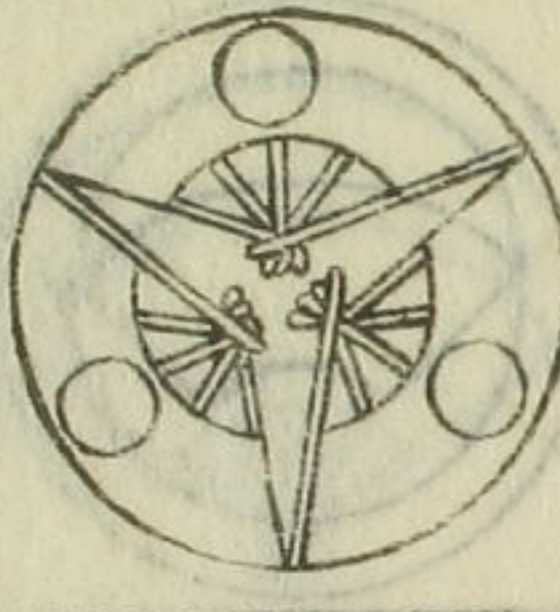
ほづ井扇



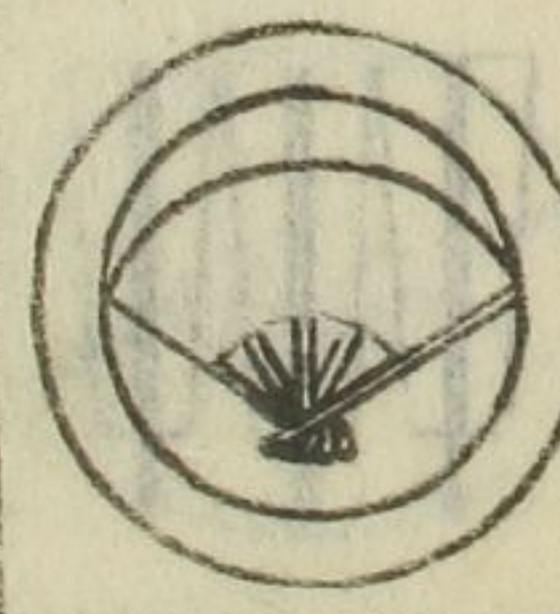
ろの扇三



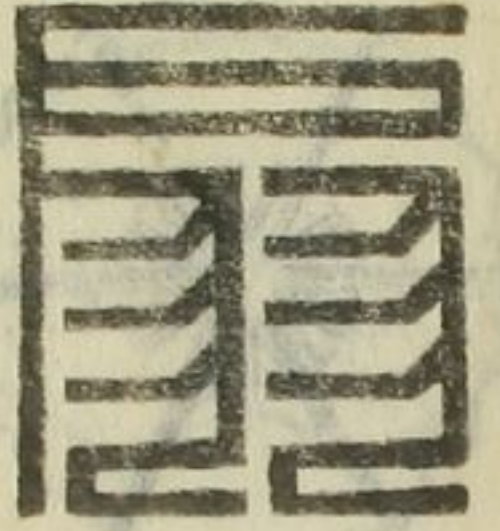
扇丸日三



扇丸下平八



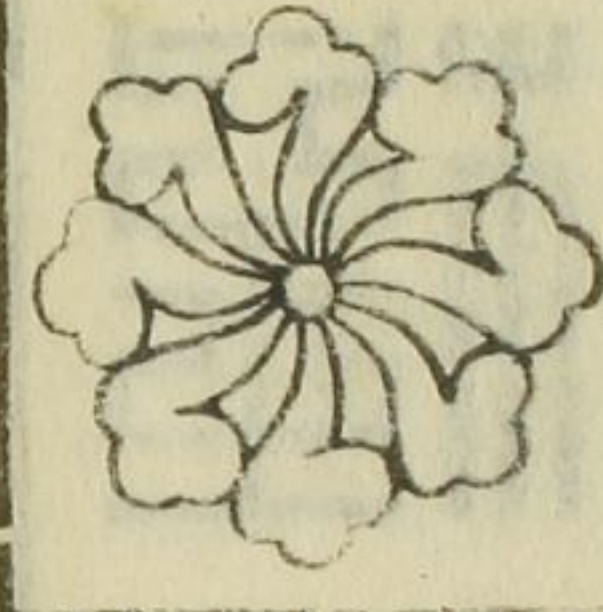
扇あき



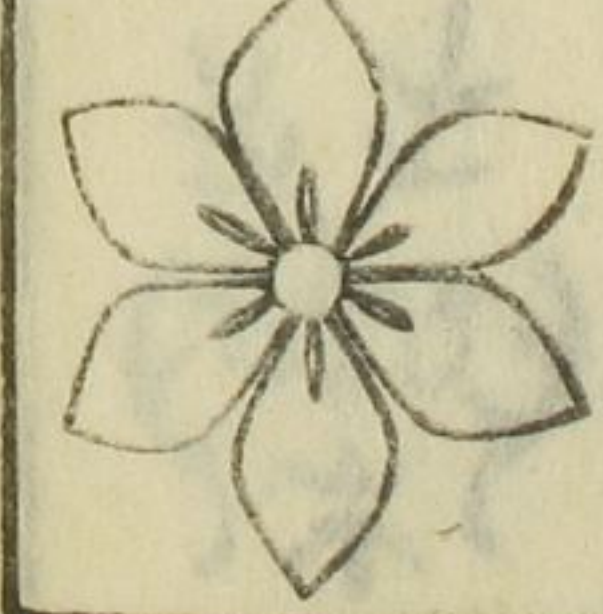
扇



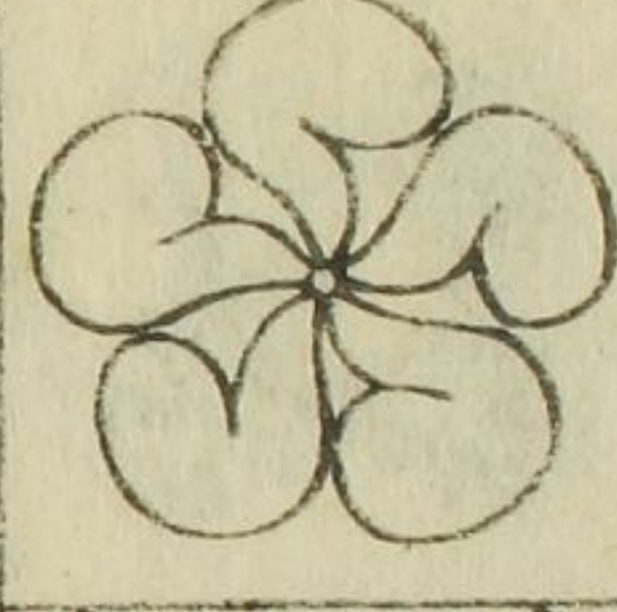
旭つてみけ



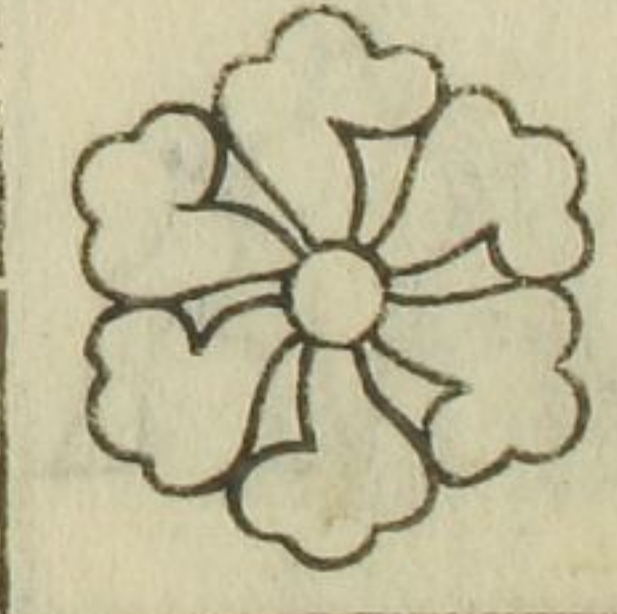
旭つてへちま



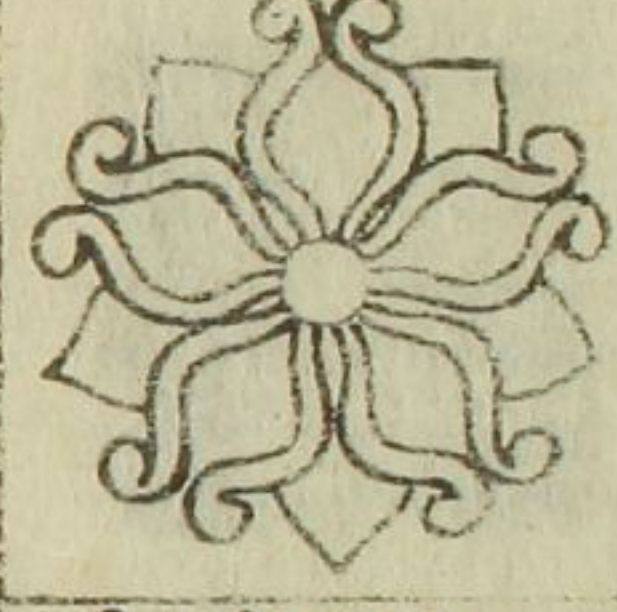
旭つてむら



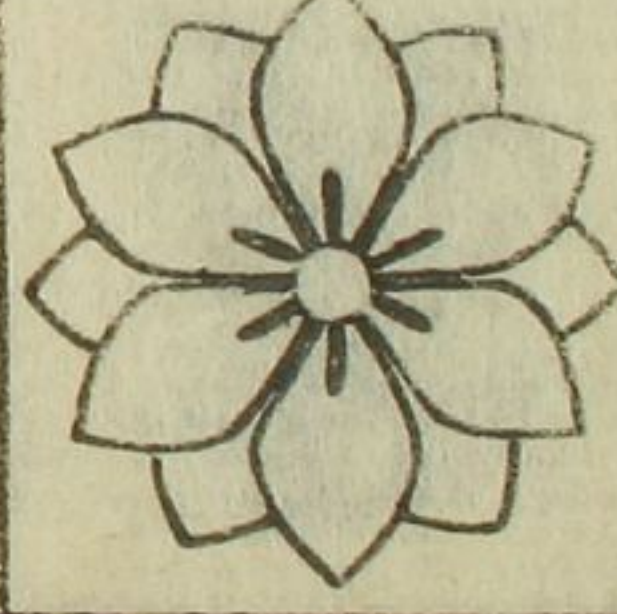
旭つてつた



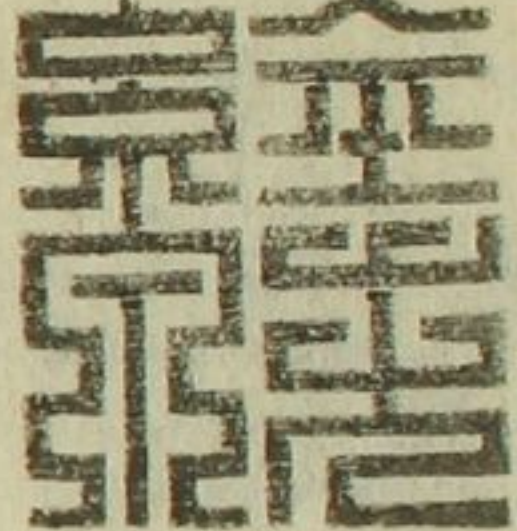
旭つてもつ



旭つてみけ

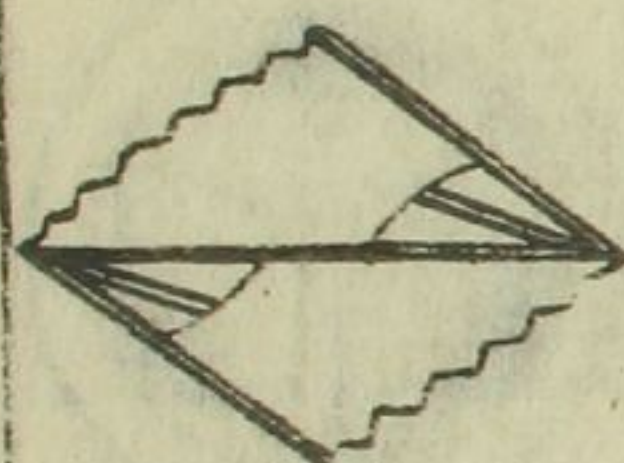
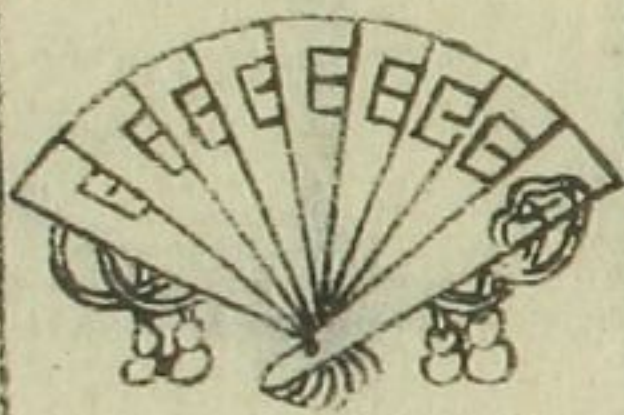
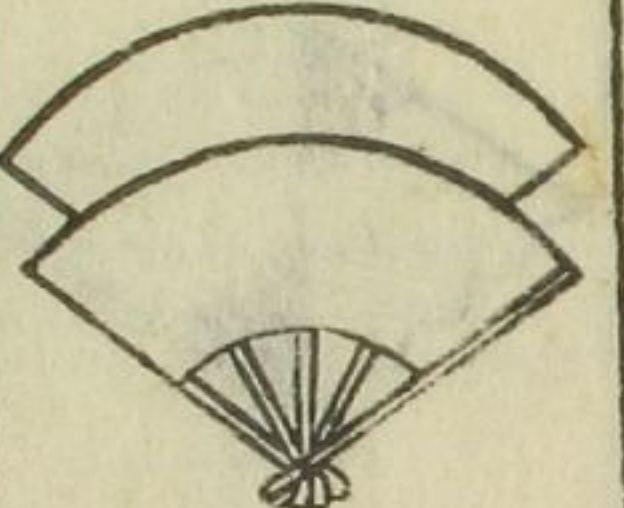


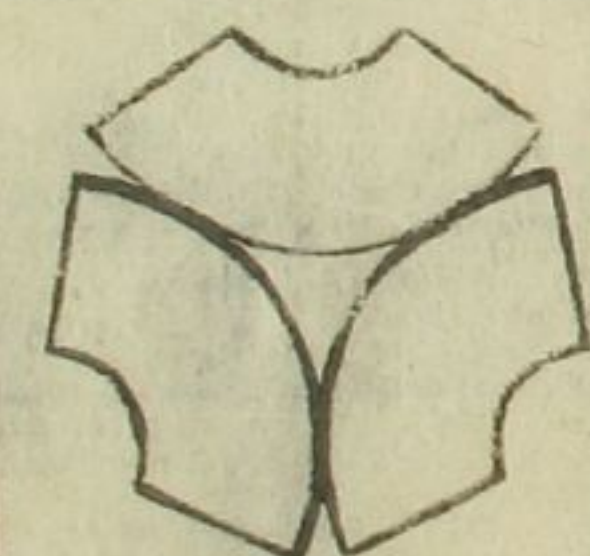
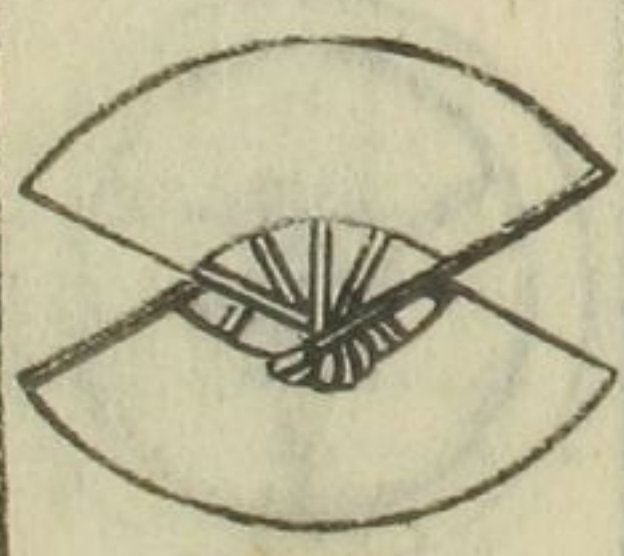
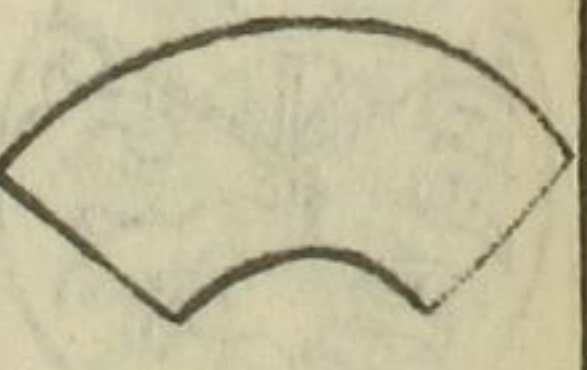


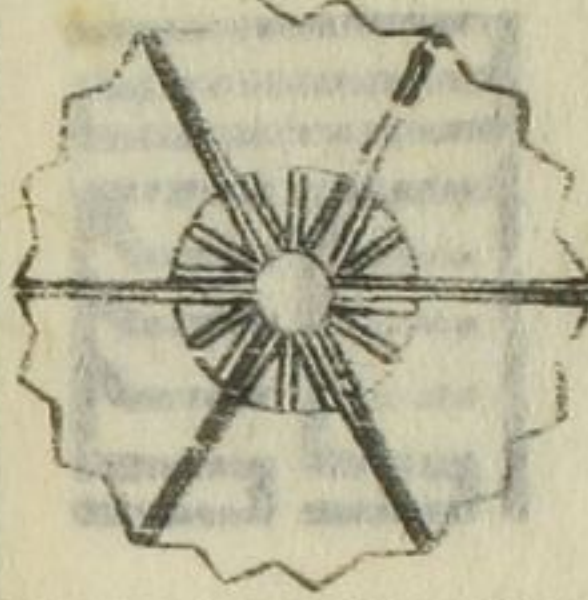
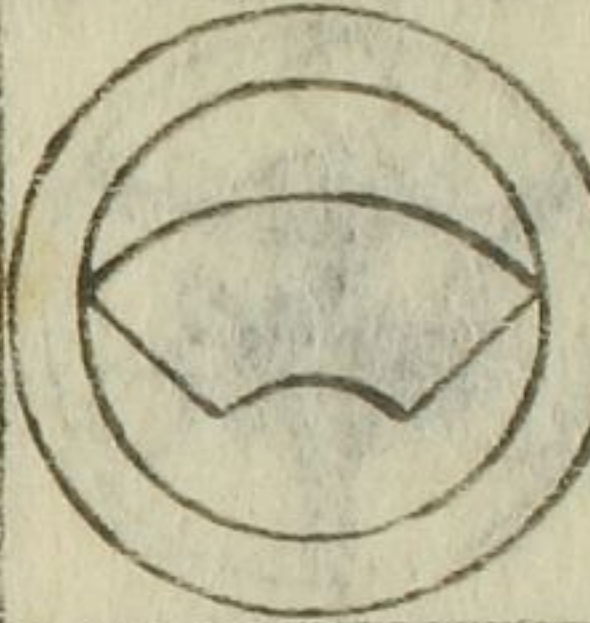
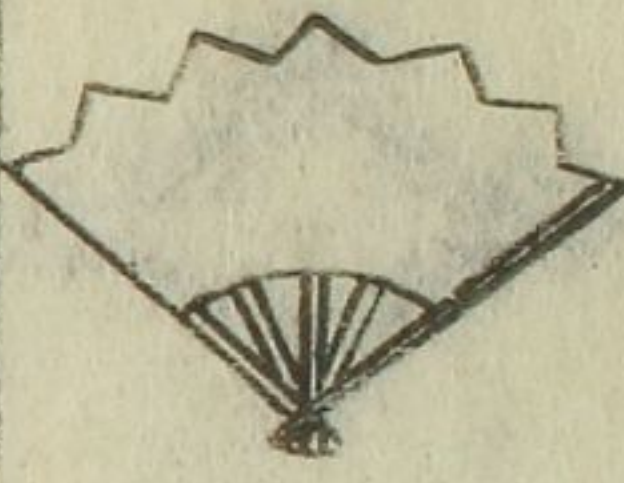

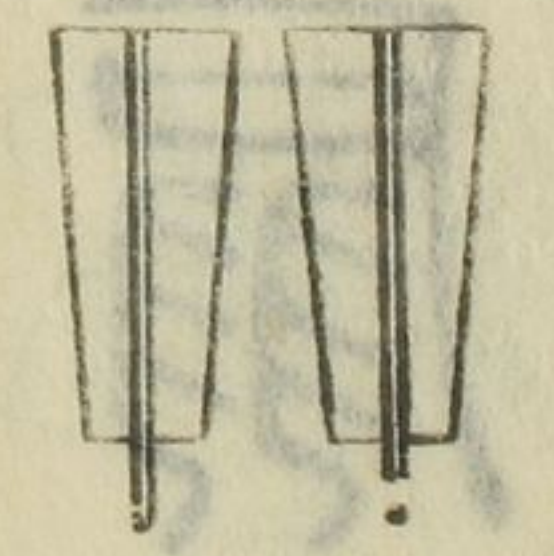
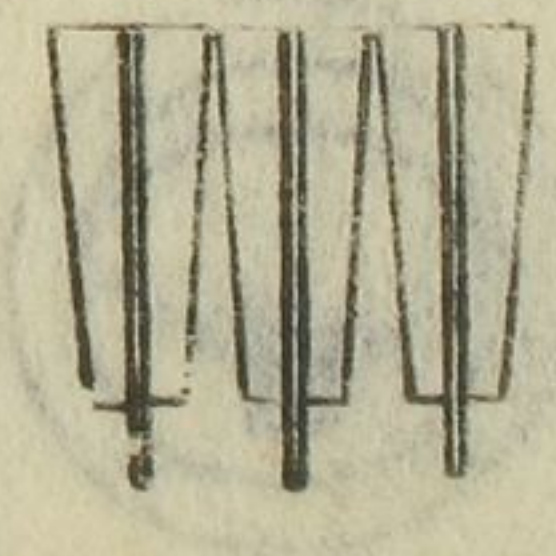
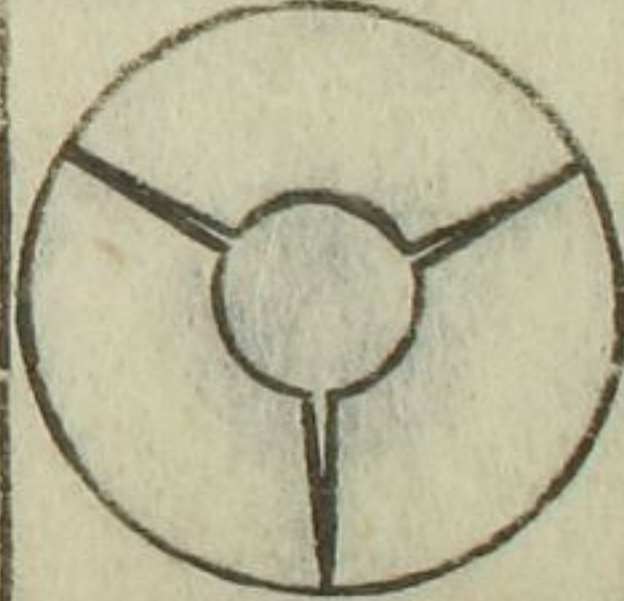

線鉄あき



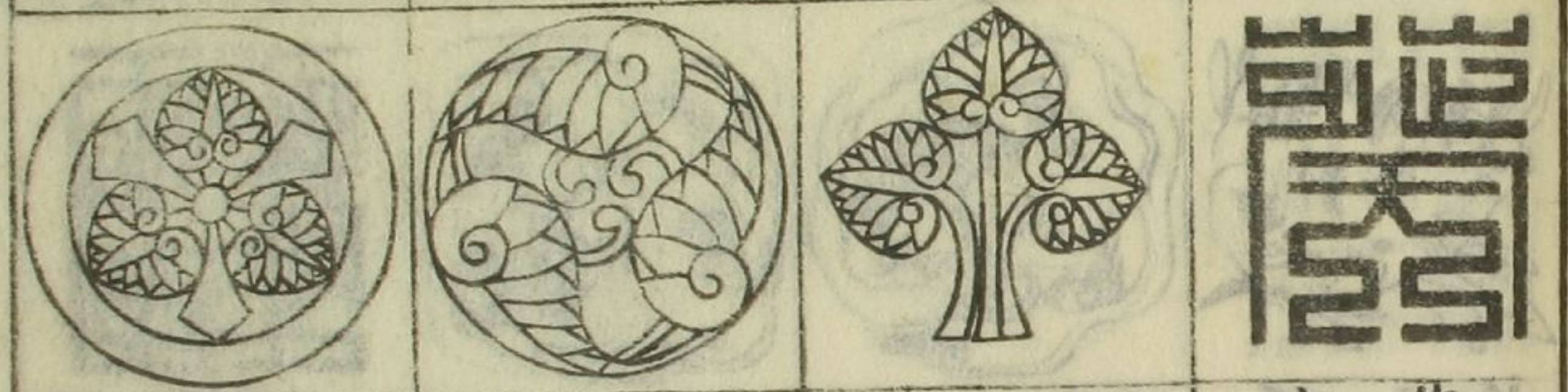
字篆



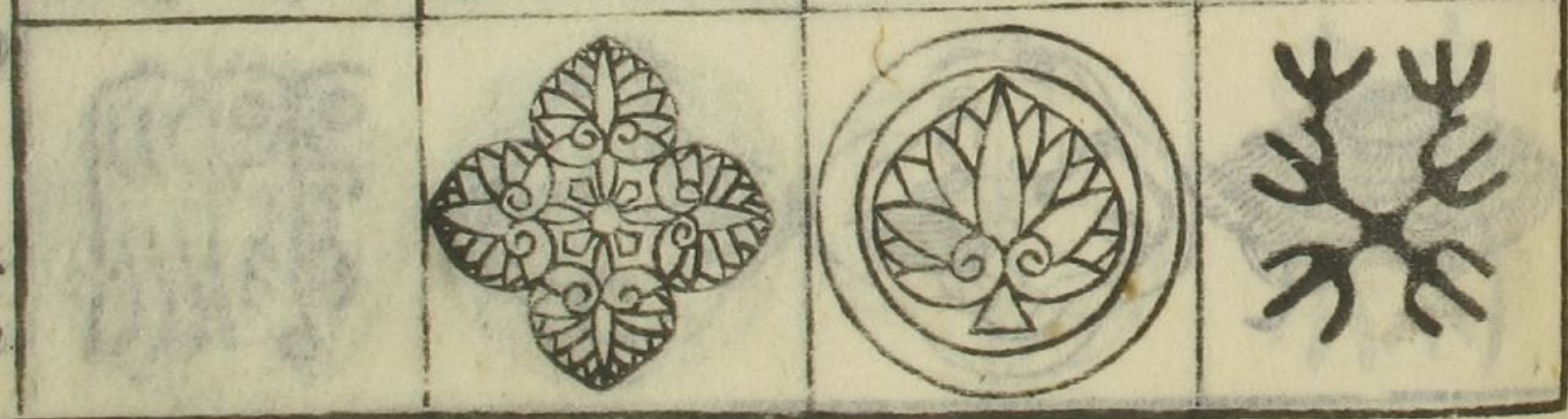
あしひ	ぎふらひ	きふあそ	軽地ね巻
			
丸あしひ	丸のぎふらひ	丸のきふあそ	丸のモがらひ
			

丸扇ち骨 ^三	紙 ^三 の地 ^三 丸	ぎふあそ ^三	丸の丸の目 ^三 丸
			
丸の丸の目 ^三	丸の丸の目 ^三	丸の丸の目 ^三	丸の丸の目 ^三
			

ひわの三つ丸 丸 ひわの三つ丸 丸 ひわのちさ 丸 葵 丸



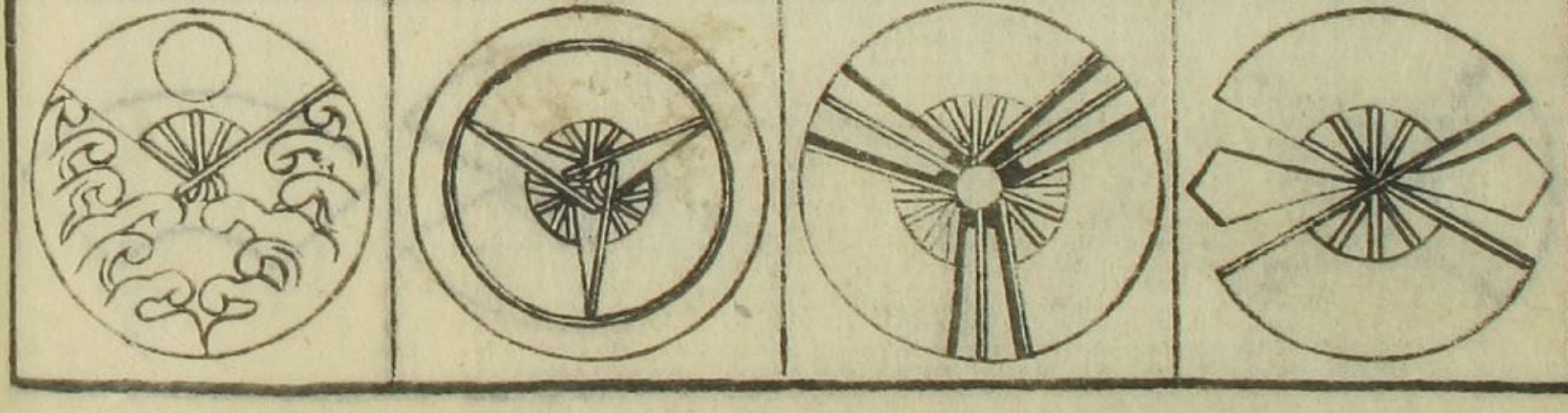
ひわのつば 丸 ひわのう丸 丸 字篆



きふの丸 丸 しびの遠 丸 美の丸 丸 丸三丸 丸



扇市 丸 丸三丸 丸 車 丸 丸 丸 丸 丸

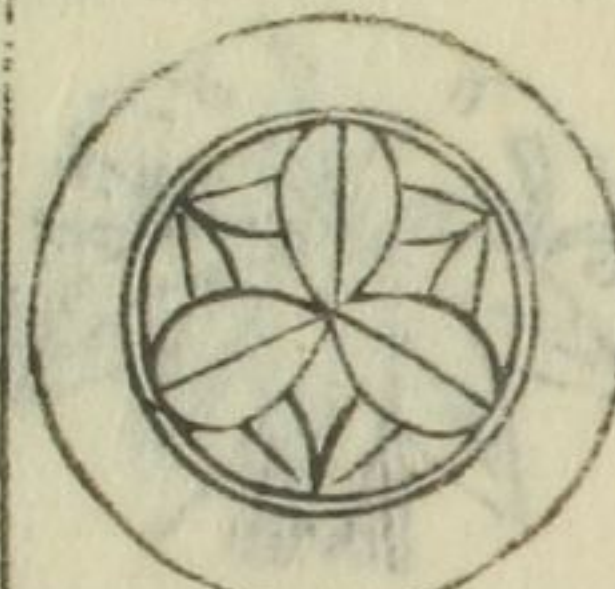


さいむ丸

ぬのさい丸

ぬのさりの丸

襟



ぬのは竹

ぬのさ竹

ぬのは

字篆

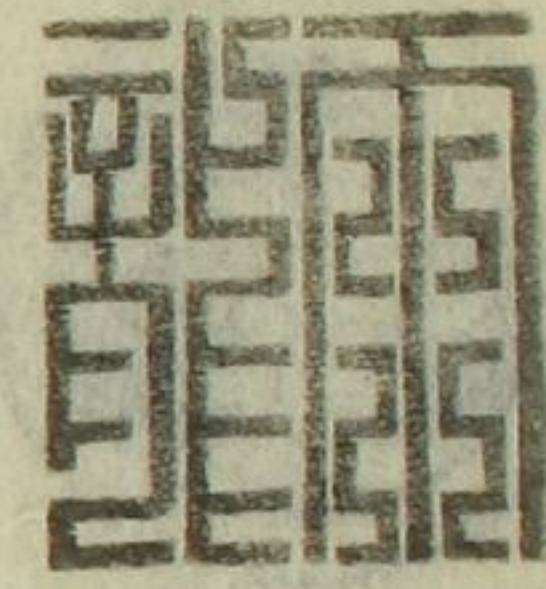


貝ひら

龍ま角丸

角の龍ま

龍雨

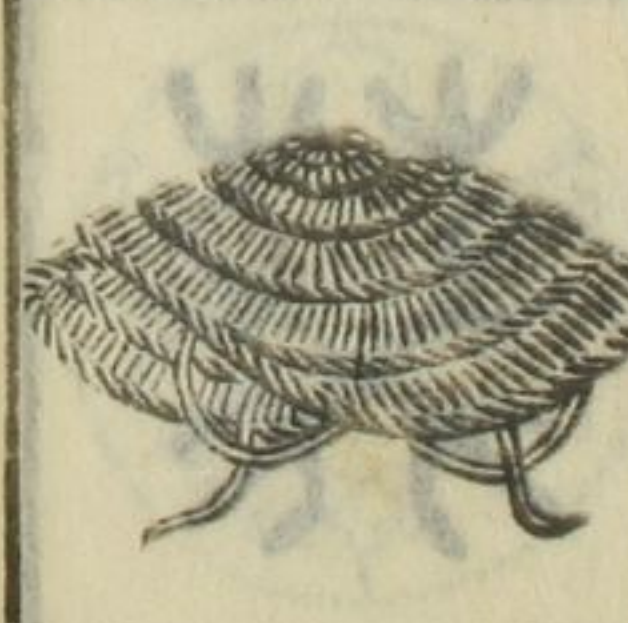


笠ま

龍ま角

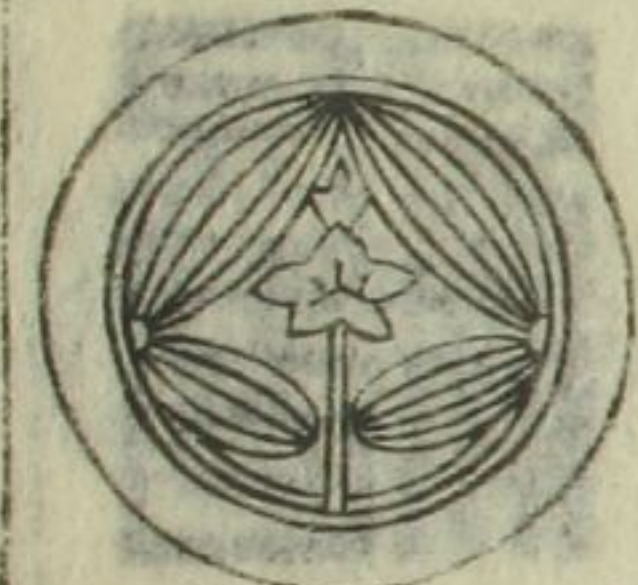
龍まし

字篆

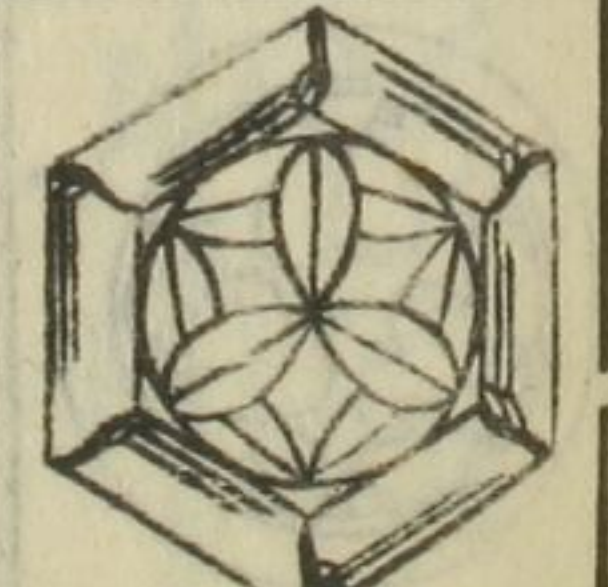


十五

さくらを丸 丸にきんぎょ さいまの さいまの竹ちさ



さくら丸 さいまのしん さいまの丸 丸のきんぎょ



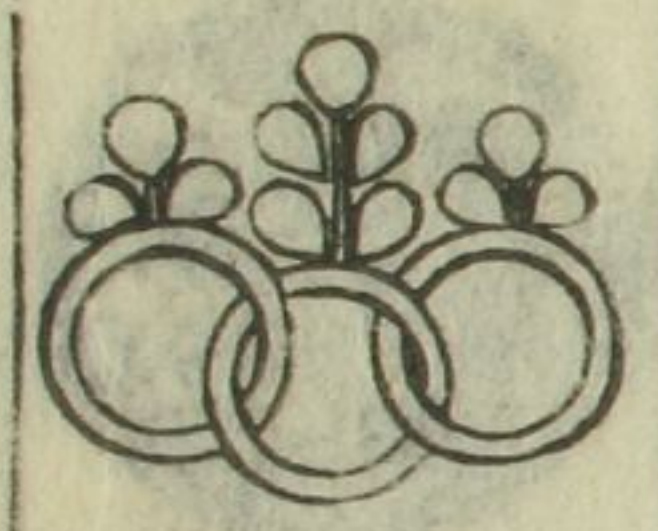

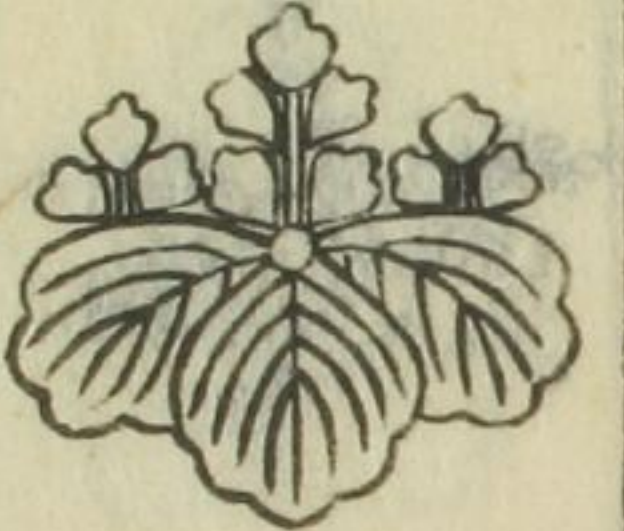


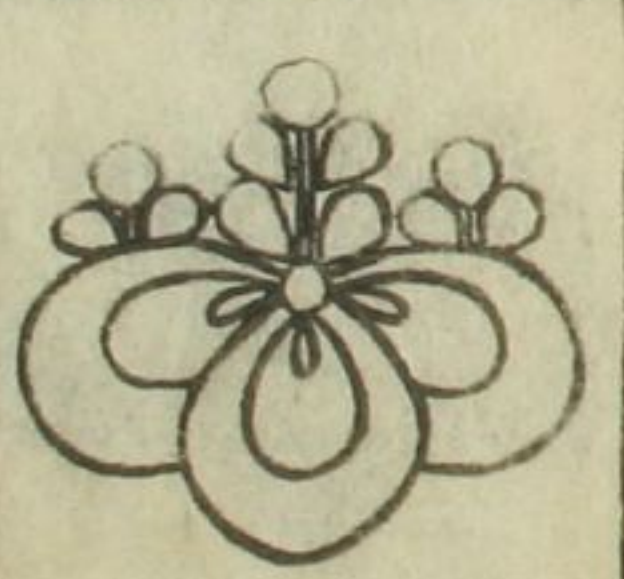
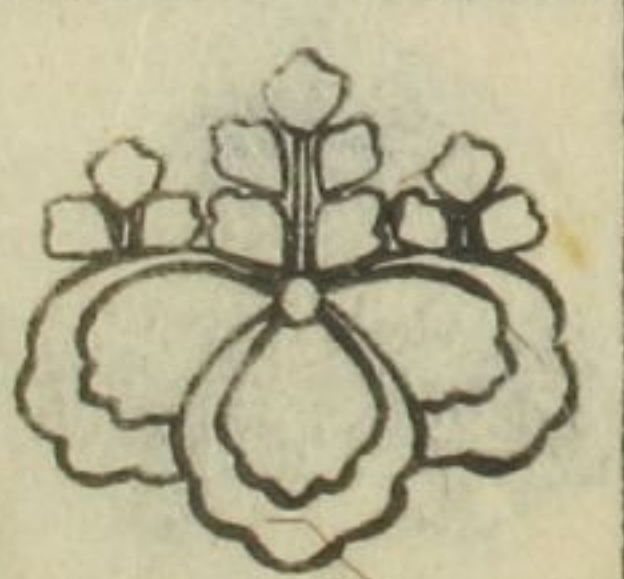

丸のきんぎょ さいまの丸 さいまの丸 丸のきんぎょ




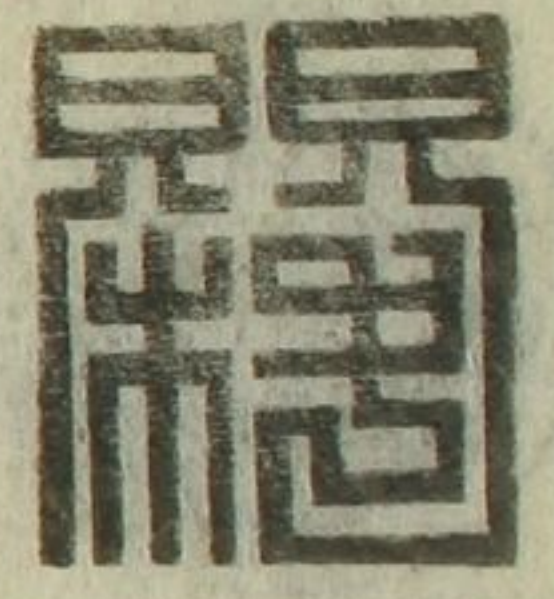
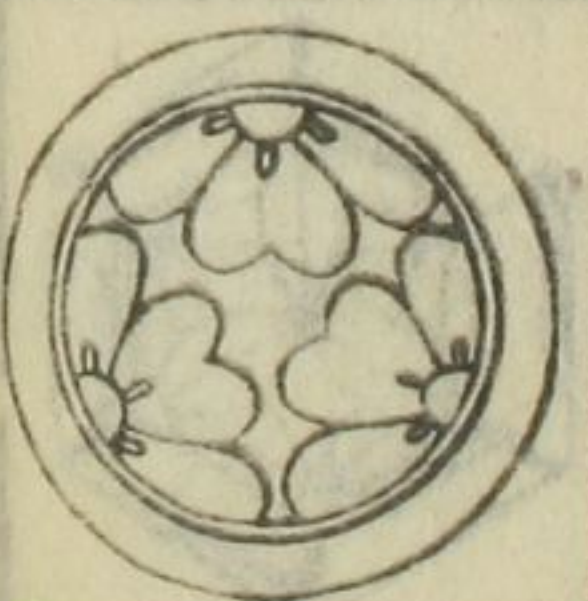





丸のきんぎょ さいまの丸 さいまの丸 丸のきんぎょ



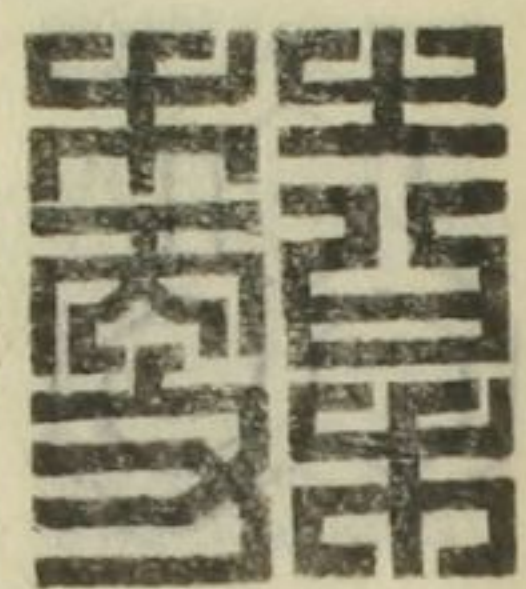
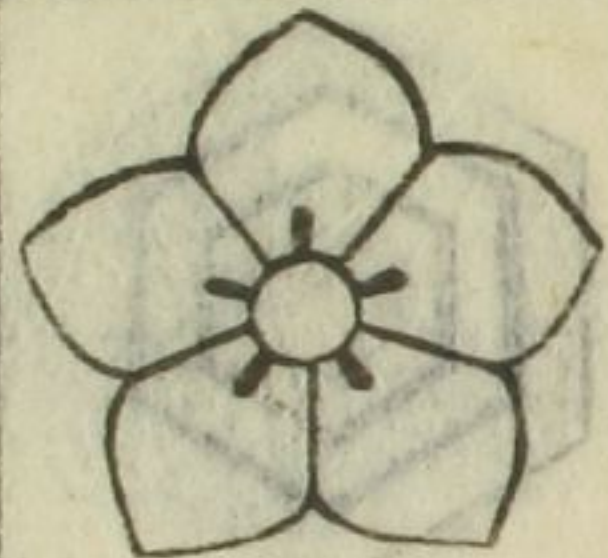
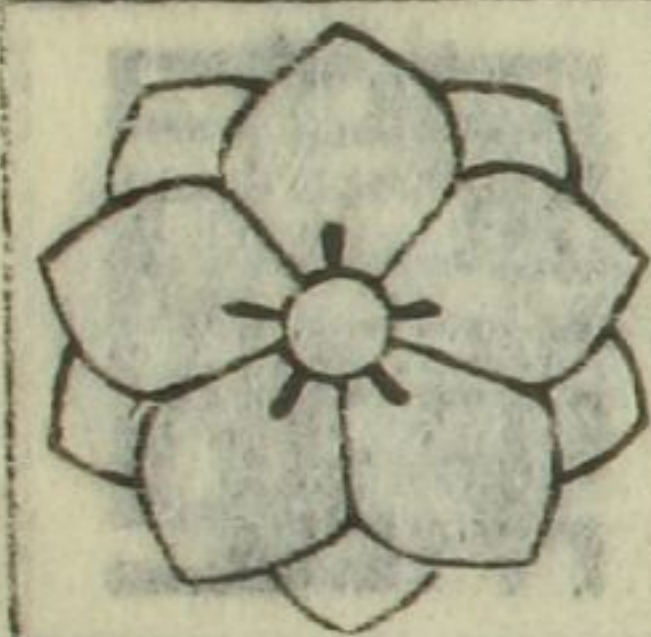
丸のきんぎょ

まき まか	まき 鬼のえみ	桐のえみ	桐
			
まき ろほ	まきのんじりか	まきのゆゑさ	字 篆
			

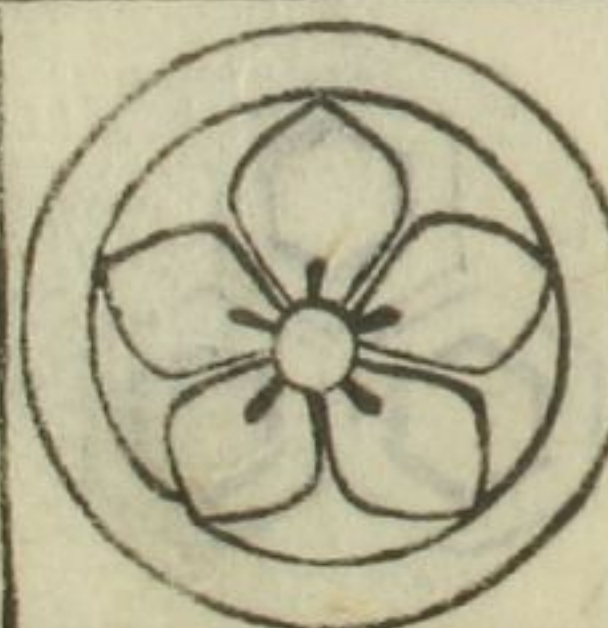
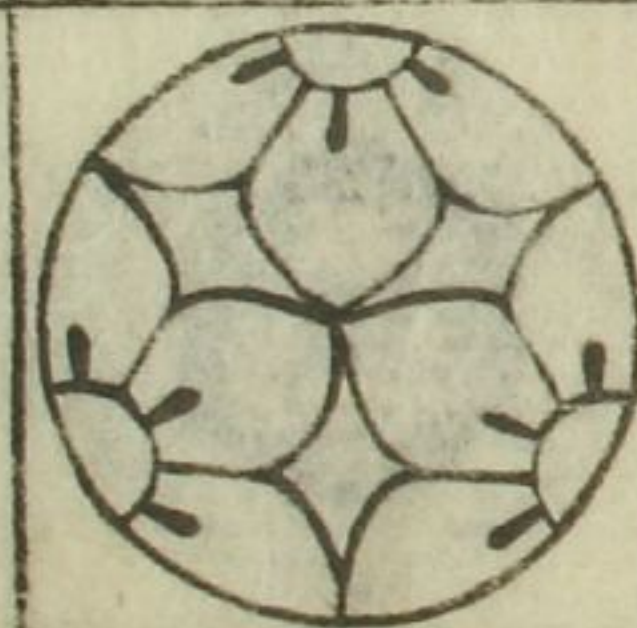
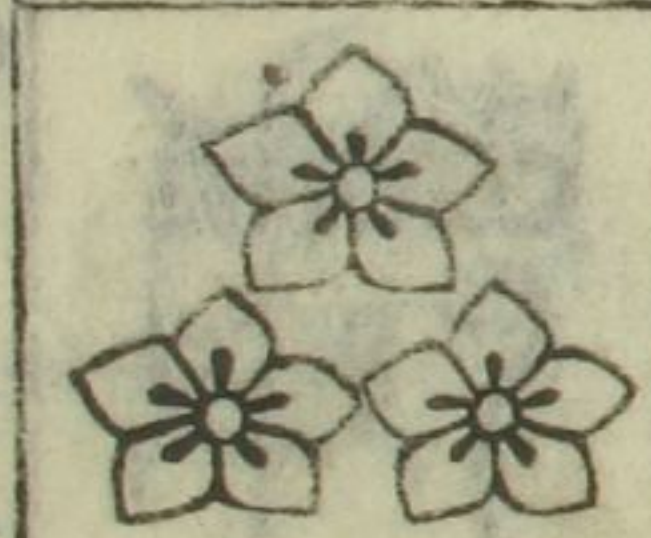
らくさるほ	らくさるま	らくさ	櫻
			
らくさるま丸	らくさる丸	らくさ 墨	字 篆
			

廿六

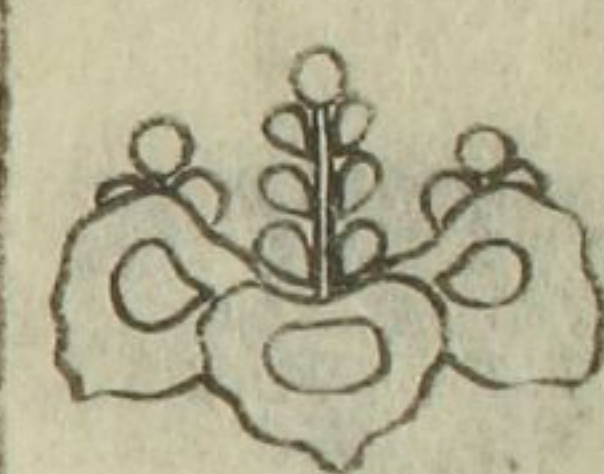
やきれき八 ちやれき八九 ちやきれ 梗桔



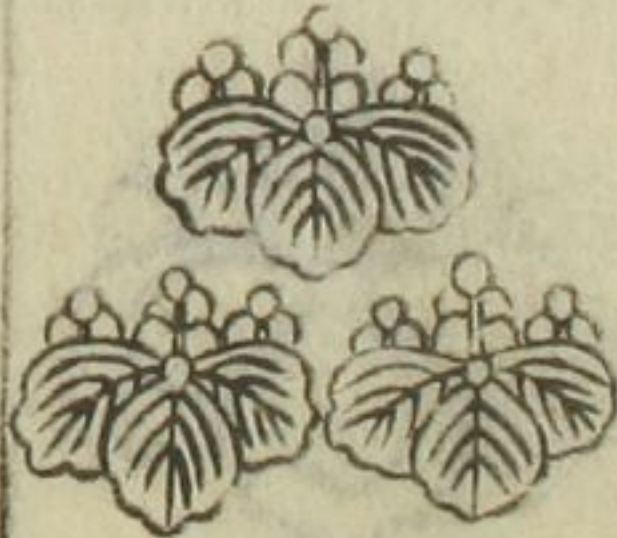
ちやきれき八 ちやれき八九 ちやきれ 字篆



桐つ三み ちやれ唐 桐の林光 桐字つ三



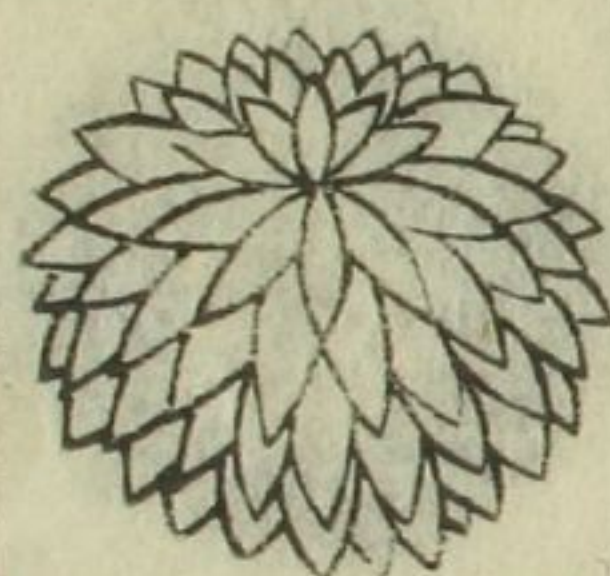
桐唐 桐字つ三 ちやき葵 桐ちわ



くねえり



くさろふか



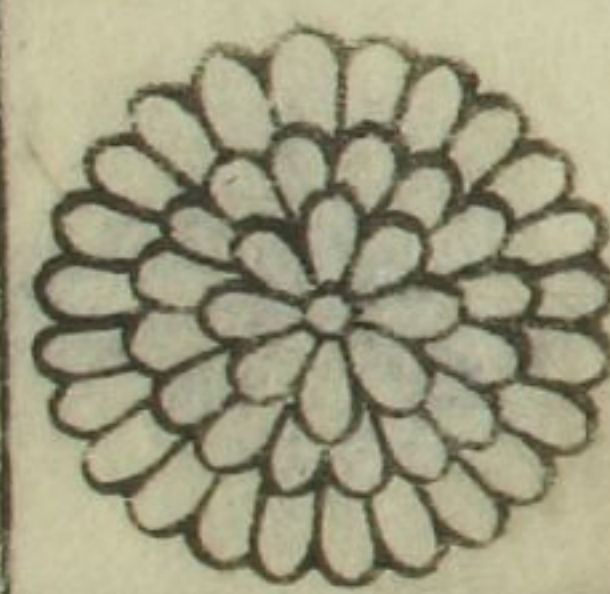
くさねあき



菊



くねのせ



丸くさり



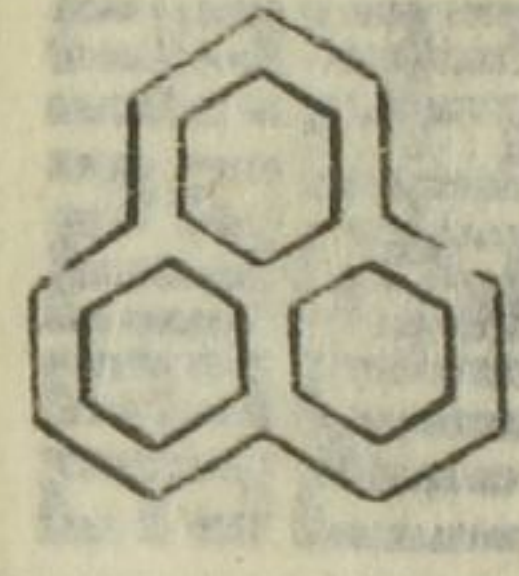
丸のくさ



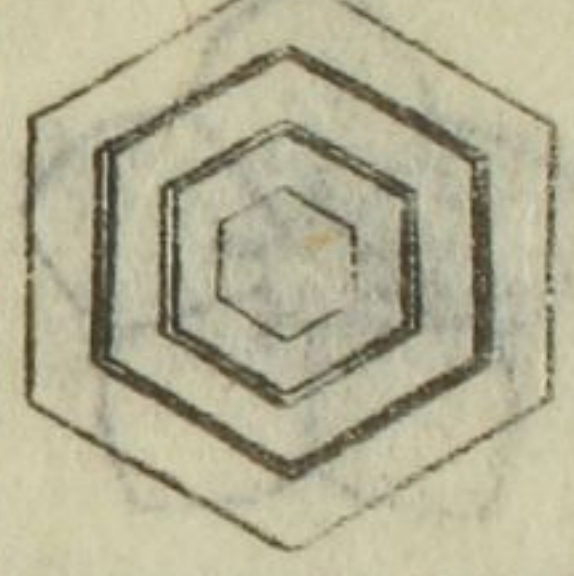
字篆



うかつき



甲龜子入



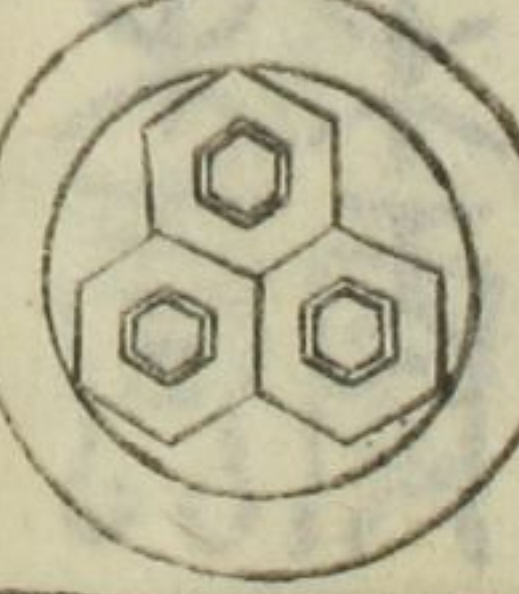
甲龜に丸



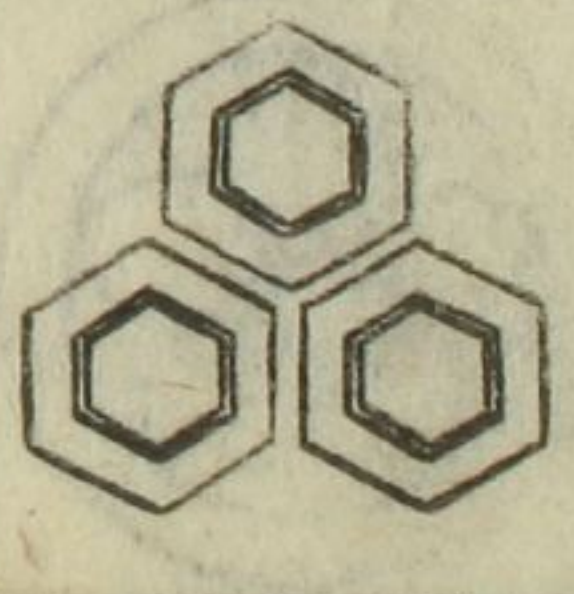
甲龜



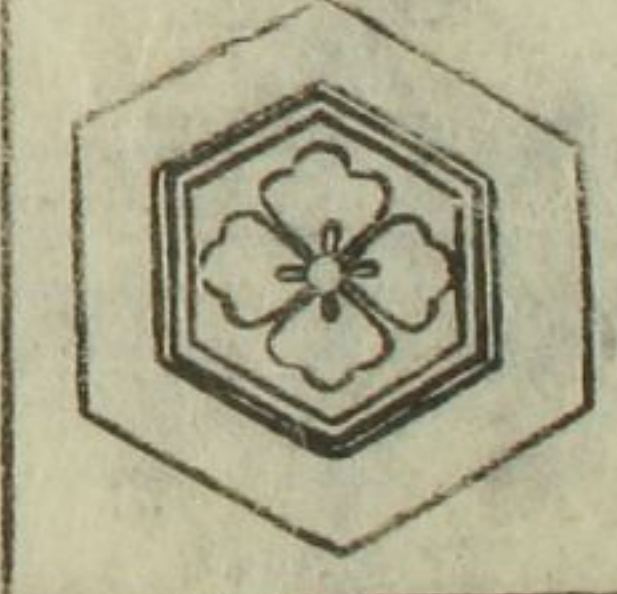
うかつき



甲龜表



うかつき



字篆



五十八

うらめいふち 花のうらめふ ふうめたふ 荷の葉

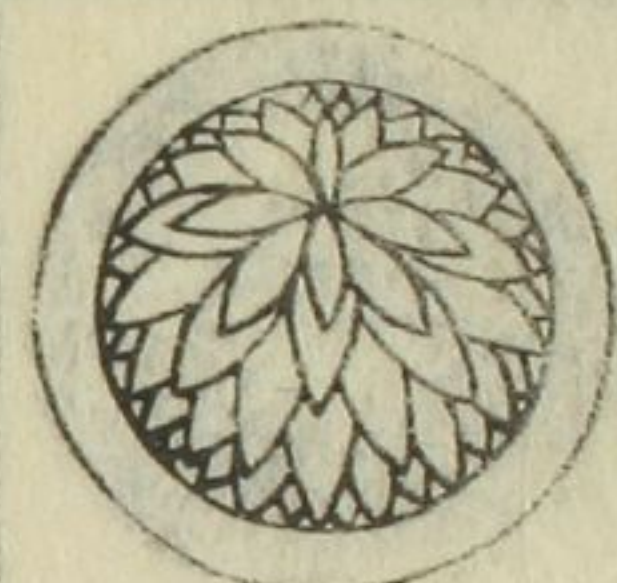


うらめむ 之のうらめ ふうめ司に

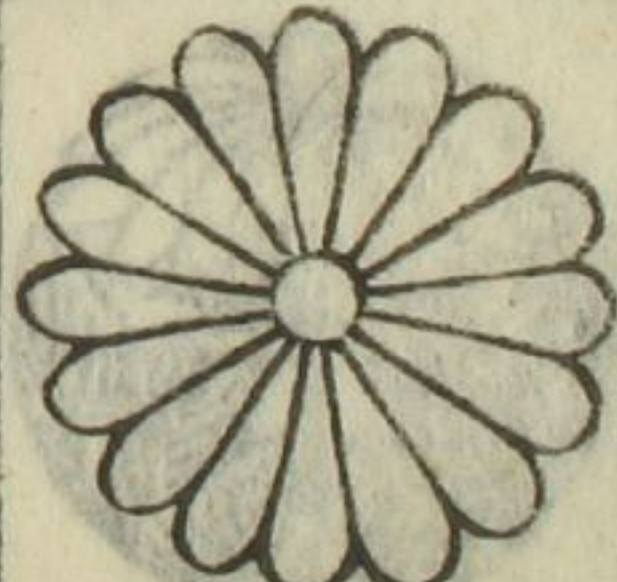
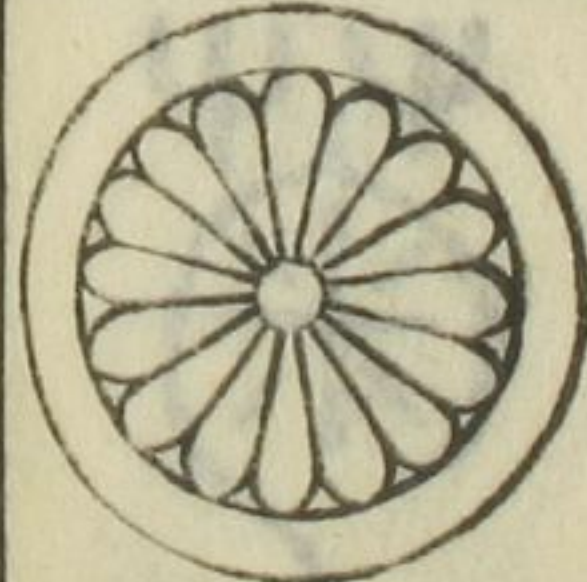
字篆



くねちもに 信ふちりの丸 くれろくふ くれ聖之



くれ丸 信ふさかふ十 くれ聖之 くれしひ



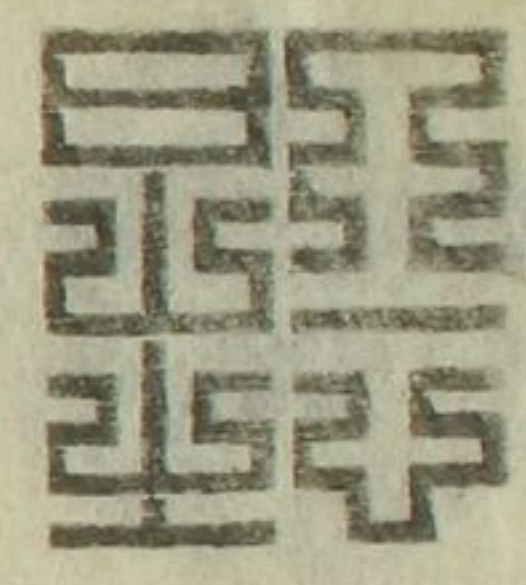
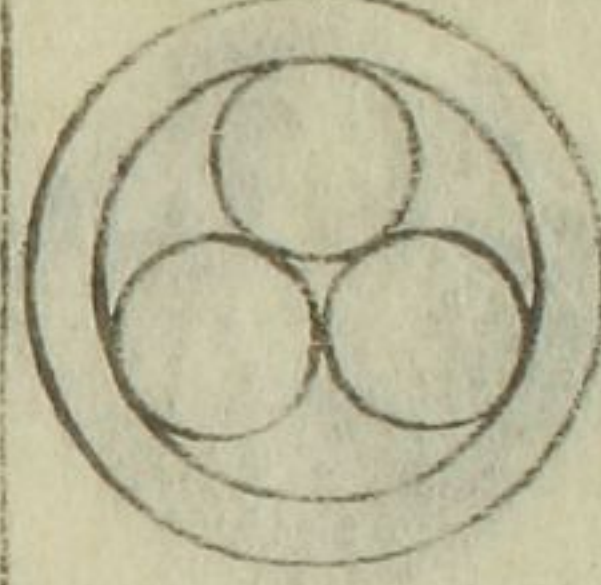
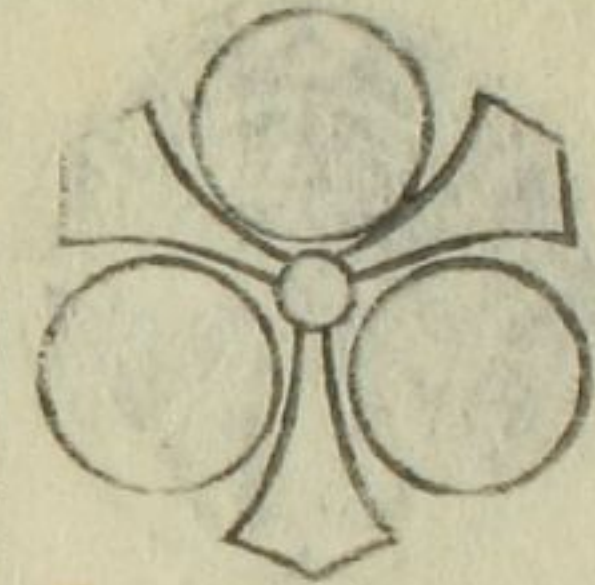
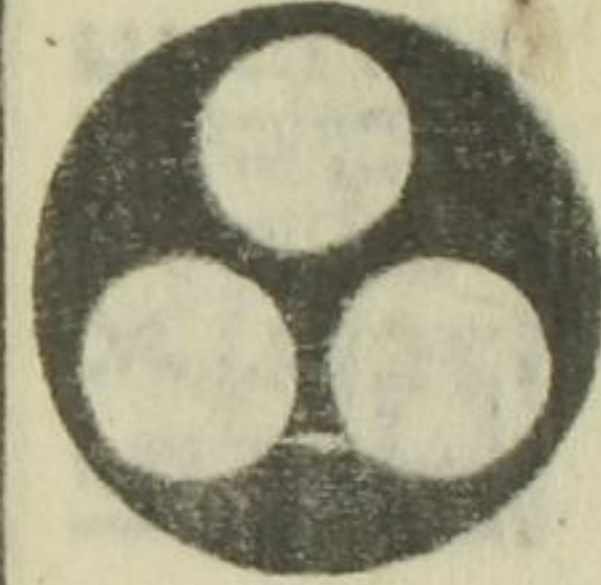
乃由若つ之 乃由あひちち 乃由あ 榴 櫻



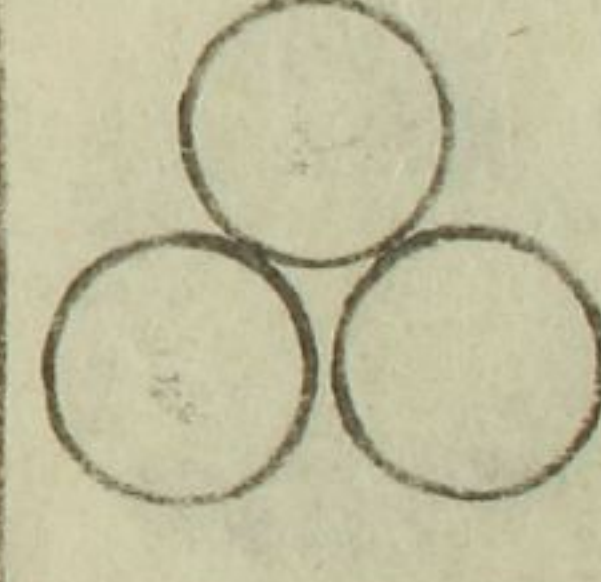
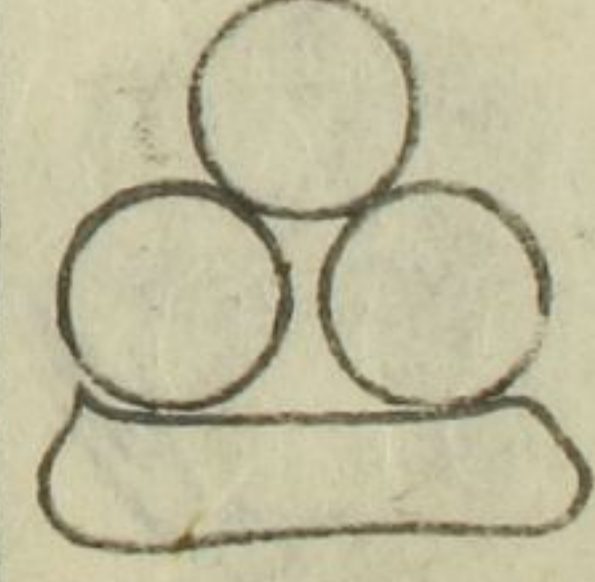
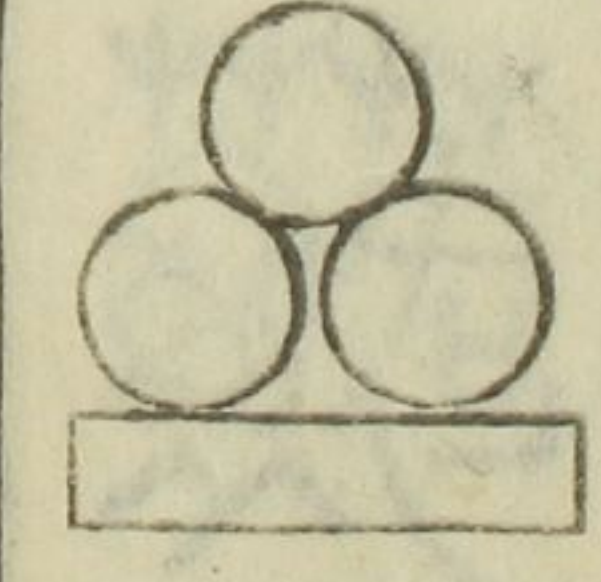
乃由あ己ハ 乃由あ和長 乃由あ死之 字 篆



乃之あもく 乃つ之んけ しかつ之丸 星 三 三 三



乃如あ乃之 乃一れし不之 しかの之 字 篆

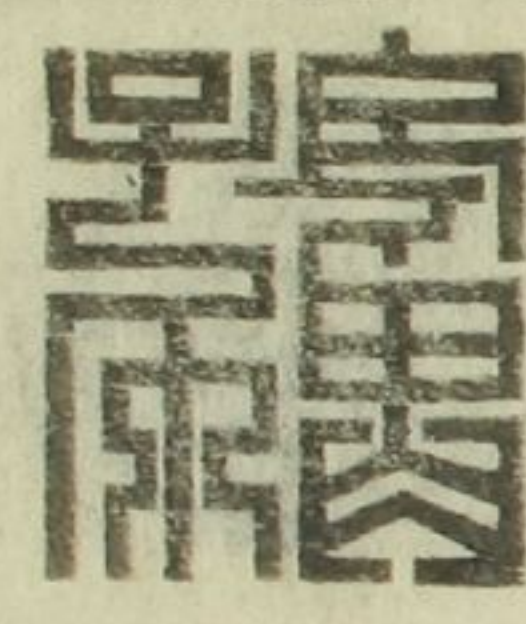
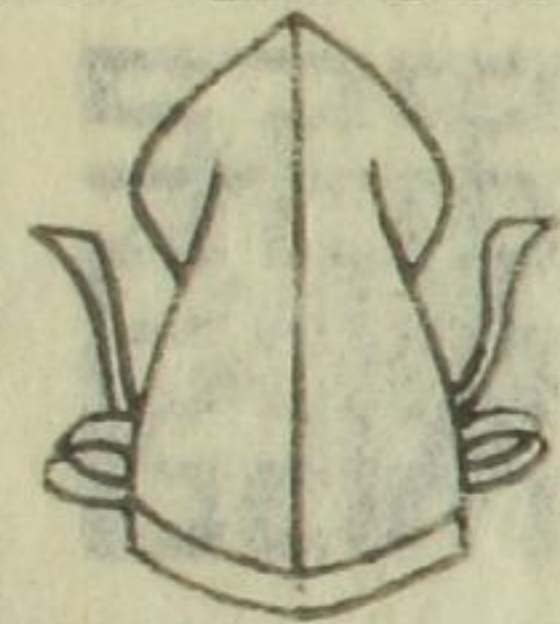


しんあてふ

子 | 帽が鳥

丸のひあ

老ひ海



てあひらむさ

字篆

むあひつち

字篆

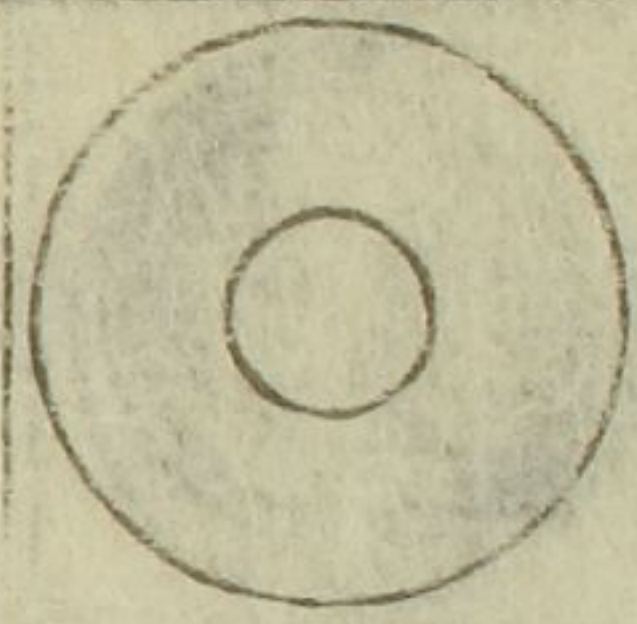
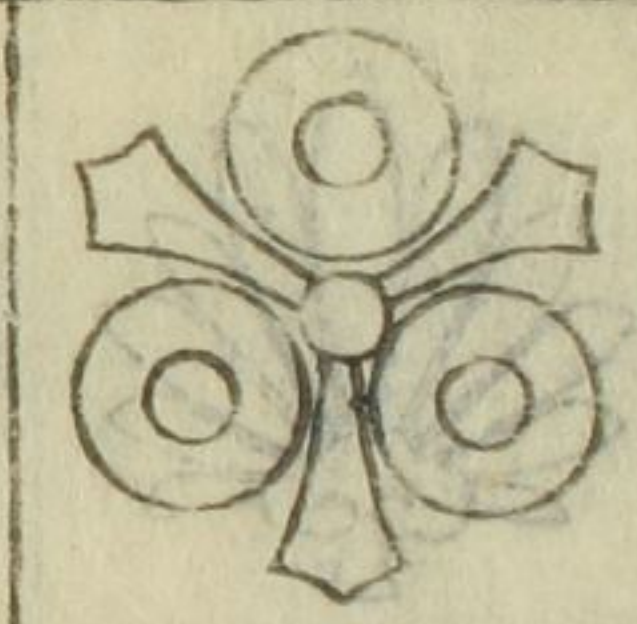
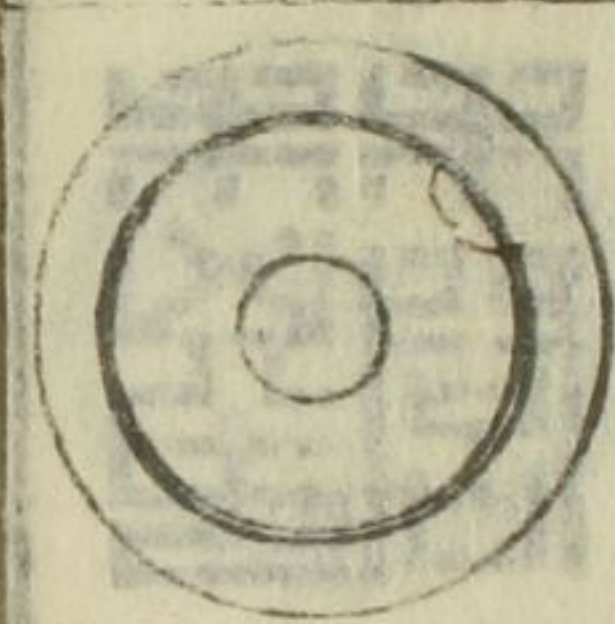


めのとあ丸

めのとあ人け

めのとあ

目蛇

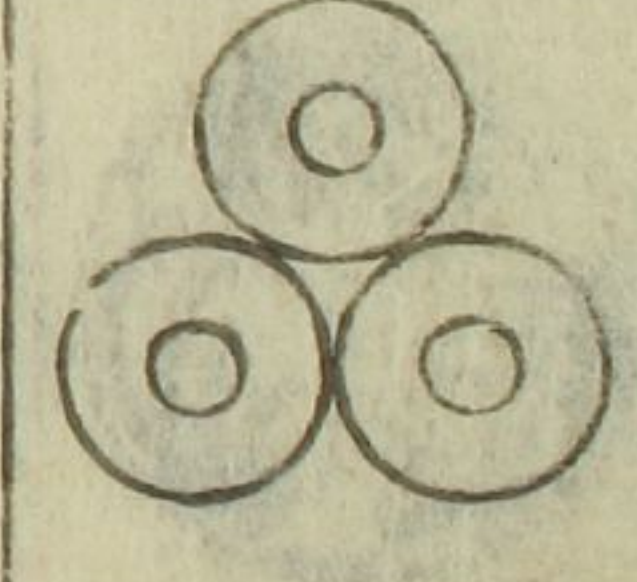
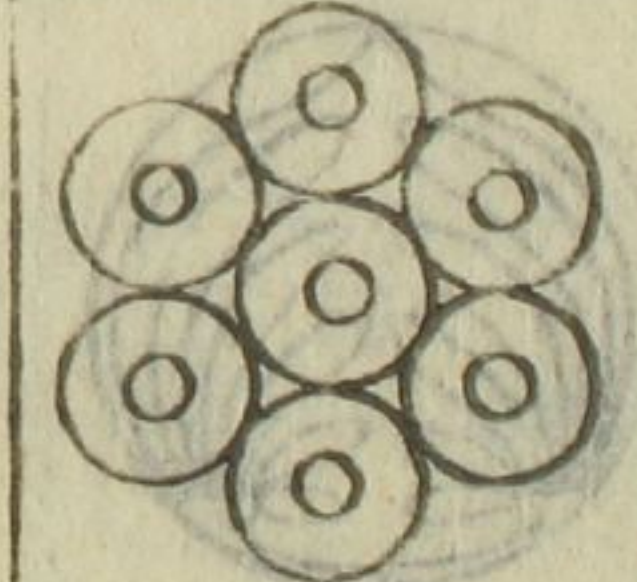
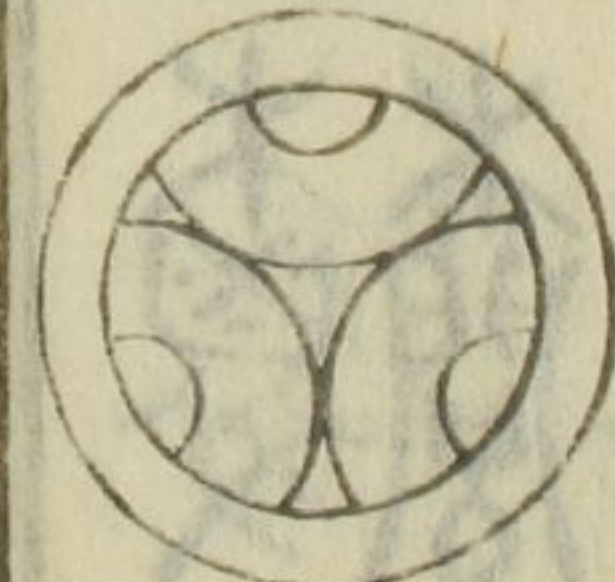


めのとあ?

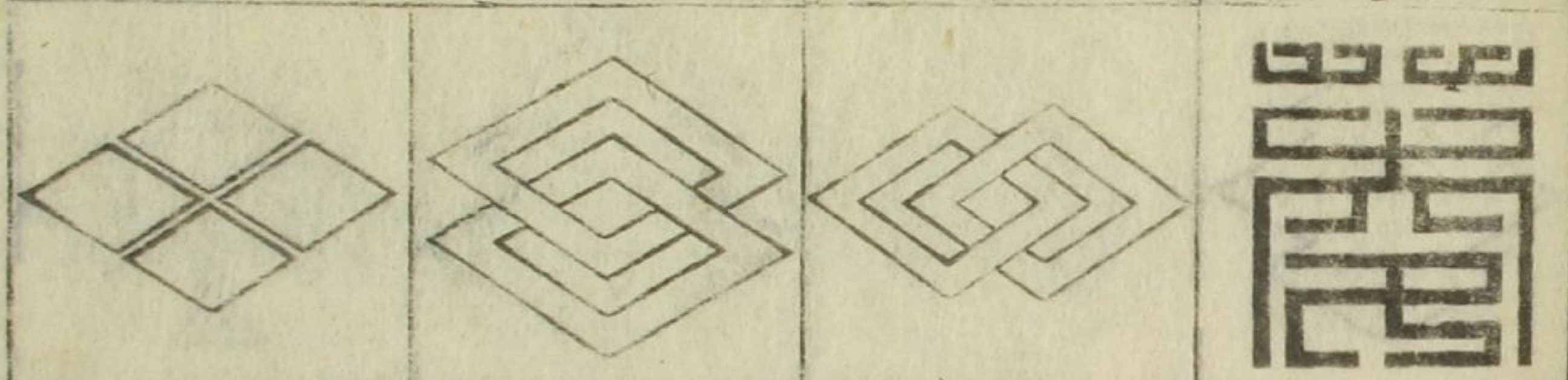
めのとあ七

めのとあ三

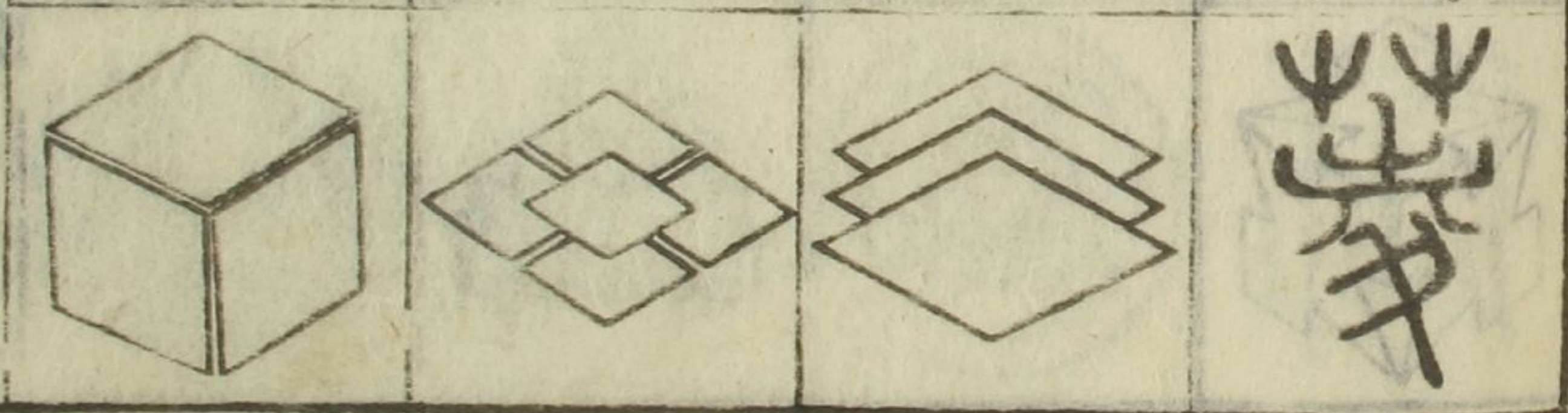
字篆



しひ重つて号 しひ重さか しひひのち 菱



しひつ之 しひつみ しひねさかつ之 字篆



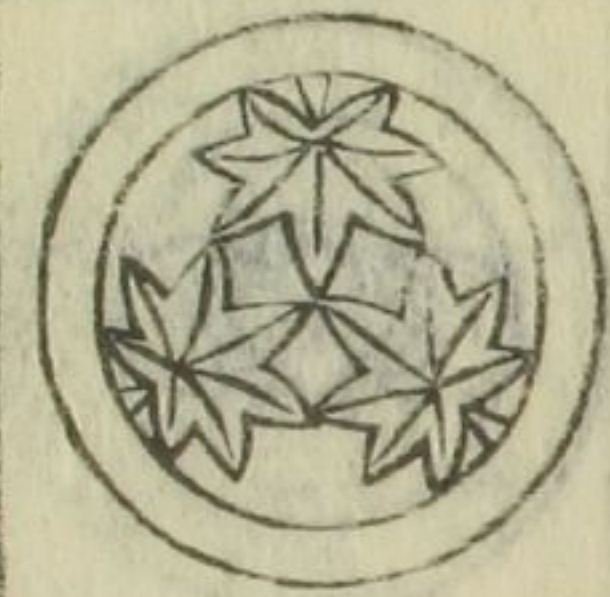
ぎらひとさか きらむつて号 きらむ死さ死 終



たらひさあ たらひんじ たらひきさ 字篆



ろほひふあ ろほむひあ ろほむひあ



楓



ろむえよあ ろむえちあ ろむえつえあ



字篆



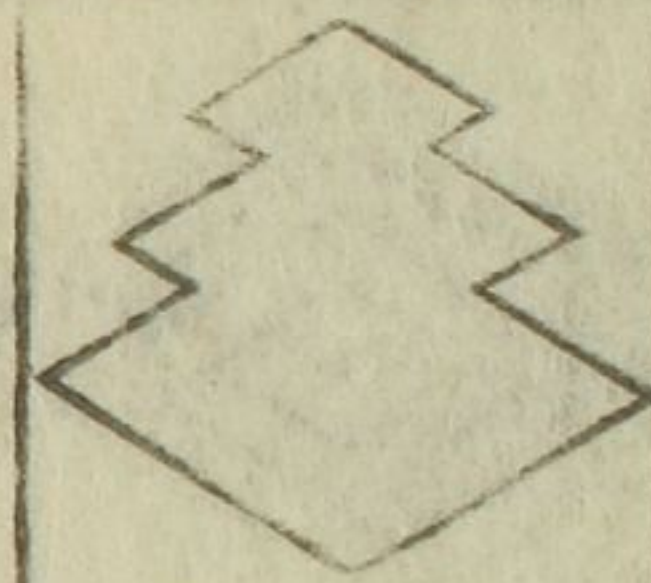
しほむあ



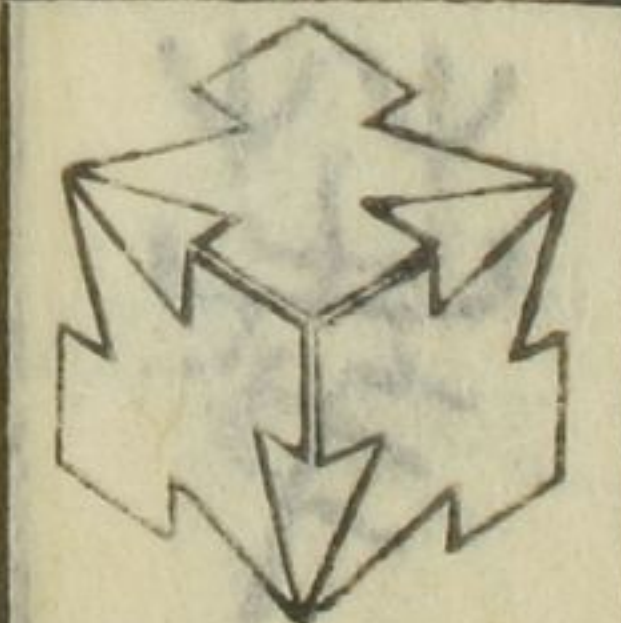
あむあ



しほむえ



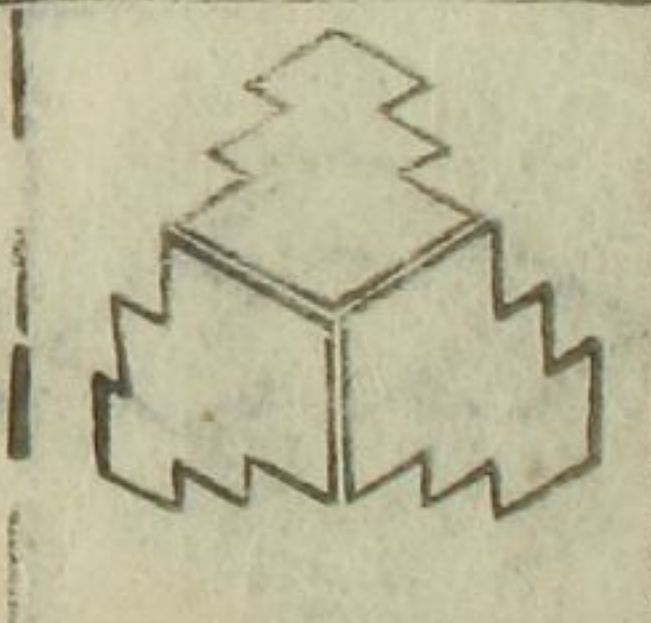
しほむあ



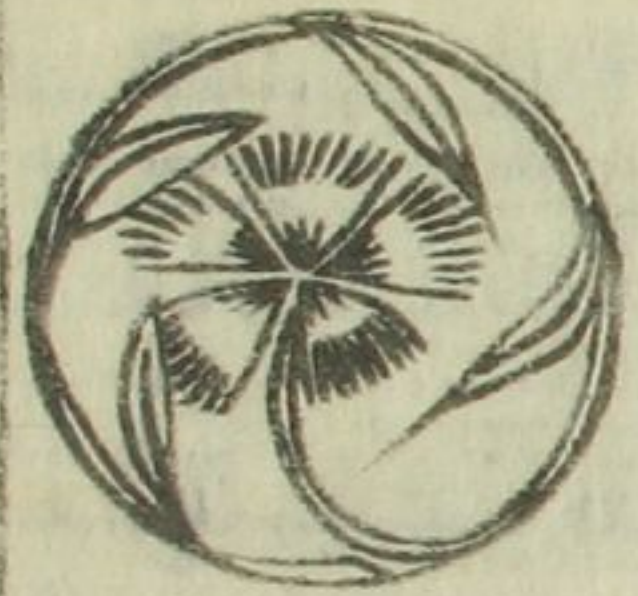
あむあ



しほむあ



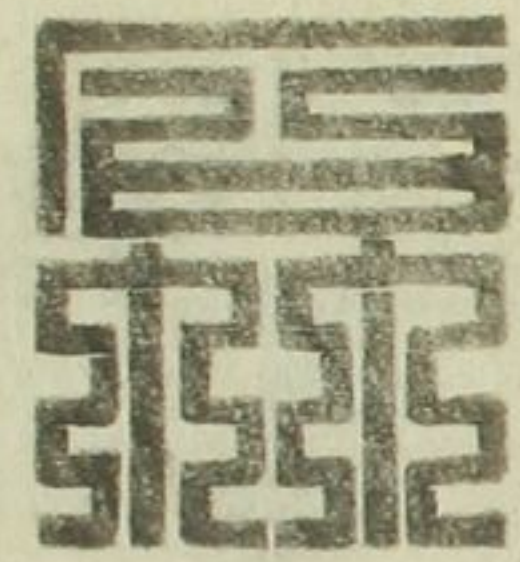
丸のくちせ



くちせとま



竹石



字篆



せふらくさ



せふく



蒼け翁仙



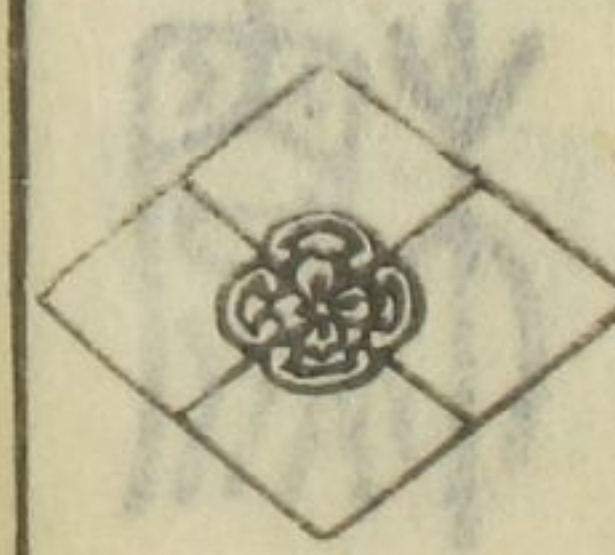
字篆



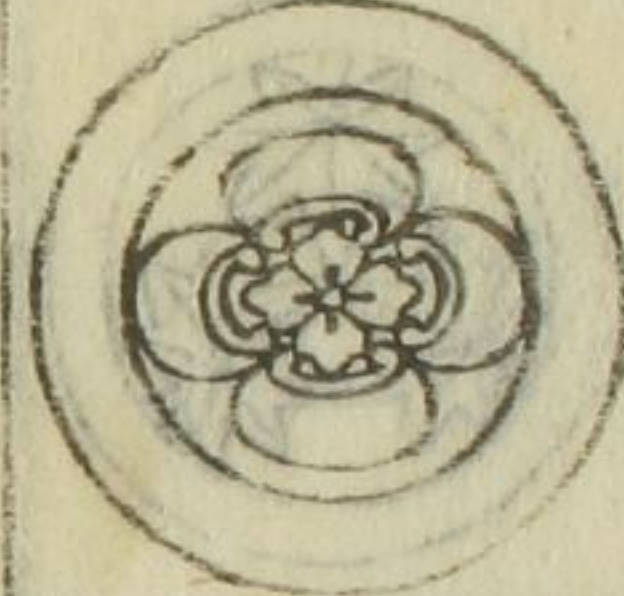
うらぐちえ磨



うらぐちし



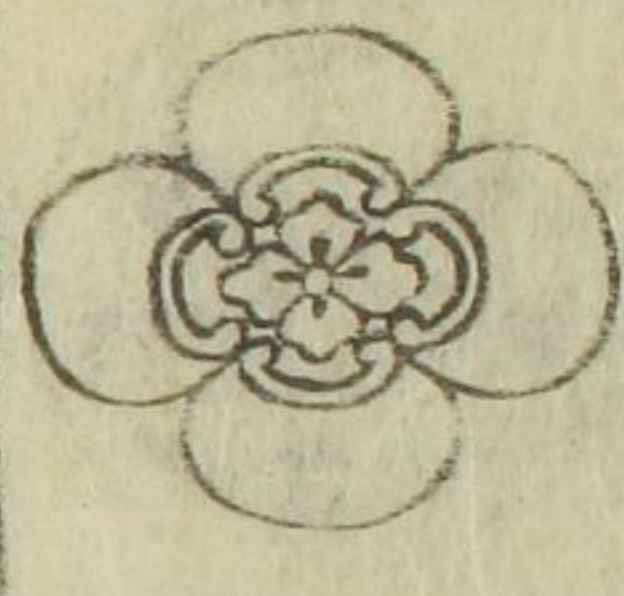
うらぐち丸



うらぐち丸



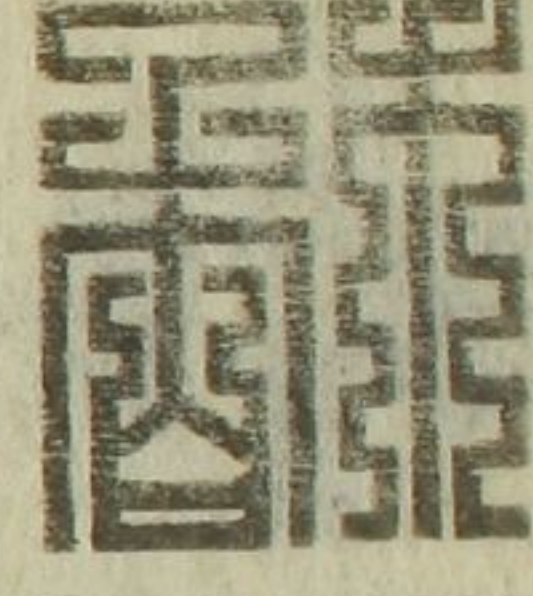
うらぐち



うらぐち



香木



字篆



新五葉	新丸	龍	切千合引
爪の龍	丸竜雨	く屋上	巴切千

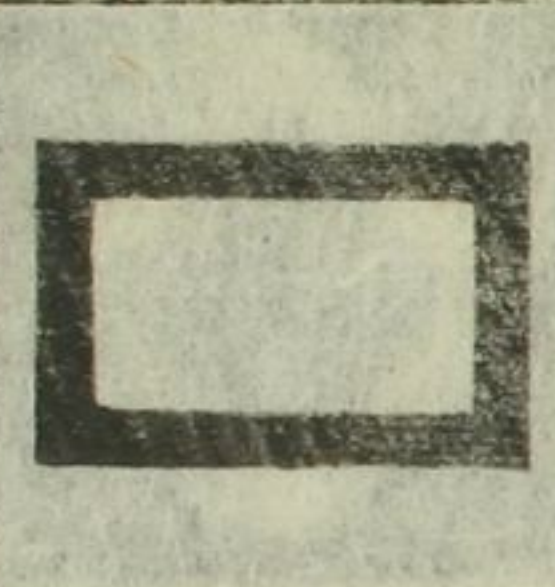
増補
並に
おら
んど
紋
は
し

だんが云	杉	海八七丸	濱洲
きんが云	字篆	まハ七	字篆

く 立 才



く 色 才



方



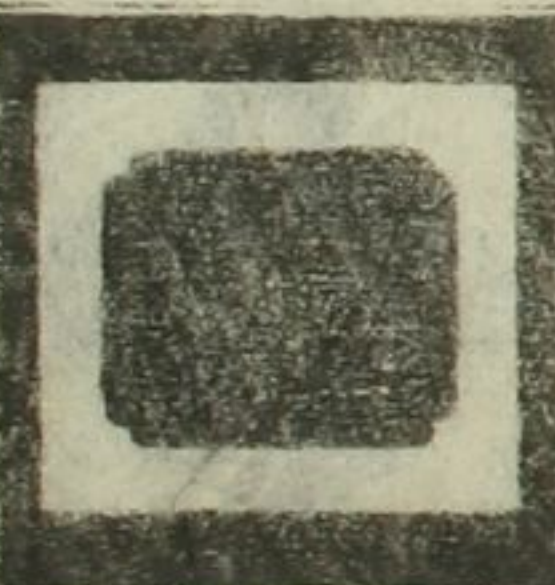
み 呂 才



く 平



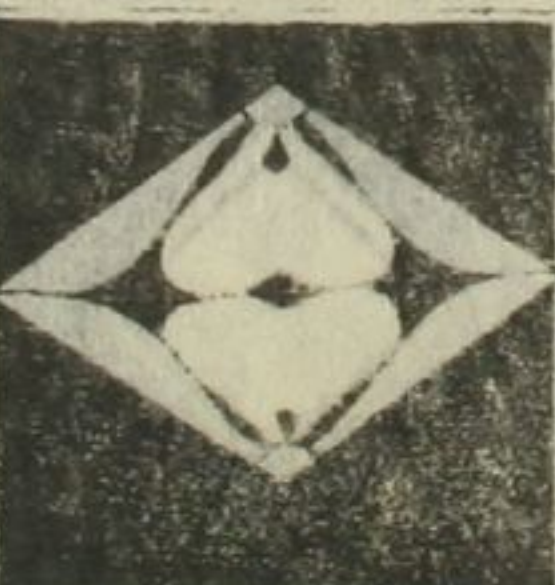
く 才 才



く 加



し 才 才



車 林 才



海 天 也



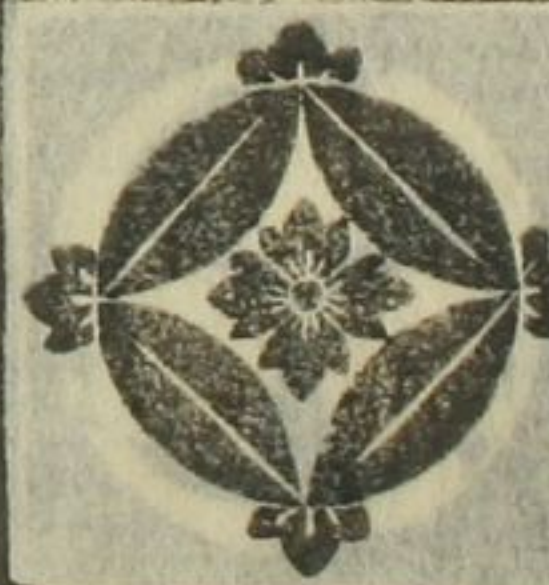
膽 龍



鑄 比 才



遠 王 才



し 才 才



く だ 人 才



角 乃 竜

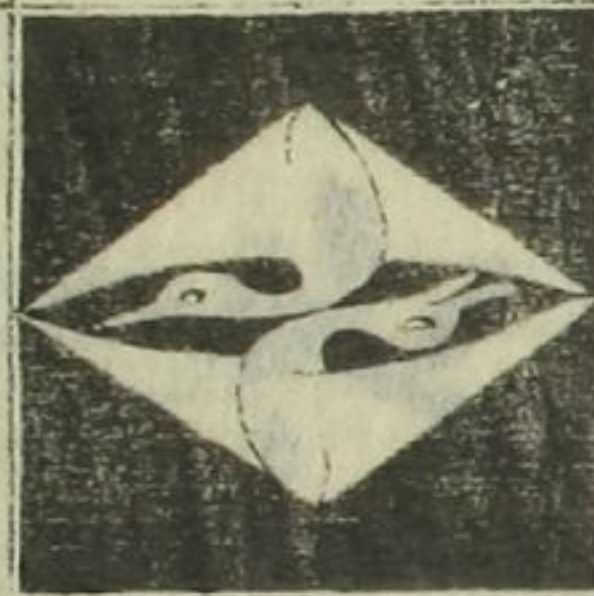


梨

三眼鷓

鷓鴣

折竹



しる

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

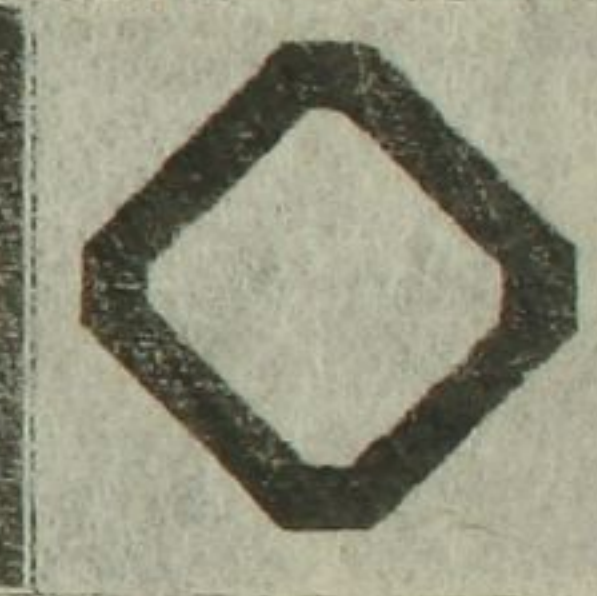
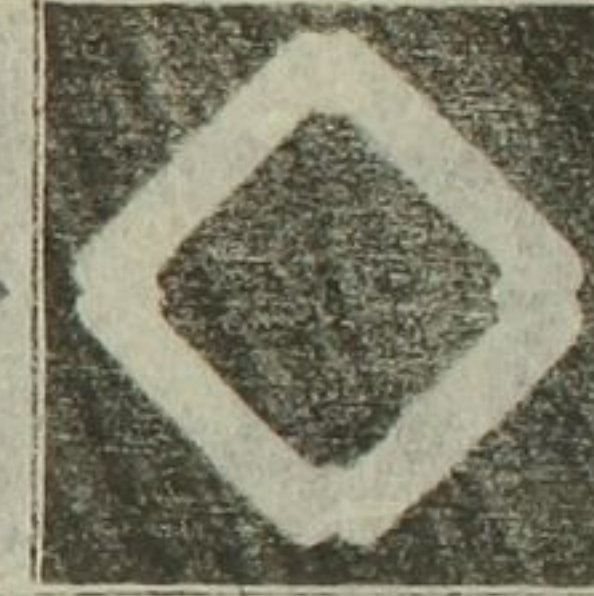
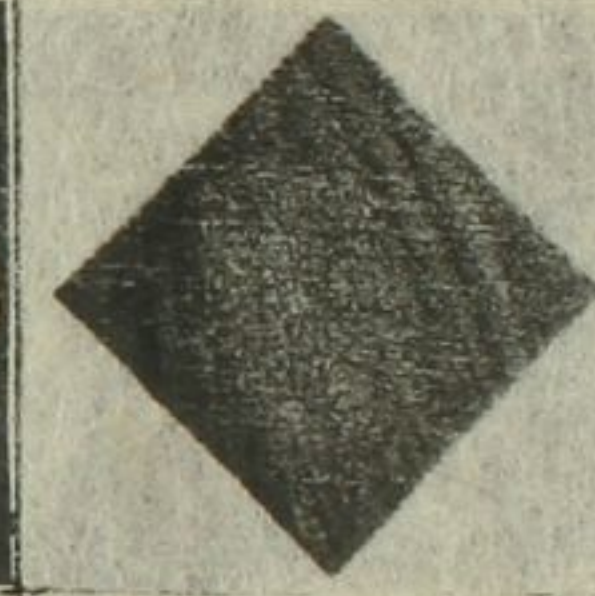
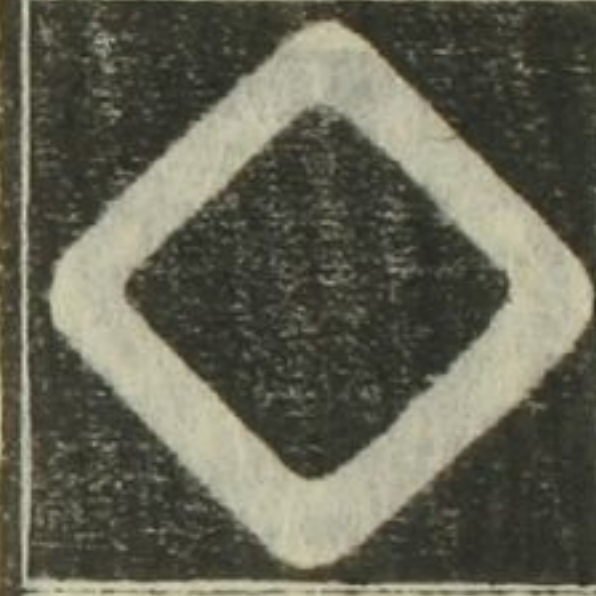


くわ子

異餘角

か入

く切

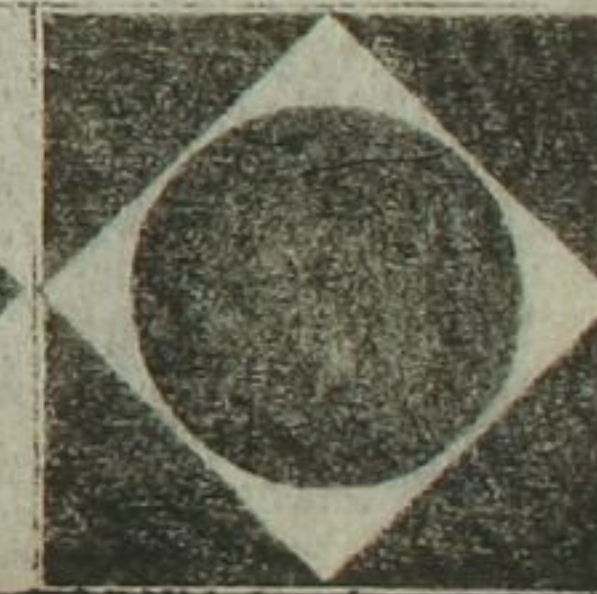
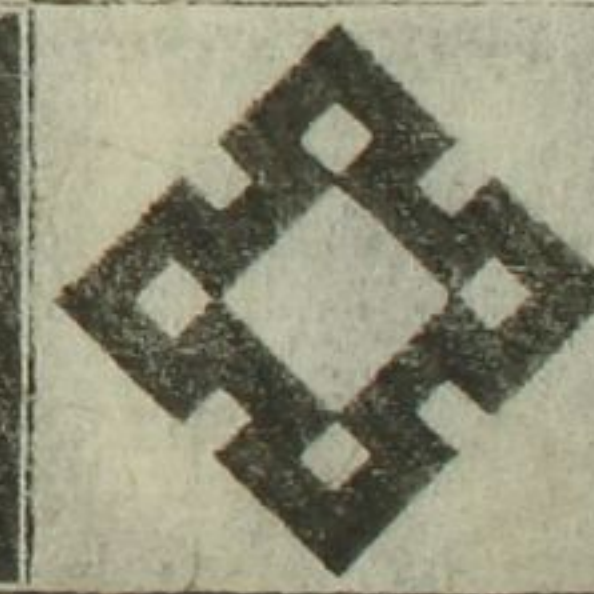
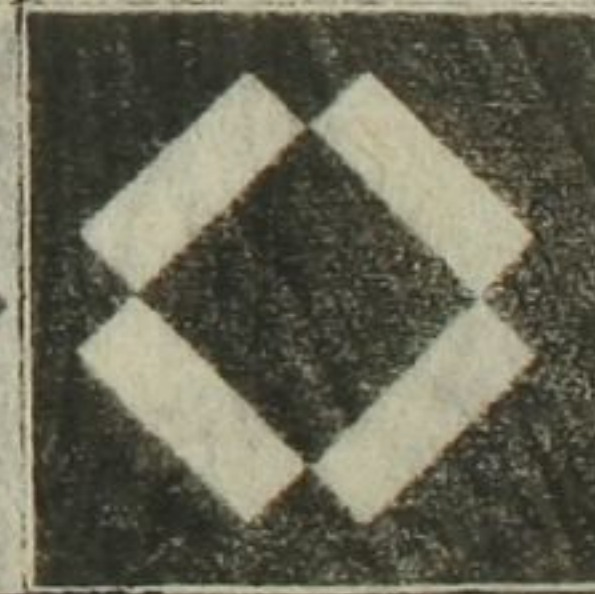
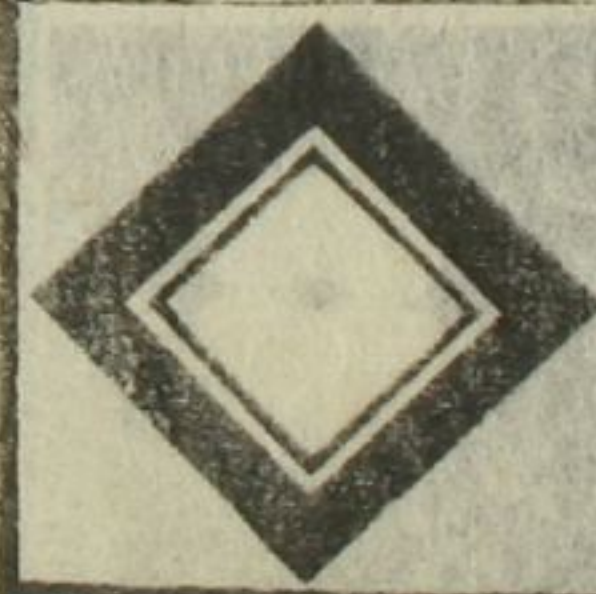


くま

くか

か入

的吹角砲鉄



わく	瓦	車氏源	車
所方	わく	海方	車

茶	花	蘭	しん
の	ら	ら	の

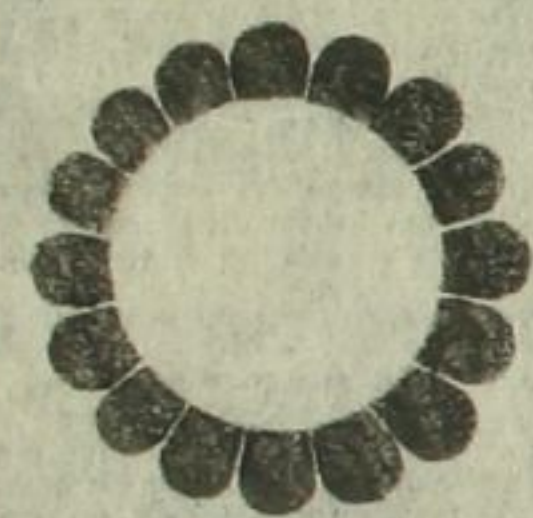
丸	のたま札	守軍旗	守
るま	守てい	りたま盾	りたま

打物思	きぬぎく	抜釘	しほの風
ぬきお	打釘	ぬきぎく	風と糸

王象



王華



王重二



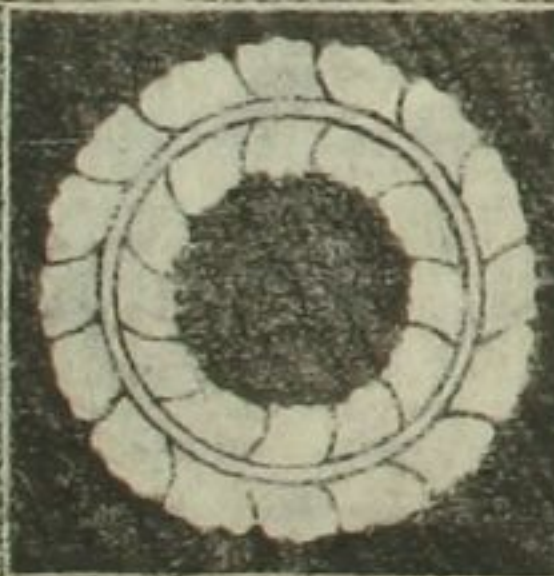
王如



王君



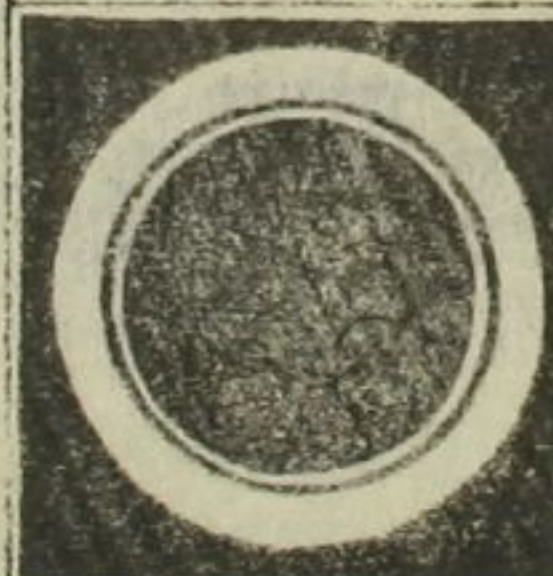
王如



王如



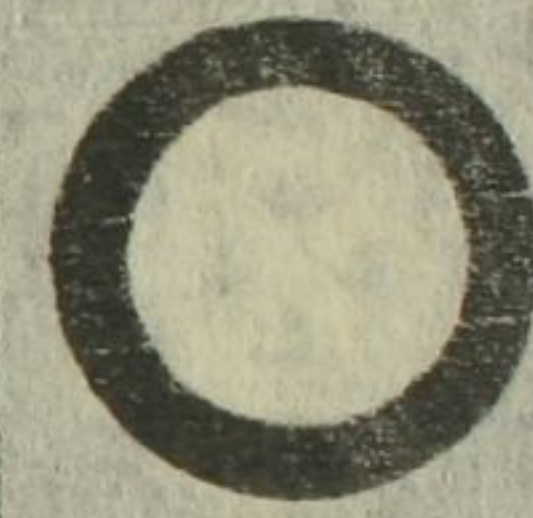
王如



王如



王如



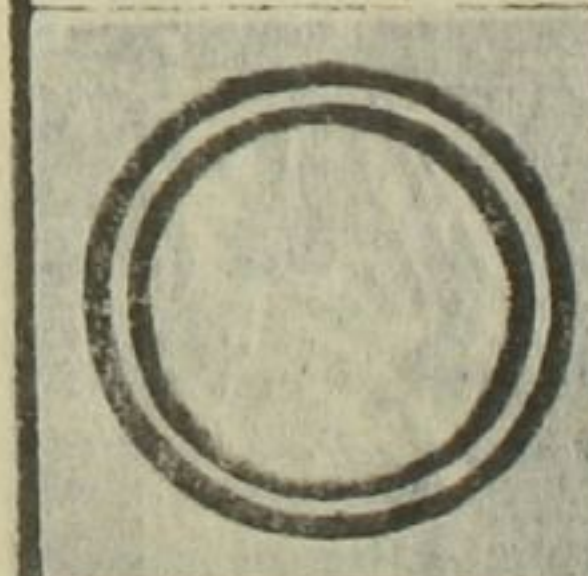
王如



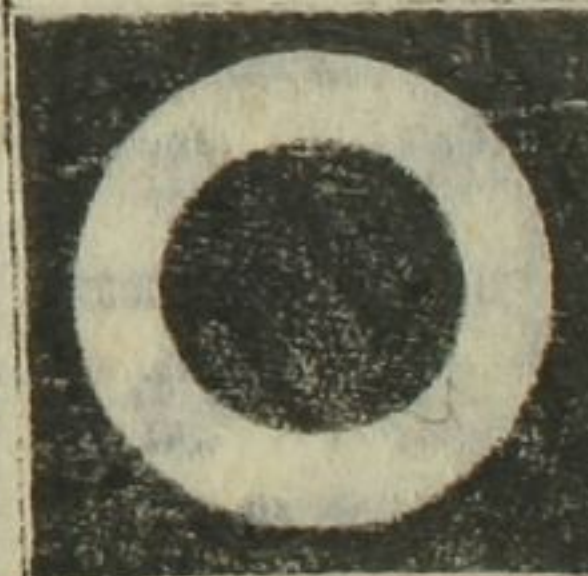
王如



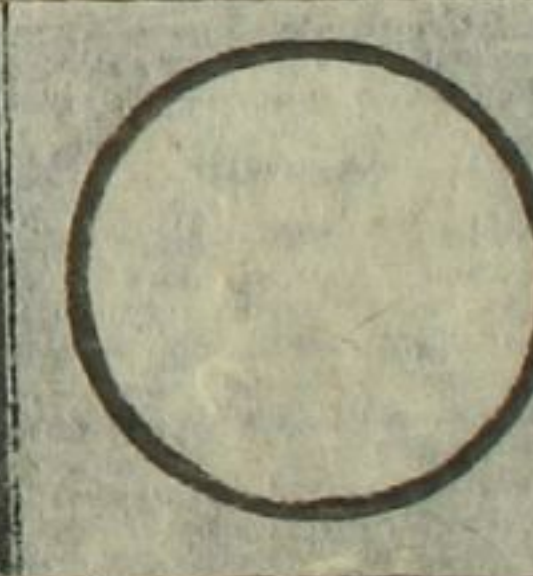
王如



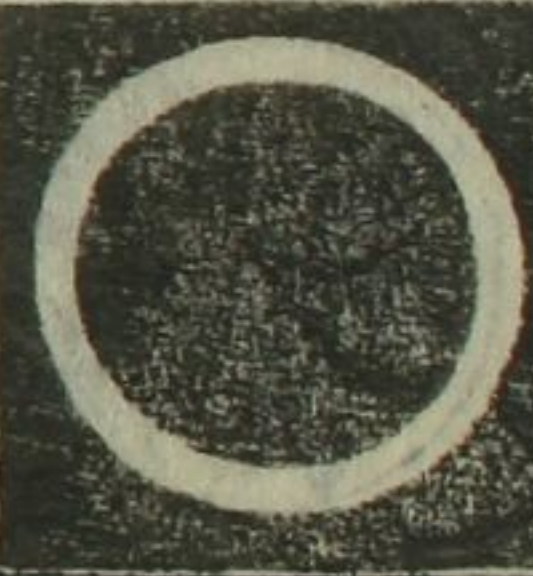
王如



王如



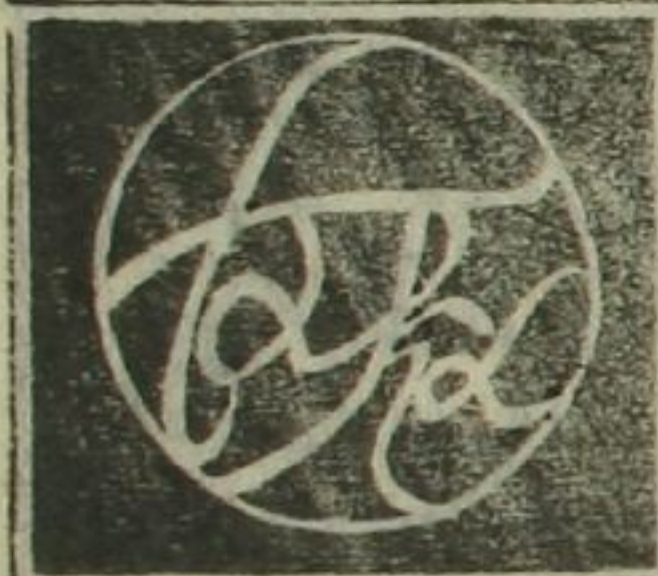
王如



ほ	しほ	しほみ	やちい
しほへ	んたが	しほは	みだし

巴菱	藤	のきす	とるん
とるん	しほ	とるん	とるん

このうた 又むたか いか いかぢわ



そはらた めつよ かしか 孫がかり



うぼえ りきち 人さち へもそ



らだもれ とうま しちち このち



蝶

くご

うごん

後人せふ



ひふあ

んせつて

らとこ

みぬ



まがや

ころう

めむ

たつ



や

まつ

はらう

るつ



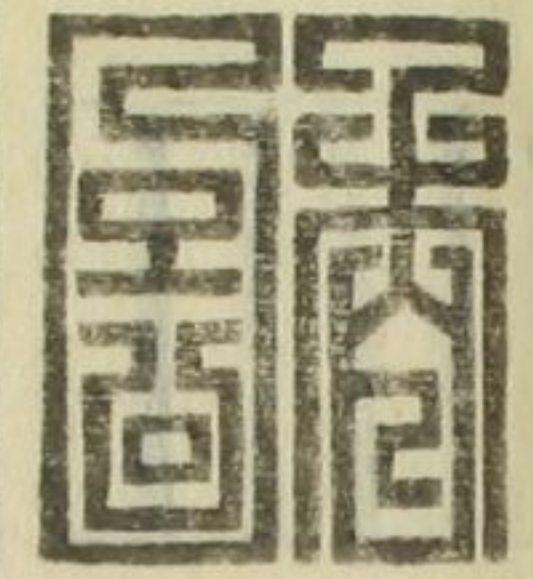
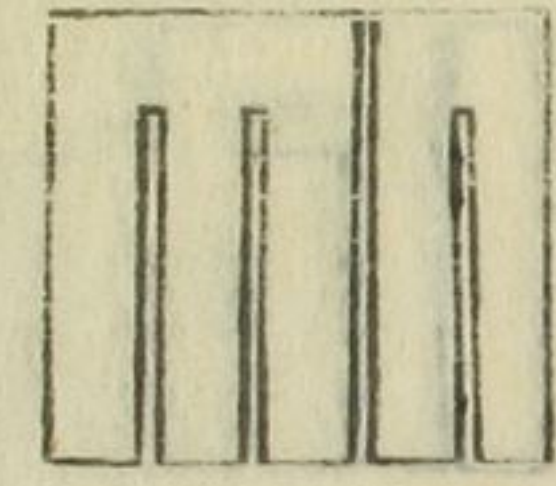
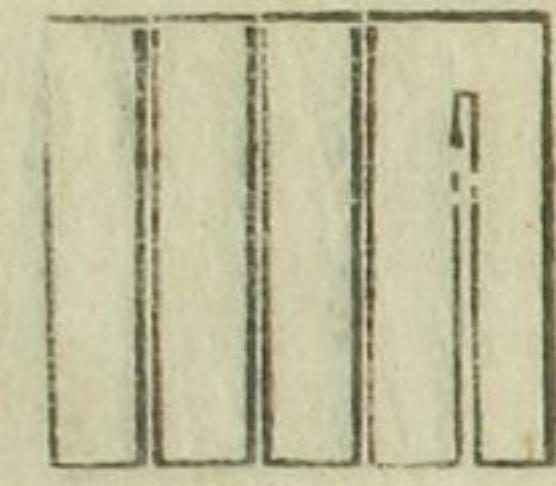
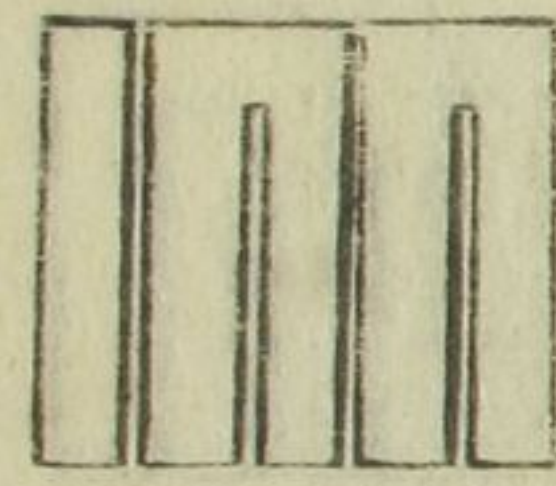
ふす	らきせ	らかつと	しき
	はこす	じみも	きらひ

五十一

りき	らきき	らさ	さあ
らきみ	らき		きあ

五十二

至さらむあ んせはろ 不つりき 香 圖

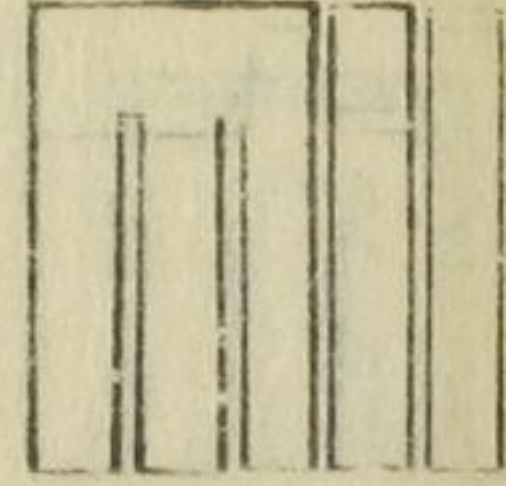
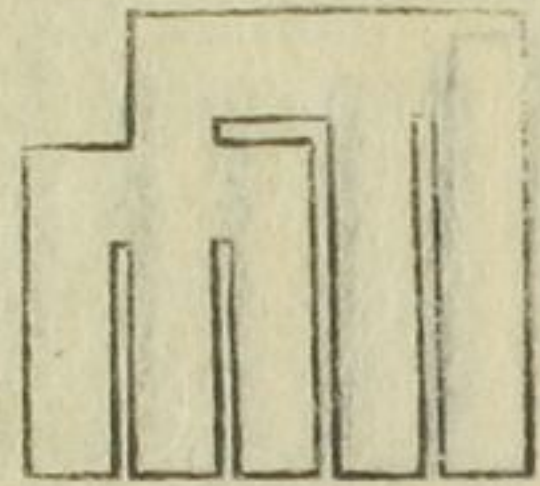
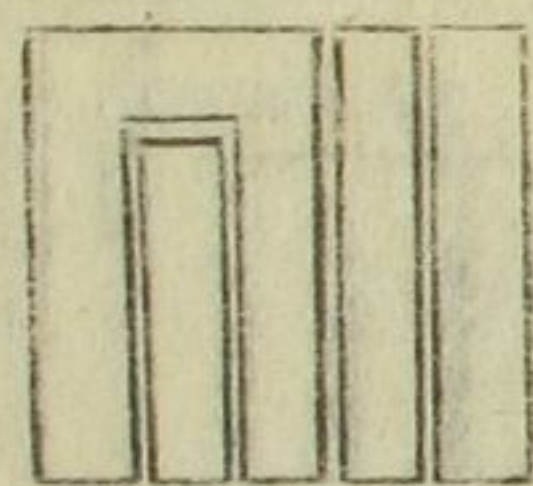


おむつ又 不う夕 さもろ 篆 字

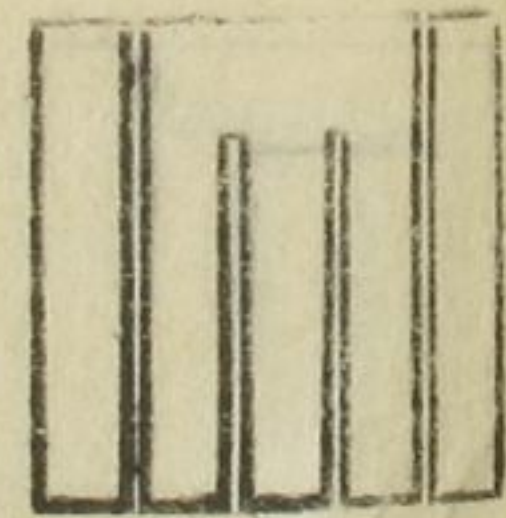
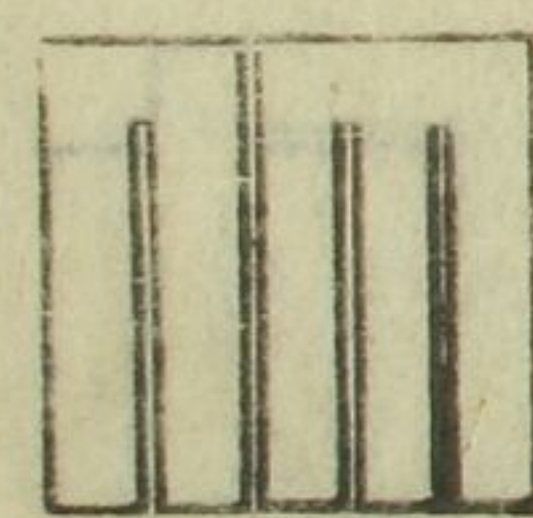


五十一

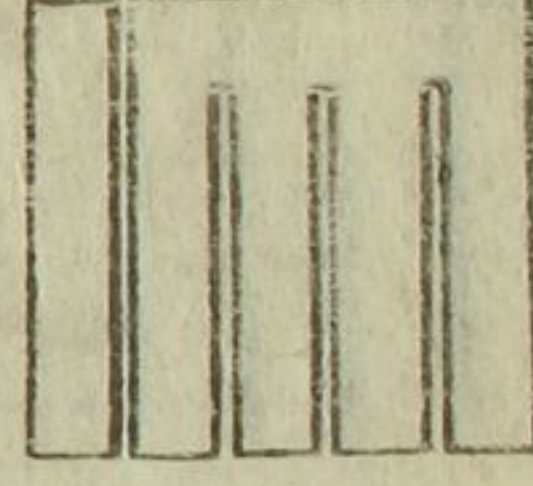
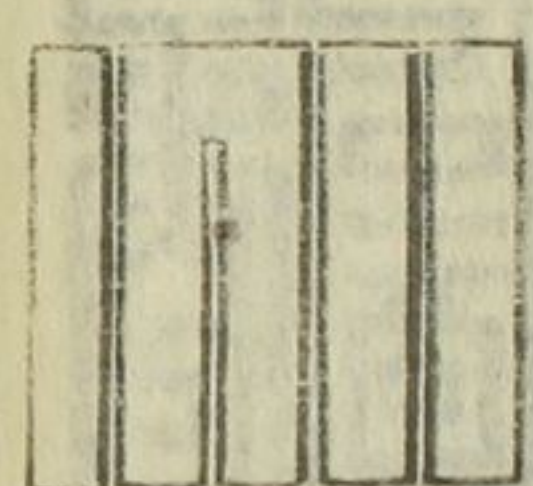
めとともくまう 合 族 ふともよ



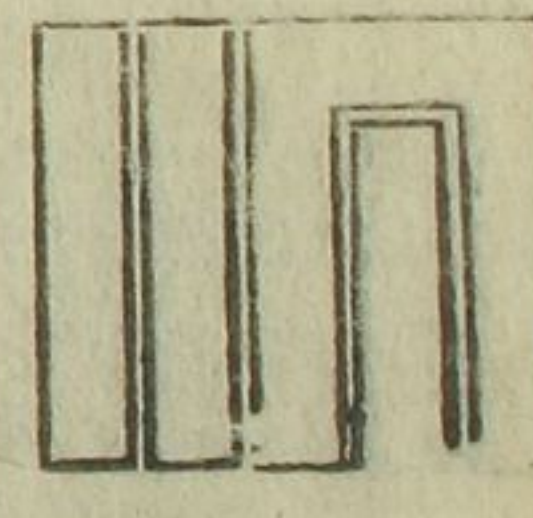
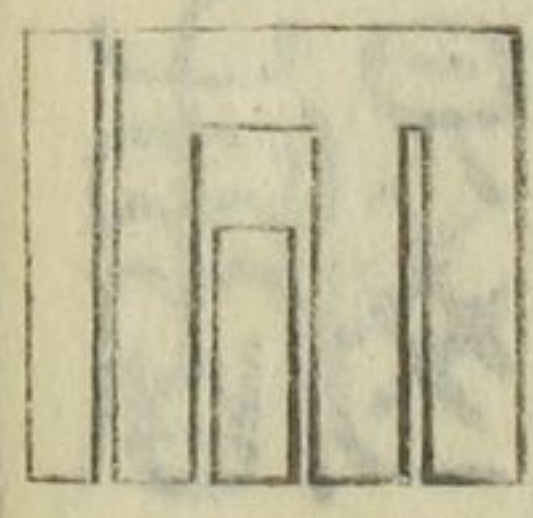
らつらふ とらさろ せり松 やきせ



しうろ 望るちを ひふあ がのトみも



しくとみ 度 次 おりさ んえのち



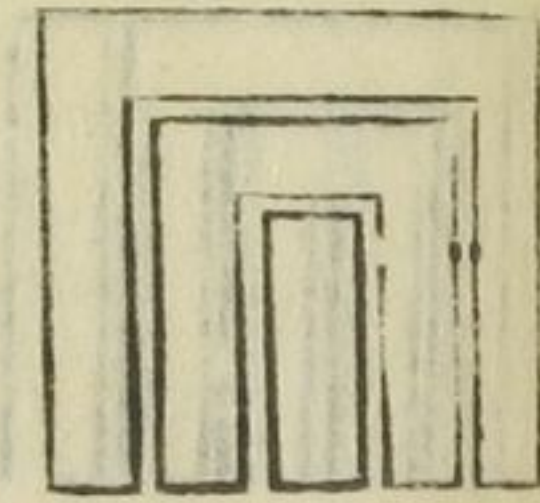
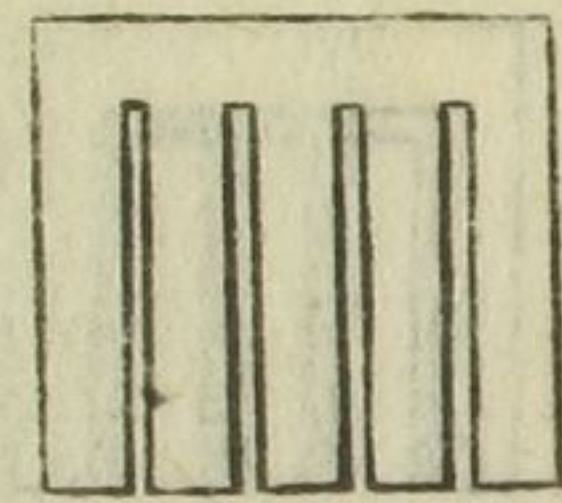
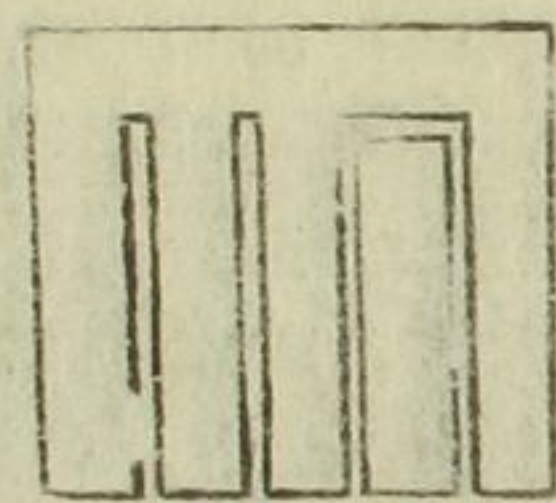
七十一

しむいむ

えりぬむ

まきとや

らしとき



ほふれう

はう竹

いとわか

あふ横

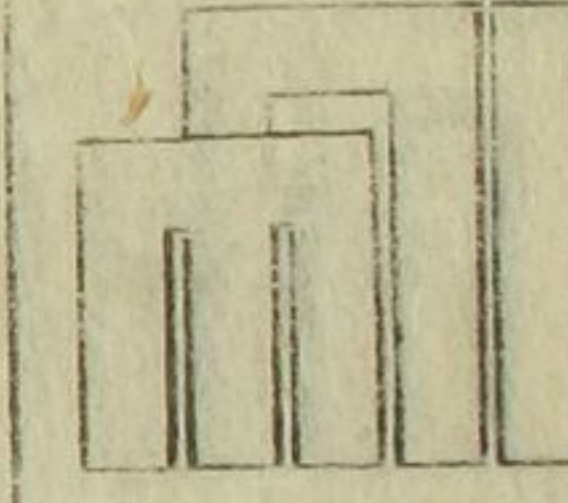
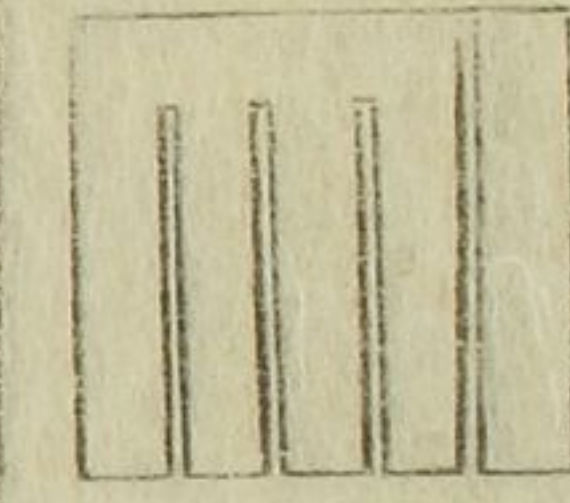
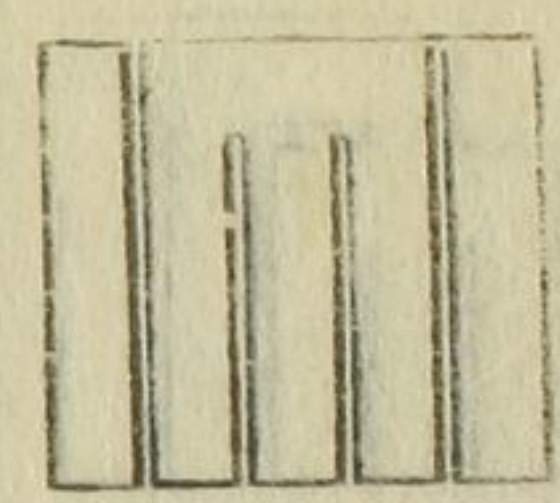
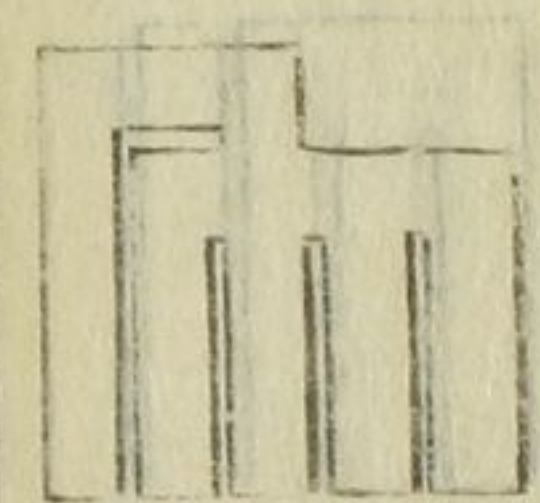


きゆみ

火まがか

ろとほ

ねほと

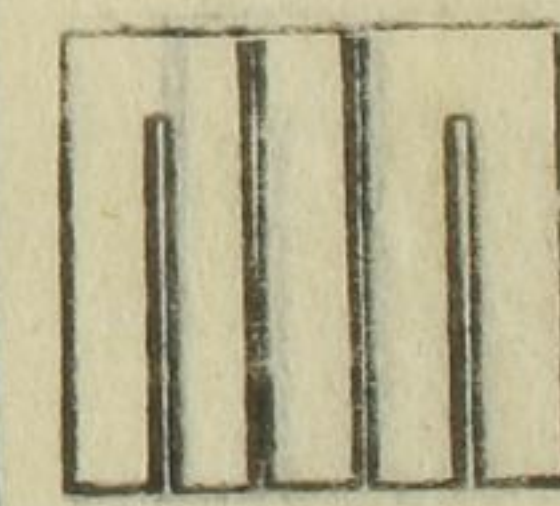


まうとあ

とまの

つふこと

ふてあ



ひらさき きりしか げのきつ ひらきて



はきりのめゆ やまふれ さまげわ しろげり



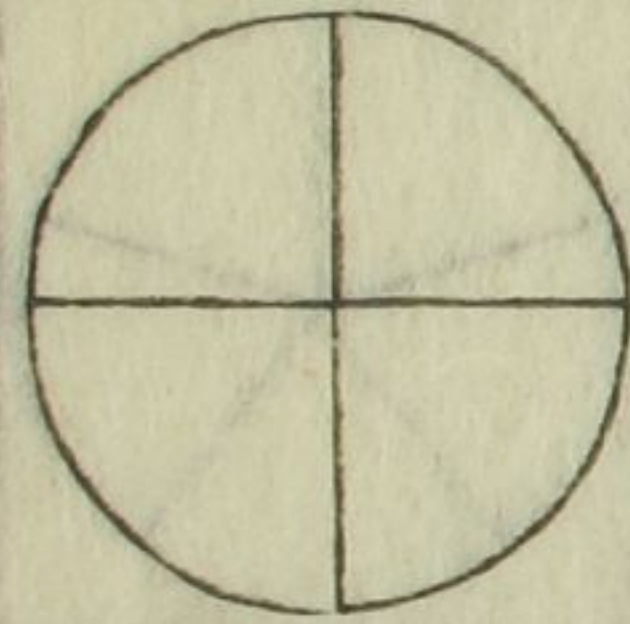
ごもりぬみ しろすま めひしと めまつあ



ののみ ちかわ こううのしと べき夕



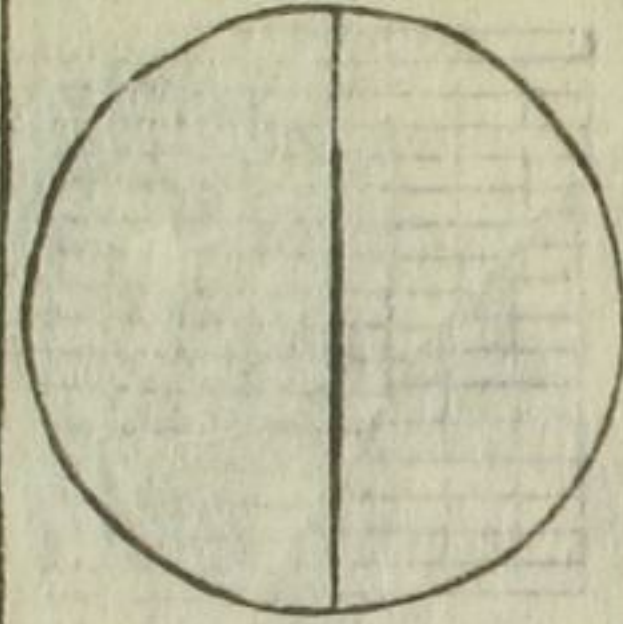
四の目



三の割



二の割



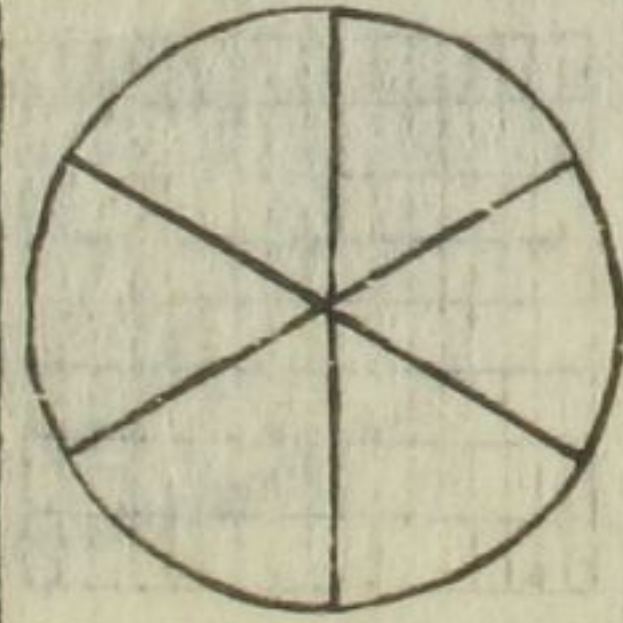
八の目



七の割



六のわ

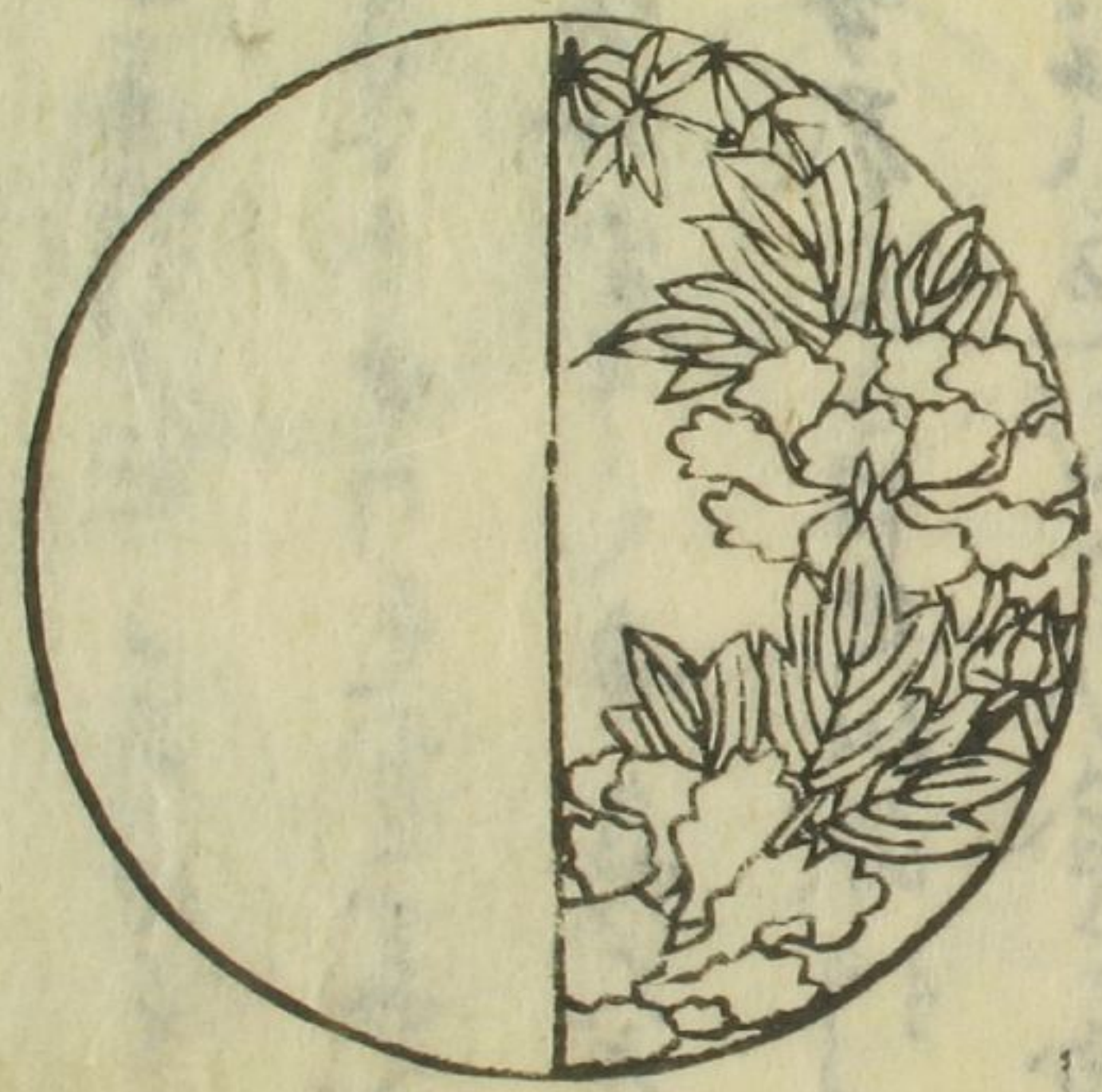


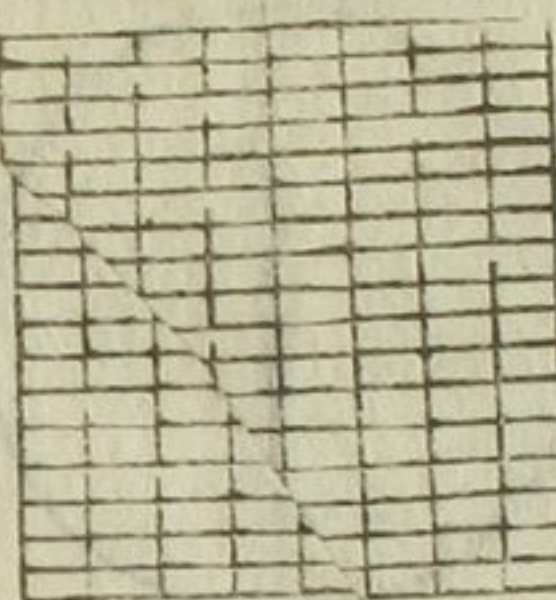

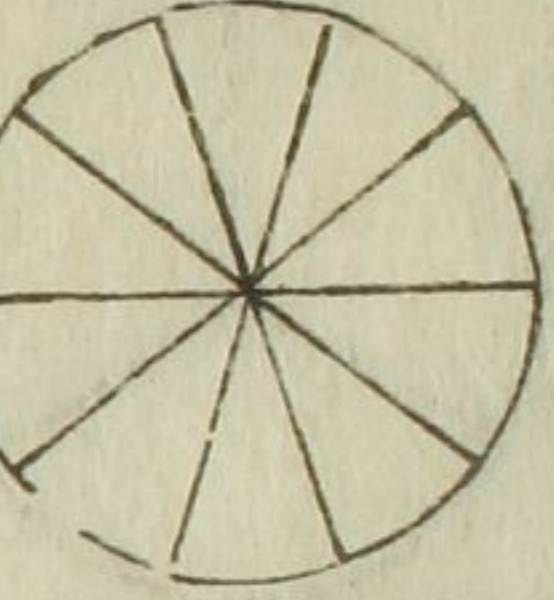



○ 割
紋
離
形
の
り

割
紋
割
形
品

7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3
7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3
7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3
7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3	7 6 2 3

お向合紋をうらふ

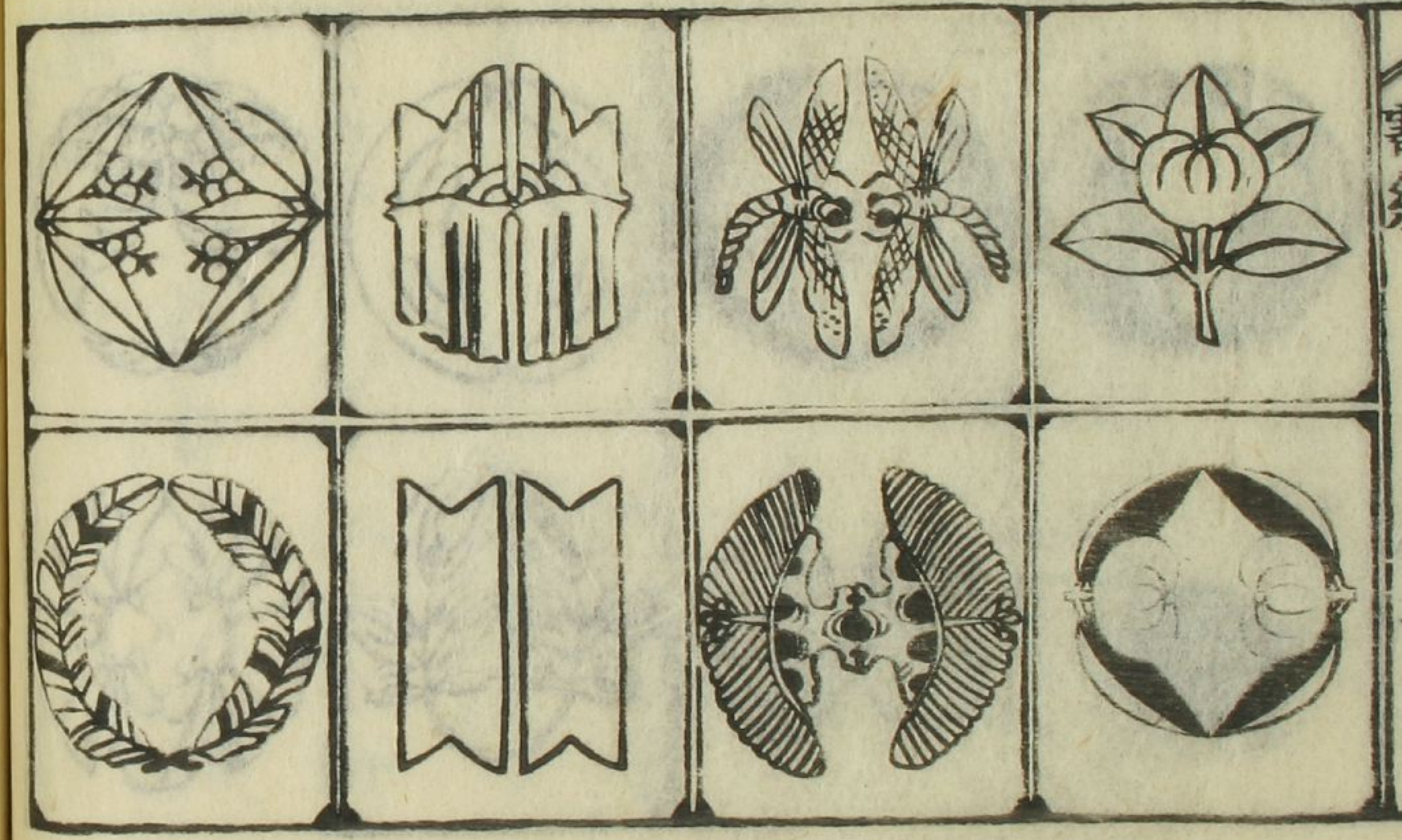
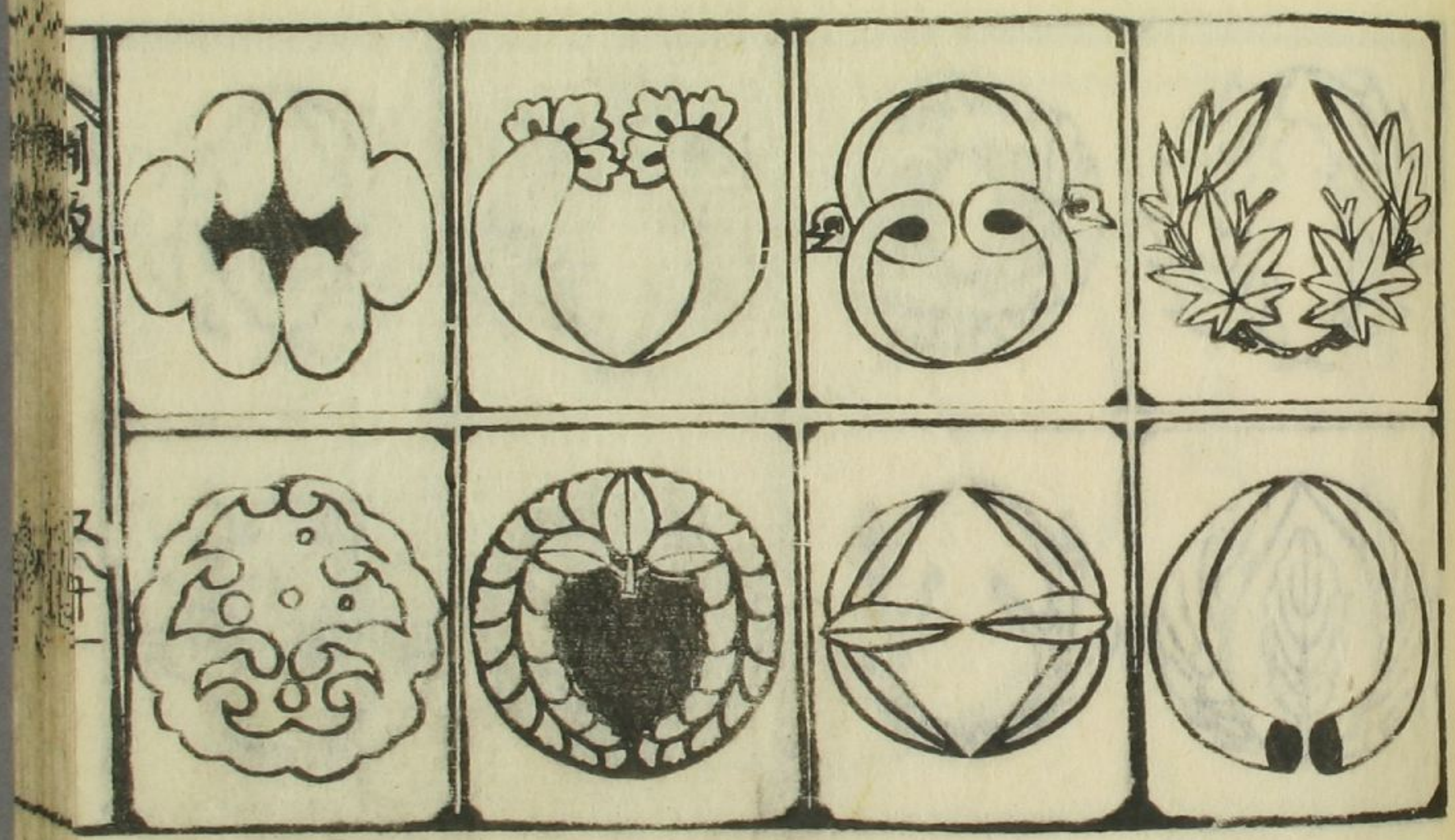


<p>○割紋秘傳たふさるに</p> <p>かく字渡むるはたのさくけいど かく又けいの上へ厚き紙をめて 書はたやまかけるなり</p>	<p>割の字二回</p>  <p>割字二回</p> 	<p>りまの十</p>  <p>りまの十か</p> 	<p>りまの五</p>  <p>りまの九</p> 
---	---	---	--

向合也乃紋刻板

右邊亦一亦此紋刻板
 水着丸と過一と中
 今更上中片毛方一
 右此刻一々々紋方
 亦取し一亦也此外何
 一々色一合一
 亦又ハ武中一々紋
 水形也





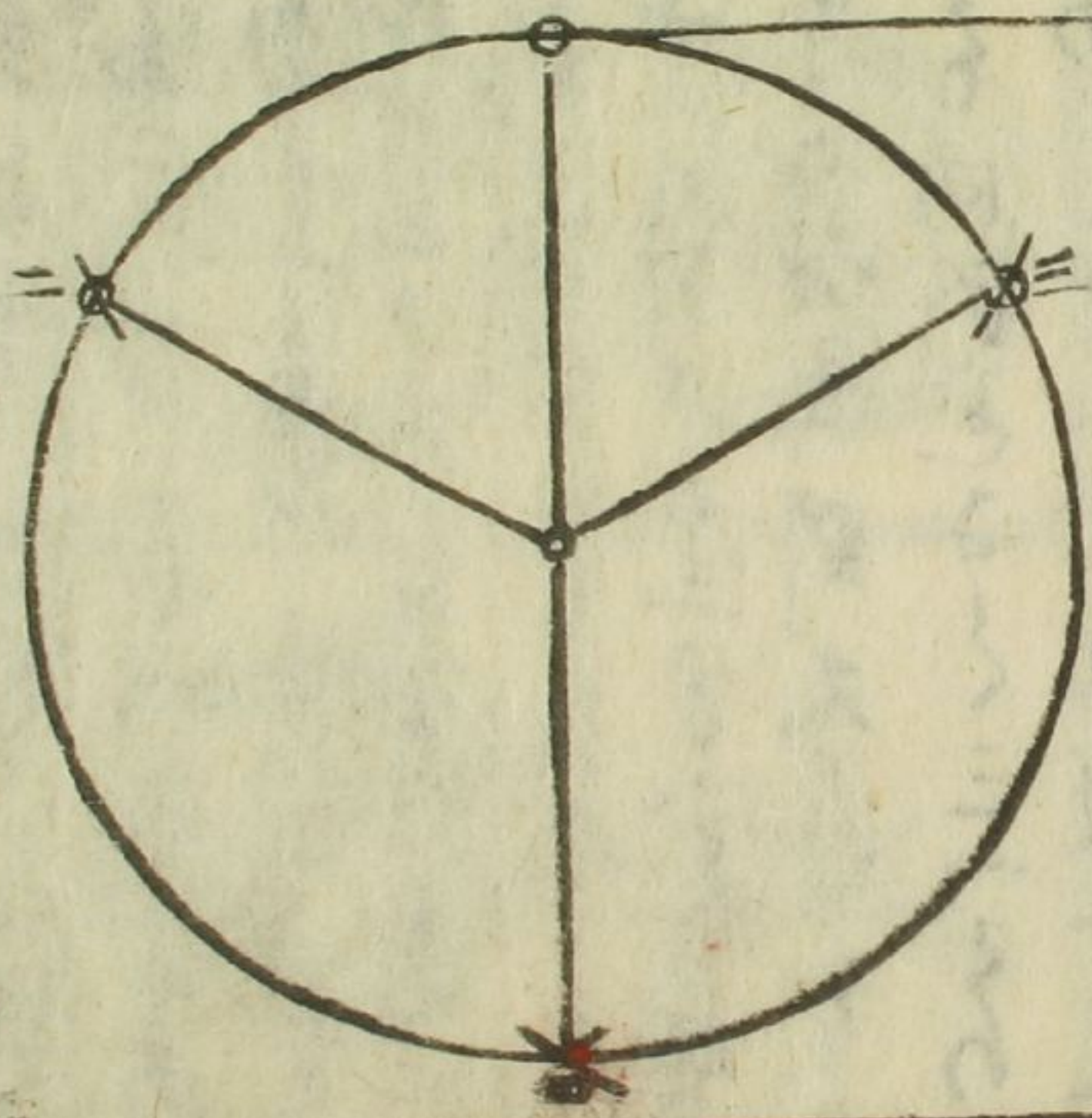
Illustrations on the right edge of the right page.



書

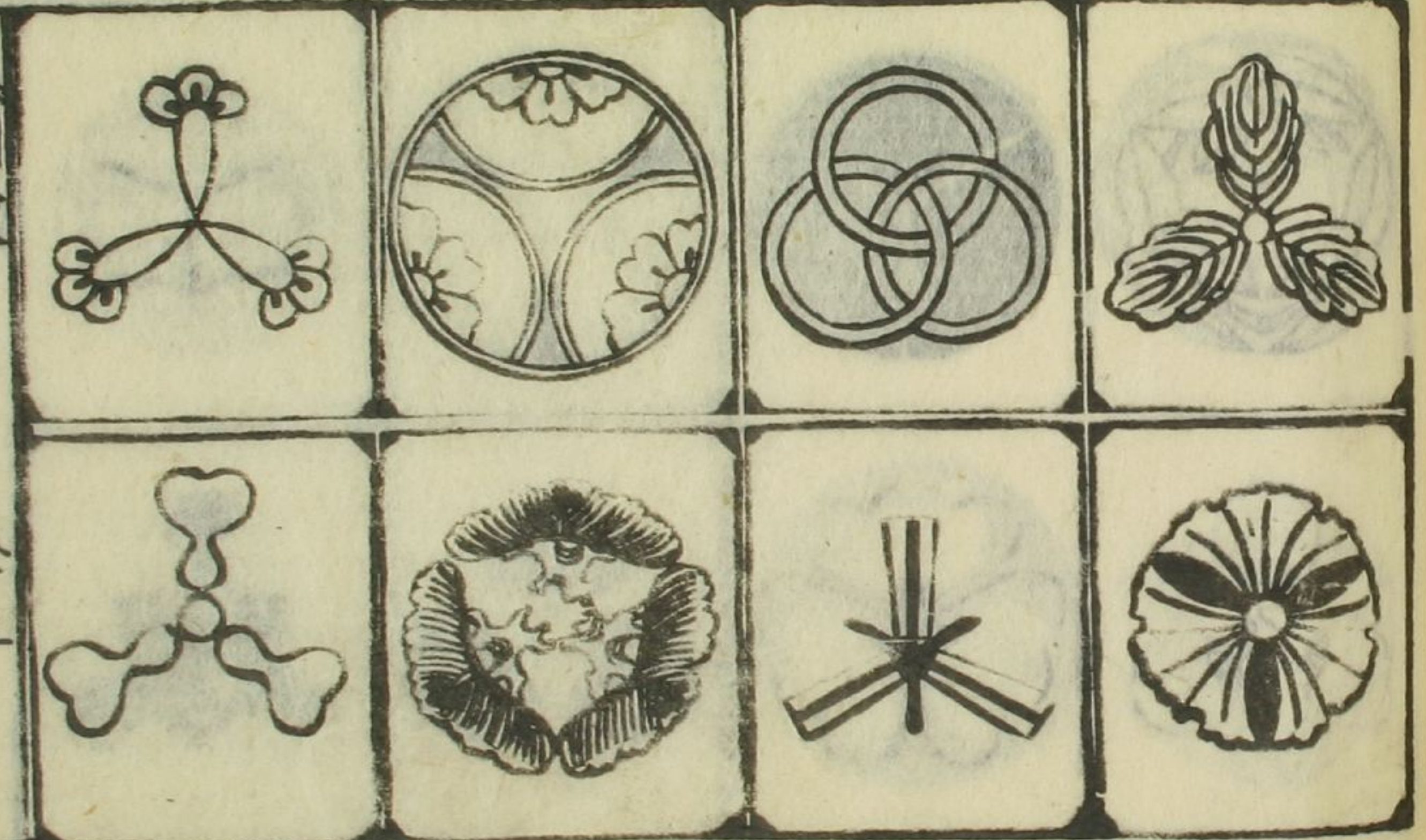
三三三三三三三三三三

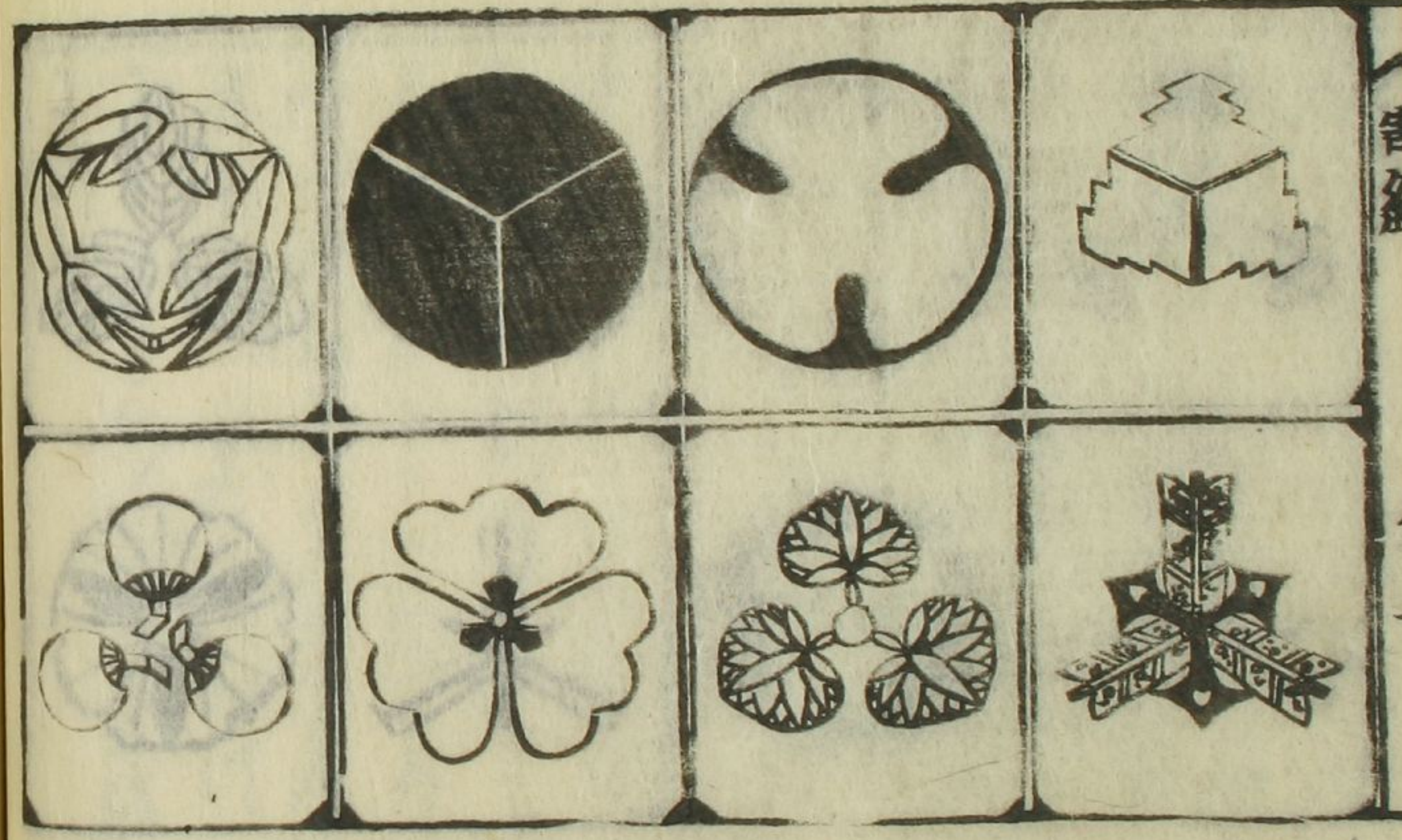
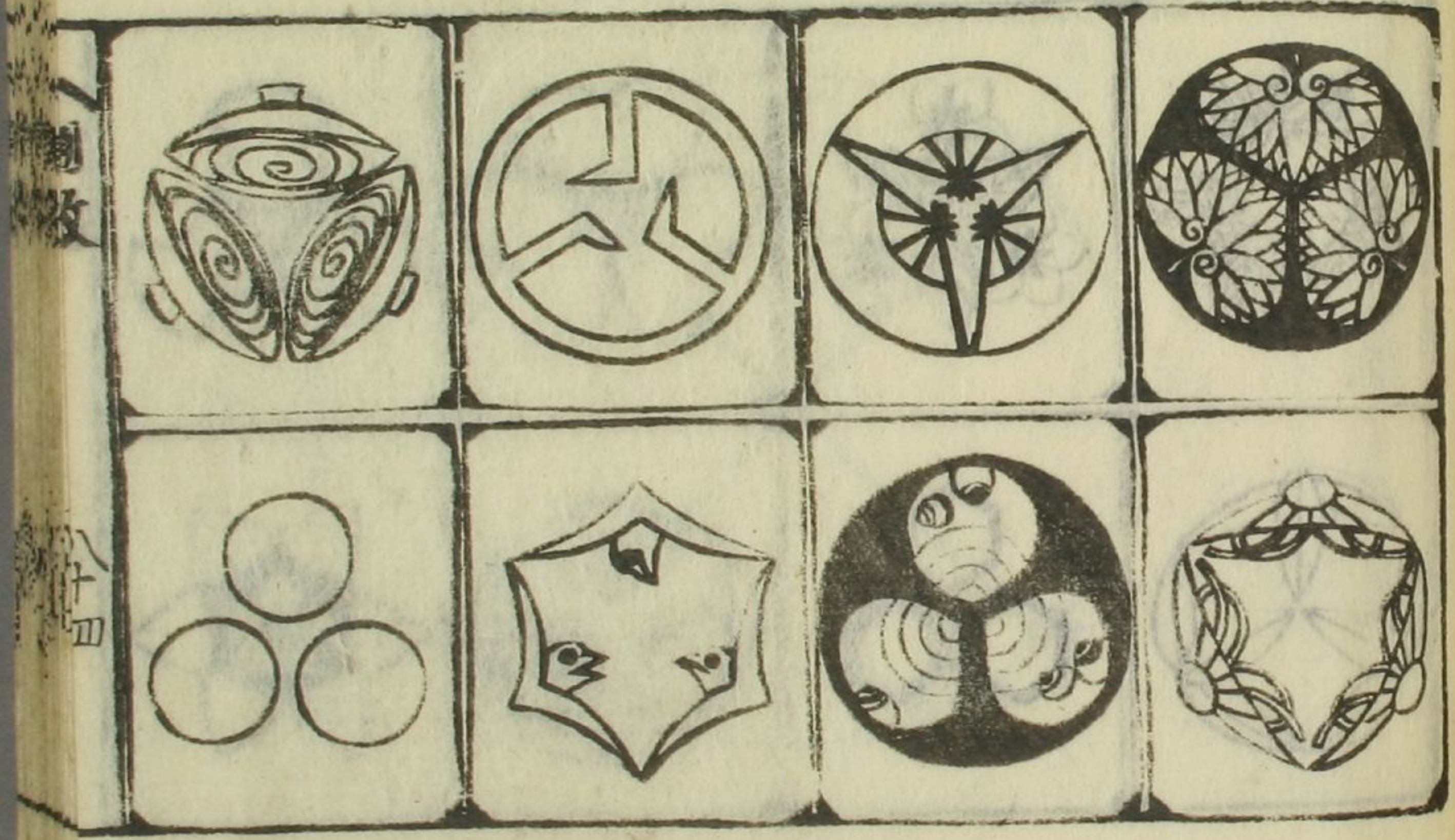
三三三三三三三三三三



此丸を海一或寸五分の丸界
 七寸五分有但ますの丸
 熱廻り三寸五分有
 の丸三返り三寸八あり

右二の物別やうの事を
 九と四一ニニニニ此分道一ふ
 て如湯一此京に分さうと
 立高方二三此高方一と付
 儀二乃乃二分四一と三三の
 形まて分道一と付けん
 四此高方一と付之者く通に
 割一ハ二一ニ一自一也
 中れれハ二方一卦と儀
 かり右高方別大ハ二ハ二
 も同めとさく三ツヨリ
 少く出本一りん此多大
 方書集一もの也ハ何
 一ヨリ一すニツヨリ一も
 一別也





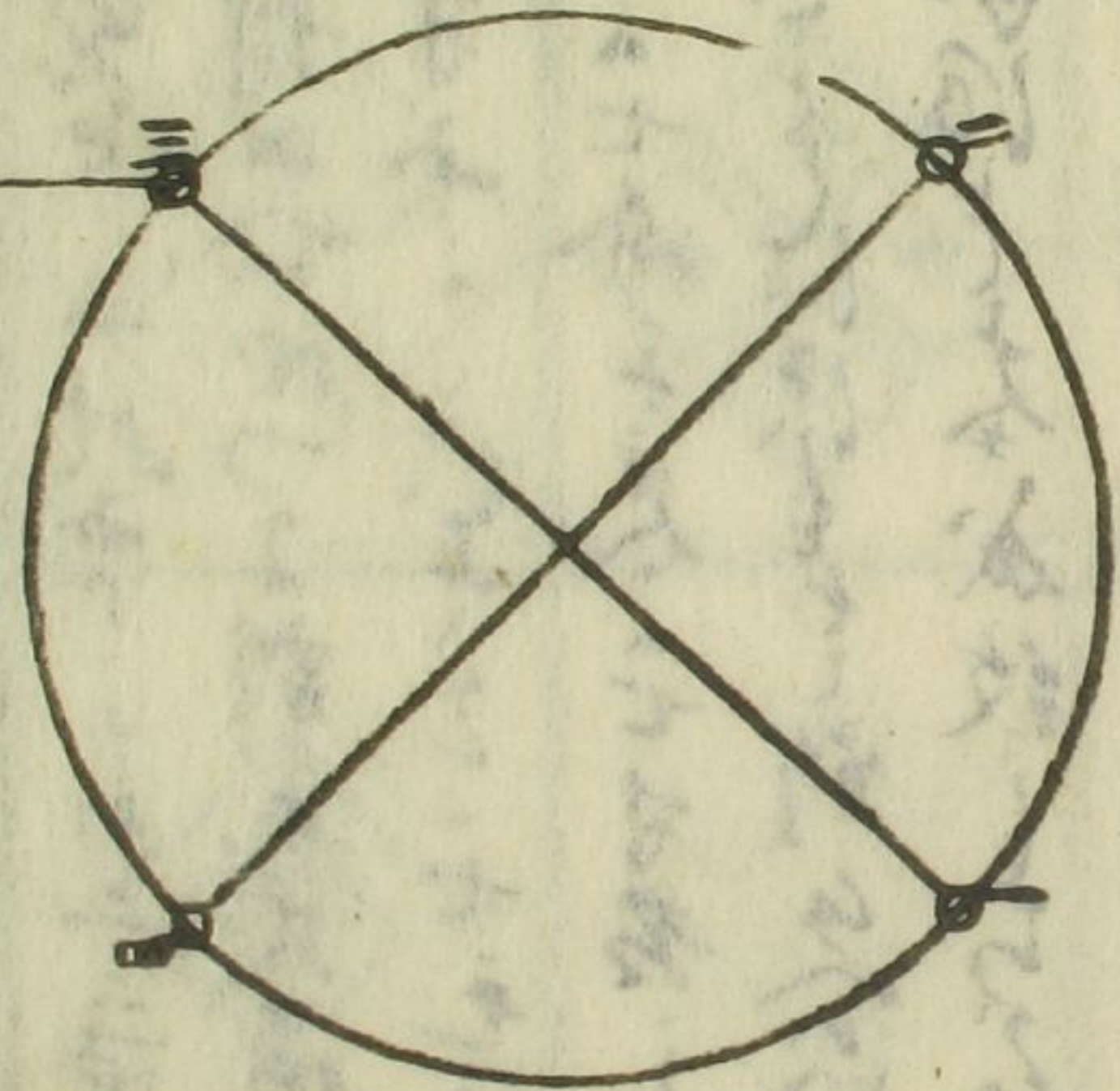
割

目

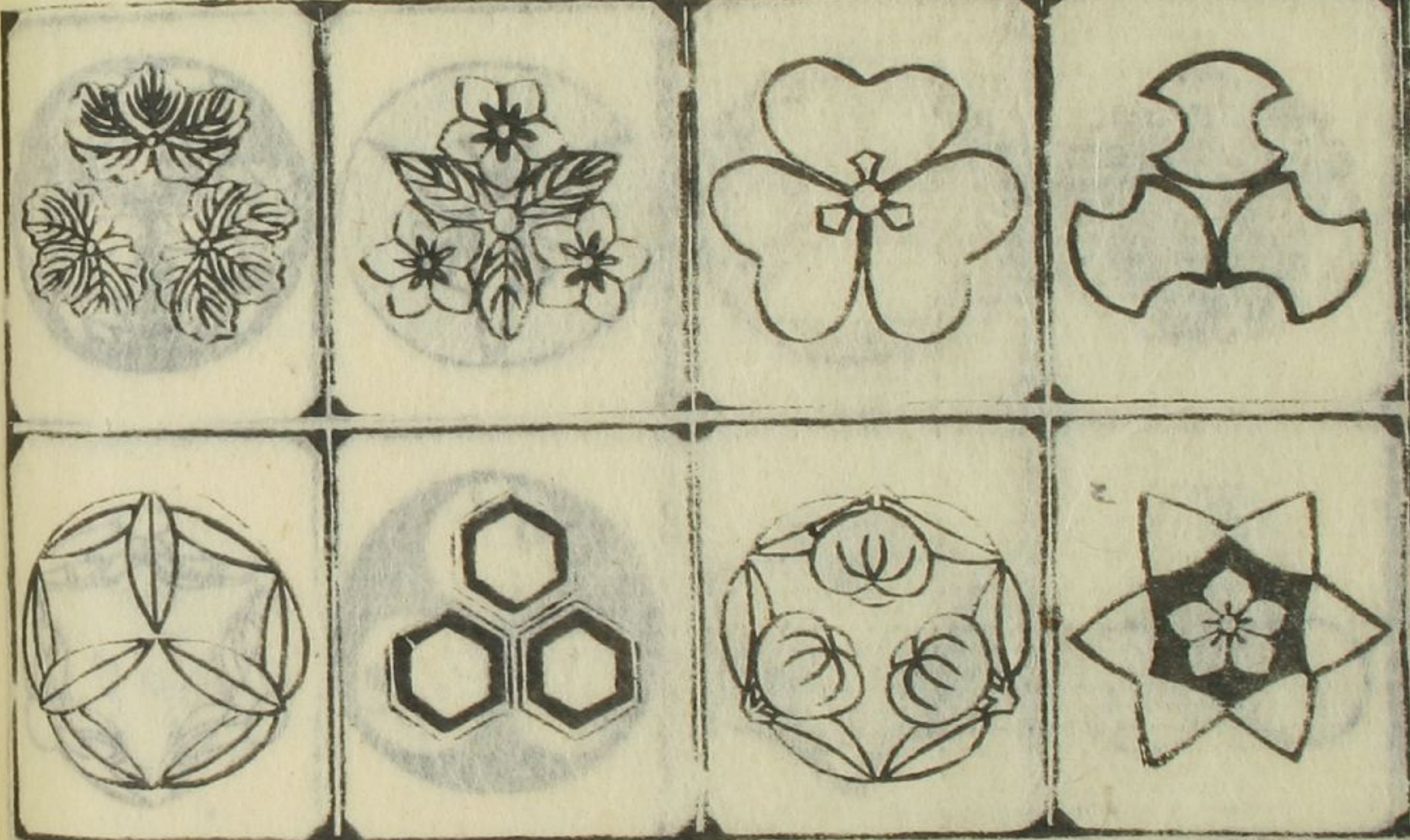
書

三

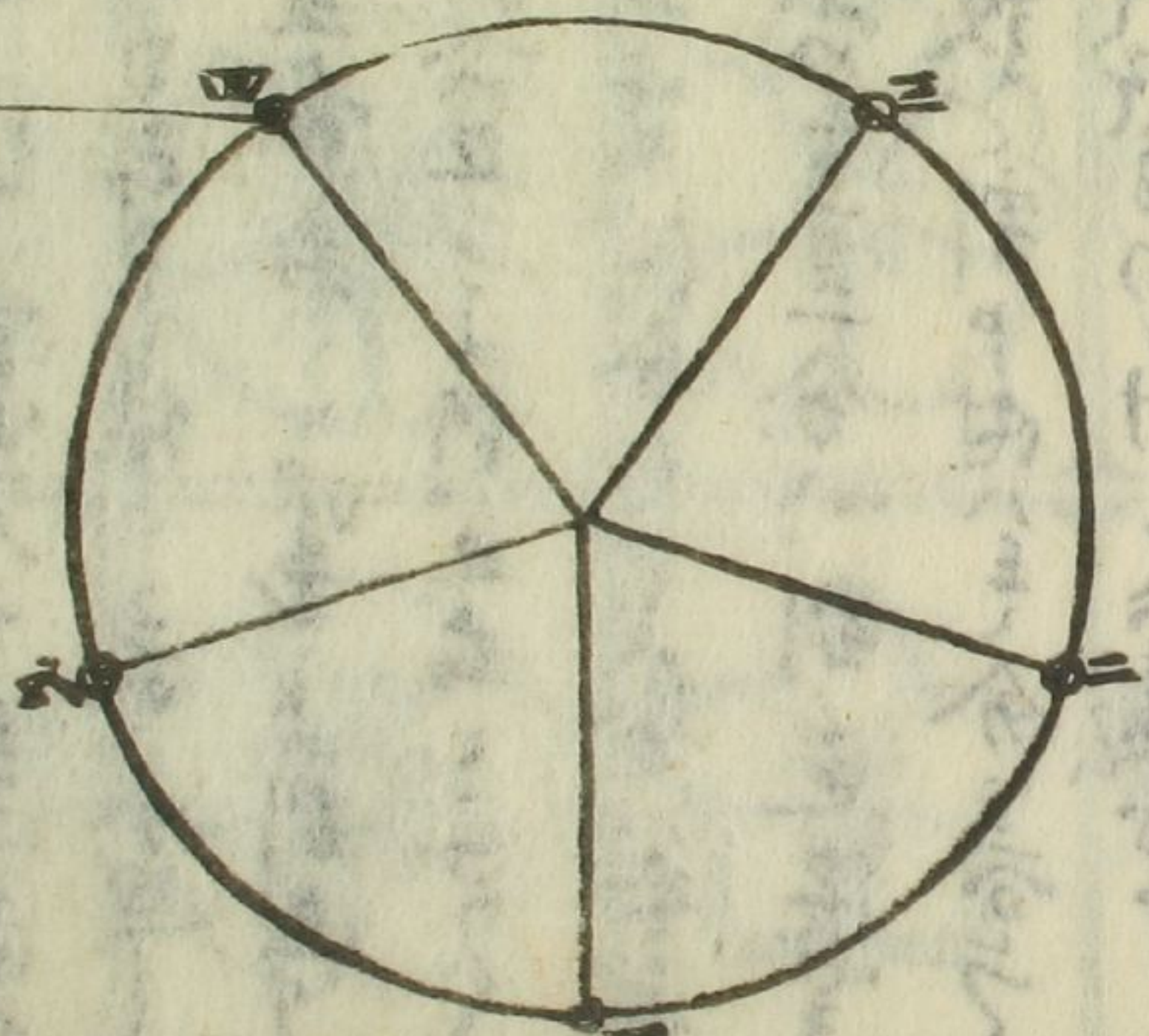
四ツ刻をうゑる



此の如く
四ツ刻をうゑる



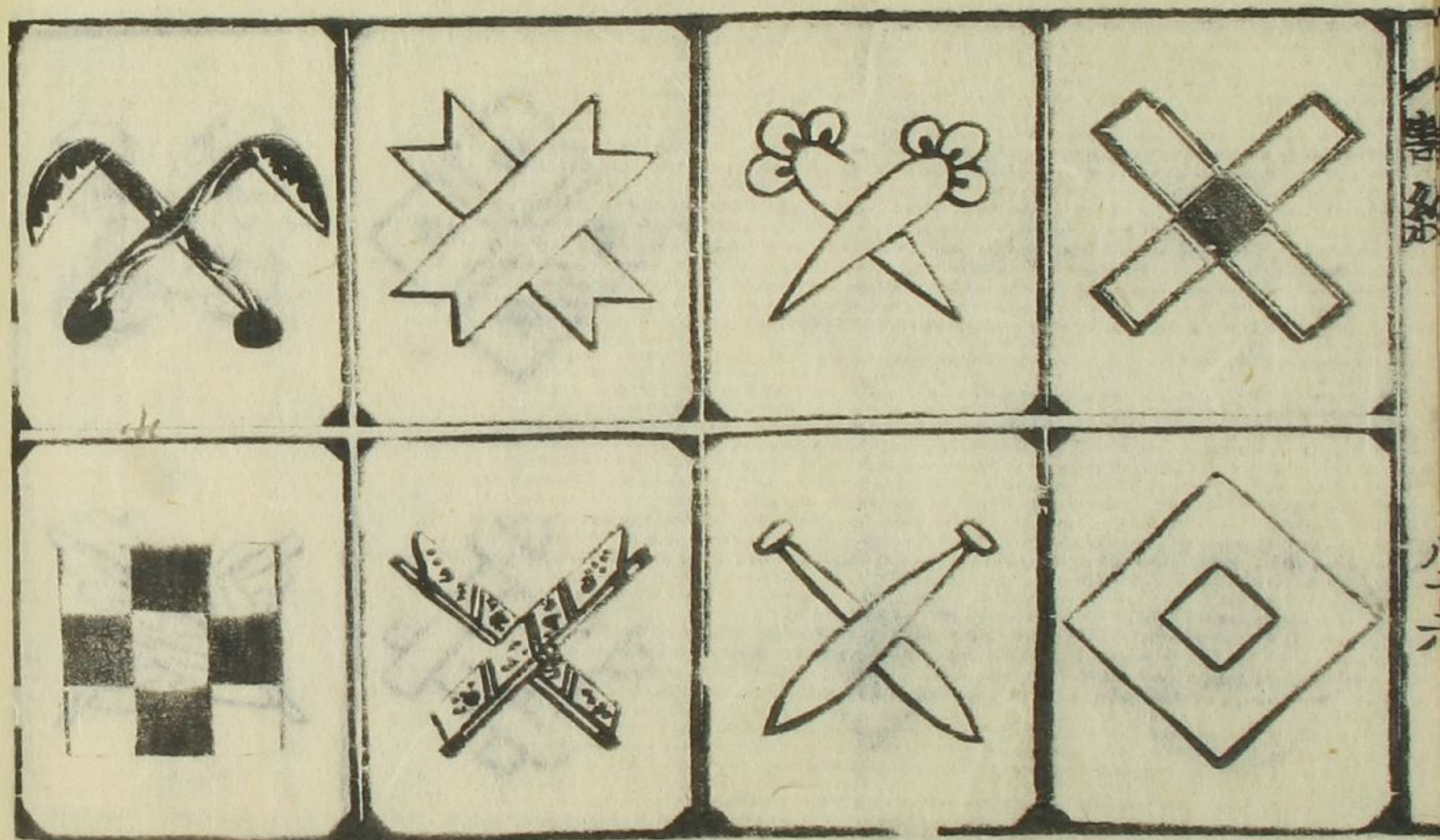
五ツ割やうの番



五ツ割やうの番
立派

番紋

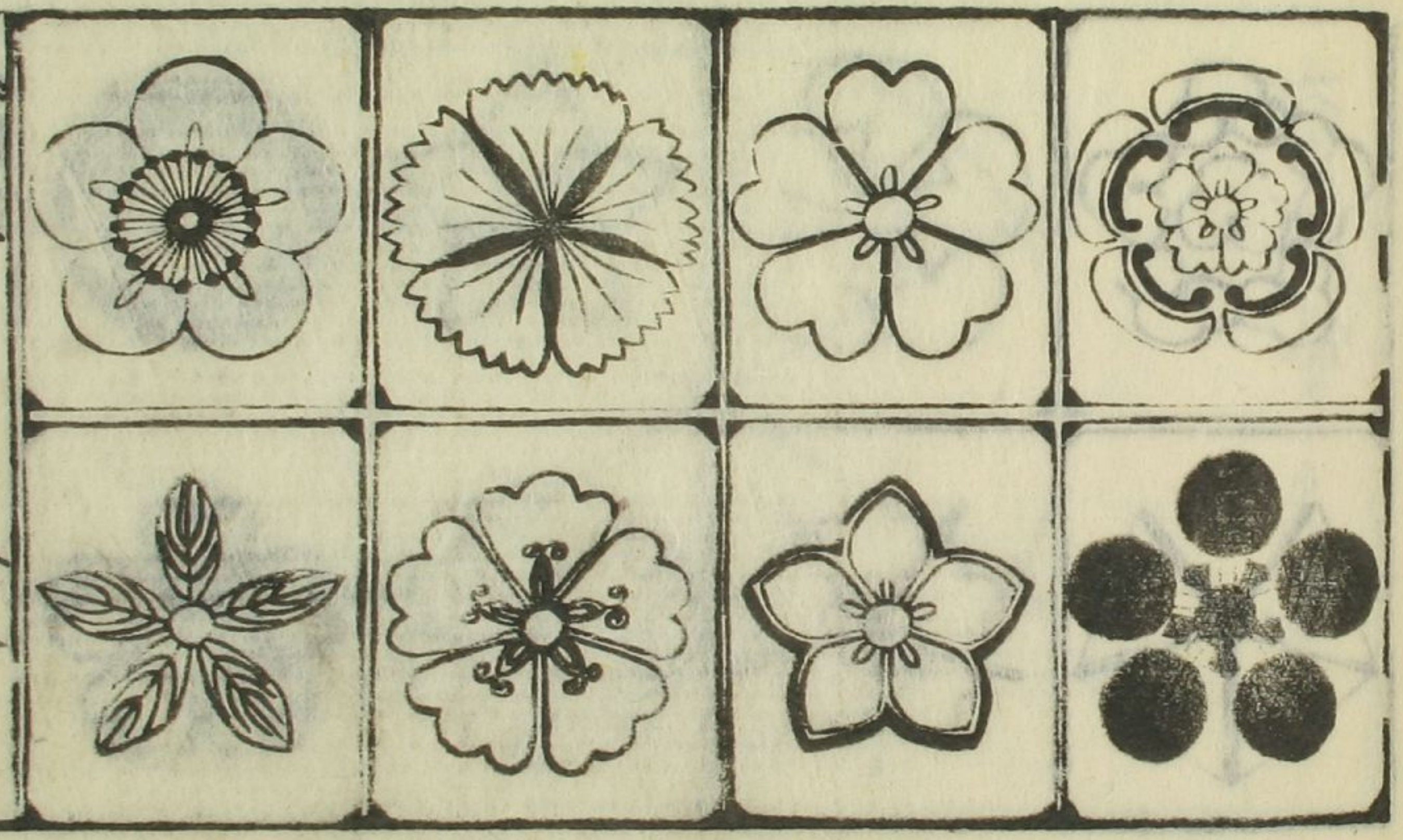
八十七



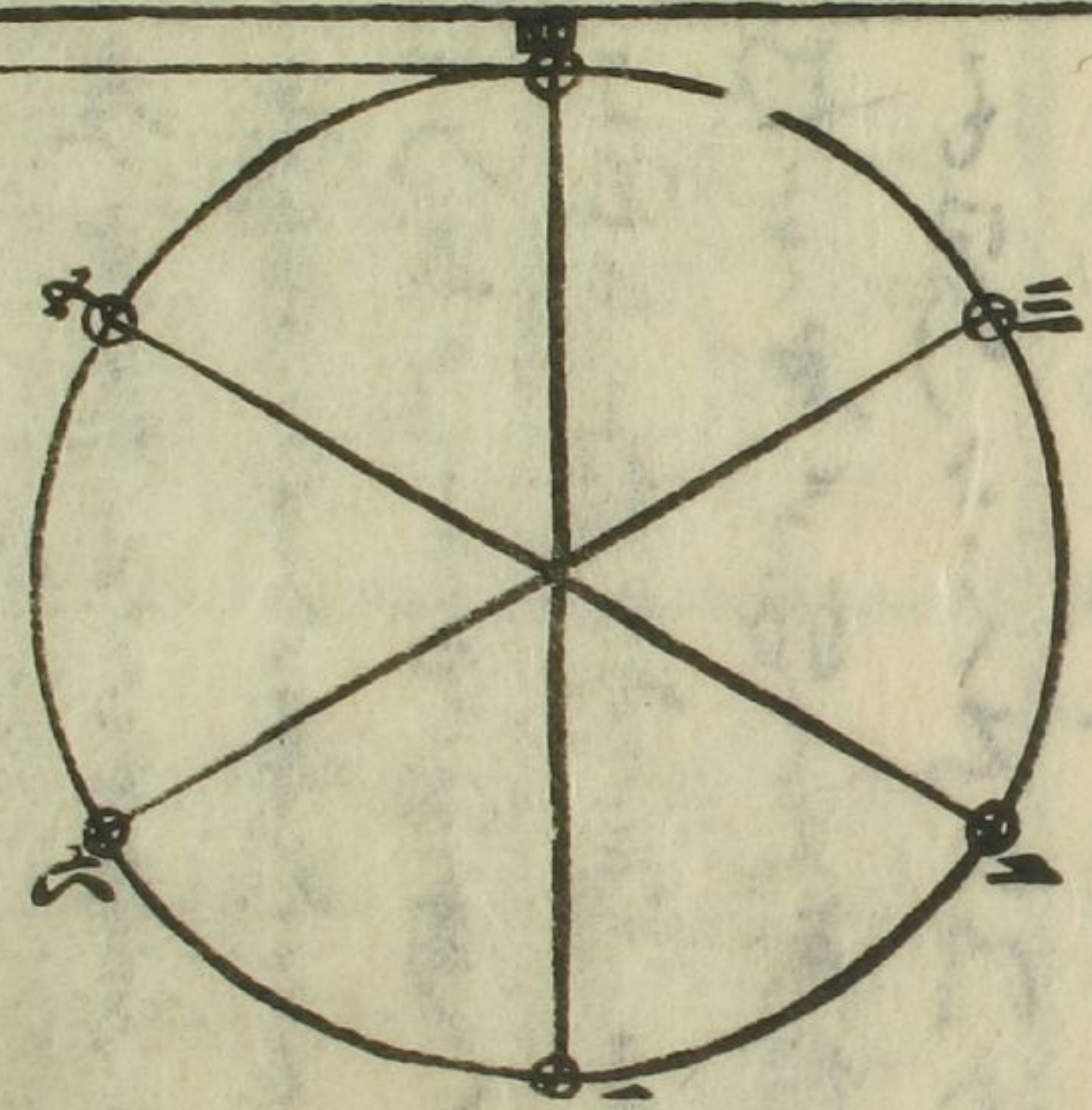
割紋

八十七

右の如く別や、此事或は奔
 走の九と五の割に六分を
 且して等分するに五と三
 二と一の付するに一分
 五を六と一の割に四
 八の五つの割に七と一
 五と一の六分を寸五分に
 およぼす二分の割に七
 分と割に八分五分に
 此はものけ毛の遠事
 儀との割に七と一に
 此也何れも五分の割に



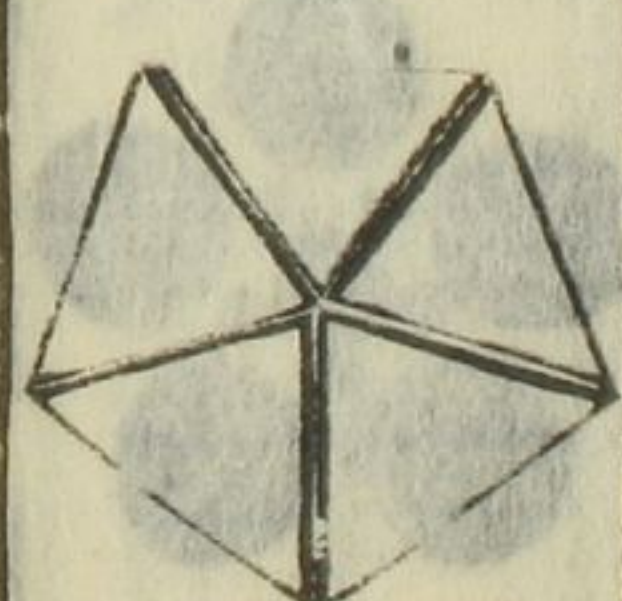
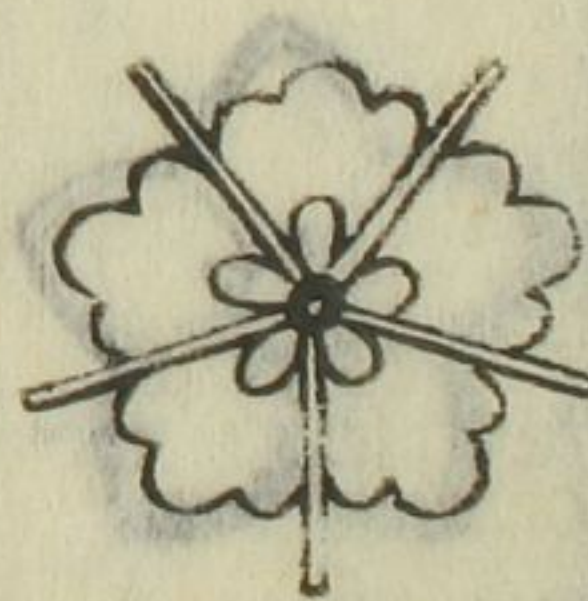
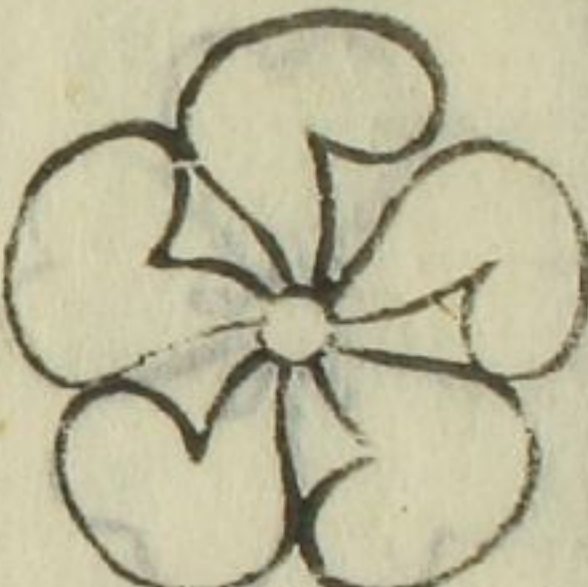
六ツ割をう之景



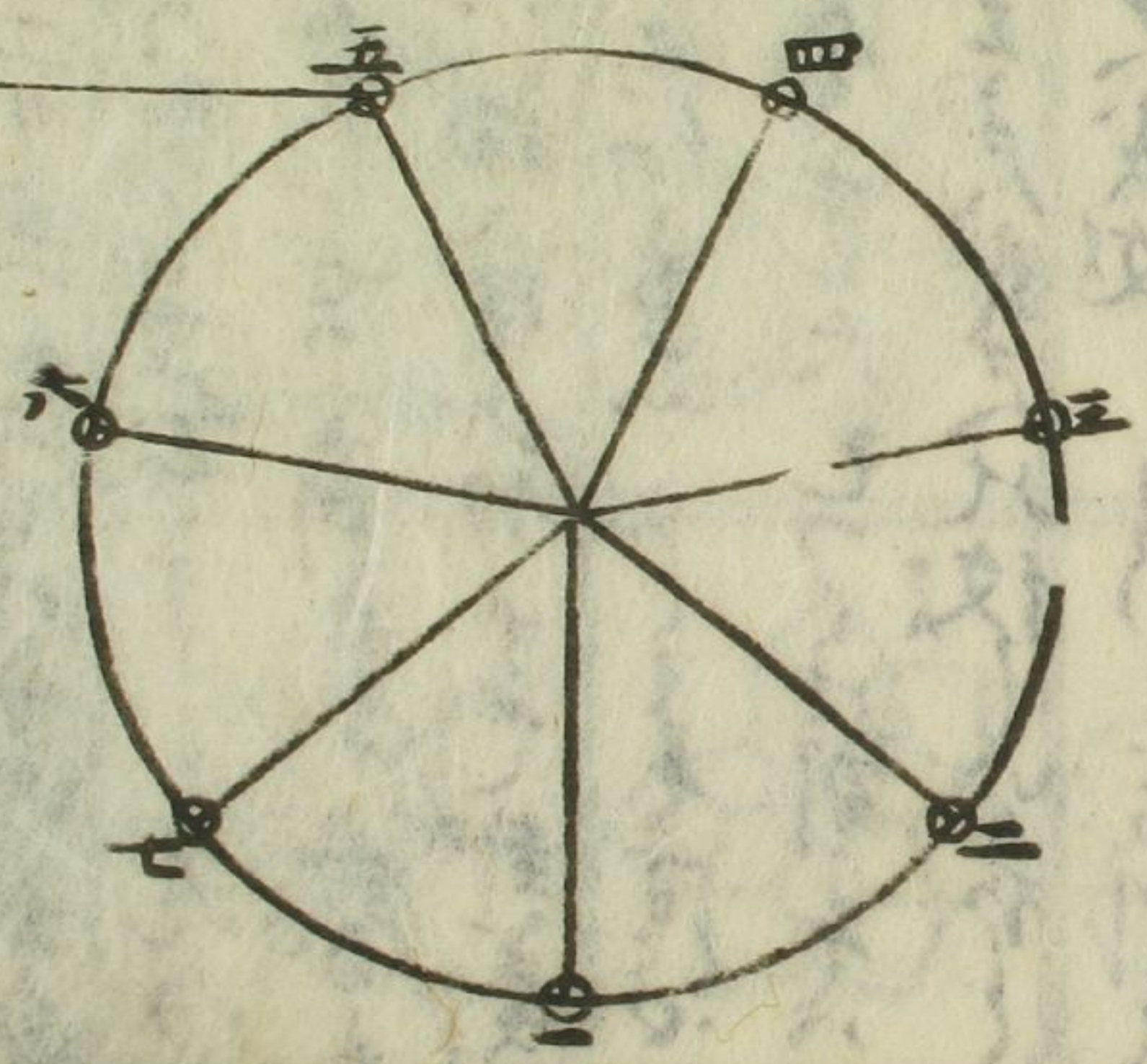
此のハミツカニ
シテ今ウケル
ニシテトシ

割文

八十二



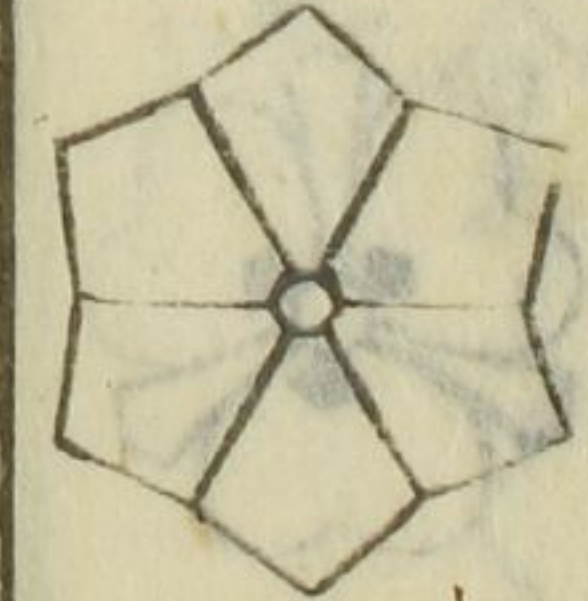
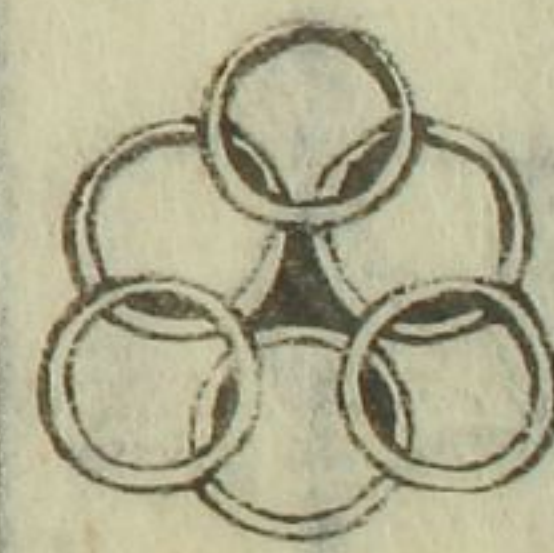
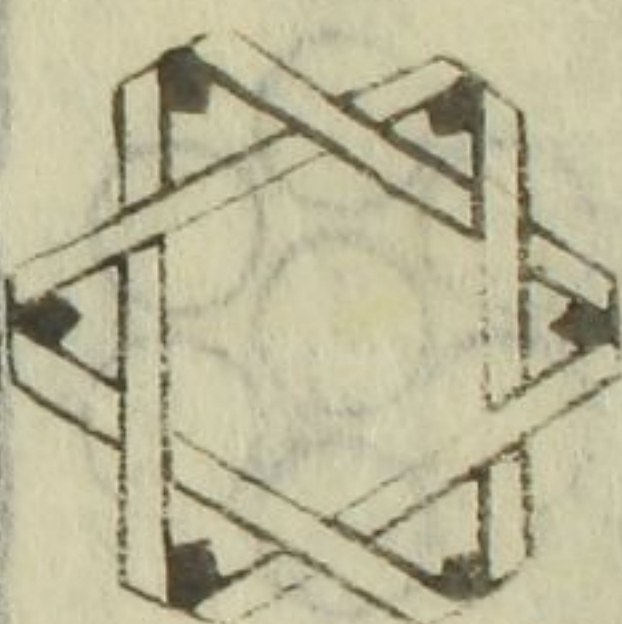
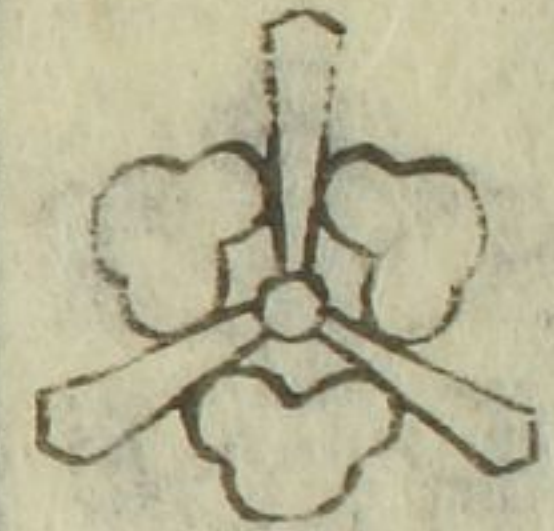
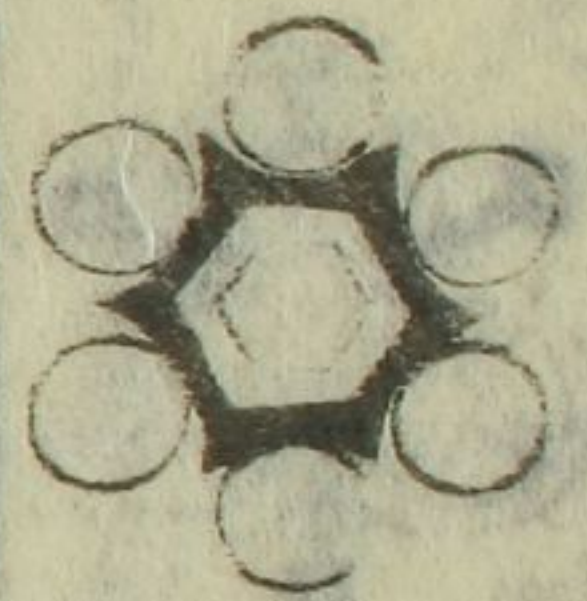
七ツのり屋うれあ



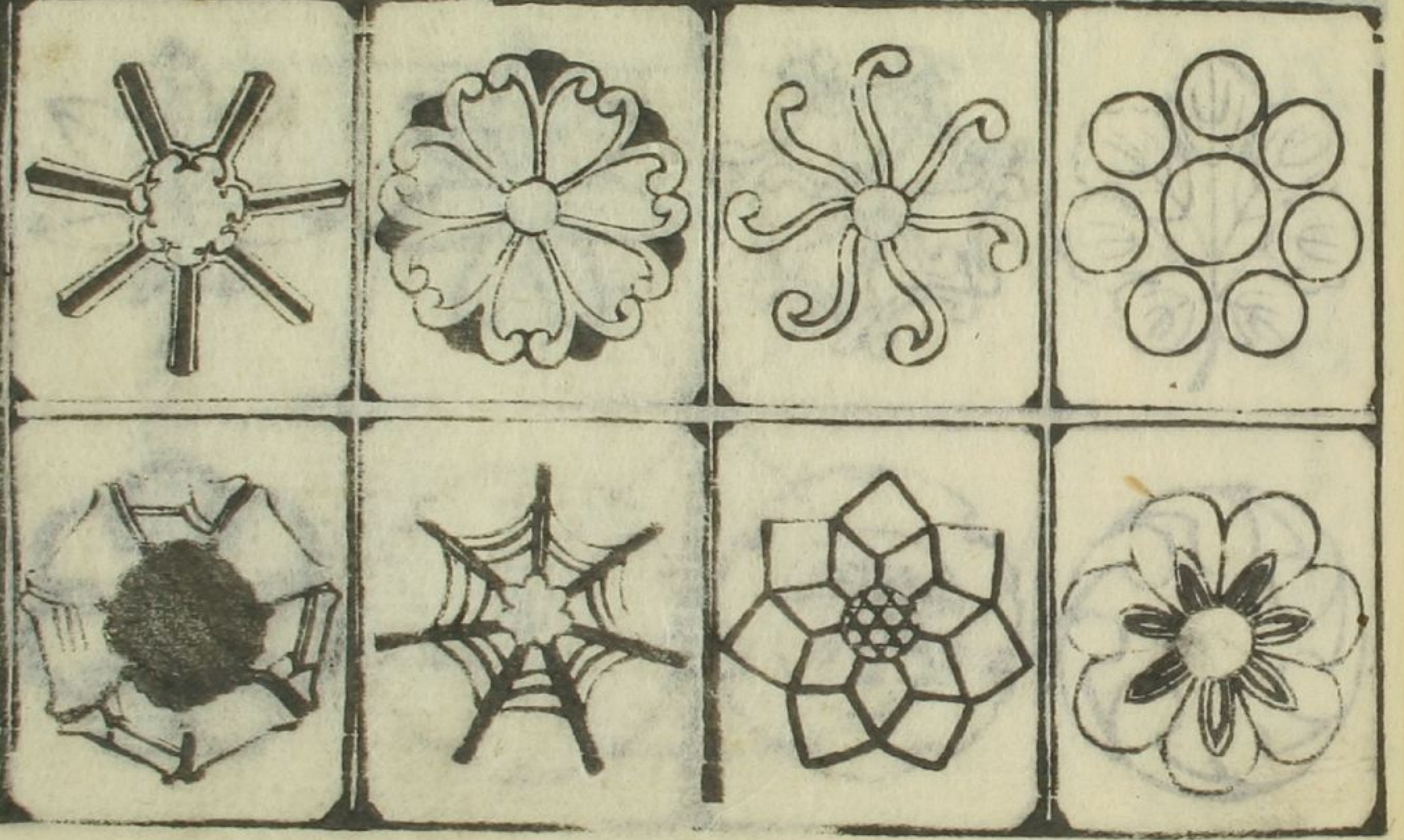
はりせうたふん四三二一

八

九



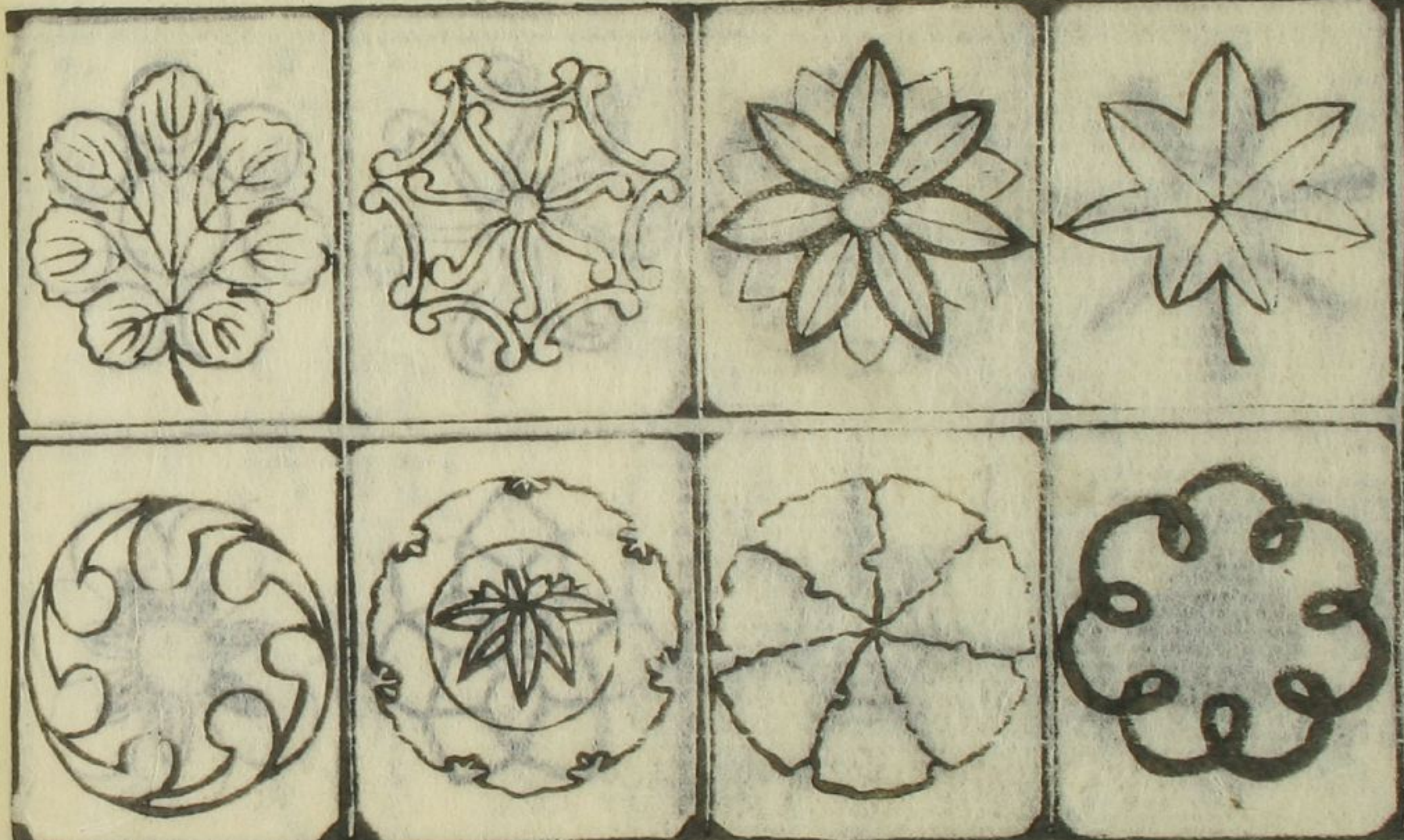
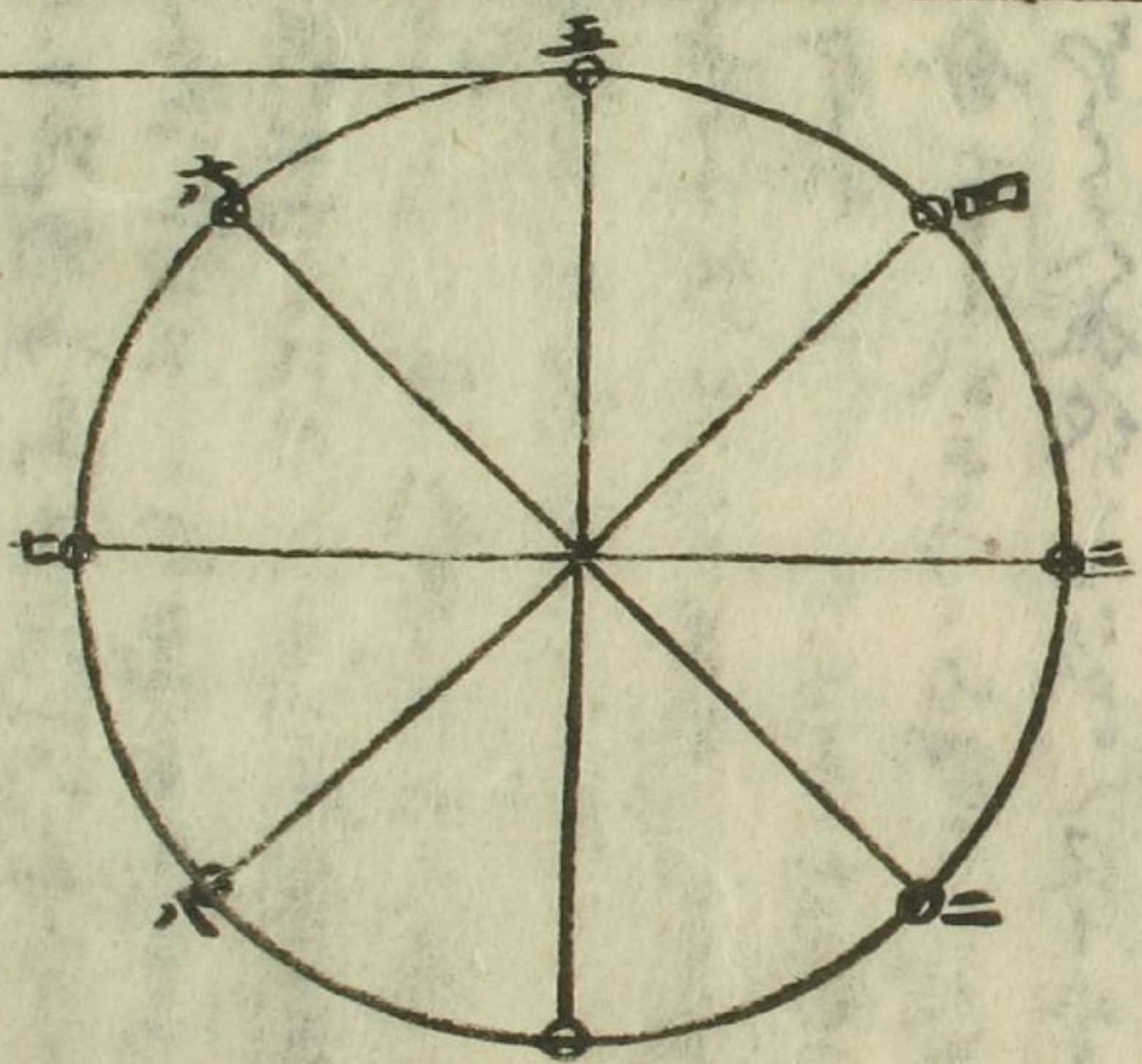
名セツ割仕極の事成ハ
 三寸九と七の割内分
 ニリ六もつれ分目也
 乃ぞく一丈五寸九の
 うちと七の割也そそ
 に内中の羽目も割
 也何もたふとくも
 分ニリ六もつれ割
 三寸九と七の割
 大成紋は日乃也七の割
 七の割ありと虫集りの
 あり



割
 七
 寸
 九
 と
 七
 の
 割
 内
 分
 ニ
 リ
 六
 も
 つ
 れ
 分
 目
 也
 乃
 ぞ
 く
 一
 丈
 五
 寸
 九
 の
 ち
 う
 ち
 と
 七
 の
 割
 也
 そ
 そ
 に
 内
 中
 の
 羽
 目
 も
 割
 也
 何
 も
 た
 ふ
 と
 く
 も
 分
 ニ
 リ
 六
 も
 つ
 れ
 割
 三
 寸
 九
 と
 七
 の
 割
 大
 成
 紋
 は
 日
 の
 也
 七
 の
 割
 七
 の
 割
 あ
 り
 と
 虫
 集
 り
 の
 あ
 り

ハツクニカウシ

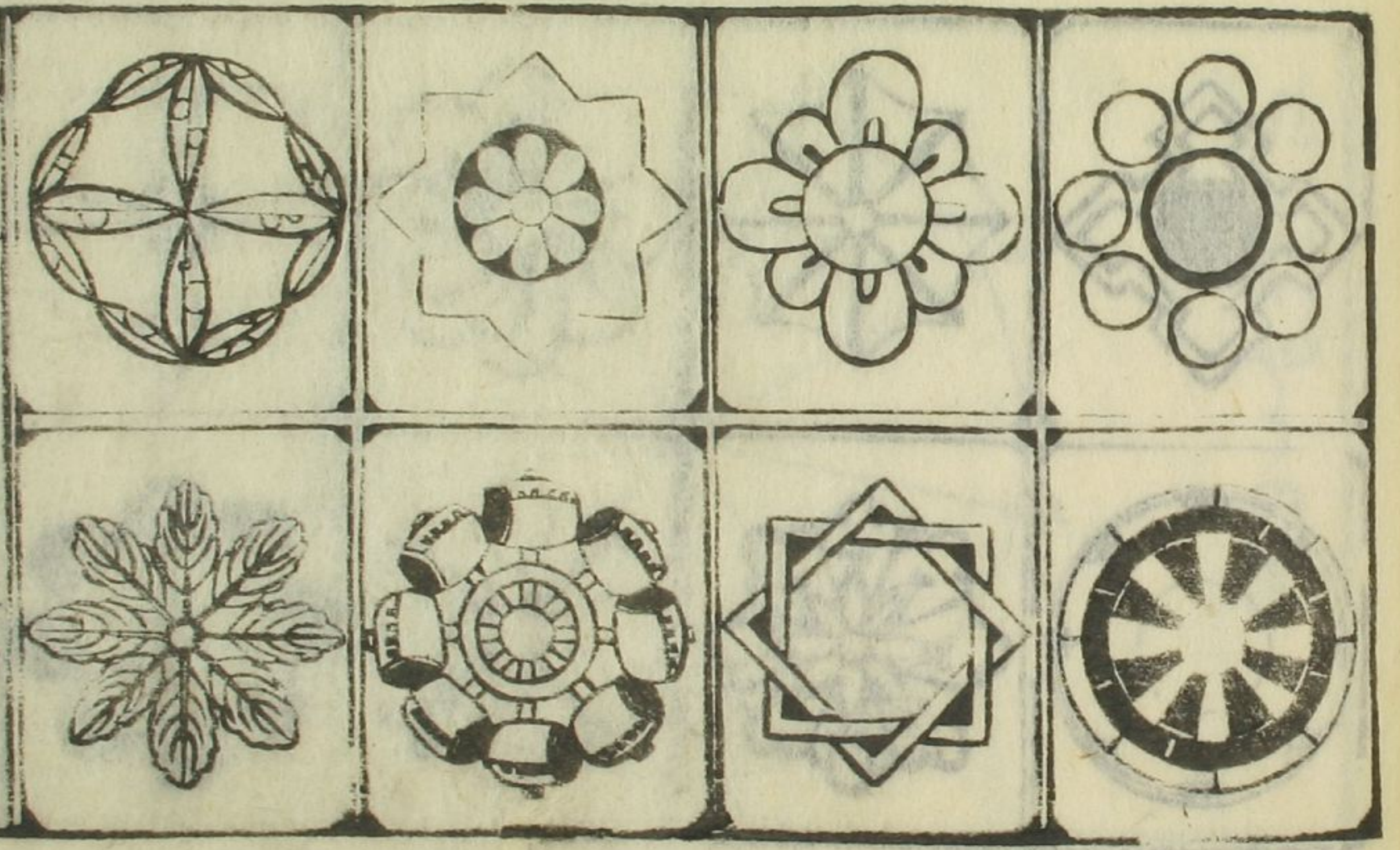
ハツクニカウシ



月夜
三

書
三

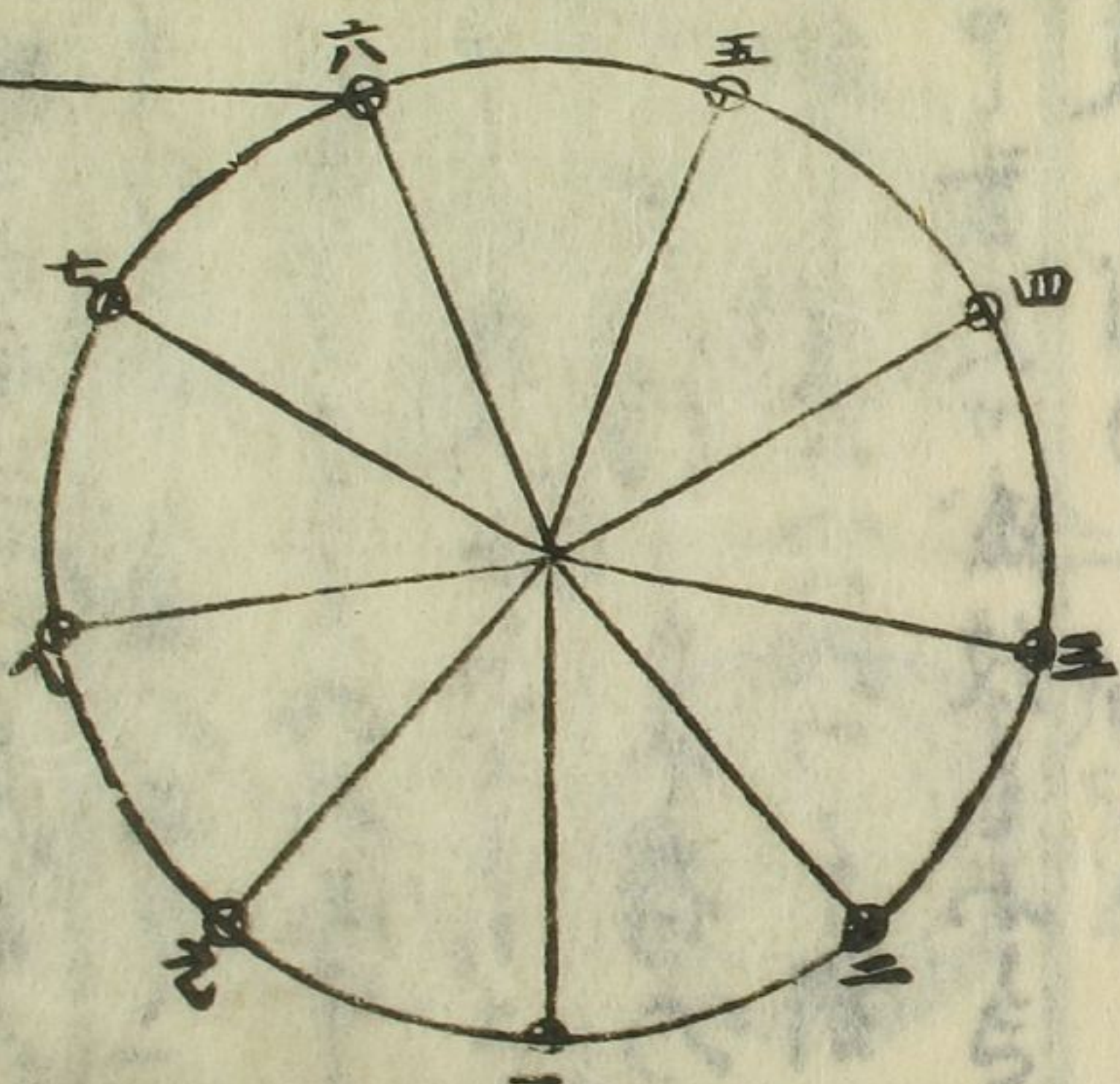
右ハツ割屋ノ此事或全等
 ノ丸と公ニ割屋三分五
 五毛つて此分屋一止ノ等
 一丸の少ら下此一乃ら一
 全三四五し次も下八中
 別ニ合ハツ一止ノ等
 此ニ合中此ハツハ方へ
 卦成也者ハツノ割屋一
 才一紋大方出あハツ也
 才ハ右ハツ一止ノ等
 分七し八毛つての割屋一
 才ハ右ハツ一止ノ等
 乃割屋ハハツノ割屋一
 ハツハ右ハツ一止ノ等
 才ハ右ハツ一止ノ等



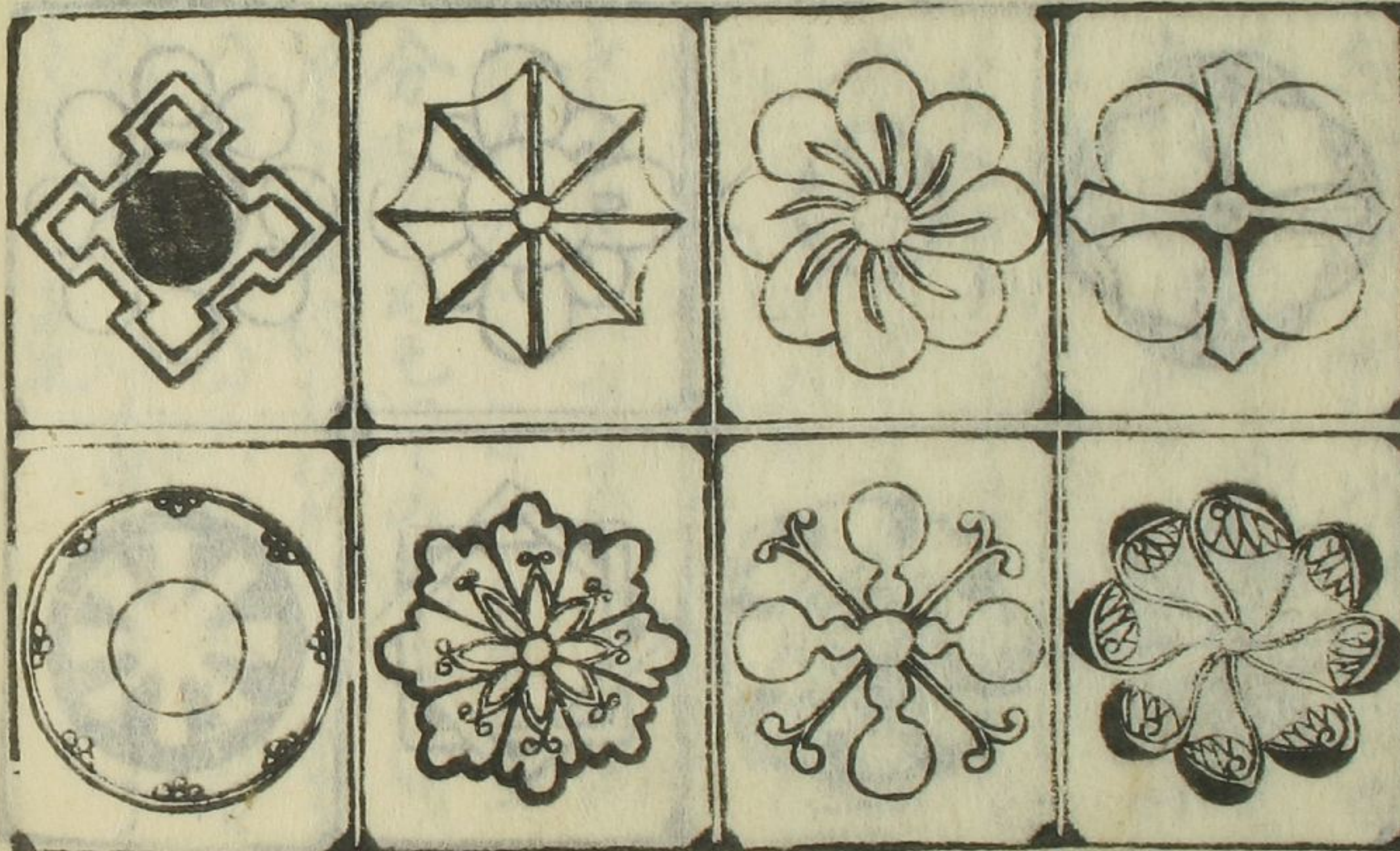
割屋

九十四

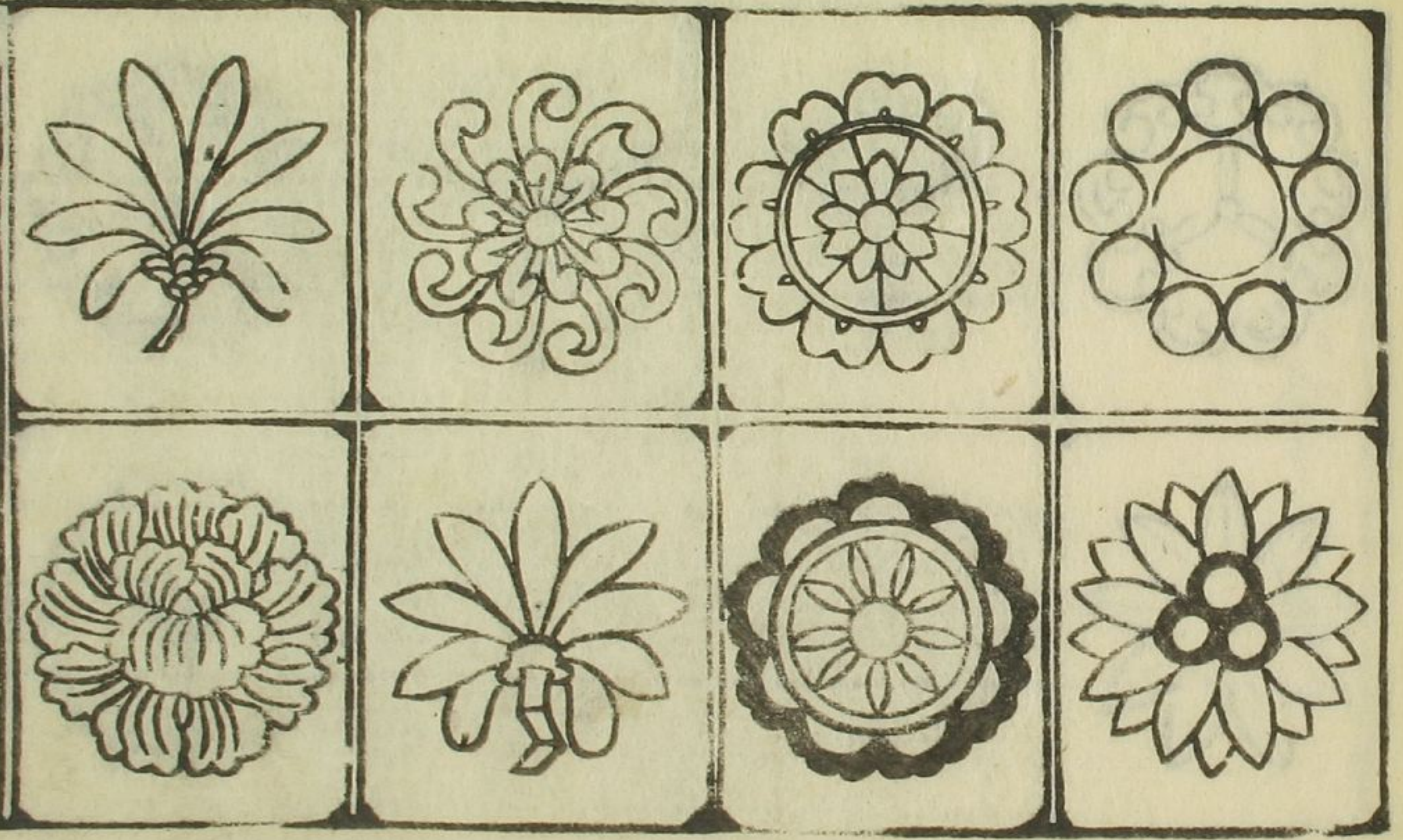
九ツ割やうの家



はりふらとてし合通る

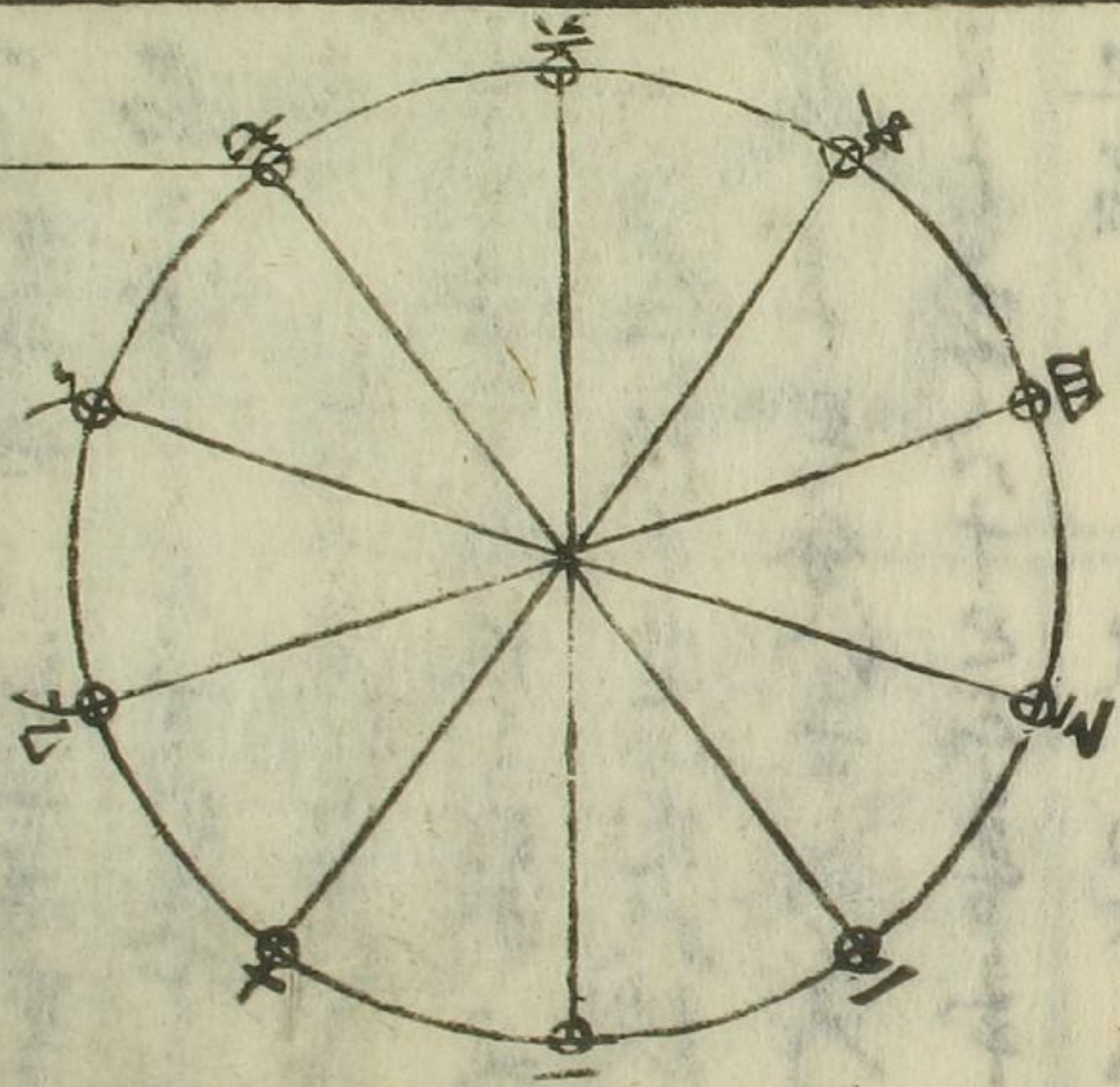


右九ツ此刻彫りたる先
 手守丸と九ツ刻付
 何ニ三分三ツツの丸
 まりやく居る丸とく
 此丸とく丸とく丸とく
 まり丸とく丸とく丸とく
 て中丸は丸とく丸とく
 卦と丸とく丸とく丸とく
 丸とく丸とく丸とく丸とく
 紋も丸とく丸とく丸とく
 割り紋ありく書出さ
 ものなり

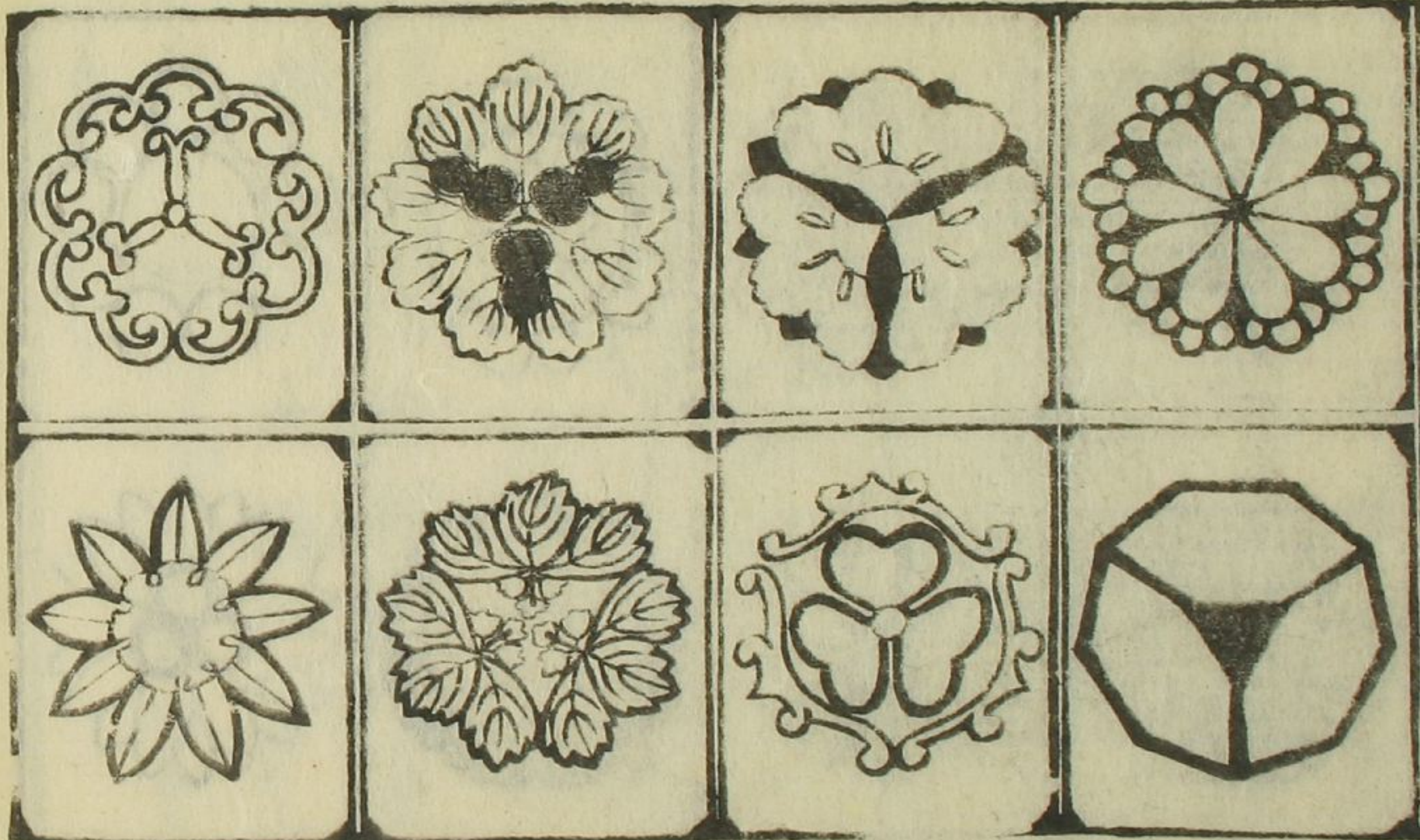


丸紋
 九ツ

十之別を以て



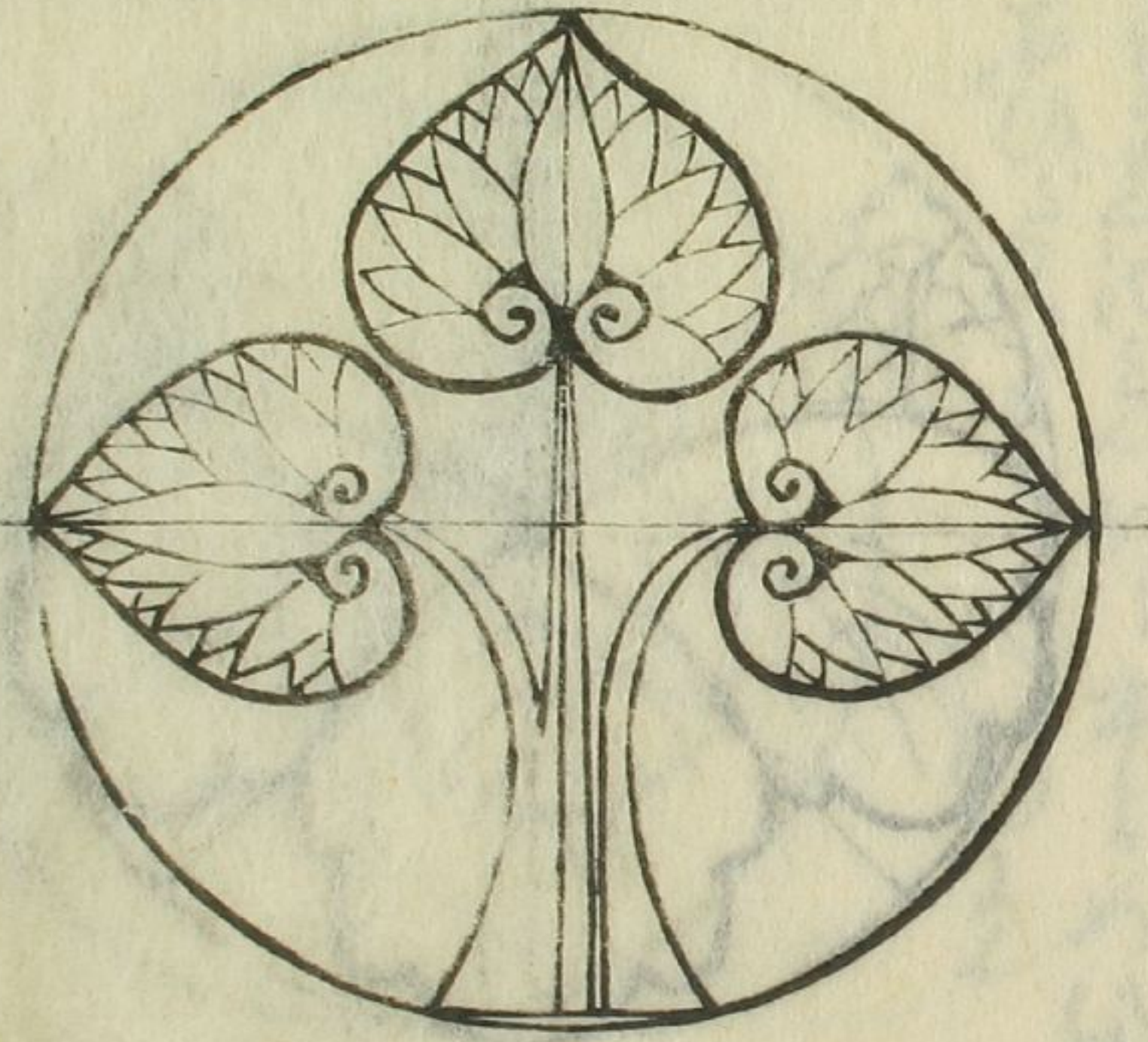
十之別を以て



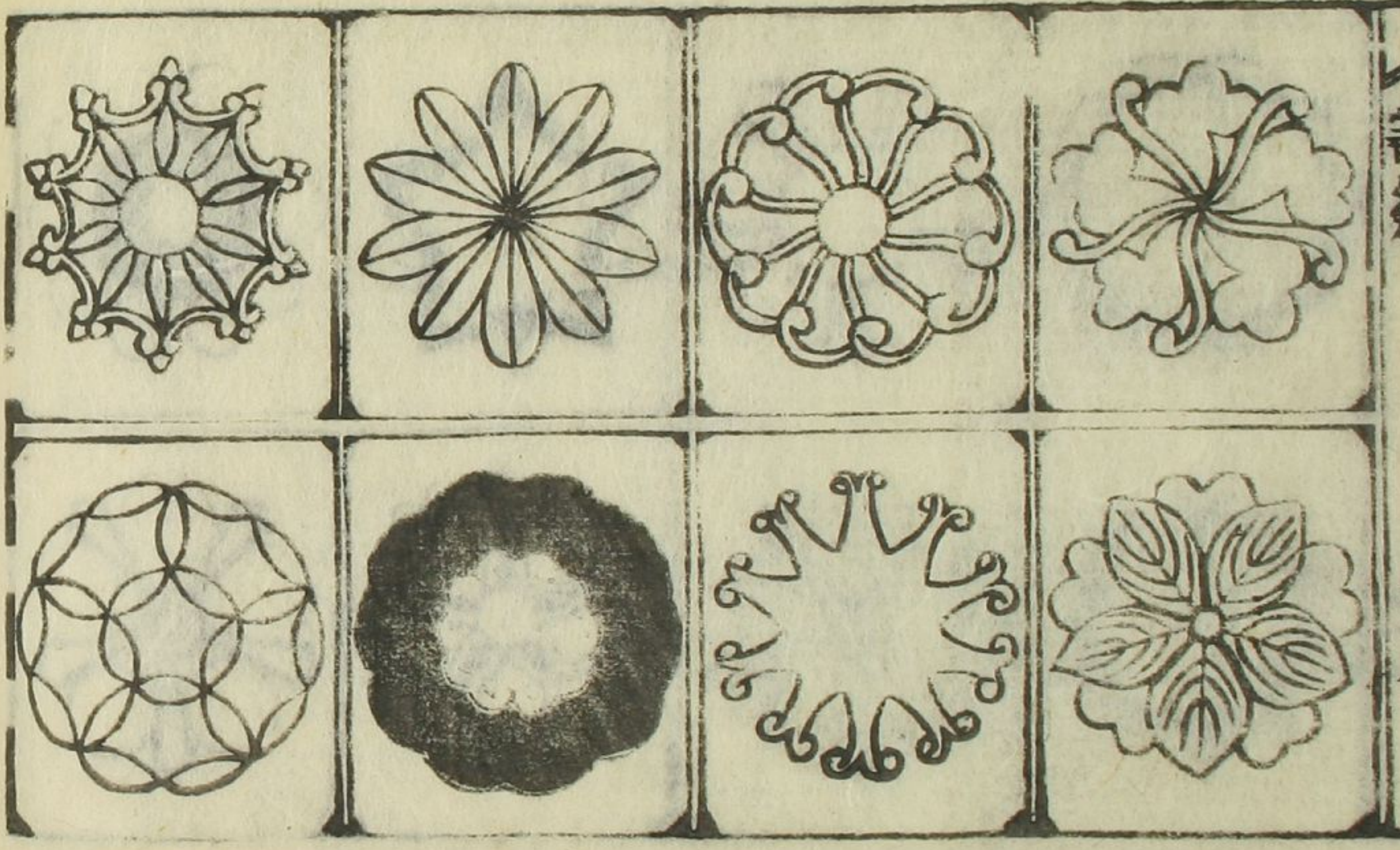
十之別

十之別

立葵虫扱し番

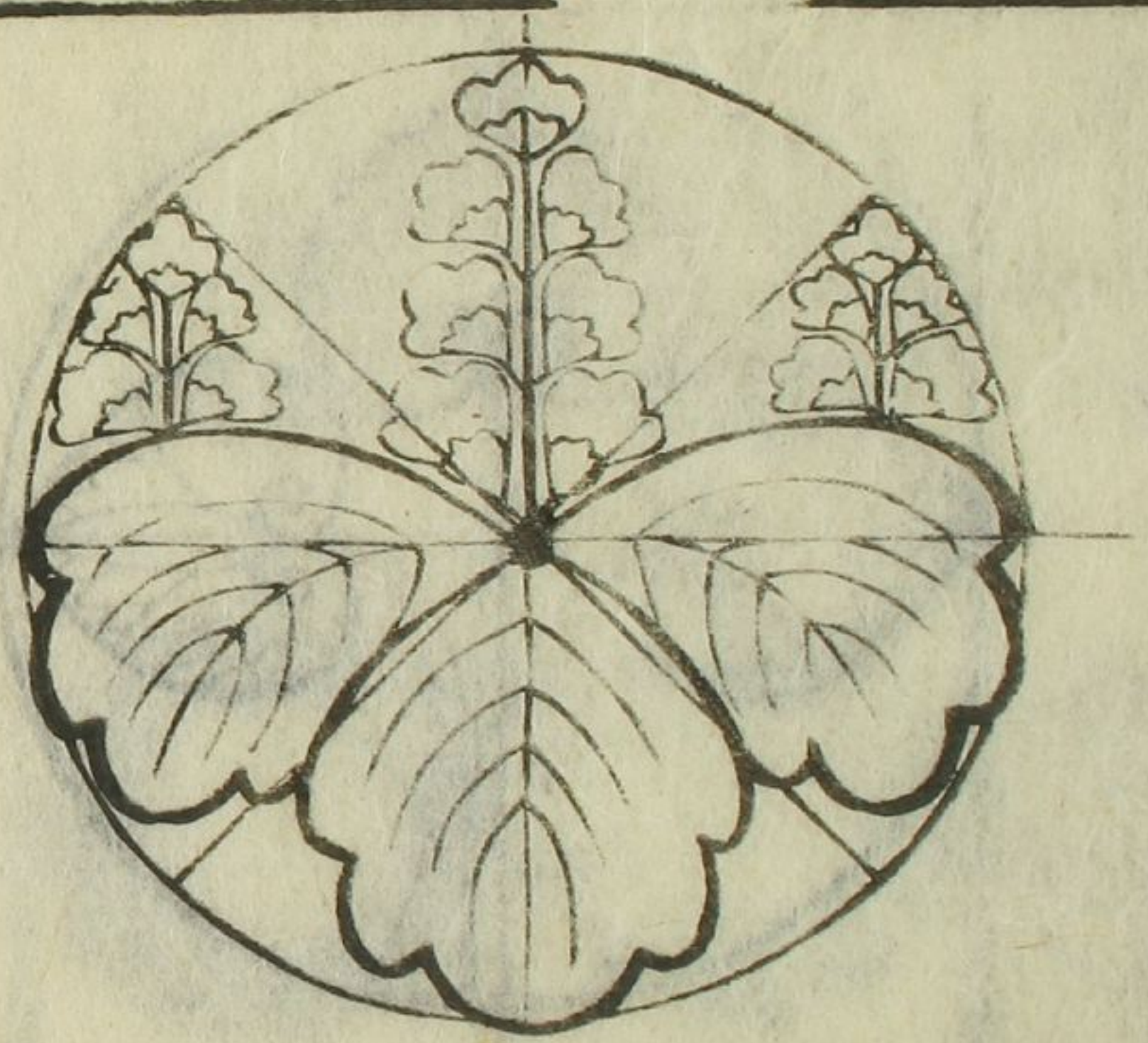


立葵刻やうの
四ツ刻
此の葵は
也女島
の十人
也



立葵
九十二

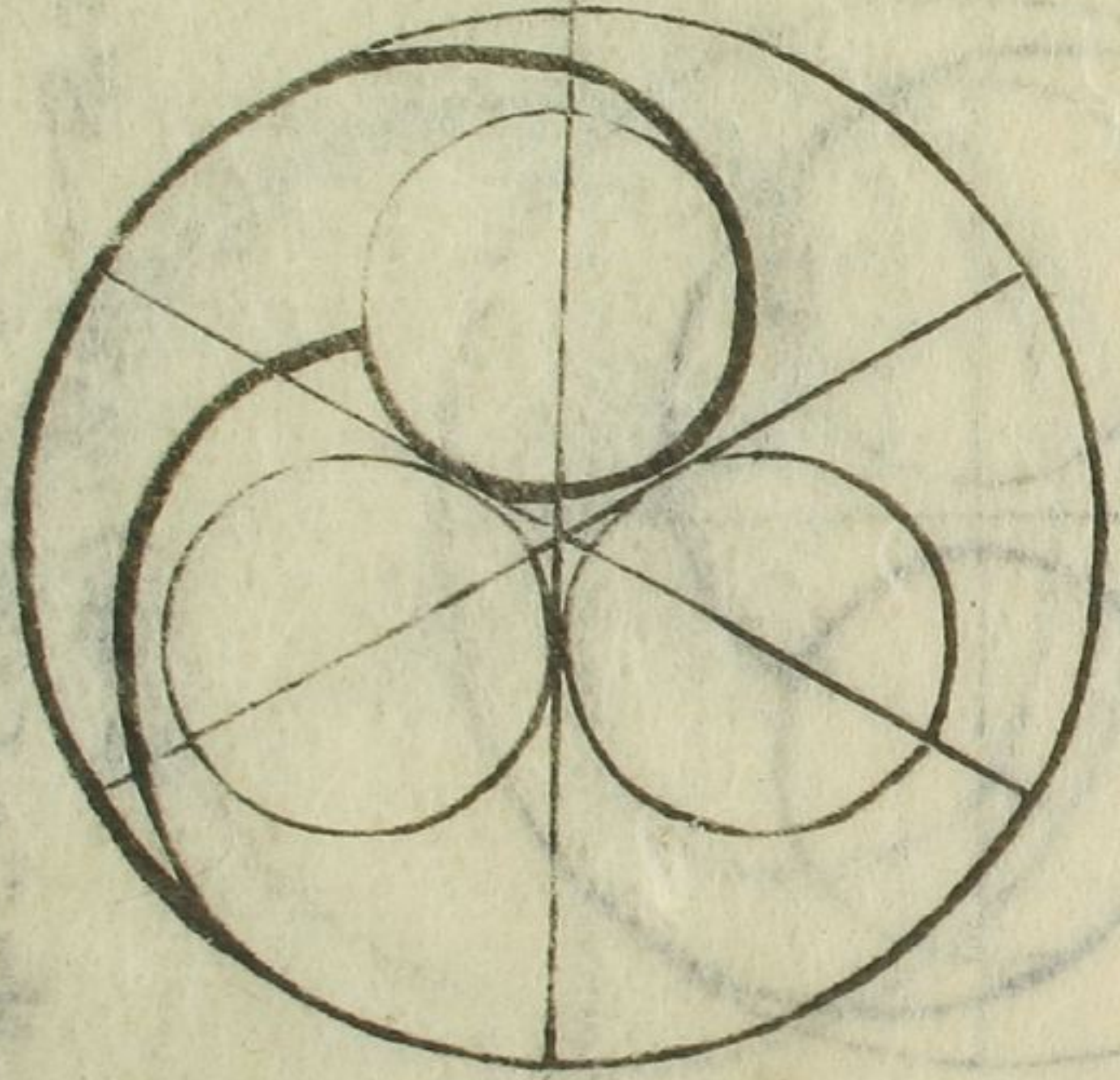
桐書振し番



桐の刻やう
手振ぬりし

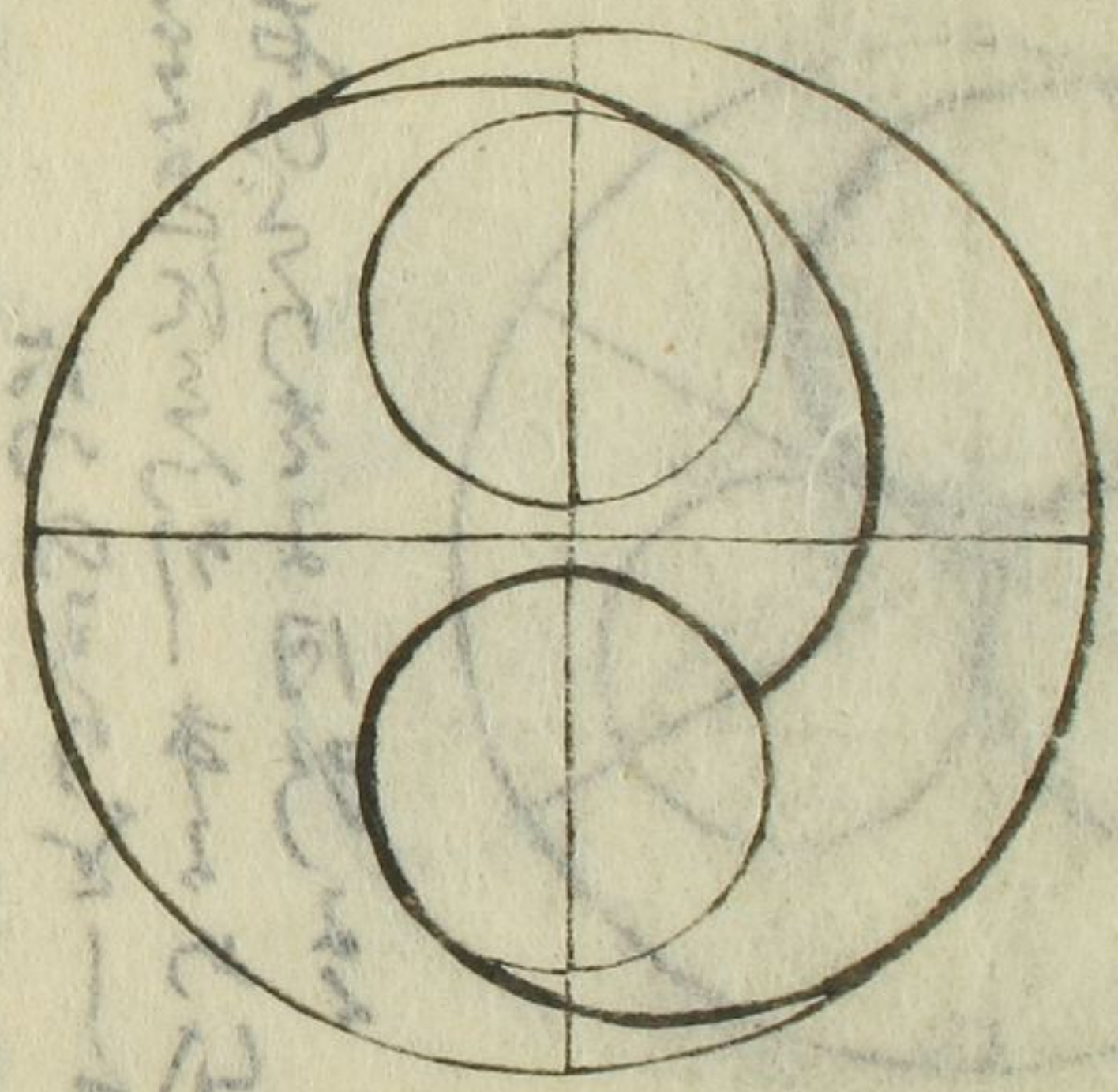
ハツレタリ

とらどりのハツレタリと
六つのもりとして
とらどりにとらどり本らめい
右ひどりをよ同即よ

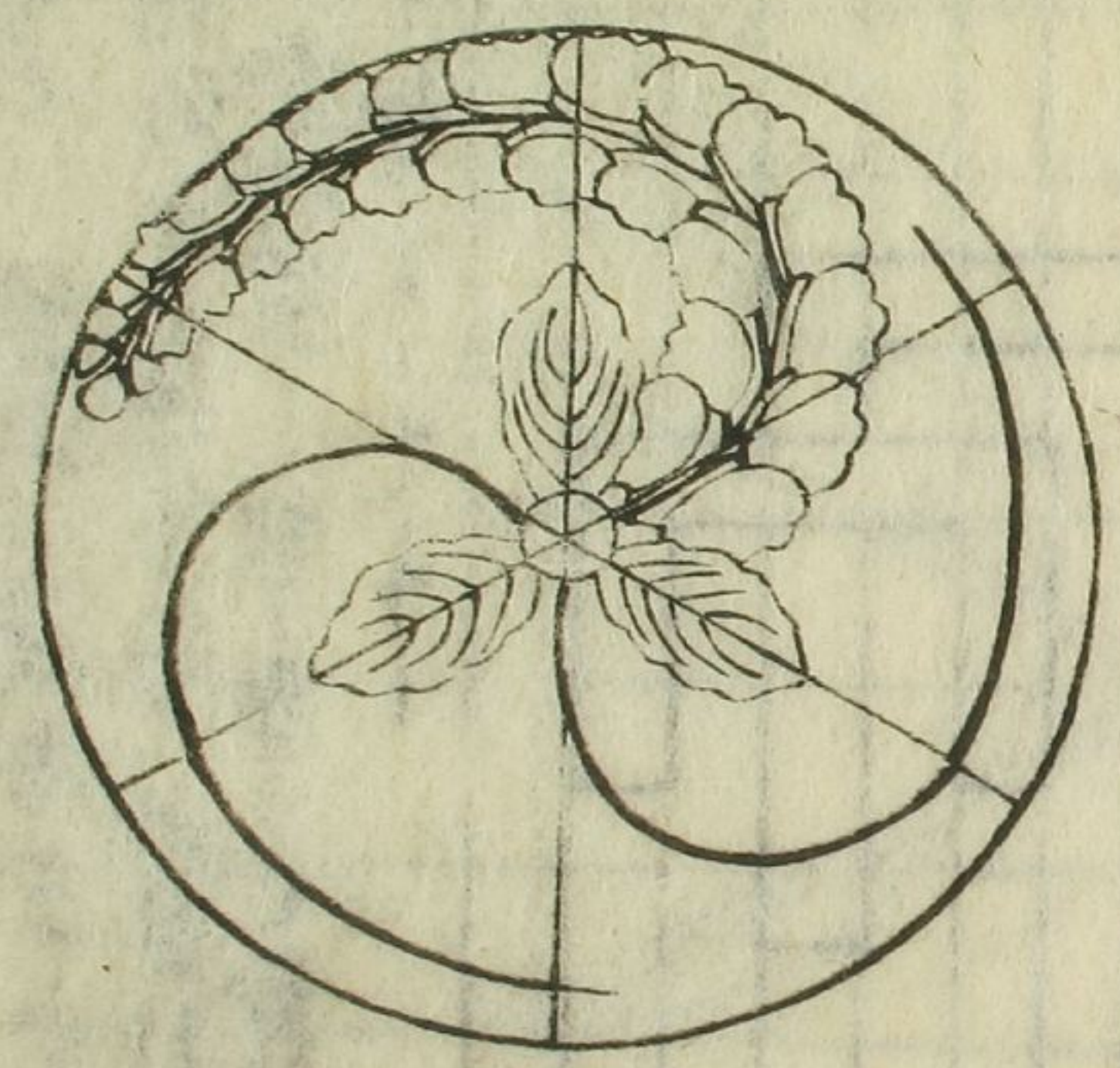


桐書振し番

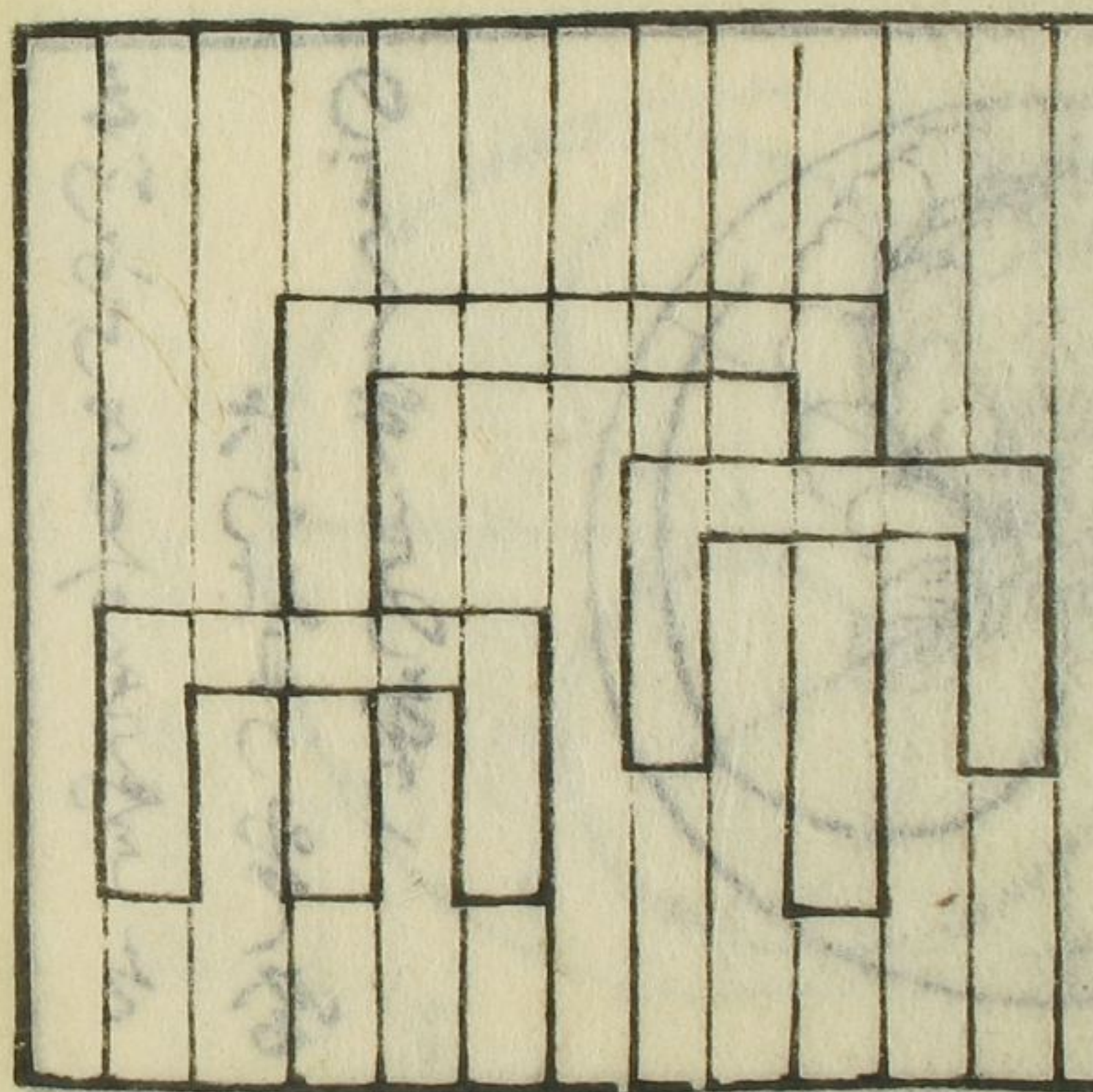
二の頭と一の先丸と廻一
徳十の作れ封ひて下
のりーとふくま



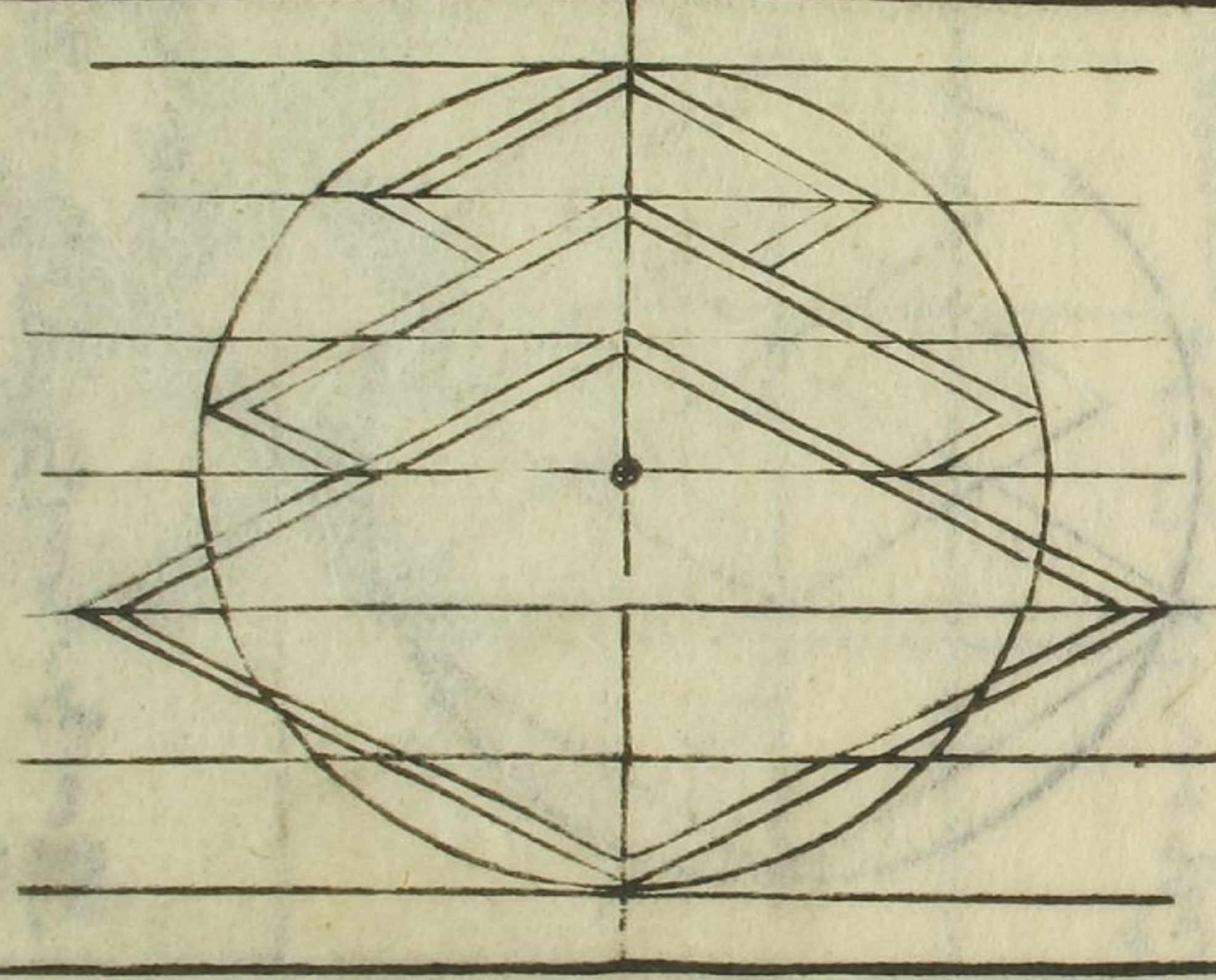
三の頭と一の先丸と廻一
六の作れ封ひて下
のりーとふくま



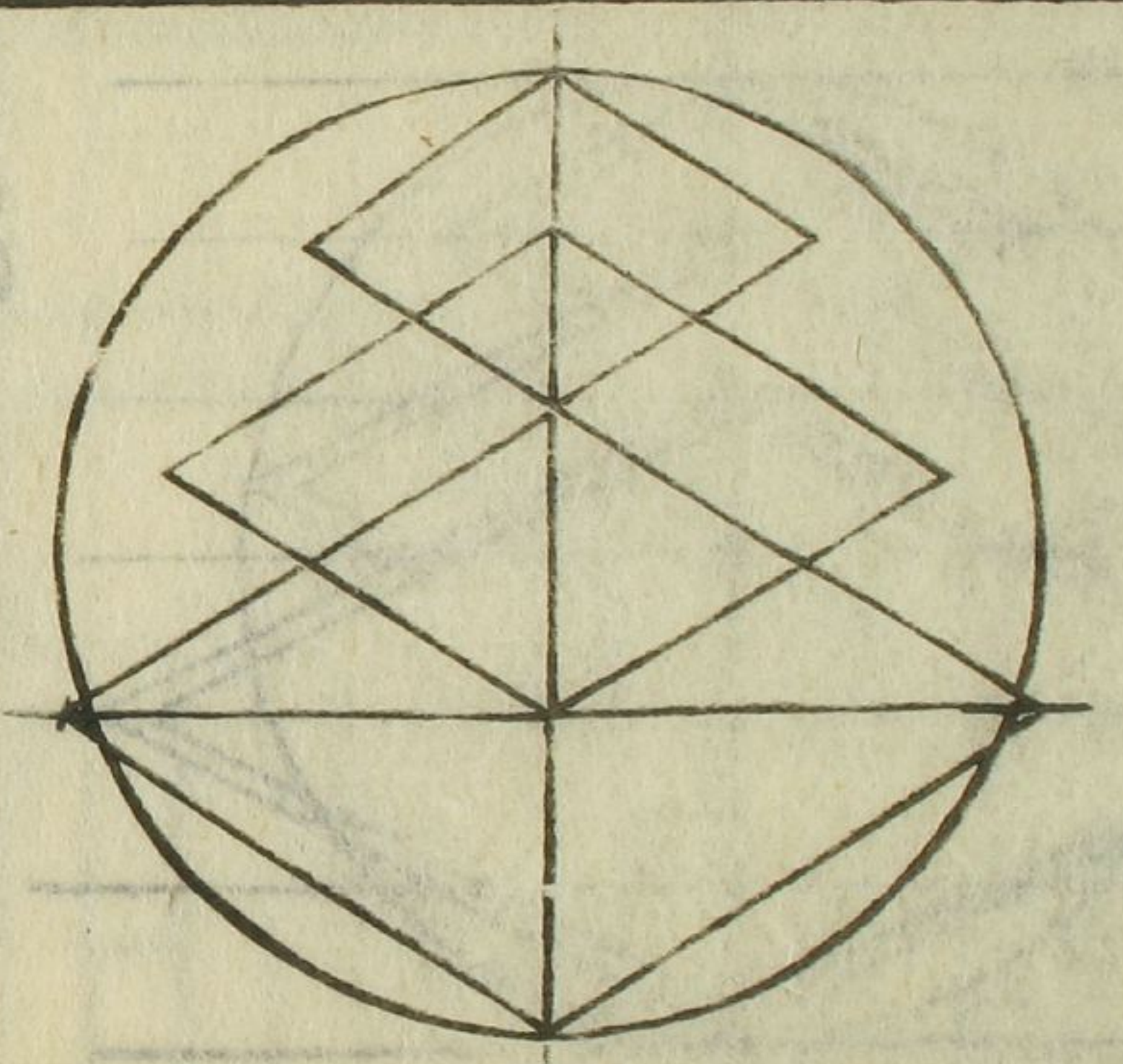
香の當の當れごとくまたてに
 卦ひさししてはくくは事
 ゐるのさうれ當あてし
 月形あり但一なるの卦引
 ハ當乃ふとこ或るあてを卦ひ
 とて或るあてし



三かいひ乃別やうかくれ
 ちく六のよりの當れ
 うん

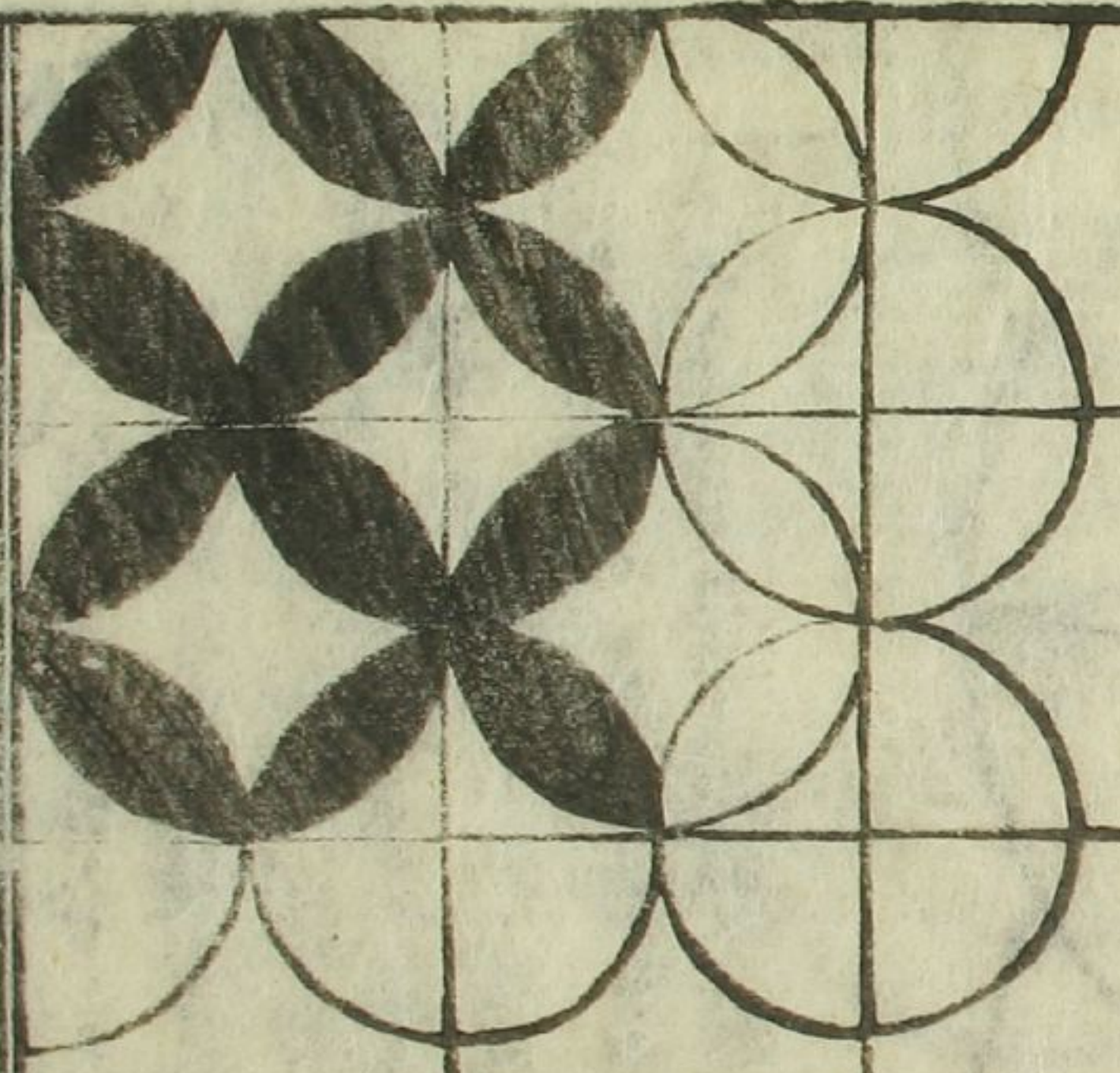


月三六ひびくくも割
戸あり

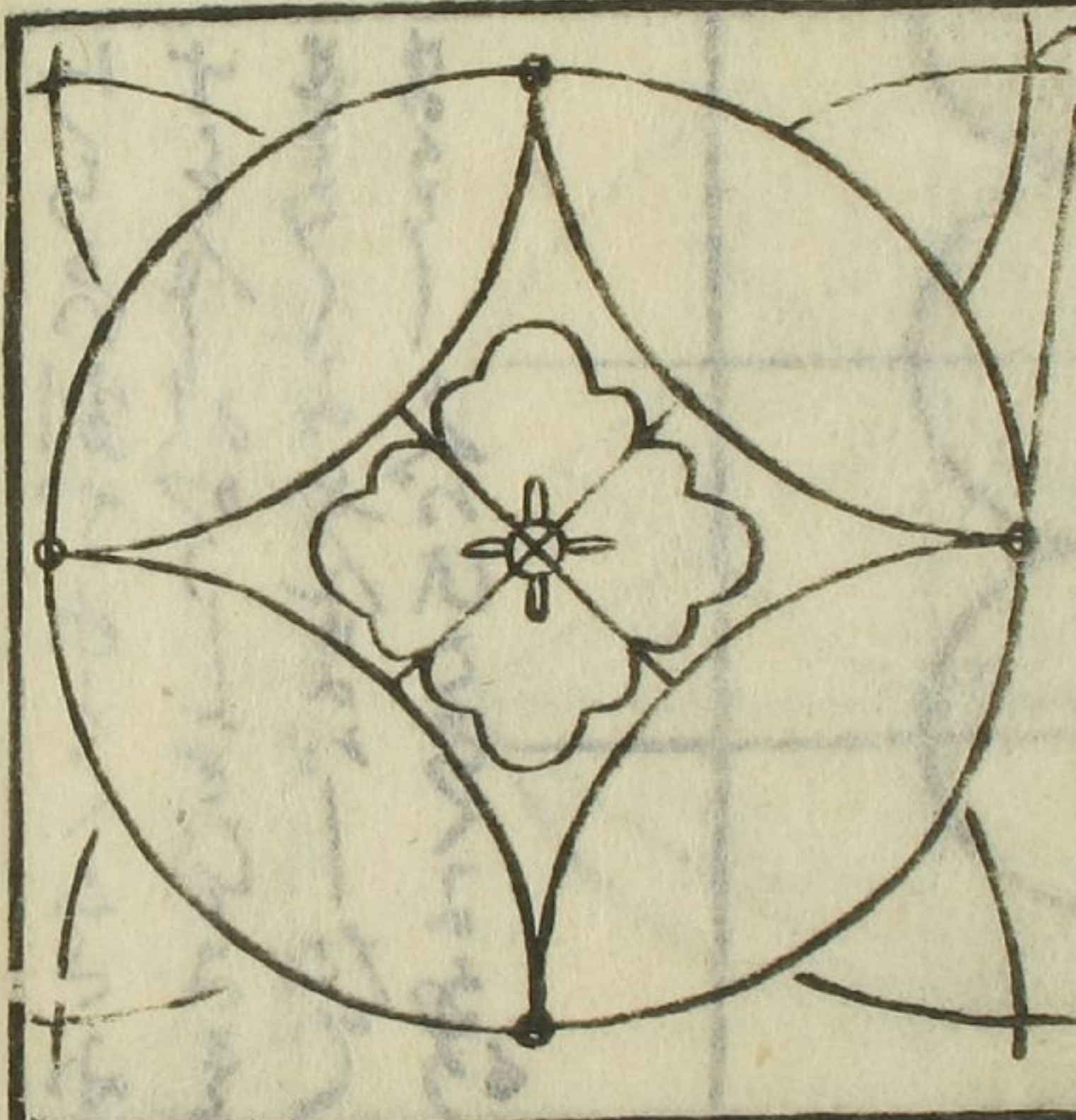


に色ハ丸とをより下まで
三つにわたりはてくよひ一ハ
ちふよりあひ

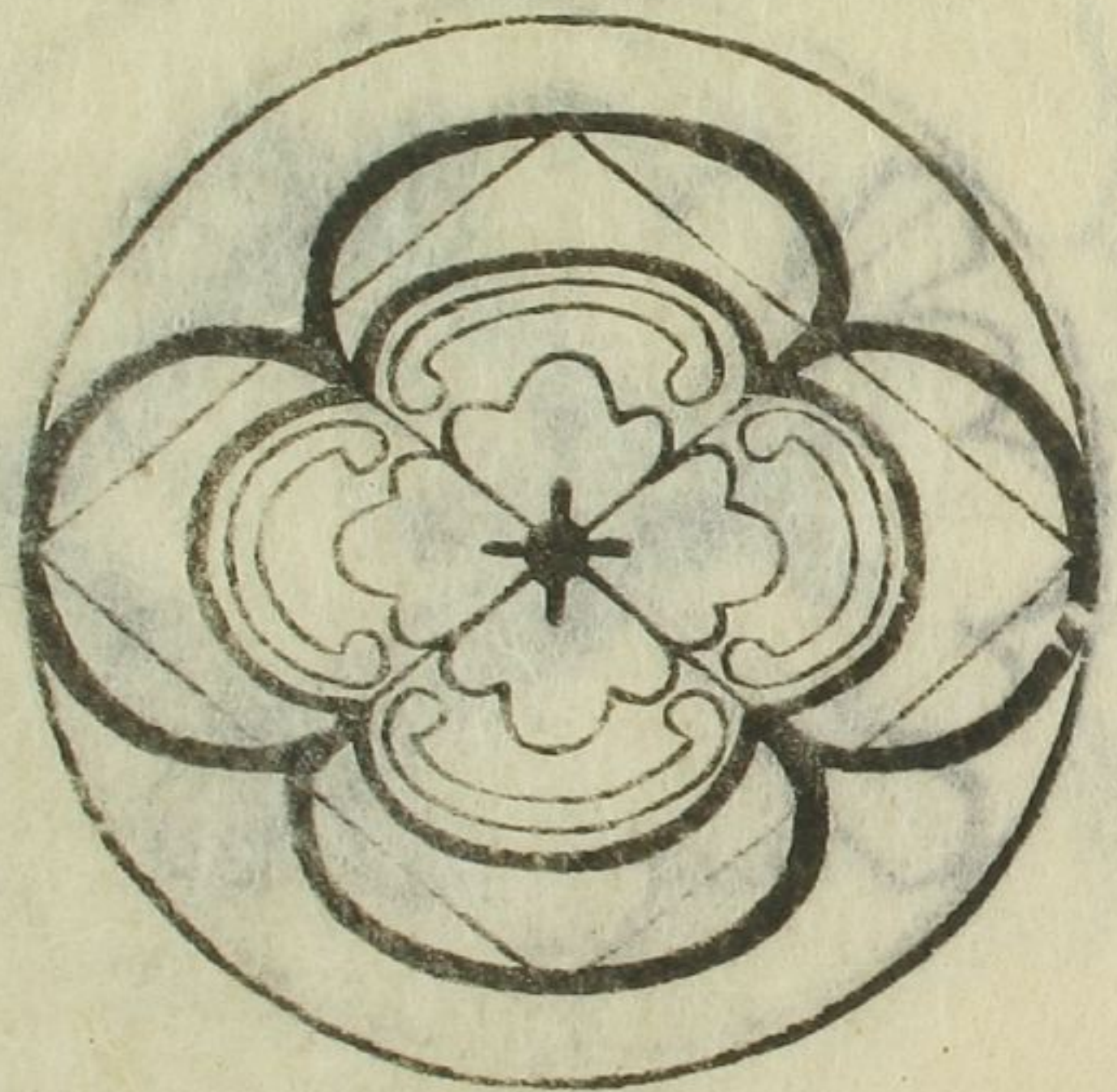
つらゝの割やせとくちか
十もやれかすしとひさま
まきくよあんまのーたて
まきくよかんまのーたて



此の図は、
 一、そのふんまが、その儘で、四方
 の角に、たゞ、付は、いふ分、相
 たる、ま、の分、由、て、中、心
 点、の、極、点、の、あり、の、あり、
 一、は、り、は、ら、た、る、分、ま、が、し
 た、て、下、り、下、れ、身、付、は、し



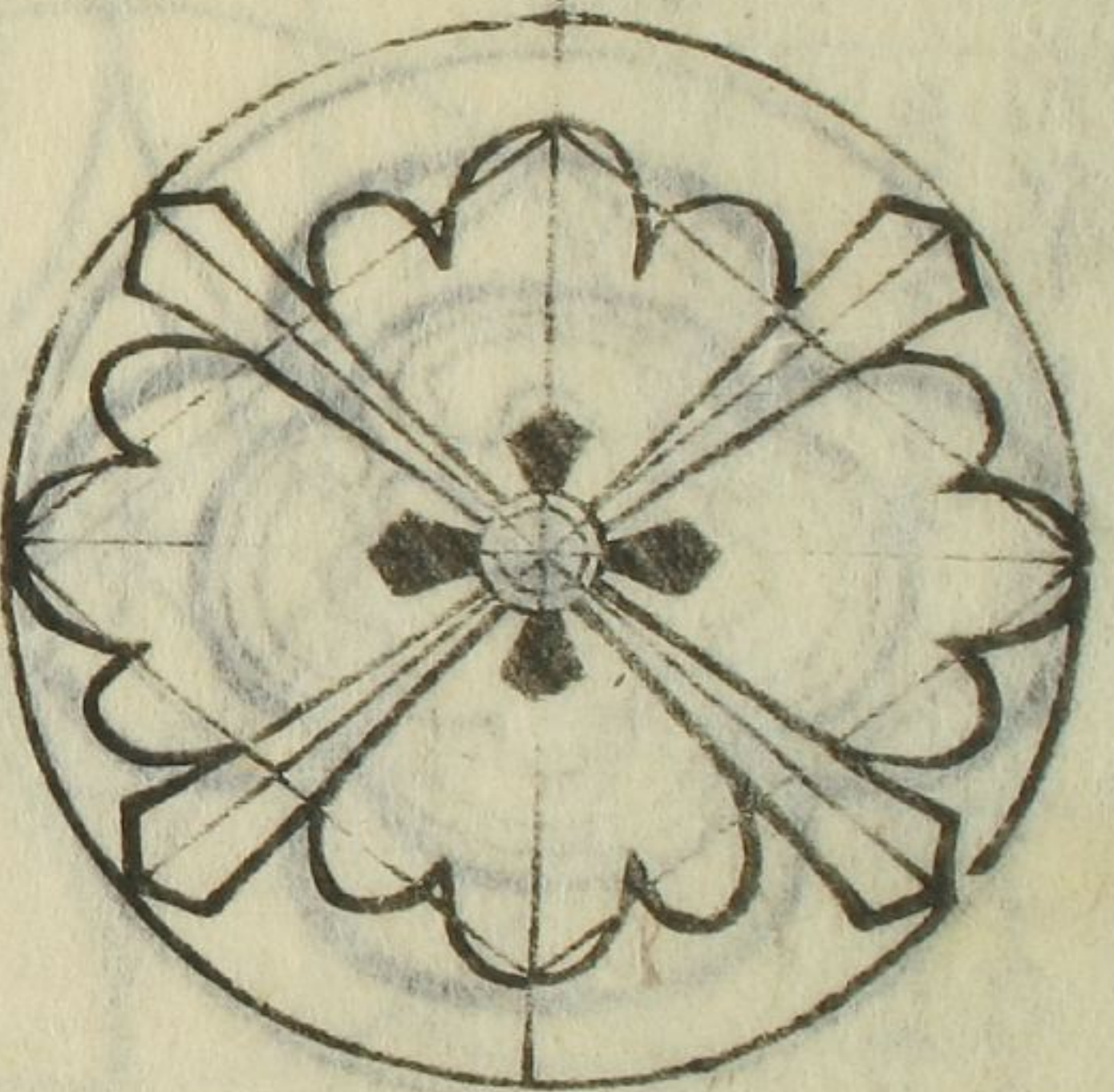
木瓜花模様



此の図は、
 一、そのふんまが、その儘で、四方
 の角に、たゞ、付は、いふ分、相
 たる、ま、の分、由、て、中、心
 点、の、極、点、の、あり、の、あり、

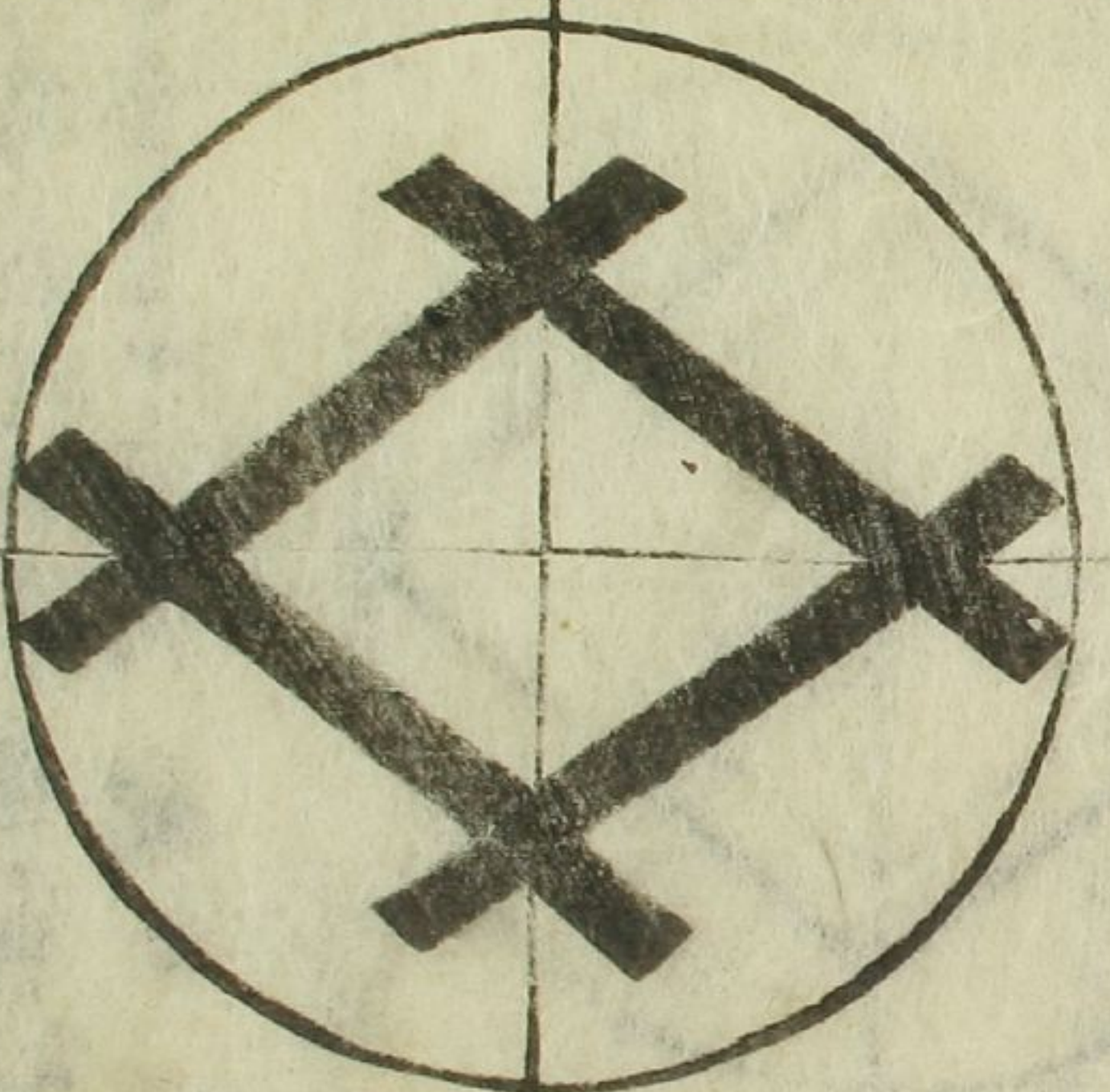
木瓜花模様
 一、は、り、は、ら、た、る、分、ま、が、し
 た、て、下、り、下、れ、身、付、は、し

海花菱之巻

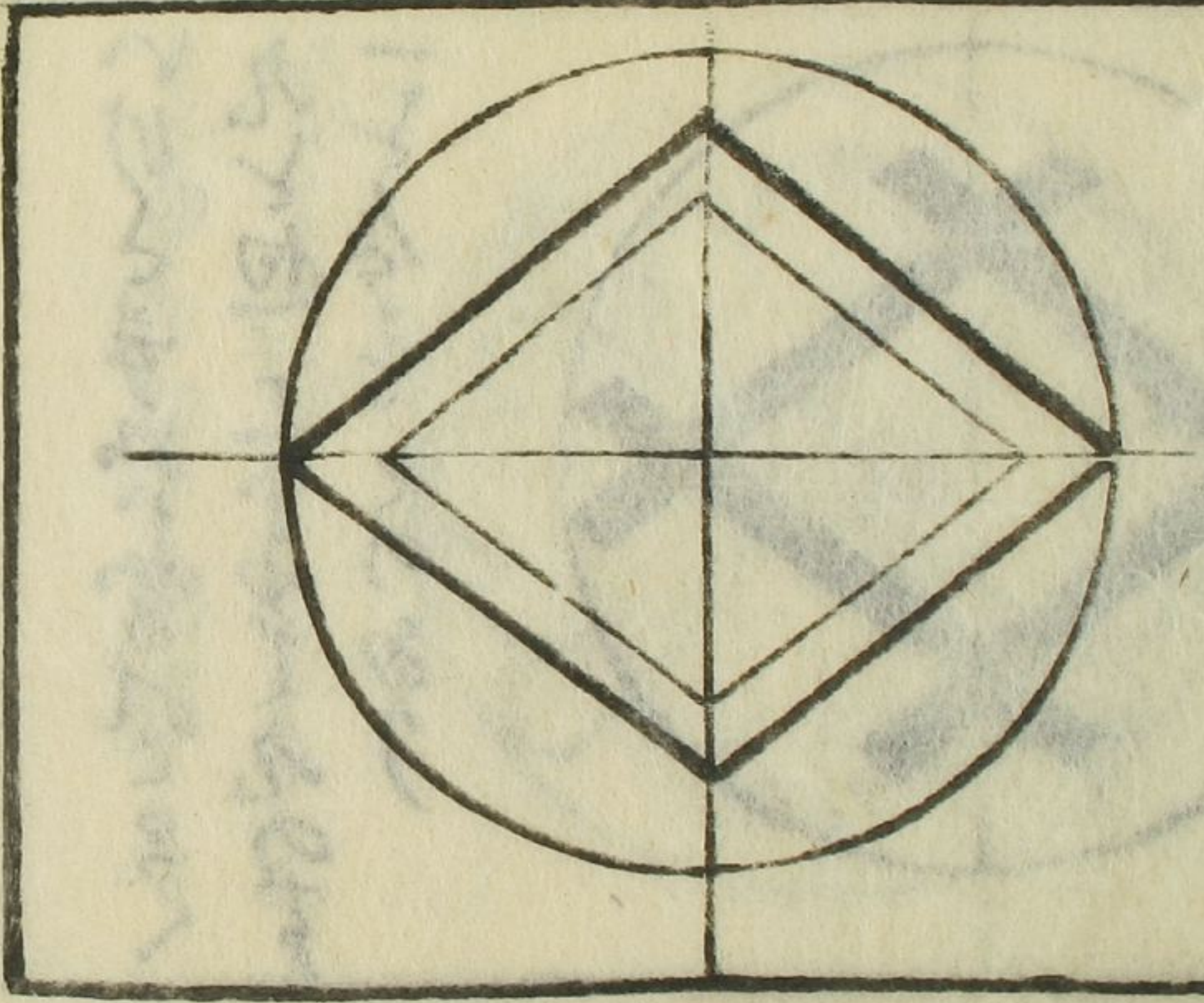


いごころひりーのりりりり
らんあさこ即も同りりり

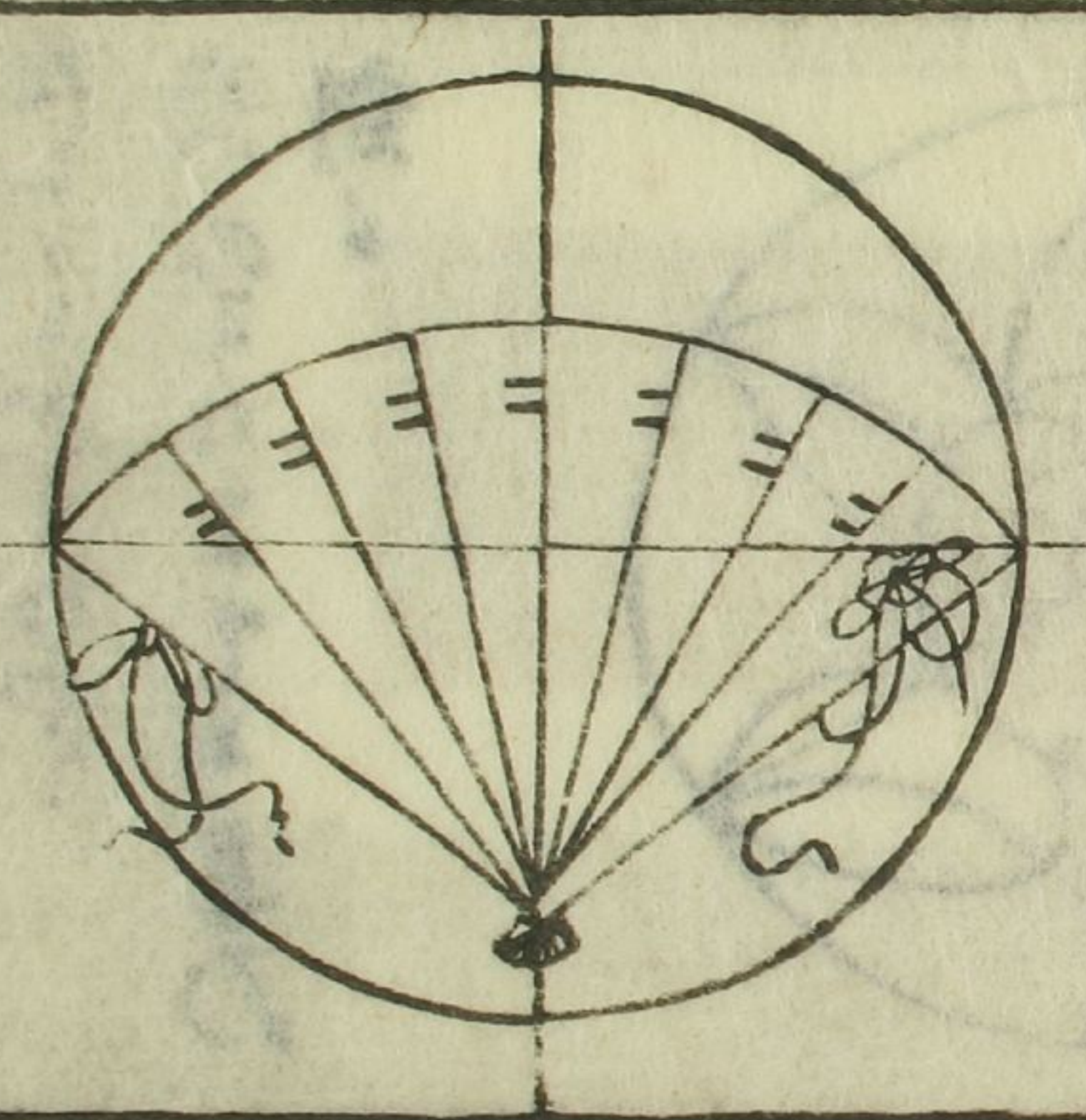
いげいすぬハ巻れこどく
丸と包に「下」めて丸のす
「し」るすものあり



刻ハ本船先丸と四
 上下にて十字一箇と之は
 しくまてあり 然る

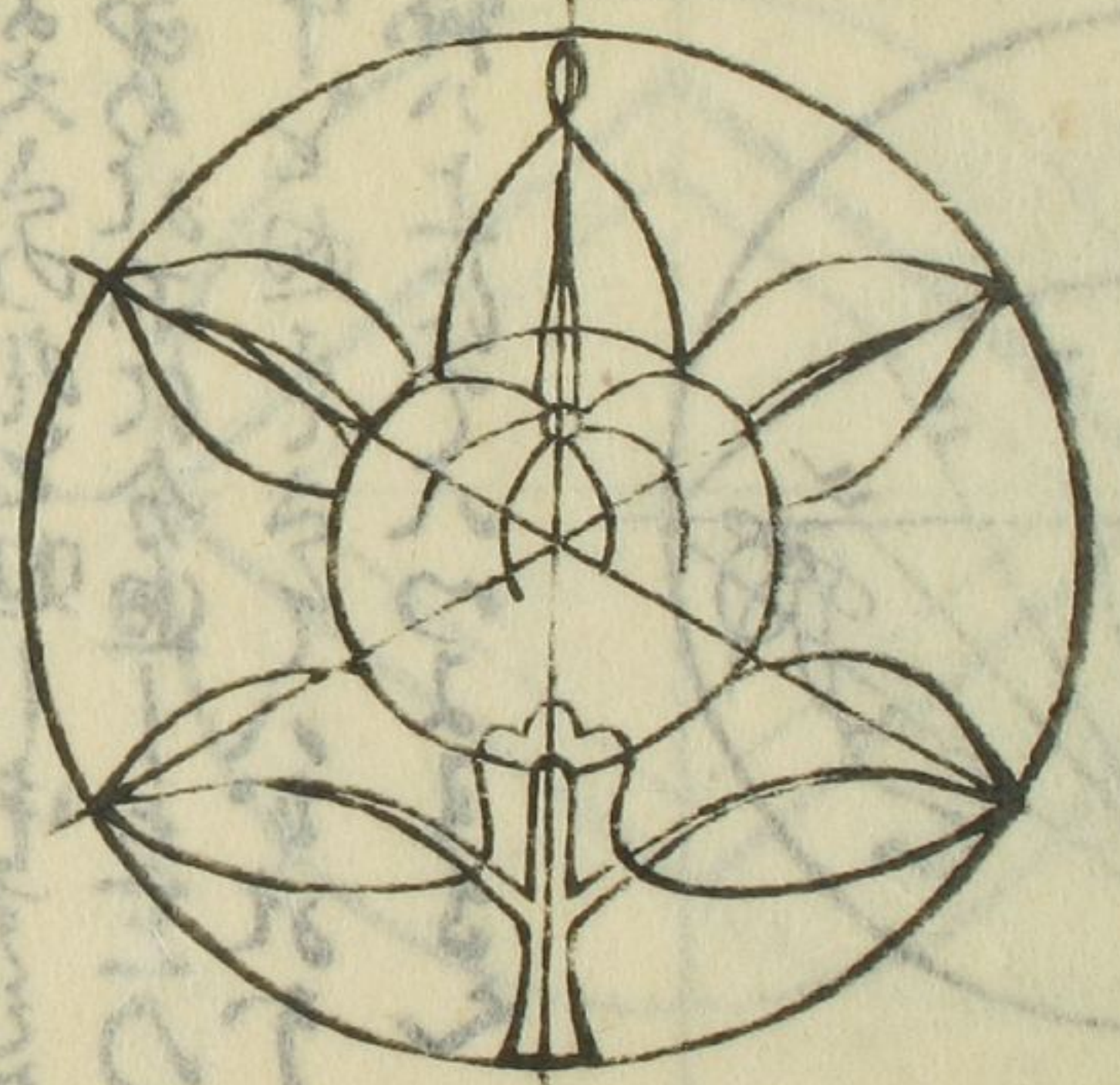


ひあがき別やうのいこく
 又この丸と廻一申すまう
 ああはふに分廻一ち上乃
 中と廻まてさそへ八がれが
 絲八上にて八つよらさし

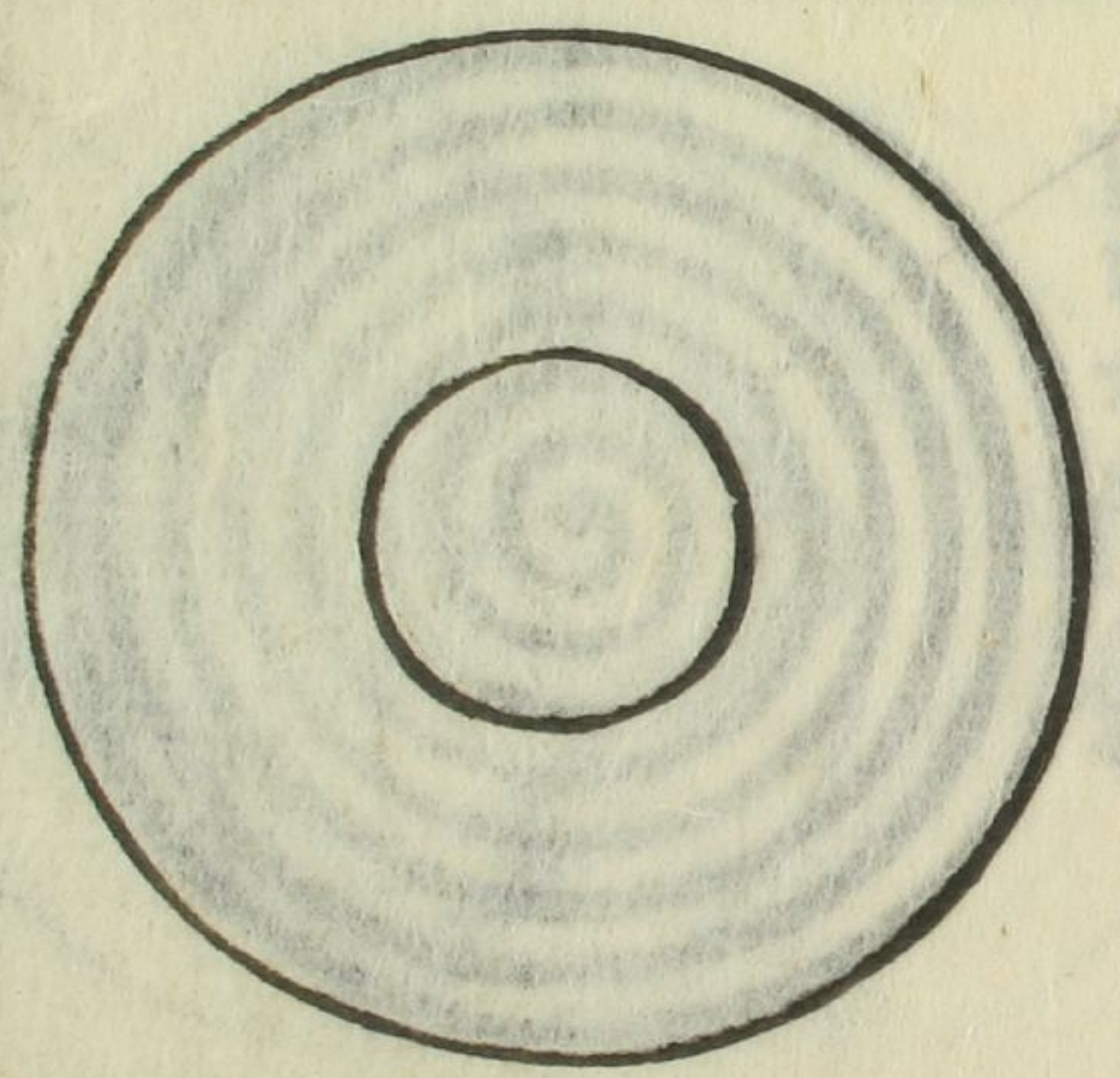


朝敵
 二
 三

たらしむるものなり
六のよりよそより
刻る



蛇乃目りき程略



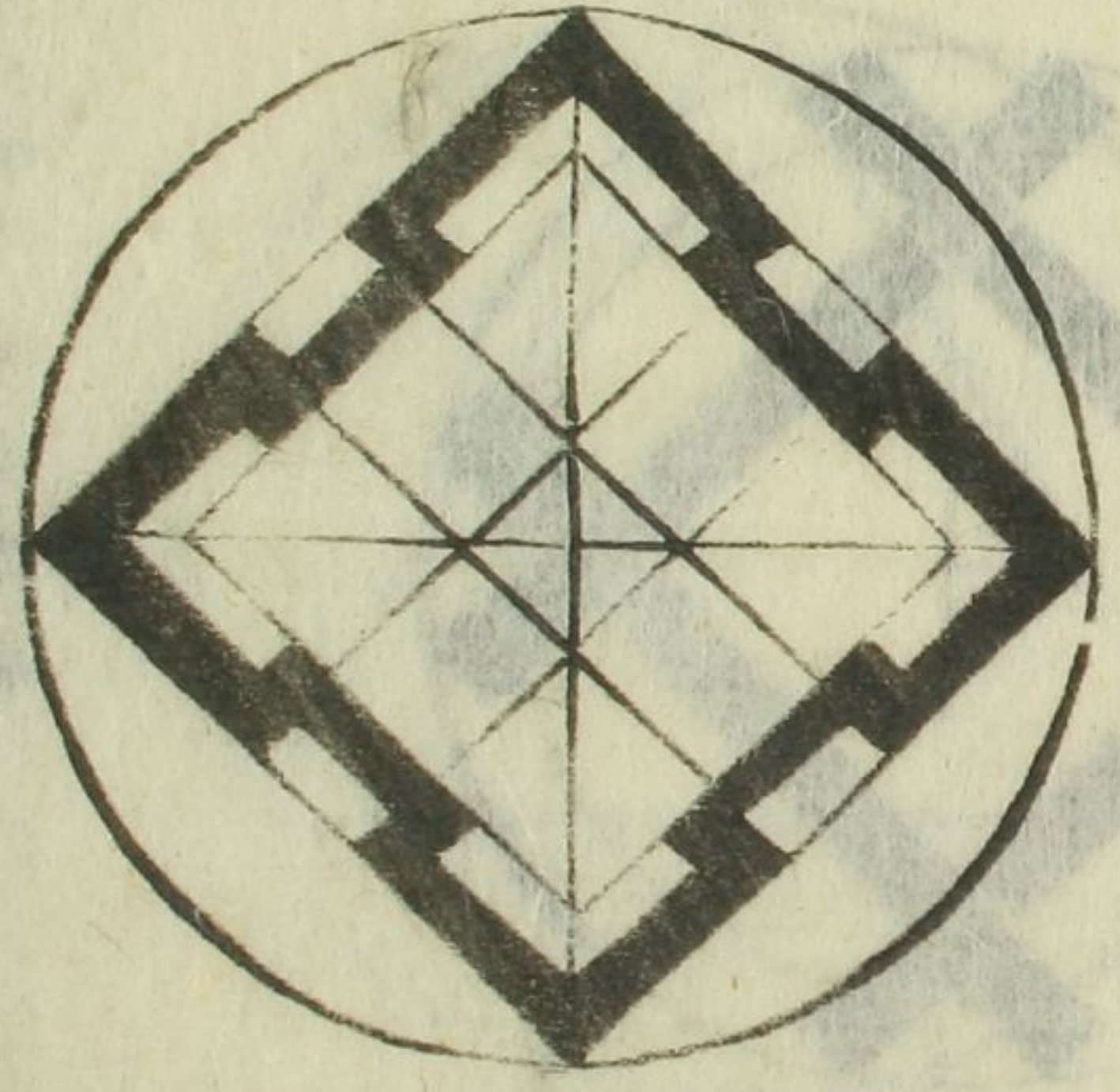
び剣板をまき地用か
とこころに
何れ外丸の三分を
ぬきしゆめ也

此形三分道一三中心三分
たす一過二之入能上流も
い三して下六射の云る

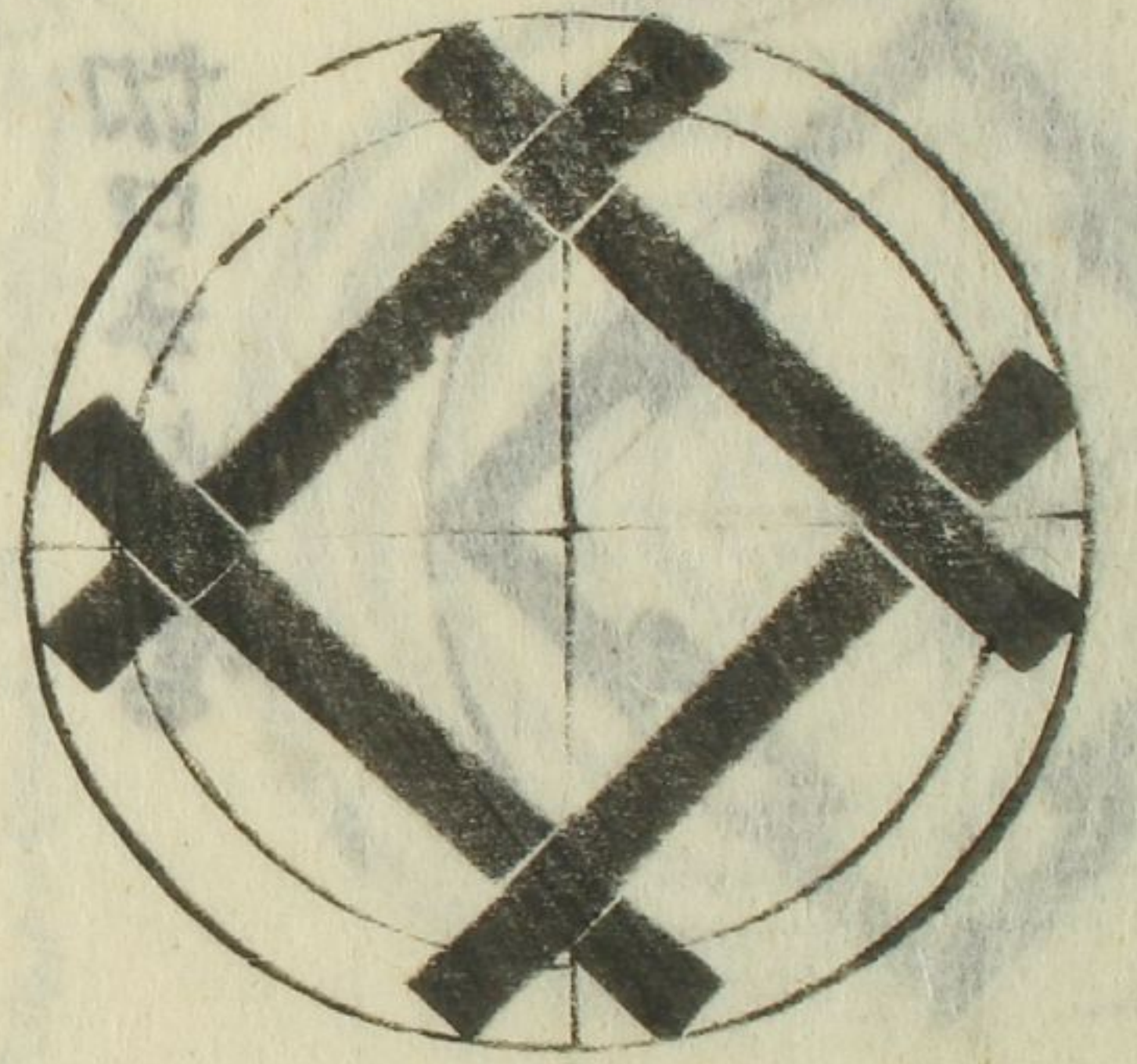


此形三分道一三中心三分
たす一過二之入能上流も
い三して下六射の云る

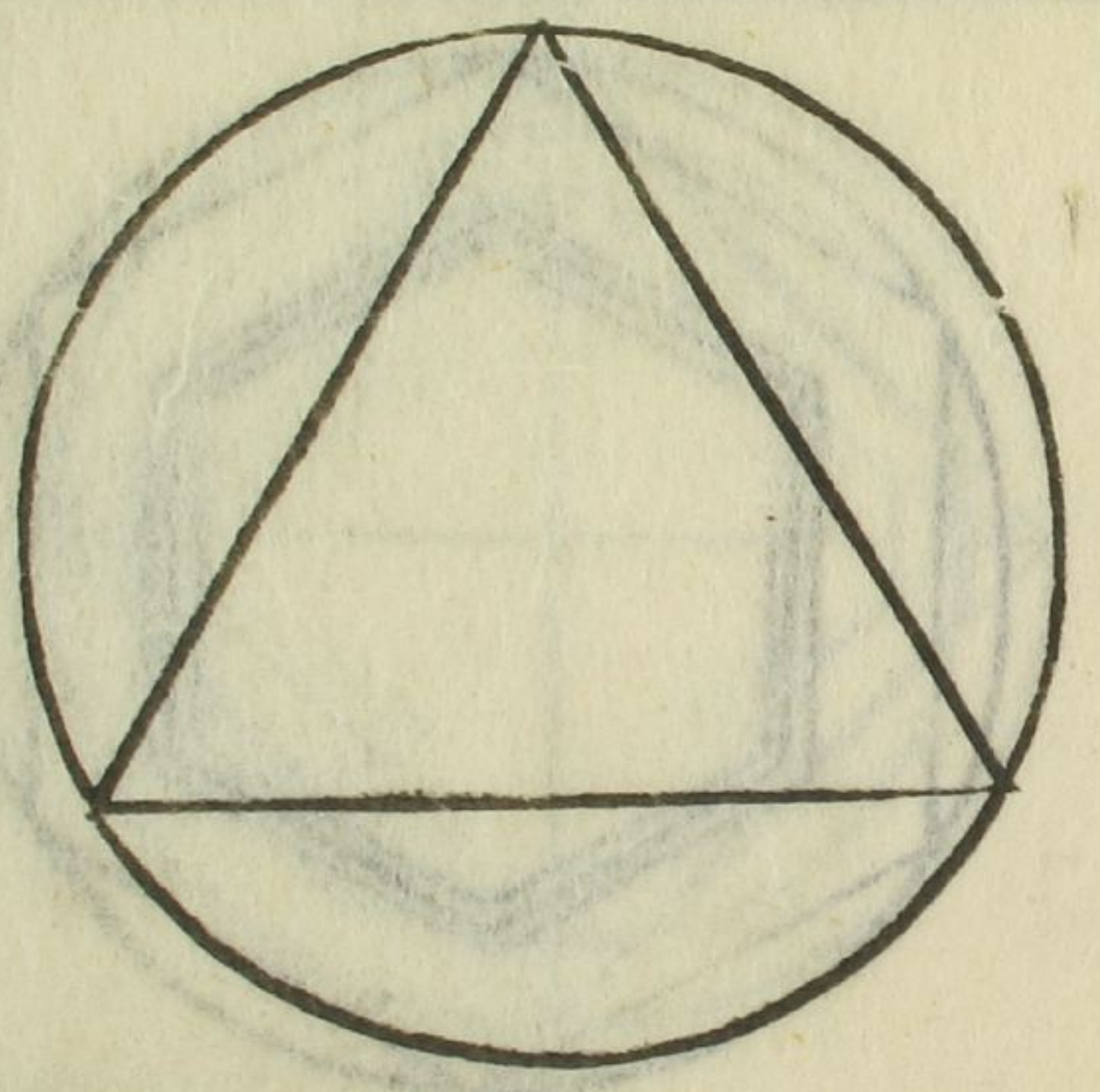
切口本模



井筒本松堂

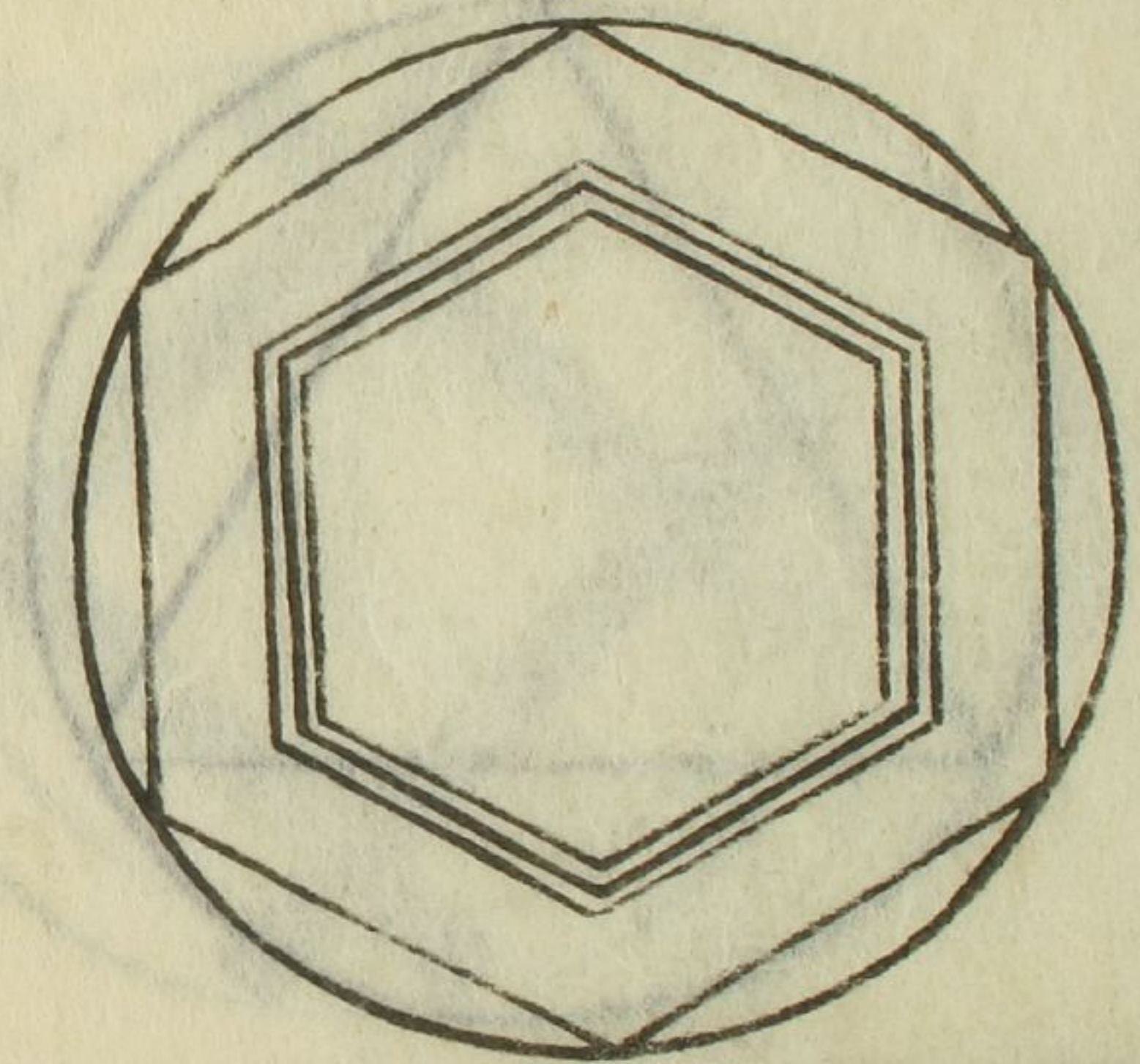


鱗形半松堂



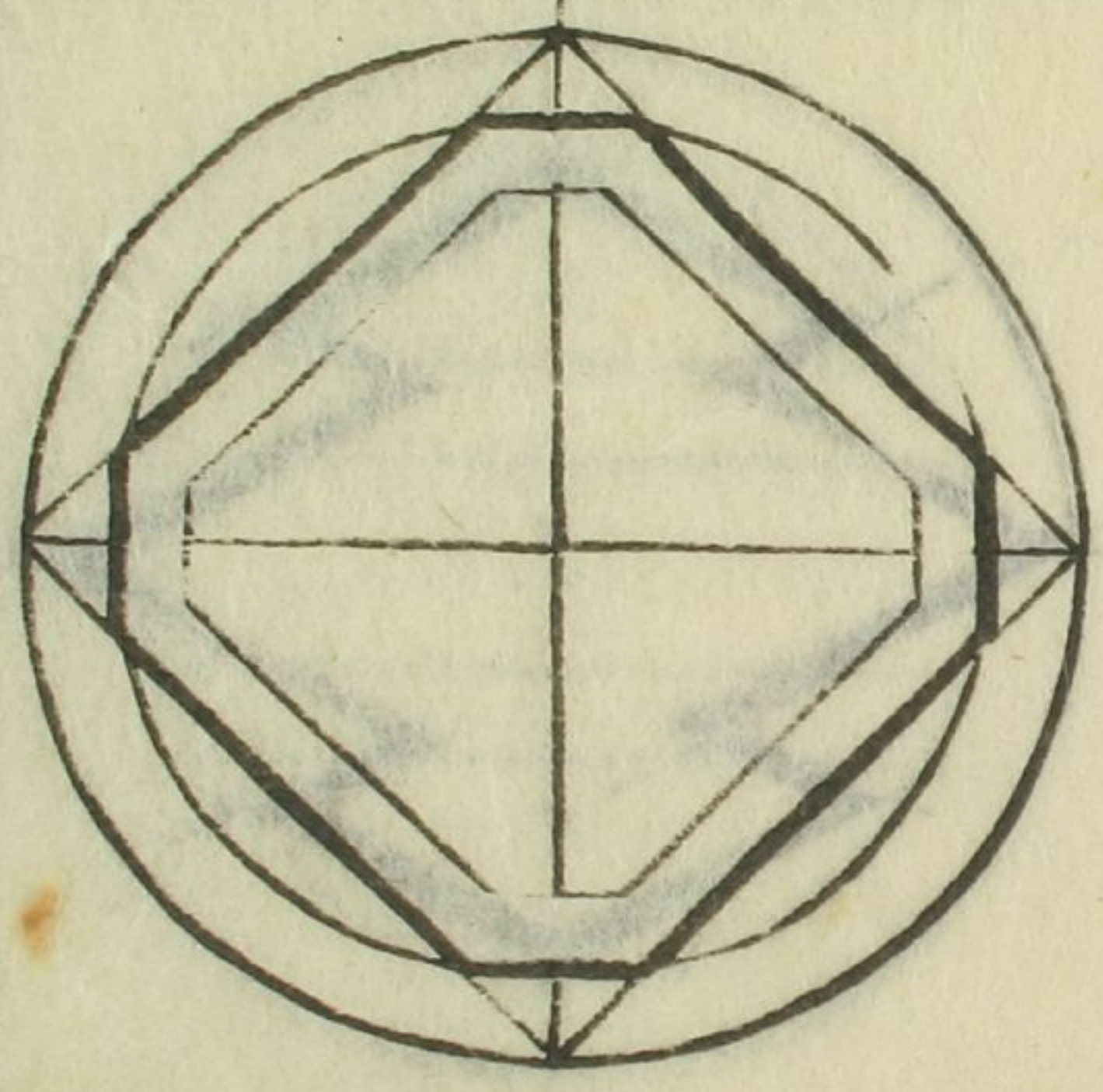
此刻やうに八十二丁をみえつるものは
寺也こつた角のちうとちうなり
刻也也

六角のわき指



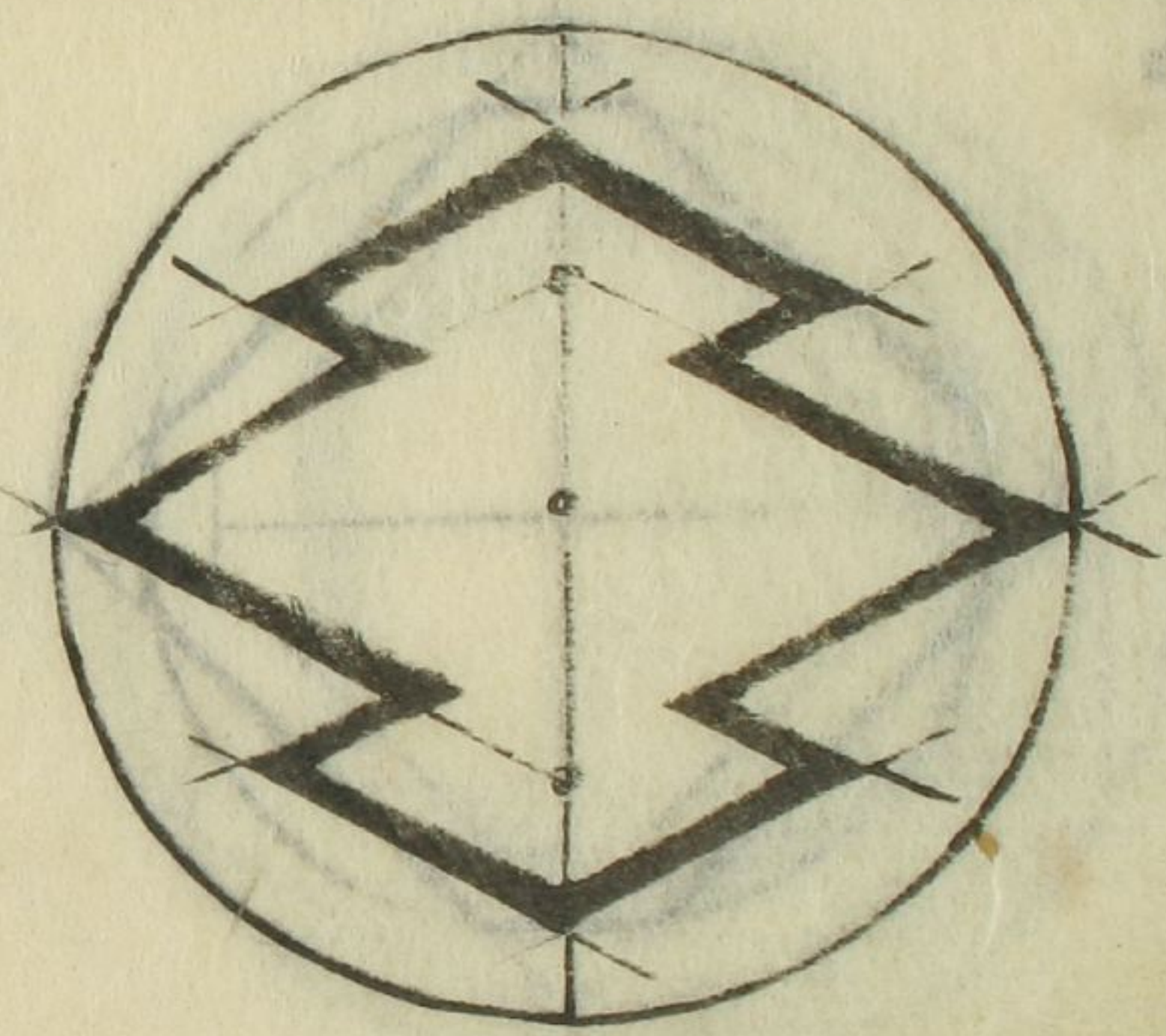
はらりや
くあり 六角のわき指
わのこくくまりのひくこ

はらりや
くあり 六角のわき指
わのこくくまりのひくこ



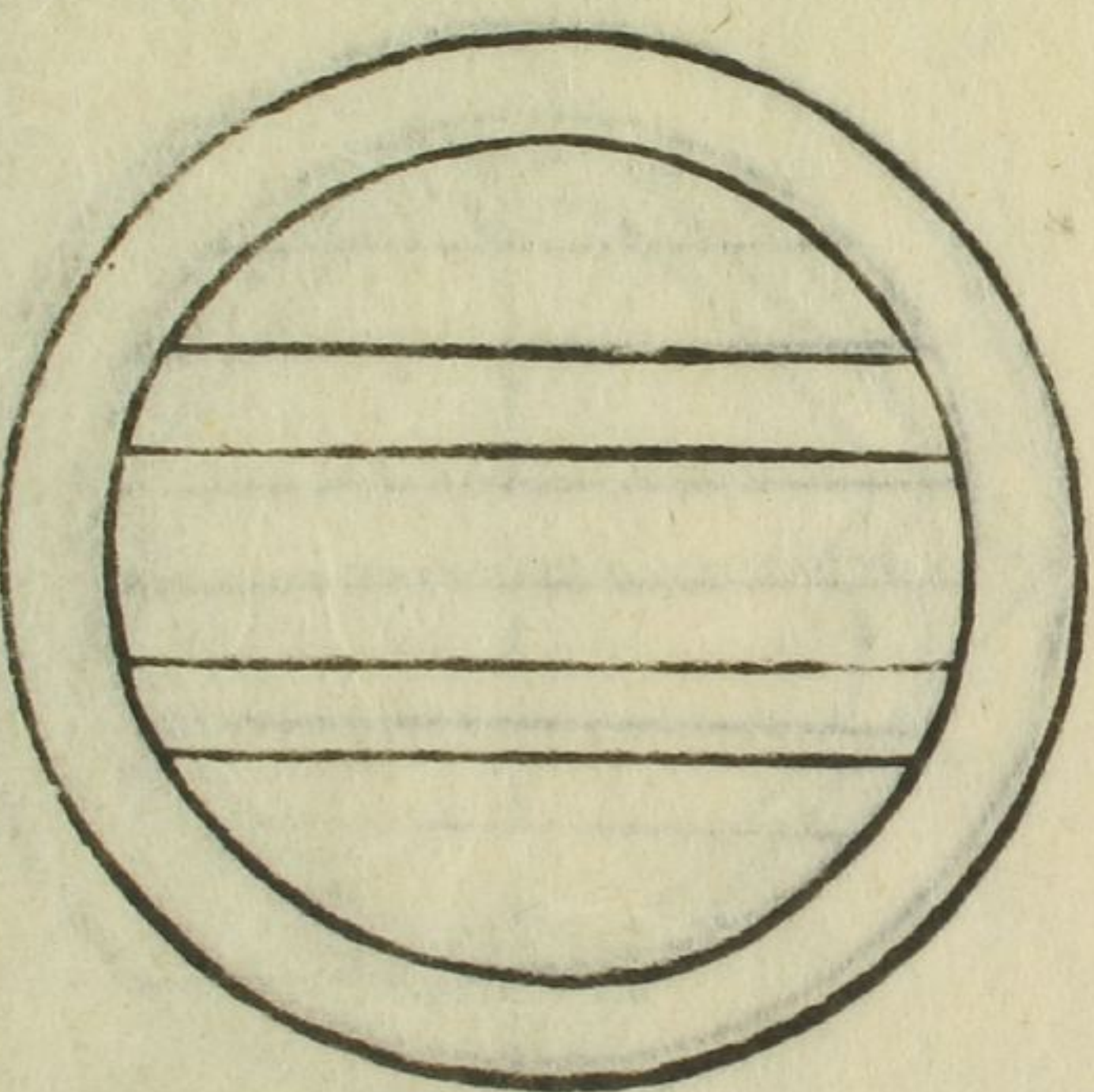
はらりや
くあり 六角のわき指
わのこくくまりのひくこ

まのぐらひハめ薬丸の
 上より下までとぼりよ別



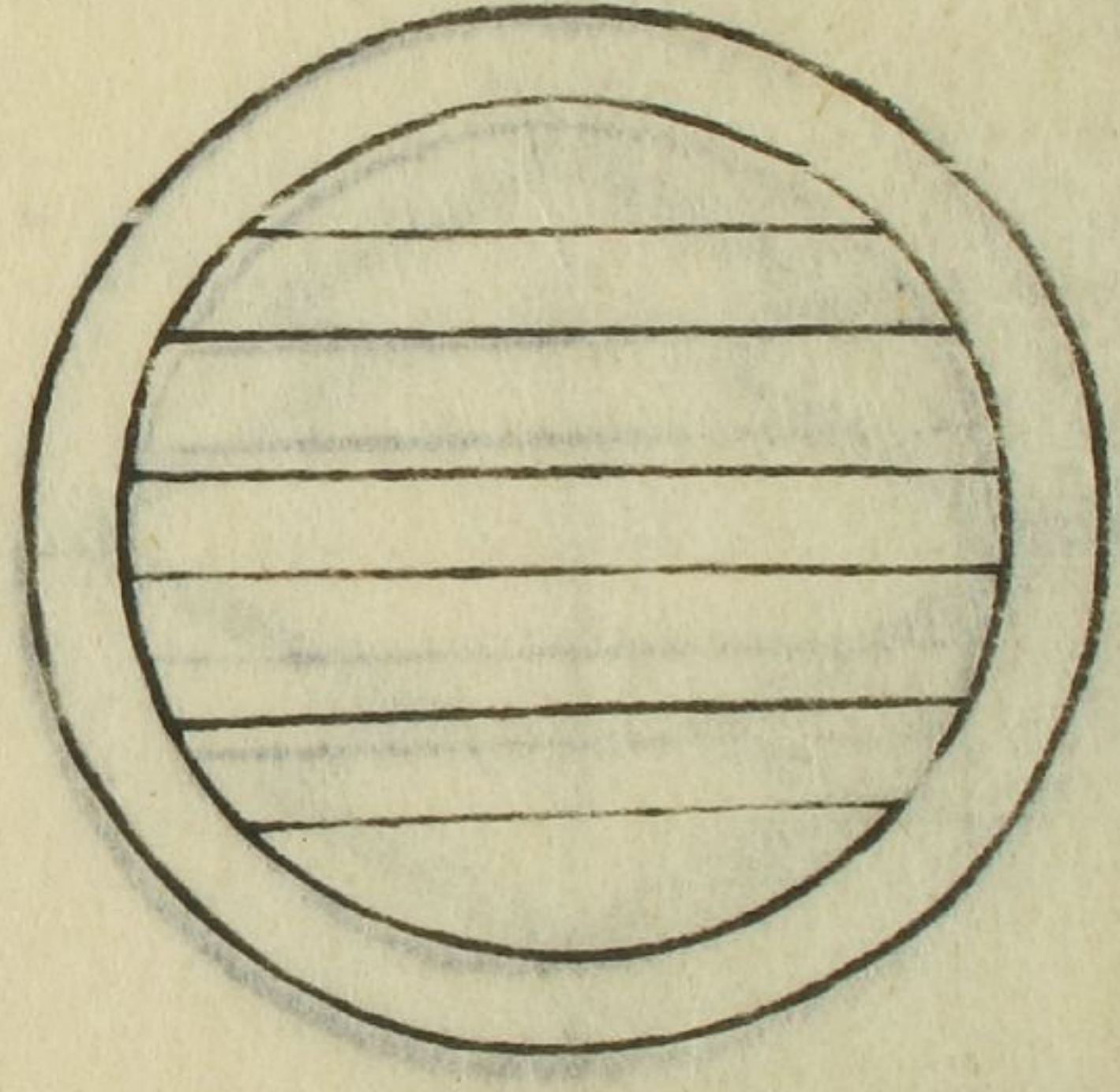
上より下までとぼりよ別
 とのあり

丸にえりハれどくかの
 極のまきその介廻しよて丸
 中の切にさへ上下に糸



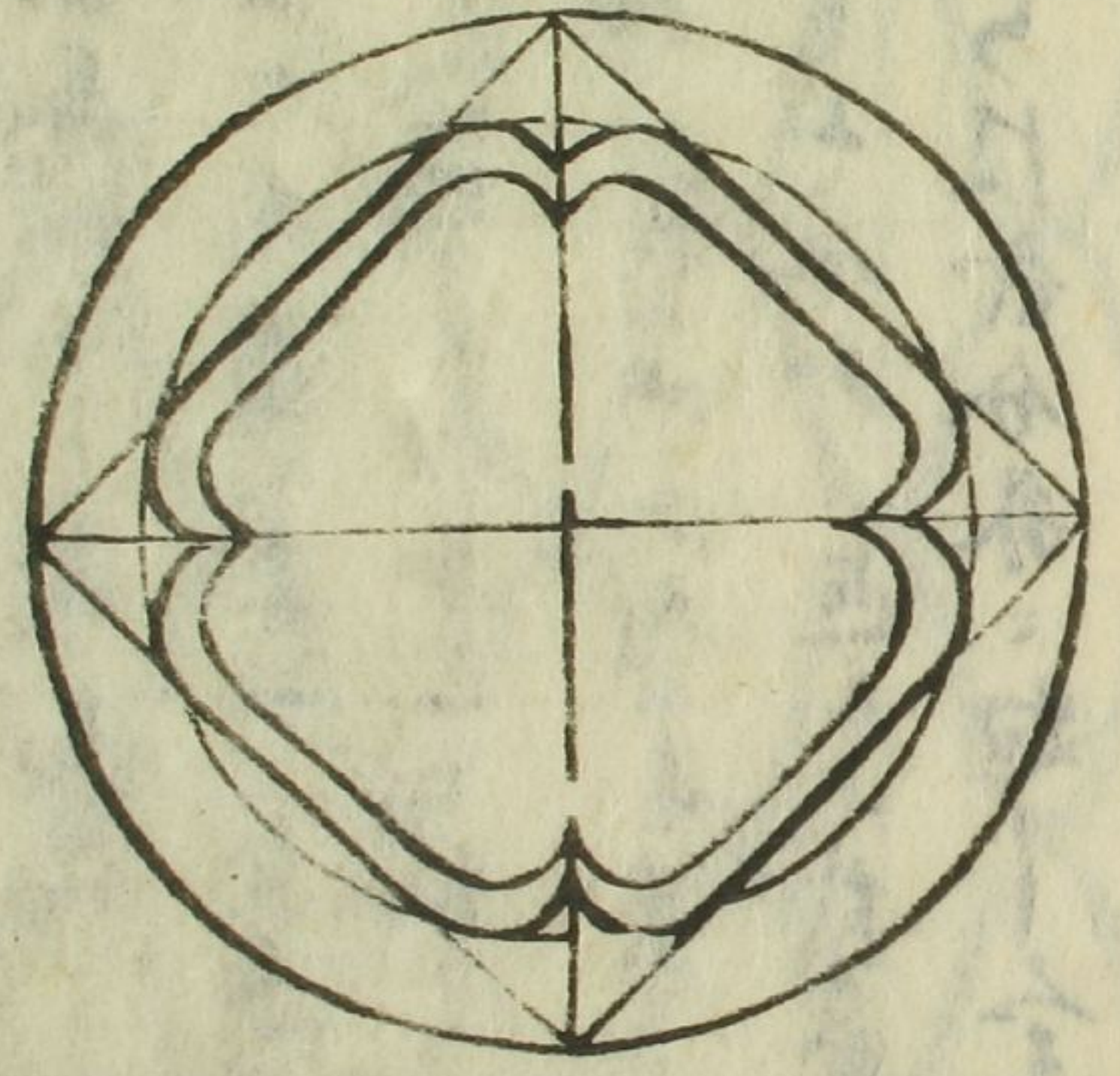
付まきありに分向さき右
 乃めん相しよてえり極丸
 のふとこと大キサのチッ一

丸にこの引乃別居うハ丸
のふとこ此ふんまのりーに
て中乃ふとみとこハ丸

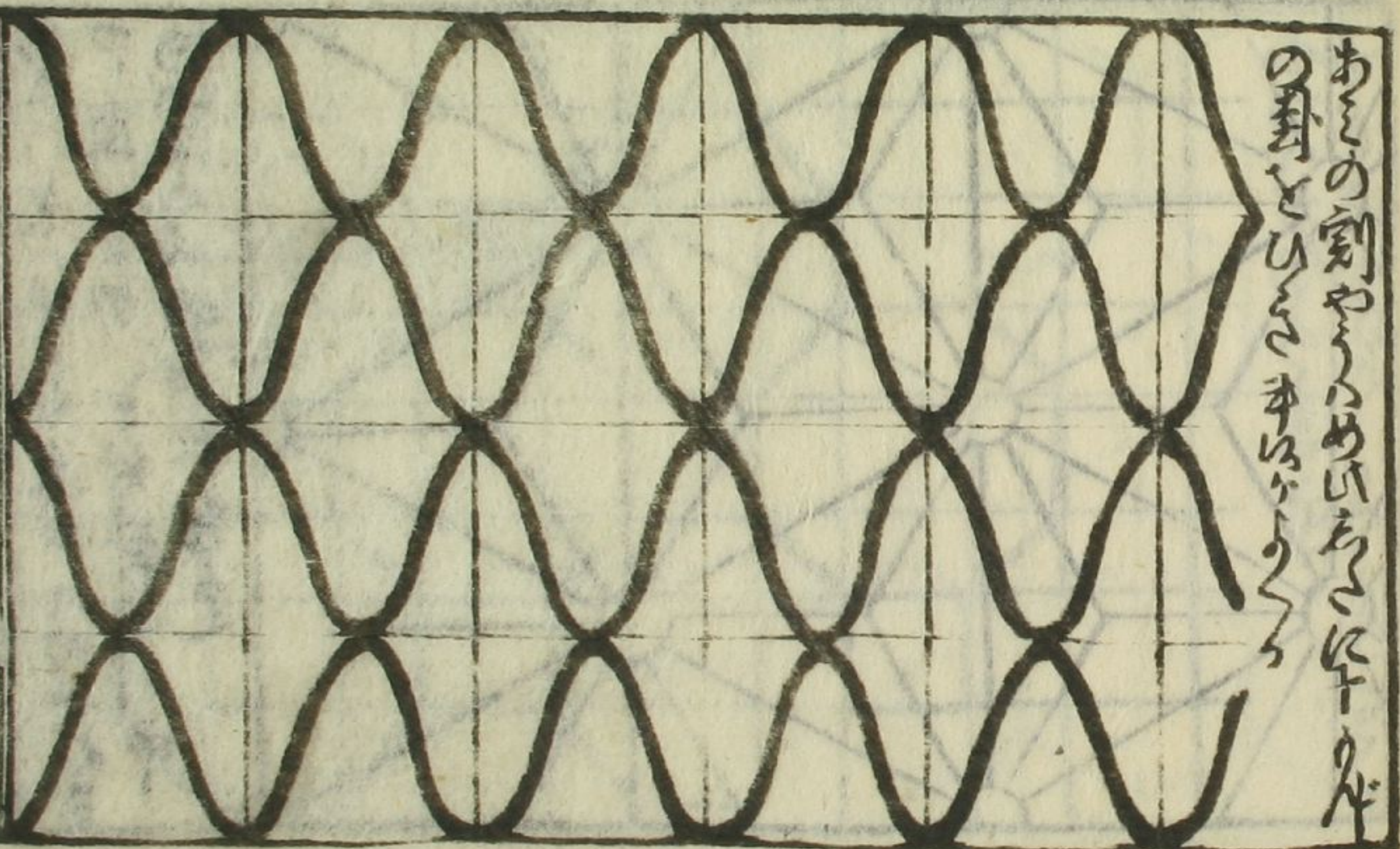


さく下ハ見合てハ丸

折入角ハ別根家



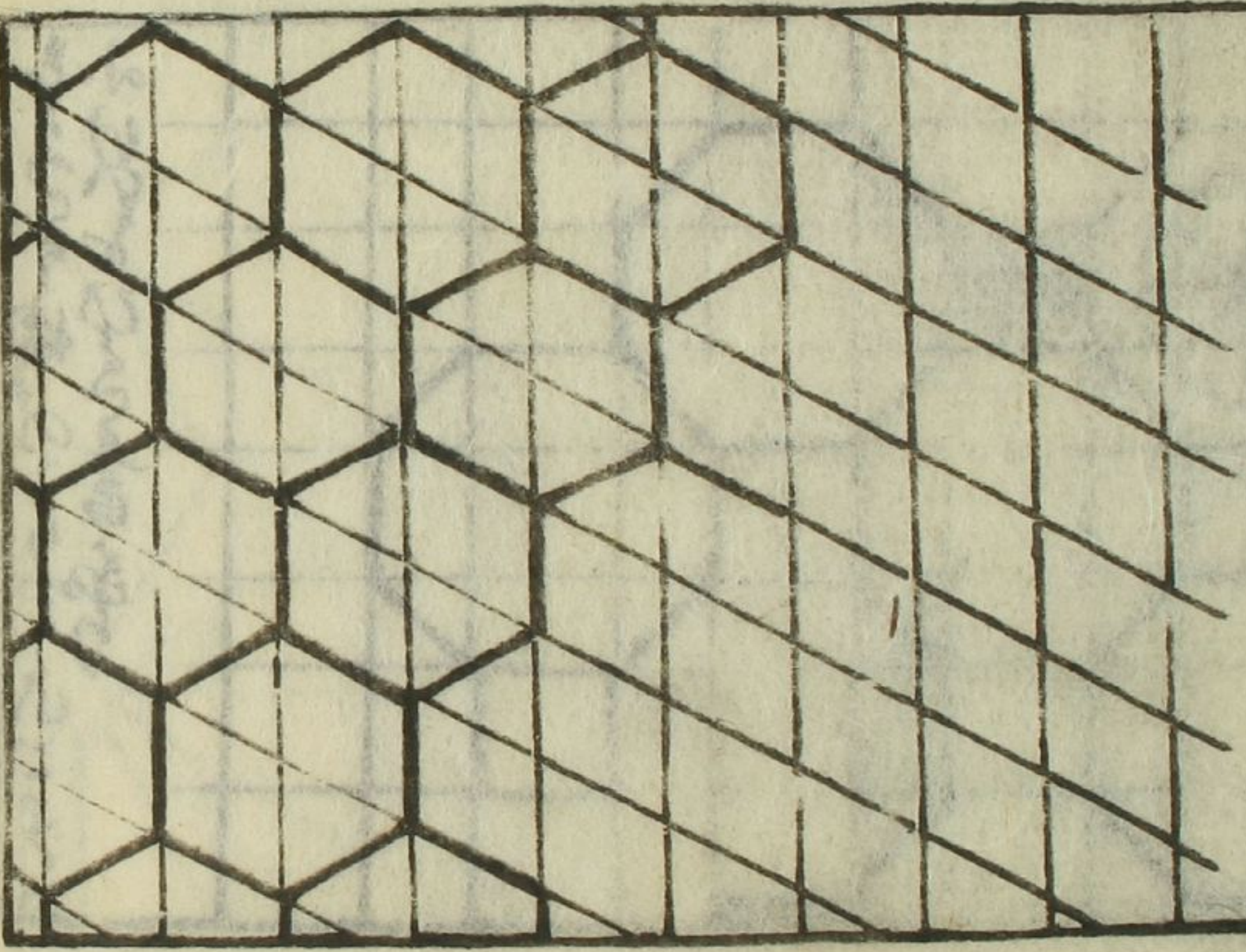
於八角形割振八未生し倍
 割として先きすの波なり
 品島に全し丸丸と向し
 三ヶ丸角の分り其受
 久ハ中しけふなり何れ
 解れ丸中の丸をすめ
 こも分か、回りとす
 らは部分外に廻しを
 角かしかり思ふよんが
 夕しななり



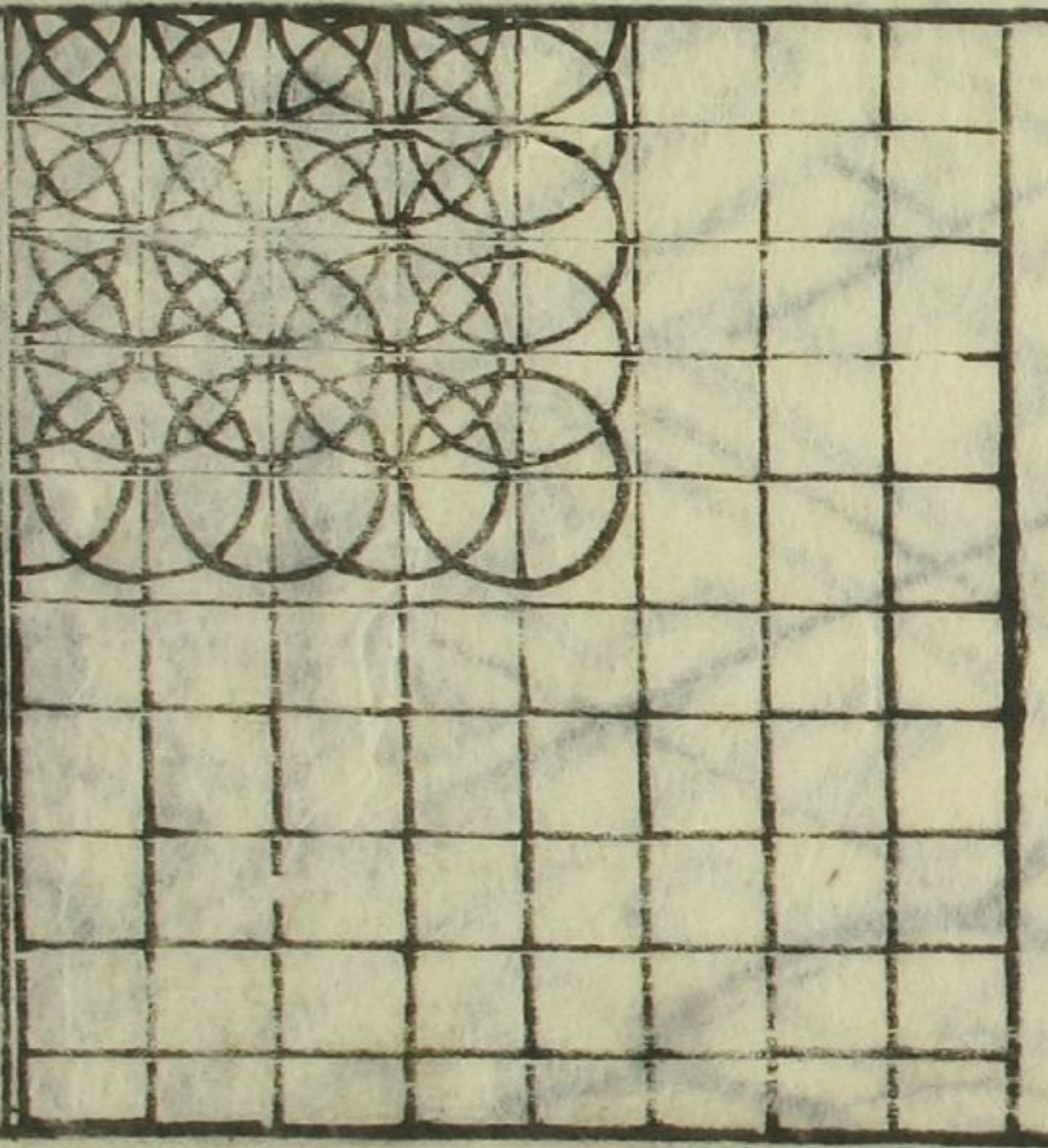
あとの割ちうらめいちの字なり
 の封といふと本はうらめい

書名

海甲のよりなるびんまへ
ひくけらひんまへ
ごまへにまへ



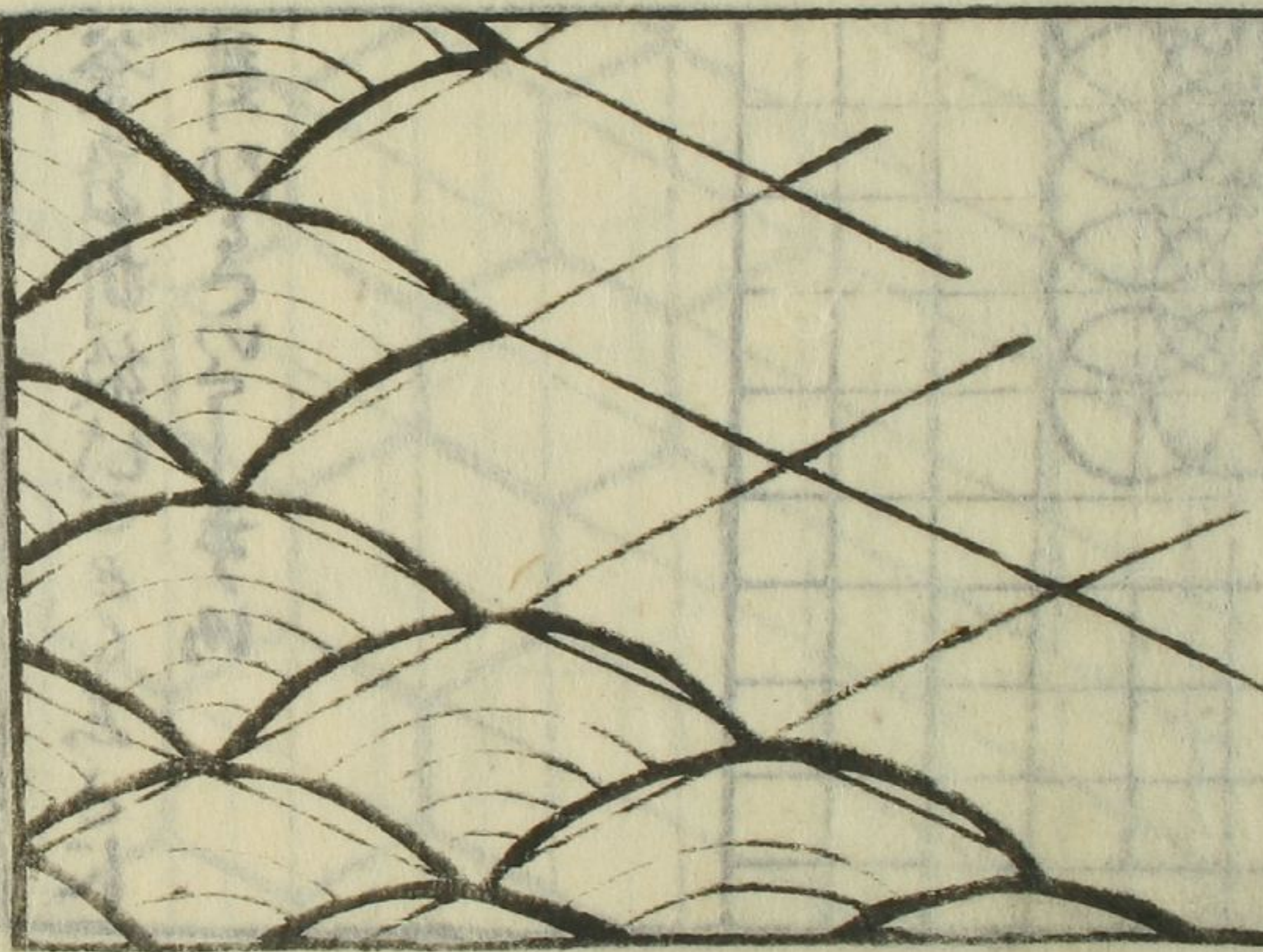
釜を折紋はごまへに
封ひまへに



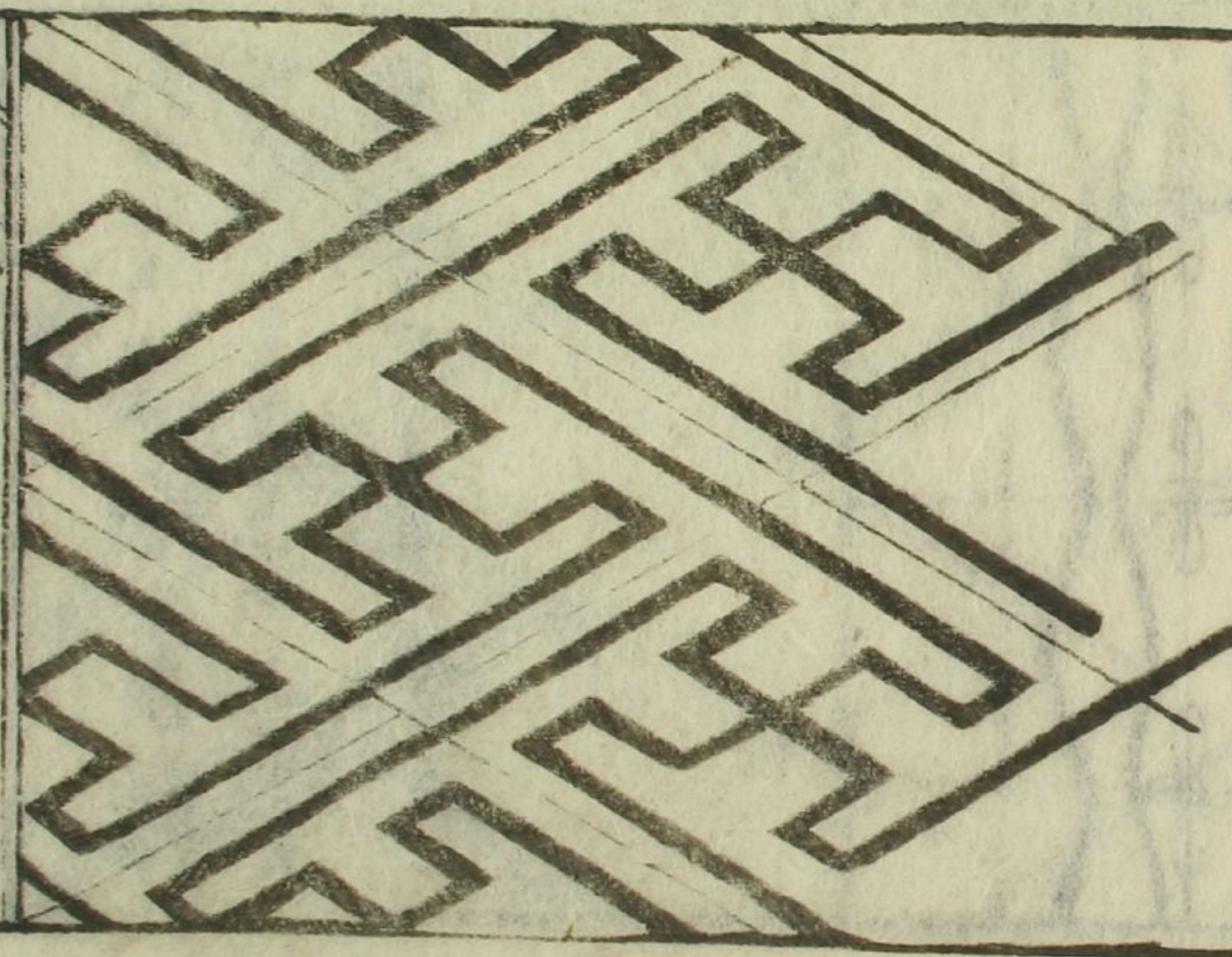
書名

百廿一

世のひさしおぼろけの
こころにけりとして
中へいりて来る

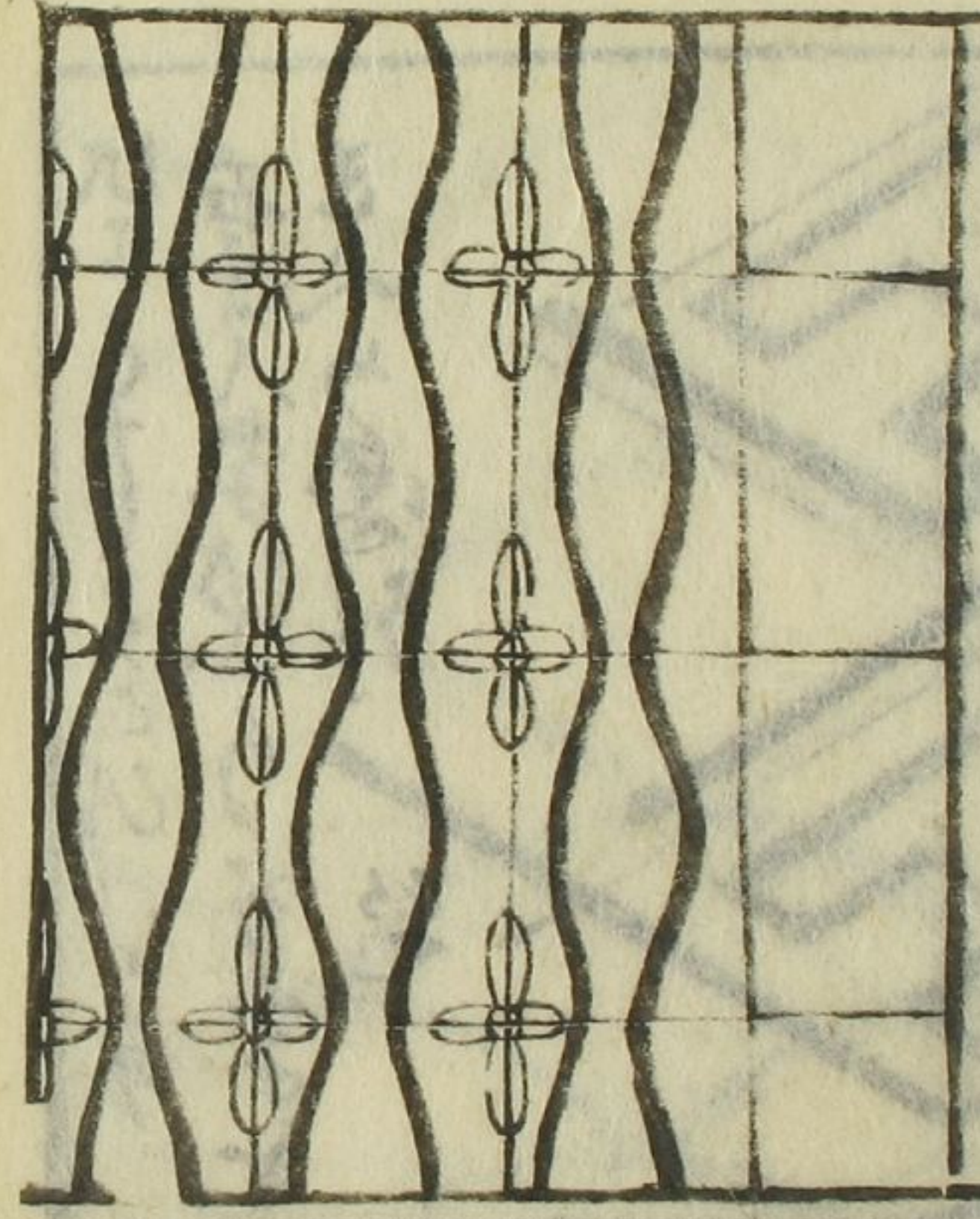


は上へ下へよとひと
右へ左へよとひと
さへりて来る

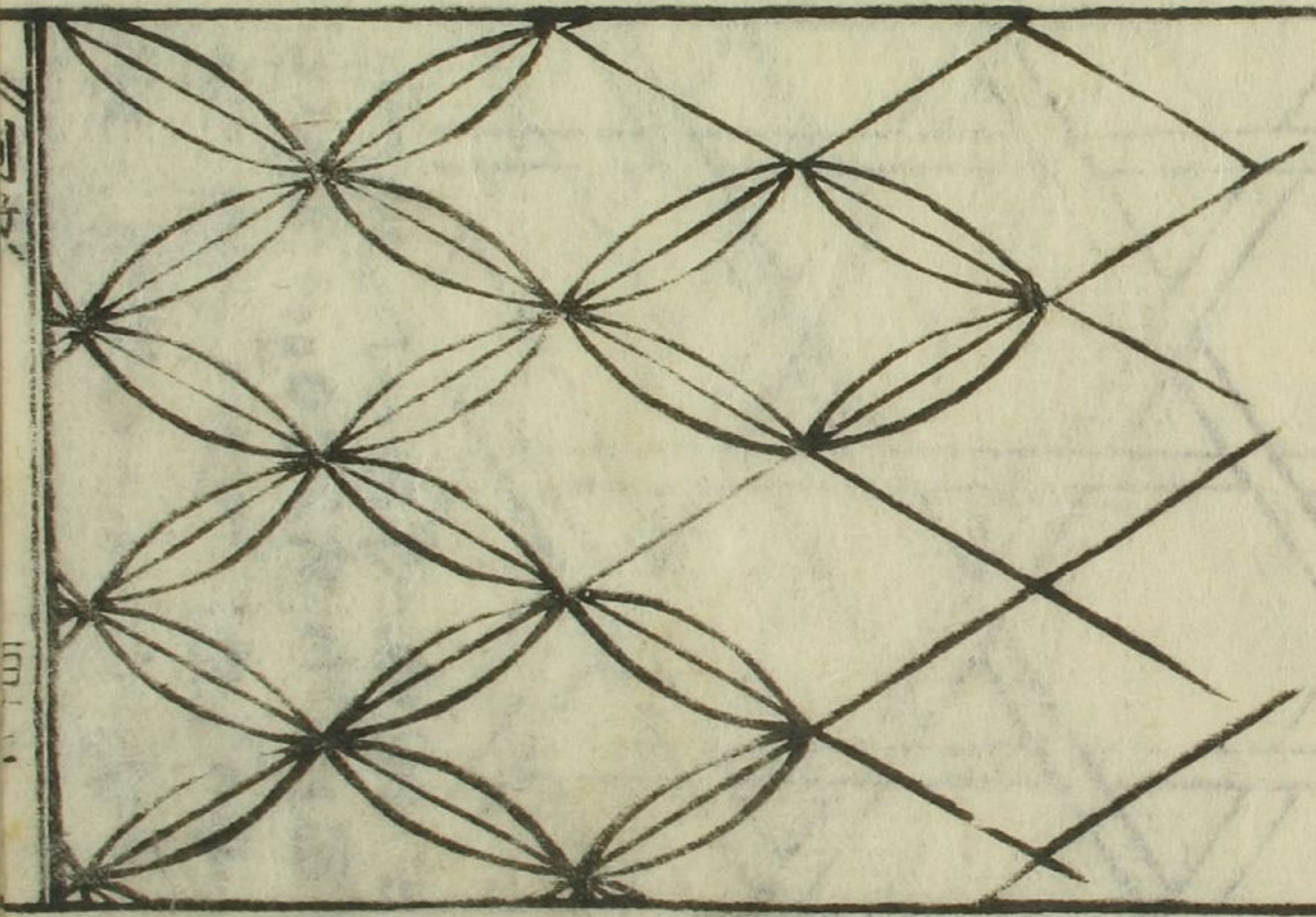


別文

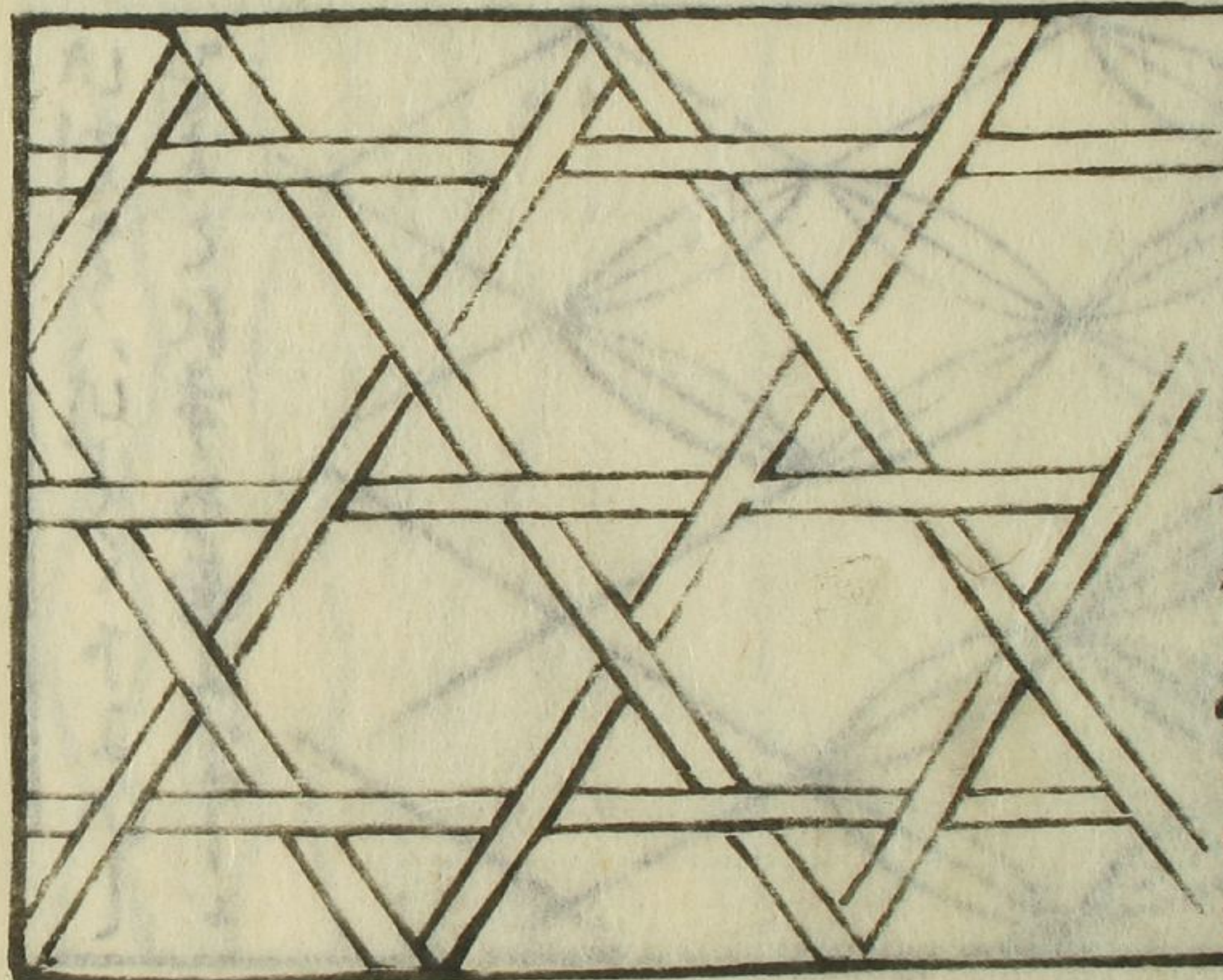
たぐひのふらふら割
かゝいゝゝゝゝゝゝゝゝ
封じのゝゝゝゝゝゝ



け割やうはびとく下よひし
とらこにちりちりちり



茶の割格へせんことをあは
 れく引さしたるに到と事
 のりたもかたの方とせよ日
 こころいふに合めぬのりた



摺板よりやういふことなり
 と事その上、めりすいこ



割紋

百七

萬曆西面鑿一名永代萬年曆

此年代記天地開闢今上皇帝の御代

の太正武徳元年代記九族服志今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

の神代卷の事今上皇帝の御代

文化十三子年十二月

蘭蕙館藏

江戸通油町 霍屋喜右門

同 田所町 霍屋金助

京三奈通寺町西江ノ入 堺屋嘉七

大阪心齋橋通南江ノ四丁目 吉文字屋市右衛門

同心齋橋通傳馬町 塩屋長兵衛

同心齋橋通南久太郎町 塩屋喜助

頼朝公以来 晝夜重寶萬年曆西面摺本

其平年代記 十二卷の吉凶九曜乃星心りや服志令四季

皇帝のうらみ糸に被る星のころや暦乃

中候下候まき思日なみまきぬり奉ねる事

驚頭 墨色小笠 雀峯戊申先生著

定本 此書ハ墨色ノ權輿ヨリスベテ文字ヲ相シ判形ヲ

占スル例ニ至ルテ委ク和漢諸賢ノ占例ヲ奉テ

其奇術詠法ヲサトス字ヲ相シテ今吉凶禍福

ヲ察スルモノ此書ニマカハモアラシ

大阪書林 心齋橋通南久太郎町 塩屋喜助板

